

WX330K 取扱説明書

WX330K

はじめに（安全上のご注意）

目次

ご使用になる前に

基本的な使いかた

文字の入力と設定

アドレス帳の使いかた

メールの使いかた

インターネットの使いかた

カメラの使いかた

データフォルダの使いかた

音／バイブレーションの設定

画面／照明の設定

スケジュールの使いかた

セキュリティ機能の設定

その他の便利な機能

赤外線通信の使いかた

データ通信の使いかた

ウィルコム各種サービス

ソフトウェアの更新

付録

● はじめに

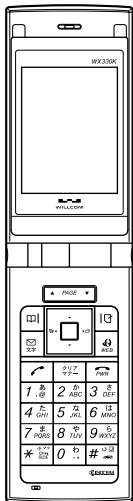
このたびは、「WX330K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に、このWX330K「取扱説明書」および「かんたんマニュアル」を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

● ご注意

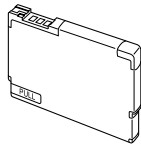
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期してはありますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

● 次のものがそろっているか確認してください

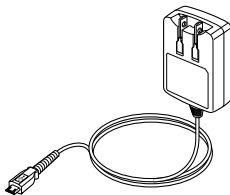
● 本体 (WX330K)



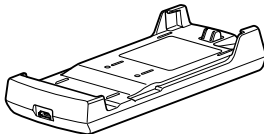
● リチウムイオンバッテリー (LD330K)



● ACアダプタ (AD330K)



● 卓上ホルダ (CH330K)

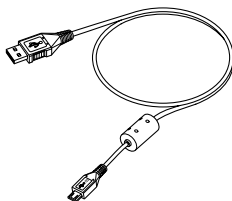


● バッテリーカバー



● USBケーブル

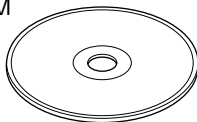
USB (A) オス - USB (Micro-B) オス



● 取扱説明書 (保証書) (本書)

● かんたんマニュアル

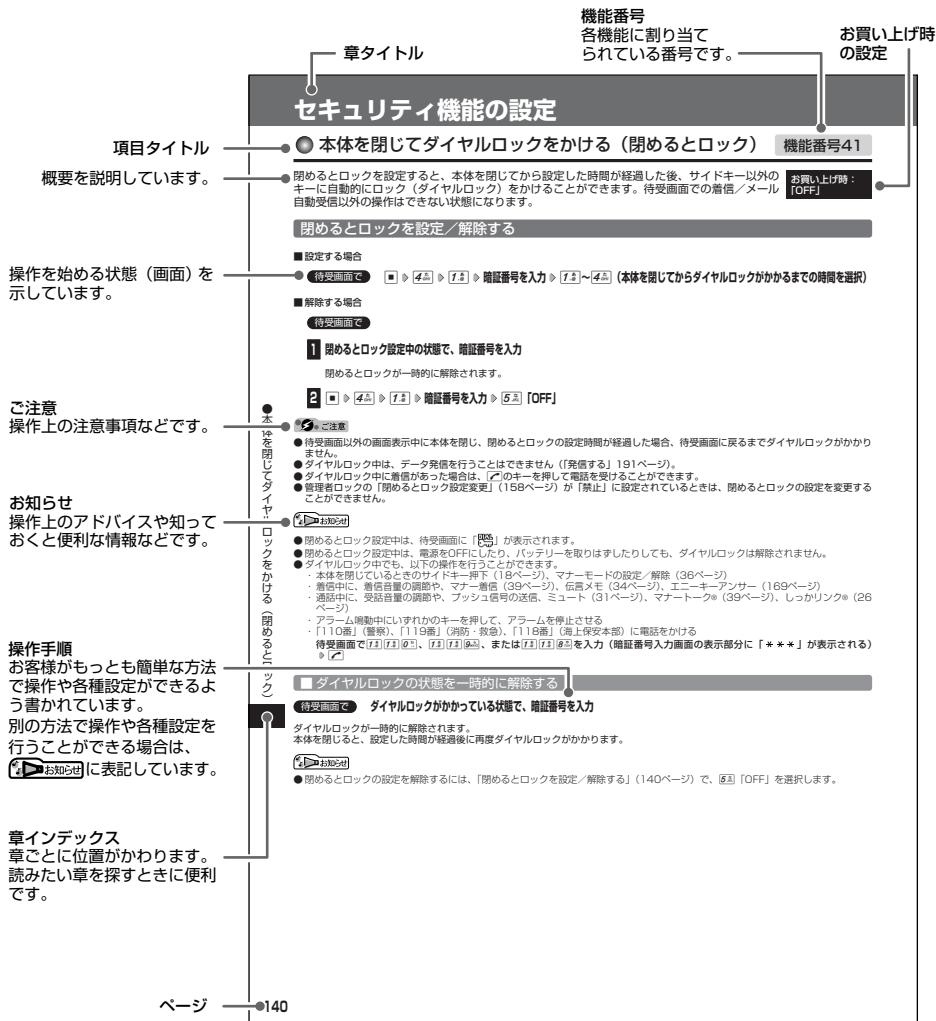
● CD-ROM



万一梱包内容に不足がある場合は、直ちにお買い上げの販売店にご連絡ください。

リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」(200ページ)をご参照ください。

本体以外の付属品については、別売にてお買い求めになれます。お買い求めについては、京セラホームページをご覧ください。京セラテクニカルサービスセンターへご相談ください。






- この「WX330K」『取扱説明書』の本文中においては、「WX330K」を「本機」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- キーの表記について
「WX330K」は本体色によって、キーのデザインが異なります。本書では、本体色「パールホワイト」のキーを表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書では特定の場合を除き、「microSD™メモ리카ード (市販品)」を「microSDカード」と略しています。

● 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、本機を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明


 危険	この表示は「人が死亡または重傷 ¹⁾ を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「人が死亡または重傷 ¹⁾ を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「人が傷害 ²⁾ を負う可能性が想定される内容や物的損害 ³⁾ の発生が想定される内容」を示しています。

¹⁾「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

²⁾「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

³⁾「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行為を禁止する記号			
 禁止	 分解禁止	 水ぬれ禁止	 ぬれ手禁止
行為を指示する記号			
 指示	 電源プラグ		


■ 免責事項について


- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。


本機／バッテリー／充電用機器共通


本機・バッテリー・充電用機器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠ 危険


-  **指示** 必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。
WX330K周辺機器
・ACアダプタ<AD330K>
・バッテリー<LD330K>
・卓上ホルダ<CH330K>
・USBケーブル


-  **禁止** 高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。


-  **禁止** 引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電をしないでください。


-  **禁止** 火の中に投入したり、加熱しないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。


-  **禁止** 加熱用機器（電子レンジなど）や高圧容器に入れてください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

-  **分解禁止** 分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。


-  **禁止** 導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

-  **禁止** 高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

-  **指示** 使用中に煙が出る、においがする、異常な音が出るなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、バッテリーをはずしてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

-  **禁止** 指定以外の電源電圧は使用しないでください。火災や感電などの原因となります。ACアダプタはAC100～240Vを使用し、海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

⚠ 警告

-  **禁止** 通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。



水ぬれ禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートの原因となります。



ぬれ手禁止



指示

水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。けがなどの原因となります。



禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

⚠️ 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、本機がパイプブレーク設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。



禁止

外部から電源が供給されている状態の本機・バッテリー・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

本機について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠️ 危険



禁止

自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。



禁止

自動車内で使用する場合は、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



指示

本機のメインディスプレイ部には強化ガラスを使用しています。落下等の衝撃や無理な力を加えると、破損するおそれがありますので、万一、破損してしまった場合は、破損箇所へは手や足などの身体の一部を触れないでください。けがの原因となります。万一、破損してしまった場合はそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



指示

航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内でのPHSの使用は法律で禁止されています。



禁止

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
 - ・手術室・集中治療室（ICU）・冠動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
 - ・病棟内では、PHSの電源を切る。
 - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
 - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」{現電波環境協議会}）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12～13年度に調査が行なわれ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。



指示

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）



指示

通話・メールなどするときには周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。



指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに本機の使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。本機の電源を切って、安全な場所へ移動してください。

⚠️ 警告



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合は水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。



禁止

本機の落下や本機に無理な力がかかったことにより本機が破損し、または電話機内部が露出した場合、破損部および露出部に手を触れないでください。感電したり、けがをすることがあります。そのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

! 心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

⊘ 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

⊘ カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。

⊘ 赤外線ポートを目に向けて赤外線通信を行わないでください。視力障害を起こす原因となります。

! 通常は平型イヤホンマイク端子カバー・USB端子カバー・バッテリーカバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

! 注意

⊘ ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。

! 本体を閉じるときは、手などをはさまないように閉じてください。けがの原因となります。

! 本体を開くときはヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。けがの原因となります。

⊘ キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、はさんだりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

⊘ microSDカード（市販品）挿入状態から、無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

⊘ microSDカード（市販品）は、指定品以外を使用しないでください。故障・内部データ消失の原因となります。指定品については、京セラのホームページをご覧ください。

⊘ microSDカード（市販品）の取り付け、取りはずしの際、急に指を離したりせず、指定の方向に最後まで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。カードが勢いよく飛び出し、けが・カード破損の原因となります。

! ディスプレイ部に挟んでいる保護シートは、はずしてからご使用ください。

⊘ 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。


(使用箇所)	<ul style="list-style-type: none"> ・ (使用材料) ・ (表面処理)
外装ケース (Front側)	<ul style="list-style-type: none"> ・ PA樹脂 (ガラス繊維含有) ・ アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース (Rear側)	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC樹脂 (ガラス繊維含有) ・ アクリル系UV硬化塗装処理
ウィンドウパネル部 (メイン)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強化ガラス ・ -
ウィンドウパネル部 (サブ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ アクリル樹脂 ・ 化学硬化処理
フロントジョグキー	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC/ABS樹脂 ・ メッキ処理
発信・通話キー、電源・終了キー、ダイヤルキー、クリア/マナーキー、アドレス帳キー、マイオリジナルキー、メールキー、Operaキー	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC樹脂 ・ アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー、ページアップキー/ページダウンキー、センターキー	<ul style="list-style-type: none"> ・ ABS樹脂 ・ メッキ処理
ネジキャップ (メインディスプレイ下部)	<ul style="list-style-type: none"> ・ PET樹脂 ・ -
ネジキャップ背面	<ul style="list-style-type: none"> ・ エラストマ樹脂 ・ -
USB端子カバー/平型イヤホンマイク端子カバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ エラストマ樹脂 ・ アクリル系UV硬化塗装処理
上下メッキパーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC樹脂 ・ アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジキャップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ABS樹脂 ・ メッキ処理
microSDカバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC樹脂/エラストマ樹脂 ・ アクリル系UV硬化処理
充電端子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黄銅 ・ 金メッキ (下地: ニッケル)
モールドクッション	<ul style="list-style-type: none"> ・ アクリルウレタン樹脂 ・ -
マクロ撮影切替スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ POM ・ -
カメラウィンドウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ アクリル樹脂 ・ 化学硬化処理
赤外線ポート窓部	<ul style="list-style-type: none"> ・ PC樹脂 ・ -


⊘ 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かれないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。


バッテリーについて


共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。


⚠ 危険


 バッテリーの（+）と（-）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。バッテリーがショートし、過大な電流が流れ、破裂・発火・発熱の原因となります。


 バッテリーを本機に装着するときは、（+）（-）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。


 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

 直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。また万が一近くに火気がある飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。


 漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万が一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。


⚠ 警告


 内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

 バッテリーを水やベットの尿などの液体で濡らさないでください。また、濡れたバッテリーは使用や充電をしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。誤って水などに濡れた場合はそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

⚠ 注意

 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。


 不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。


 バッテリーの取り付け／取りはずしの際に無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。バッテリーまたはバッテリーカバーが破損するなどし、けがの原因となります。

充電用機器について


共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。


⚠ 危険


 所定の時間を超過しても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。


 雷が鳴り出したらACアダプタや卓上ホルダに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。


⚠ 警告


 指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。


 ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。


 充電時以外は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。


 ACアダプタの電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。


 水やベットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合は直ちにACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。


 充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。

 コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。

 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。

 お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

 ACアダプタの電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。

 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

● 取扱上のお願い

本機／バッテリー／充電用機器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になつたりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源／充電端子、USB端子部をとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ペン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。

本機について

- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときや使用中は、ヒンジ部(つなぎ目)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となる場合があります。
- 本機のメインディスプレイには透明度の高いガラス素材(強化ガラス)を使用しているため、表面に曇りや手あか、ほこりなどによる汚れが目立つ場合があります。その際は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けないようにご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声を聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。

- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を開いたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、閉じたときにキー操作ができなくなる場合があります。また、本機が損傷するおそれがあります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

バッテリーについて

- 本機のバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
- バッテリーの「PULLタブ」を引っ張り、バッテリーのシールを剥がさないでください。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境でのご使用は、バッテリーが膨らんだり、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- バッテリーには寿命があります。著しく膨らんだり、充電しても機能が回復しない場合は、寿命ですので、指定の新しいバッテリー(LD330K)をご購入ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。



Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターなど、またはリサイクル協力店などをお持ちください。充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

microSDカード(市販品)について

- 正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないmicroSDカードを利用することができません。
- 端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- 曲げたり、折ったりしないでください。
- 長時間お使いになった後、取りはずしたmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- 静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込むと窒息、けがの原因となります。
- 腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- 使用しなくなったmicroSDカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊した上で処分することをおすすめします。
- microSDカードに保存したデータは、パソコンや他のメディア(FD・MO・CD-R/Wなど)にバックアップしてください。microSDカードの破損などにより、保存したデータが消失したことによる損害について、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電用機器について

- ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 本機の充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえでご覧ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているかご確認ください。
- 故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

- お客様が本機で撮影／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむ目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者に無断でこれらの行為を行うと、「著作権侵害」「著作人権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

暗証番号について

- 暗証番号を必ずご確認ください。**お買い上げ時：「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます（「暗証番号を変更する」145ページ）。**
- 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

暗証番号

--	--	--	--

- 暗証番号は、セキュリティ（閉めるとロック／着信拒否／操作ロック／シークレットモード／暗証番号変更／本体リセット、リモートロック）、全件削除、ソフトウェア更新等の機能をご利用いただく際に必要となります。

リモートロックのパスワードについて

- リモートロックのパスワード（147ページ）は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4～8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

パスワード

--	--	--	--	--	--	--	--

管理者用暗証番号について

- 管理者用暗証番号を必ずご確認ください。**お買い上げ時：「12345678」が設定されていますが、お客様が必要に応じて管理者用暗証番号を変更することができます（「管理者用暗証番号を変更する」152ページ）。**
- 管理者用暗証番号は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4～8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

暗証番号

--	--	--	--	--	--	--	--

- 管理者用暗証番号は、管理者ロックの機能をご利用いただく際に必要となります。

● 携帯電話／PHS端末のリサイクルについて



モバイルリサイクルネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力ください。

携帯電話／PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機、バッテリー、充電用機器をブランド／メーカーを問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

● ご注意

- 回収した電話機、バッテリー、充電用機器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。


● microSDカード（市販品）を使う

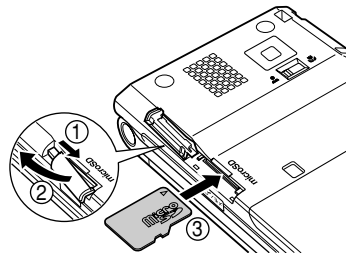
- microSDカードは、本機の外部メモリとして使用できます。撮影したフォトやアドレス帳、スケジュールなどのバックアップや、データ移動が可能になります。
- 本機には、microSDカードおよびmicroSDアダプタは同梱されていません。市販品のmicroSDカードおよびmicroSDアダプタをご購入いただき、ご利用ください。
- 本書で記載しているmicroSDカードの最大保存件数や最大保存容量は、使用するmicroSDカードや使用状況により異なります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDカードは、京セラのホームページをご覧ください。
- microSDカード内のデータ読み出し中や書き込み中は、microSDカードを取り出したり、振動・衝撃を与えたり、本機の電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。故障や内部データ消失の原因になります。ご注意ください。

microSDカードの取り付け／取りはずし

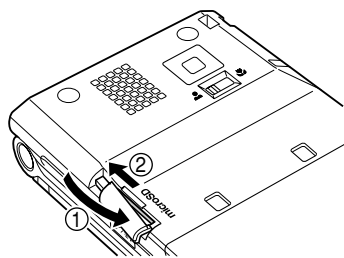
■ microSDカードを取り付ける場合

- 1 microSDカードスロットカバーを開く
- 2 microSDカードスロット部の刻印の向きに合わせ、ロックするまで差し込む

メインディスプレイのピクト表示エリアに「」が表示されていることを確認します。



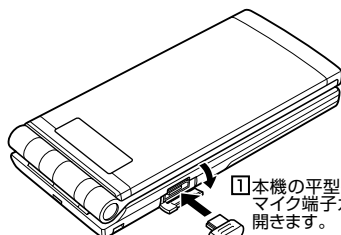
- 3** microSDカードスロットカバーを矢印の方向に押し込んでから閉じる



■ microSDカードを取り出す場合

- 1** microSDカードスロットカバーを開き、microSDカードを軽く押す
- 2** microSDカードが手前に少し出てきたら、引き抜く
- 3** microSDカードスロットカバーを閉じる

● 平型イヤホン（市販品）を使う



- 1** 本機の平型イヤホンマイク端子カバーを開きます。
- 2** 図のようにイヤホンのコネクタを平型イヤホンマイク端子部にしっかりと差し込みます。

● **注意**

- 平型イヤホンを平型イヤホンマイク端子部から引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ご使用後は平型イヤホンマイク端子カバーをしっかりと閉じてください。水分やほこりが侵入すると故障の原因となります。

● 目次

はじめに	
次のものがそろうているか確認してください	
本書の読みかた	1
安全上のご注意	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
表示の説明	2
図記号の説明	2
凶責事項について	2
本機 / バッテリー / 充電用機器共通	2
本機について	3
バッテリーについて	5
充電用機器について	5
取扱上のお願ひ	6
本機 / バッテリー / 充電用機器共通	6
本機について	6
バッテリーについて	6
microSDカード (市販品) について	6
充電用機器について	7
カメラ機能について	7
著作権 / 肖像権について	7
暗証番号について	7
リモートロックのパスワードについて	7
管理者用暗証番号について	7
携帯電話 / PHS端末のリサイクルについて	8
microSDカード (市販品) を使う	8
microSDカードの取り付け / 取りはずし	8
平型イヤホン (市販品) を使う	9

● ご使用になる前に 14

各部の名称と機能	14
メインディスプレイの見かた	16
サブディスプレイの見かた	18
キー操作の基本	19
カーソルを動かして選択 / 確定する (フロントジョグキー / センターキー)	19
数字キーを使って項目を選択する (ダイヤルキー)	19
一つ前の画面に戻る / 操作を中止する (クリアキー / 電源 / 終話キー)	19
ページをめくる (ページアップキー / ページダウンキー)	20
ソフトキーの操作について	20
ご使用前の準備	21
バッテリーの充電について	21
充電する	22
卓上ホルダ (CH330K) を使って充電する	22
ACアダプタ (AD330K) を使って充電する	22
パソコンとUSBケーブルを使って充電する (USB充電) (機能番号71)	23
電源をON / OFFにする	24
時計を設定する (日時設定) (機能番号51)	24
自動時刻補正を行う (自動時刻補正) (機能番号52)	25
時計に日付を表示させる (ピクト時計) (機能番号53)	25

● 基本的な使いかた 26

電話をかける	26
電話番号を入力してかける	26
発信履歴 / 着信履歴から電話をかける (機能番号13)	27
発信履歴画面 / 着信履歴画面のメニューを使う	28
スピードダイヤルを使う	29
スピードダイヤルで電話をかける	29
スピードダイヤルでWebページにアクセスする	29
自分の電話番号を相手に通知する (発信者番号通知) (機能番号15)	30
国際電話をかける	30
本機から海外へかける場合	30
海外から日本国内の本機へかける場合	30
電話を受ける	31
通話中に保留する (ミュート)	31
通話中にプッシュ信号を送る	32

マイオリジナルを使う	33
音声メモ / 伝言メモを使う	34
通話中に相手の声を録音する (音声メモ)	34
電話に出られないときに応答して相手の声を録音する (伝言メモ)	34
伝言メモを設定 / 解除する (伝言メモ設定) (機能番号61)	34
伝言メモの応答メッセージを録音する (応答メッセージ録音) (機能番号62)	35
応答メッセージを設定する (応答メッセージ選択) (機能番号63)	35
応答時間を設定する (伝言メモ応答時間) (機能番号64)	35
音声メモや伝言メモを再生 / 削除する	35
マナーモードを設定 / 解除する (マナーモード)	36
モードを選択して設定する	36
オリジナルマナーを登録する (オリジナルマナー編集)	37
安全運転モードを設定 / 解除する (安全運転モード)	38
応答先を設定する (機能番号65)	38
小さな声で話せるように設定 / 解除する (マナートーク®)	39
着信中に着信音をバイブレータに切り替える (マナー着信)	39
通話中に受話音量を調節する	39
サイドキーの操作を無効にする (サイドキー操作無効)	39

● 文字の入力と設定 40

文字を入力する	40
文字入力モードの切り替え	40
各キーに割り当てられた文字について	40
ダイヤルキーで入力する	41
漢字に変換する	41
文字入力メニューを使う	42
記号 / 定型文 / 絵文字 / 顔文字を入力する	42
文字をコピー / カット / 貼り付けする	43
定型文を編集する (定型文登録) (機能番号84)	43
顔文字を編集する (顔文字登録) (機能番号85)	44
よく使う単語を登録 / 編集 / 削除する (ユーザ辞書) (機能番号81)	44
予測変換を設定する (予測変換設定) (機能番号82)	45
学習情報を削除する (学習内容リセット) (機能番号83)	45
辞書データを登録 / 解除する (オプション辞書登録) (機能番号86)	45

● アドレス帳の使いかた 46

アドレス帳に登録する	46
アドレス帳の各項目を登録する	46
音声着信 / メール受信時の音とLED色を設定する	48
他の機能からアドレス帳に登録する	48
アドレス帳を呼び出す	49
表示方法について	49
1画面表示 / 1行表示 / 詳細画面のメニューを使う	50
アドレス帳を検索する	51
アドレス帳から発信する	51
アドレス帳の各種設定をする	52
グループを設定する	52
アドレス帳を呼び出すときの検索方法を設定する	52
アドレスカード (vCard形式) について	53
アドレス帳のデータ (vCard) を データフォルダへコピーする	53
Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する	53
データフォルダのアドレスカード (vCard) を アドレス帳に登録する	53

●メールの使いかた	54	Operaブラウザについて	82
はじめてEメールを使うときは	54	表示モード	82
オンラインサインアップをする	54	Operaブラウザの基本操作	83
Eメール/ライトメールについて	55	Operaブラウザの起動と終了	83
Eメール(テキストメール/装飾メール)について	55	Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする	83
(ウィルコム)のEメール	55	Operaブラウザを終了する	83
Eメール機能の仕様	55	Operaブラウザでの主なキー操作について	84
ライトメールについて	55	Operaブラウザの表示モードを切り替える	85
ライトメール機能の仕様	55	ダウンロードのしかた	85
メールメニューについて	56	ブックマークについて	86
Eメール(テキストメール/装飾メール)を作成して送信する	57	表示中のWebページをブックマークに登録する	86
To(宛先)を入力する	58	ブックマークに登録したWebページにアクセスする(ブックマーク一覧)	86
Sub(件名)を入力する	58	Webページ上の情報を利用する	87
データを添付する	59	Opera(WEB)メニューについて	88
メールの本文を入力する(テキストメール)	60	Operaブラウザのメニューについて	88
メールの本文を装飾する(装飾メール)	60	URLを入力または入力履歴からアクセスする	89
テンプレートを利用する	62	Webページ表示中のメニューについて	89
作成した装飾メールをテンプレートとして保存する	62	Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する	90
公式サイトからテンプレートをダウンロードする	62	保存ページから表示する	90
テンプレートを読み込んで装飾メールを作成する	62	Webページから移動する	91
Eメールをライトメールに切り替える	62	ブックマーク一覧について	92
作成したEメールを送信待ち保存/下書き保存する	63	ブックマーク一覧画面のメニューを使う	92
下書きEメールを編集して送信する	63	ブックマークを編集する	93
送信待ちEメールをまとめて送信する	63	Operaブラウザの環境設定	94
ライトメールを作成して送信する	64	Opera(WEB)メニューからの環境設定	94
アニメーション絵文字を入力する	64	Webページ表示中の環境設定	96
ライトメールをEメールに切り替える	64	Webページの新着情報を確認する(RSSリーダー)	97
作成したライトメールを下書き保存する	65	ユーザー登録をする	97
下書きライトメールを編集して送信する	65	RSSフィードに登録する	97
●メールを受信/返信/転送する	65	RSSリーダーを使う	98
受信したメールを読む	65	登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする	98
メールを自動的に受信して読む	65	RSSフィード一覧画面のメニューを使う	99
受信BOXから受信したメールを読む	66	RSSフィードの管理をする	99
サーバーにEメールがあるかどうかを確認する	66	ダイヤルアップを設定する	100
添付ファイルを表示/再生/保存する	67	ダイヤルアップを設定/解除する(ダイヤルアップ設定)	100
受信したEメールに返信する	67	(機能番号93)	100
受信したライトメールに返信する	68	●カメラの使いかた	102
受信したEメールを転送する	68	カメラ撮影の準備をする	102
受信したライトメールを転送する	68	撮影する	104
受信/送信/未送信メール詳細表示画面の差出人や宛先を利用する	68	撮影する	104
Eメールの差出人や宛先をアドレス帳に登録する	68	スーム機能を使う	104
ライトメールの差出人や宛先を利用する	69	明るさを調整する	104
メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する	69	連続撮影する	105
●メールを管理する	70	マクロ(接写)撮影する	105
受信BOX(フォルダ表示)画面のメニューを使う	70	セルフタイマーで撮影する	105
受信メールを自動的にフォルダに振り分ける	71	モニター画面のメニューを使う	106
振り分け設定をフォルダごとに削除する	71	プレビュー画面のメニューを使う	108
すべての振り分け設定を削除する	71	撮速メール®を使って画像を送る	110
受信/送信/未送信BOX(メール一覧)画面のメニューを使う	72	撮速メール®の送信先を設定する	110
受信/送信/未送信メール詳細画面のメニューを使う	73	撮速メール®を送信する	110
メールを削除する	74	●データフォルダの使いかた	112
受信/送信/未送信BOX(メール一覧)画面から削除する	74	データフォルダについて	
メール詳細画面から削除する	74	(本体メモリ/microSDカード)	112
メールのデータをまとめて削除する	74	データフォルダの構成	112
メールを保護する	74	保存できるデータの種類の	113
便利な設定を使う	75	データを再生する	114
接続先を設定する	76	再生中の操作について	114
アカウントごとの各種設定をする	76	データ再生中のメニューを使う	115
一般プロバイダーのEメールを設定する	78	画像データを編集する	116
アカウントを設定する	78	画像データを変換する	116
受信メールアカウントを切り替える	78	データを登録する	117
●インターネットの使いかた	80	データフォルダのメニューを使う	118
はじめてインターネットを使うときは	80	データを削除する	119
オンラインサインアップをする	80	microSDカードのメニューを使う	119
インターネット機能について	80	microSDカードをフォーマットする	119
インターネットを使うための接続先を設定する	81	DPOFプリントを設定/解除する	120
セキュリティ通信について	81	スタンダードプリントを設定する	120
端末情報の通知	81		

●音／バイブレータの設定 122

音声着信の音／バイブレータを設定する (音声着信) (機能番号21).....	122
Eメール、ライトメールの受信音／バイブレータを 設定する (Eメール／ライトメール受信) (機能番号22／23).....	123
アラームの音量／バイブレータを設定する (アラーム) (機能番号24).....	124
スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定 する (スケジュールアラーム) (機能番号25).....	124
キーの操作音量を設定する (操作音) (機能番号26).....	125
データを再生するときの音量を設定する (データ再生音) (機能番号27).....	125
電源を入れたときの音を設定／解除する (ウェイクアップトーン) (機能番号28).....	125
圏外のとときの音を設定／解除する (圏外警告音) (機能番号29).....	125

●画面／照明の設定 126

メインディスプレイを設定する (メインディスプレイ) (機能番号31).....	126
時計やカレンダーの表示方法を設定する (時計カレンダー表示) (機能番号312).....	127
サブディスプレイを設定する (サブディスプレイ) (機能番号32).....	127
電話を受けたときの名前の表示方法を 設定する (名前表示) (機能番号33).....	128
充電中の画面照明を設定する (充電時LCD) (機能番号34).....	128
メインディスプレイの照明の明るさ／点灯 時間を設定する (照明) (機能番号35).....	128
節電画面を設定する (節電画面) (機能番号36).....	129
表示する文字の大きさを設定する (文字サイズ) (機能番号37).....	129
画面の配色を設定する (配色設定) (機能番号38).....	129
メインメニューの表示を変更する	129

●スケジュールの使いかた 130

カレンダーを表示する.....	130
スケジュール／TODOの一覧を表示する.....	131
カレンダーのメニューを使う.....	132
表示色変更画面のメニューを使う.....	133
スケジュールを登録／編集／確認する.....	134
スケジュールの各項目を登録する.....	134
スケジュールの繰り返しを設定する.....	135
スケジュールアラームを設定する.....	135
スケジュールを確認する.....	136
スケジュールのメニューを使う.....	136
登録された電話番号／Eメールアドレス／ URLを利用する.....	136
TODOを登録／編集／確認する.....	137
TODOの各項目を登録する.....	137
TODOを確認する.....	138
TODOのメニューを使う.....	138
スケジュールカード (vCalendar形式) について.....	139
スケジュール／TODOのデータをスケジュール カードに変換してコピーする.....	139
スケジュールカードをスケジュール／TODOに 登録する.....	139

●セキュリティ機能の設定 140

本体を閉じてダイヤルロックをかける (閉めるとロック) (機能番号41).....	140
閉めるとロックを設定／解除する.....	140
ダイヤルロックの状態を一時的に解除する.....	140
着信拒否する電話番号を設定する (着信拒否) (機能番号42).....	141

各種機能の操作にロックをかける (操作ロック) (機能番号43).....	143
使用制限を設定／解除する.....	143
登録した電話番号以外に電話をかけられなくする (発信先一覧) (機能番号432).....	144
操作ロック中の一時解除について.....	144
シークレットモードを設定する (シークレットモード) (機能番号44).....	145
暗証番号を変更する (暗証番号変更) (機能番号45).....	145
登録内容や各機能の設定をリセットする (本体リセット) (機能番号46).....	146
遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする (リモートロック) (機能番号47).....	147
リモートロックの事前設定をする.....	147
遠隔操作を許可する電話番号を登録する (着信番号一覧／ライトメール番号一覧) (機能番号472／474).....	148
リモートロックをかける.....	149
電話をかけてリモートロックをかける.....	149
ライトメールを送信してリモートロックをかける.....	150
リモートロックを解除する.....	151
電話をかけてリモートロックを解除する.....	151
ライトメールを送信してリモートロックを解除する.....	151
管理者による機能制限を行う (管理者ロック) (機能番号48).....	152
管理者用暗証番号を変更する (管理者用暗証番号変更).....	152
管理者ロックを設定／解除する.....	153
アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を 制限する (アドレス帳限定発信).....	154
アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を 制限する (アドレス帳限定着信).....	154
アドレス帳の閲覧を制限する (アドレス帳閲覧).....	155
アドレス帳の編集を制限する (アドレス帳編集).....	155
ブックマークに登録されているURL以外の接続を 制限する (ブックマーク限定WEB接続).....	156
メールの使用を制限する (メール使用).....	156
Java™アプリの使用を制限する (Java™アプリ使用).....	157
ダイヤルアップ設定の変更を制限する (ダイヤルアップ設定変更).....	157
発信履歴の閲覧を制限する (発信履歴閲覧).....	157
セキュリティ設定の変更を制限する (セキュリティ設定変更).....	157
閉めるとロック設定の変更を制限する (閉めるとロック設定変更).....	158
データフォルダに保存されているファイルの持ち出しを 制限する (データフォルダ内ファイル持出し).....	158
microSDカードの使用を制限する (microSD使用).....	158
赤外線通信の使用を制限する (赤外線通信使用).....	158
バックアップ機能の使用を制限する (バックアップ使用).....	159
USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する (USB接続).....	159
カメラの使用を制限する (カメラ使用).....	159
LI設定の変更を制限する (LI設定変更).....	159
管理者ロック目別の設定例.....	160

●その他の便利な機能 162

アラーム機能を使う (アラーム) (機能番号54).....	162
アラーム設定を登録／編集する.....	162
アラーム設定を削除する.....	163
アラームを止める.....	163
メモ帳を登録する.....	164
メモ帳を登録する.....	164
メモ帳のメニューを使う.....	164
詳細を表示する.....	164
ダイヤルメモを使う (ダイヤルメモ).....	165
ダイヤルメモを登録する.....	165
ダイヤルメモを呼び出して使う.....	165
待受中に着信を録音する (Myボイスメモ登録).....	166
通信中の電話の着信を設定する (通信中着信) (機能番号17).....	166

通信中のメール受信を設定する (通信中メール受信) (機能番号18)	167
プロフィールを登録/確認する (プロフィール) (機能番号0)	167
プロフィールの詳細を登録する	167
登録したプロフィールの詳細を確認する	168
プロフィール詳細表示画面のメニューを使う	168
通話時間を表示する	169
通話時間の合計を表示する (累積通話時間) (機能番号11)	169
通話中に通話時間を表示させる (通話時間目安表示) (機能番号12)	169
エニーキーアンサーを設定/解除する (エニーキーアンサー) (機能番号14)	169
本体を開いたときの動作を設定する (着信時フォルダオープン) (機能番号16)	169
上下キーに機能を設定する (上下キー割り当て) (機能番号95)	170
センターキーの長押しに機能を設定する (センターキー長押し割り当て) (機能番号96)	170
電卓を使う (電卓)	170
平型イヤホンマイクを接続する (イヤホン自動応答) (機能番号19)	171
平型イヤホンマイクの応答時間を設定する (イヤホン自動応答秒数) (機能番号10)	171
現在の位置情報を通知する	172
L機能を設定する (L設定) (機能番号91)	172
通知許可番号と通知許可パスワードを 登録する (機能番号913)	172
通知許可番号と通知許可パスワードを編集/ 削除する	173
位置情報を通知する	173
相手から位置情報送出手の要求があったとき	173
所在位置を登録する	173
所在位置のみ登録する	173
所在位置とステータスコードを登録する	173
国際ローミングを利用する (お申し込み必要) (国際ローミング) (機能番号94)	174
ローミングモードに切り替える	174
ローミングモードで電話をかける	174
ローミングモードで電話を受ける	174
国際プリフィックス番号を簡単に付ける	175
ローミング情報を登録する (ローミング情報登録) (機能番号944)	175
ローミング情報を削除する	175
各機能の情報を削除する	176
QRコードリーダーを使う	177
QRコードリーダーを起動する	177
カメラのモニター画面から起動する	177
アクセサリから起動する	178
QRコード解析画面のメニューを使う	178
Java™アプリについて	179
Java™アプリをインストールする	179
Java™アプリを起動する	179
Java™アプリ一覧画面のメニューを使う	180
Java™アプリの設定をする	180
データのバックアップをする	181
データをバックアップする	181
データフォルダにエクスポートする	181
microSDカードにエクスポートする	181
バックアップデータをインポート (それぞれの機能に登録) する	182
データフォルダからインポートする	182
microSDカードからインポートする	182
パソコンとデータのやり取りをする (マストレージ)	183
マストレージ接続時に表示されるフォルダとデータの種類	183

●赤外線通信の使いかた 184

赤外線通信について	184
赤外線を受信する	185
データフォルダ/microSDカードのデータを受信する	185
赤外線で送信する	186
データフォルダ/microSDカードのデータを送信する	186

●データ通信の使いかた 188

データ通信の準備をする	188
データ通信について	188
64kPIAFSの通信方式を設定する (データ通信方式) (機能番号92)	190
本機とパソコンを接続する	190
USBモードを切り替える (USBモード) (機能番号72)	190
発信する	191
着信する	192

●Wiルコムの各種サービス 194

留守番電話サービスについて (お申し込み必要) (機能番号1*)	194
メッセージを確認する	194
メッセージを聞く	194
留守番電話サービスの設定を変更する	195
着信転送サービスについて (お申し込み不要)	195
料金分計サービスについて (お申し込み必要)	196
料金分計で電話をかける	196
国際ローミングについて (お申し込み必要)	196

●ソフトウェアの更新 198

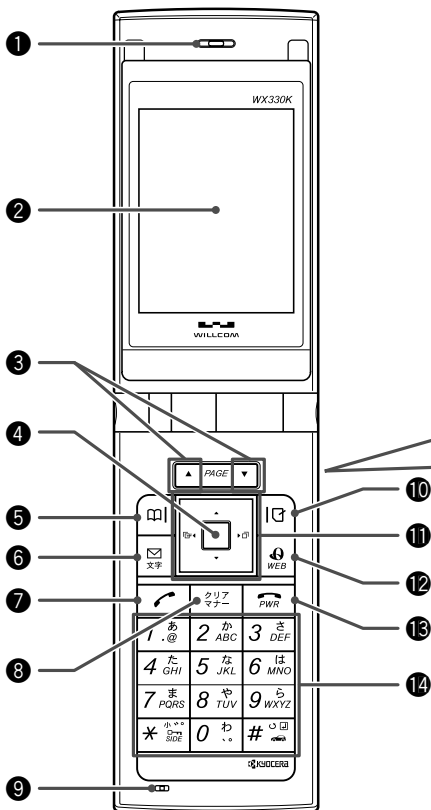
最新のソフトウェアをダウンロードして使う (ソフトウェア更新) (機能番号971)	198
接続先URLを変更する (機能番号972)	198

●付録 200

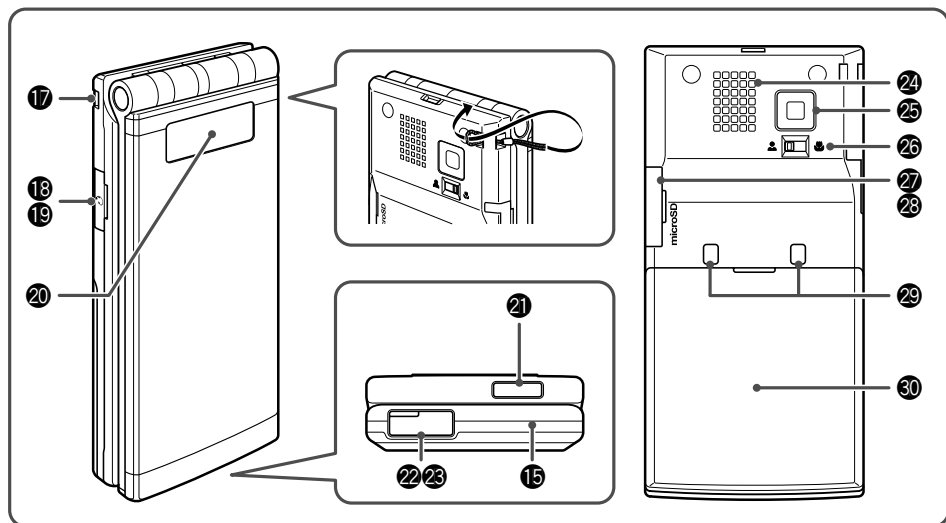
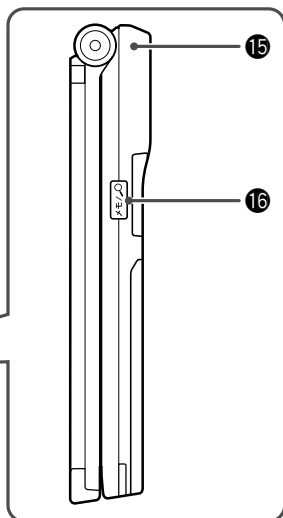
主な仕様	200
バッテリーの交換	200
故障とお考えになる前に	201
アフターサービスについて	209
保証書について	209
修理を依頼されるときは	209
補修用性能部品について	209
アフターサービスについて	209
本体以外の付属品について	209
漢字コード一覧	210
機能一覧	223
各機能の選択項目一覧	228
索引	230
お問い合わせは	240

ご使用になる前に

各部の名称と機能



※本体色によってキーのデザインが異なります。
本書では、本体色「パールホワイト」のキーを
表記させていただいております。あらかじめご
了承ください。



- ① イヤースピーカー (受話口)
通話中に相手の声が聞こえます。
- ② メインディスプレイ
(「メインディスプレイの見かた」16ページ)
- ③ ページアップキー(▲) (PAGE) / ページダウンキー(▼) (PAGE)
ページをめくるときに押します。待受中は以下のよう
に使用します。
・ ▲はメール受信BOXを表示
・ ▼はメール送信BOXを表示
- ④ センターキー(□)
各機能の登録や設定をするとき、また選択した項目
を確定するときに押します。また、メインディスプレ
イ中央下に表示している機能进行操作するときに押
します。
- ⑤ アドレス帳キー(☎)
アドレス帳を利用するときや、メインディスプレイ
左下に表示している機能进行操作するときに押します。
- ⑥ メールキー(✉)
Eメールやライトメールを利用するときに押します。
- ⑦ 発信・通話キー(☎)
電話をかけるときや受けるときに押します。
- ⑧ クリア/マナーキー(☒)
入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻る
ときに押します。また、マナートーク®/マナーモ
ードを設定するときに押します。
- ⑨ マイク (送話口)
通話中に自分の声を相手に伝えます。
- ⑩ マイオリジナルキー(☑)
マイオリジナル一覧を表示するときや、メインディ
スプレイ右下に表示している機能进行操作するときに
押します。
- ⑪ フロントジョグ(▲▼◀▶)
画面上のカーソルを移動するときに押します。待受
中は以下のように使用します。
・ ▲は着信履歴を表示
・ ▼は発信履歴を表示
- ⑫ Operaキー(🌐)
Operaブラウザ (インターネット) を利用するとき
に押します。
- ⑬ 電源・終話キー(🔋)
電話を切るときに押します。また電源を入れるとき
や、機能の設定を終了するときに押します。
- ⑭ ダイヤルキー
電話番号や文字を入力するときに押します。
- ⑮ アンテナ (内蔵)

 ● ご注意

- アンテナは本体に内蔵されています。電波が弱い状態の
ときにアンテナ付近に触れると、電話がつかない、通話
が途切れる、電話が切れることがありますので、アンテナ
付近 (表面、裏面) を指などで覆わないでください。

- ⑯ サイドキー(📷)
カメラのシャッターとして使用します。また、サブ
ディスプレイの表示を切り替えるときや、録音再生
メニューを表示するときに押します。
- ⑰ ハンドストラップ取付部
- ⑱ 平型イヤホンマイク端子カバー
- ⑲ 平型イヤホンマイク端子部
平型イヤホンマイク (市販品) を使用するとき、こ
の端子に接続します。
- ⑳ サブディスプレイ
(「サブディスプレイの見かた」18ページ)
- ㉑ 赤外線ポート
赤外線通信を行うとき、データの送受信部になりま
す (184ページ)。
- ㉒ USB端子カバー
- ㉓ USB端子部
USBケーブルでパソコンなどに接続します。
- ㉔ スピーカー
電話がかかってきたとき、着信音が鳴ります。また、
音楽データもスピーカーから再生されます。
- ㉕ カメラ (レンズ部)
静止画の撮影をします。
- ㉖ マクロ撮影切替スイッチ ▲☐●
マクロ撮影するときに使用します。
- ㉗ microSDカードスロットカバー
- ㉘ microSDカードスロット部
microSDカード (市販品) を挿入します。
- ㉙ 充電端子部
卓上ホルダを使って充電するとき、ここが接続部に
なります。
- ㉚ バッテリーカバー

● メインディスプレイの見かた



● ご注意

- 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
- 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。

アイコンの説明		アイコンの解除操作
(バッテリー残量、充電中は点滅)	(ピンク) なし (要充電)	—*2
	小 (要充電)	—*2
	中	—*2
	十分	—*2
*1 (電波状態)		—*2
	圏外 微弱 ← → 強	—*2
	未読のメールあり	未読メールをすべて既読にする
	センターにEメールあり	メールを受信する
	電話に出られなかった着信あり	待受画面で を押す
	通話中	を押す
(通信中表示)	パケット方式	—
	フレックスチェンジ方式	
	32kPIAFS	
	64kPIAFS (ベストエフォート型)	
	64kPIAFS (ギャランティ型)	
Operaブラウザ起動中		—
	データ送受信中に点滅	—
	フルスクリーンモード	—
	スモールスクリーンモード	—
	ケータイモード	—
	SSL通信中	—
microSDカード挿入時		—
	microSDカードアクセス中に点滅	—
	Java™アプリ起動中	—
	自動位置情報送出設定中	172ページ
	ローミングモード設定中	174ページ
	時刻表示	—

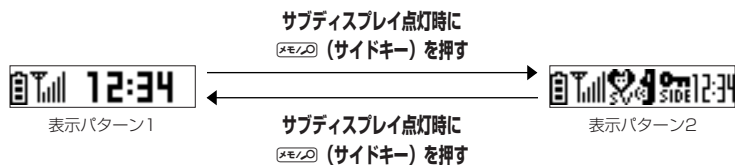
アイコンの説明		アイコンの解除操作
	標準マナーモード	待受画面で $\langle \text{待受} \rangle$ を長く（1秒以上）押す
	オリジナル1マナーモード	
	オリジナル2マナーモード	
	サイレントマナーモード	
	音声着信の音量「OFF」に設定中	122ページ
	パイプレータ設定中	122ページ
	アラーム設定中	162ページ
	シークレットモード設定中	145ページ
	閉めるとロック設定中	140ページ
	伝言メモ設定中	待受画面で $\langle \text{待受} \rangle$ （サイドキー）を長く（1秒以上）押す
	音声／伝言メモあり	35ページ
	安全運転モード設定中	待受画面で $\langle \text{待受} \rangle$ を長く（1秒以上）押す
	音声／伝言メモ1件あり	35ページ
	音声／伝言メモ2件あり	
	音声／伝言メモ3件あり	
	サイドキー操作無効設定中	待受画面で $\langle \text{待受} \rangle$ を長く（1秒以上）押す
	（グレー） 「自動更新」を「OFF」以外に設定したとき	98ページ
	（オレンジ） 新着RSSアイテムを取得できたとき	
	（赤と黒） 自動更新が失敗したとき	

*1：分計発信時には、「」が水色に表示されます。

*2：アイコンを解除することはできません。

● サブディスプレイの見かた

本体を閉じた状態のときに、サブディスプレイから各種情報を確認することができます。
また、サブディスプレイの照明が点灯しているときにサイドキーを押すと、表示内容が切り替わります。



お知らせ

- 表示パターン1を表示していても、サイドキー操作無効の設定をしたときや、新着メール、不在着信があった場合は表示パターン2に切り替わります。
- サブディスプレイの「照明 (LED) 点灯」(127ページ)を「ON」に設定すると、本機を閉じたとき、またはサイドキー押下時に約10秒間サブディスプレイが点灯します。
- サブディスプレイの照明が消灯している場合、表示内容は見えません。

(バッテリー残量、充電中は点滅)	なし (要充電)
	少し (要充電)
	中
	十分
* (電波状態)	圏外
	微弱 ← → 強
	標準マナーモード
	オリジナル1マナーモード
	オリジナル2マナーモード
	サイレントマナーモード
Operaブラウザ起動中	
通話中	
音声着信の音量「OFF」に設定中	
バイブレータ設定中	
(通信中表示)	パケット方式
	フレックスチェンジ方式
	32kPIAFS
	64kPIAFS (ベストエフォート型)
	64kPIAFS (ギャランティ型)



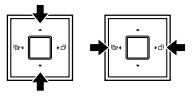



伝言メモ設定中
安全運転モード設定中
サイドキー操作無効設定中
時刻表示
新着のメールあり
電話に出られなかった着信あり

* : 分計発信時には、「」のように反転して表示されます。

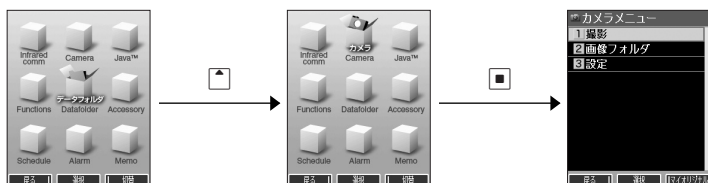
● キー操作の基本

ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。






カーソルを動かして選択／確定する（フロントジョグキー／センターキー）

本書内の表記	キーの操作	説明
 または 		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。  を押し続けると画面をスクロールすることができます。
		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」20ページ）。

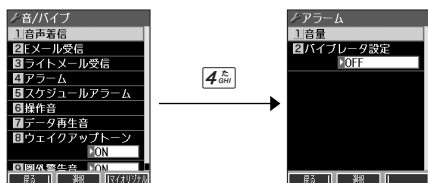
■ 各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合



数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）



メニュー項目の左側に番号やアイコン（, , , )が表示されているときは、（カーソルを合わせで選択する以外に）対応するダイヤルキーを押して選択／決定することができます。

例：項目4を選択する場合



一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

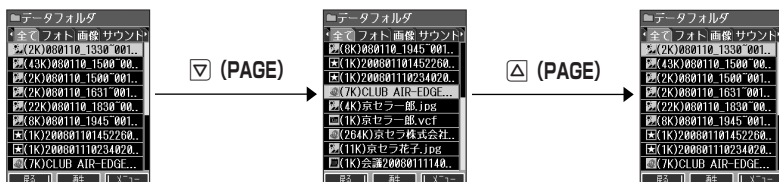
途中操作がわからなくなったときや間違えたときは、【戻る】（操作ガイド表示エリアに【戻る】が表示されている場合）またはを押して前の画面に戻ることができます。

また、を押すと操作を中止して待受画面に戻ることができます。Opera起動中の場合は、表示画面はそのままでもフラインになります。メールの一部画面では、表示している画面によりを押した後に戻る画面が異なります。




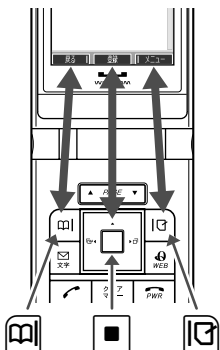


ページをめくる（ページアップキー／ページダウンキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、△（PAGE）、▽（PAGE）を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。
すべての項目が1画面に表示されているかどうかは、スクロールバーの状態を確認することができます。



ソフトキーの操作について

メインディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	説明	
	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります）。	
	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を表示します（右図では【登録】で項目を確定します）。	
	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（右図では【メニュー】でメニューを表示します）。	

●ご使用前の準備

バッテリーの充電について

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

※バッテリーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」(200ページ)をご参照ください。

■充電時間とご利用可能時間

充電時間	約3時間	空のバッテリーを本機の電源を切った状態で専用の充電用機器を利用して充電したときにかかる時間
連続待受時間	約580時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間
連続通話時間	約7.5時間	通話を続けられる時間

●ご注意

- 「連続待受時間」とは、十分に充電された新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態で算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）では、ご利用時間が半分以上になることがあります。
- 実際のご利用可能時間は、発信、着信の回数によって異なり、実際に使用された通話時間や移動距離が長い場合には短くなります。また、電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）での待受、移動距離、バッテリーの充電状態、機能の設定状態、気温などの使用環境により通話／待受時間は半分以上になる場合があります。
- 本体を開いた状態およびディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（アドレス帳操作／メール操作／Web操作／カメラ操作など）が多い場合、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- メインディスプレイの照明の設定や節電画面の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。
- キー操作を長時間繰り返し行くと、バッテリーの消耗が早くなり、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- バッテリーを空の状態で放置しないでください。バッテリーが空の状態で放置されると、充電できなくなる場合があります。長期間使用しないときは、ときどき充電をして空の状態を避けてください。空の状態から充電する場合は、卓上ホルダをご使用ください。
- バッテリーには寿命があります。充電をくり返すうちに膨らんだり利用可能時間は徐々に短くなります。最初に比べて著しく膨らんだり、利用可能時間が半分程度になってきたら交換時期です。指定の新しいバッテリー（LD330K）をお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などにより異なります。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。



Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てずにウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターなど、またはリサイクル協力店などにお持ちください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：

社団法人電池工業会

TEL：03-3434-0261

ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電する

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

● ご注意

● 22ページと23ページに記載している充電方法以外を利用した場合に発生した損害などについては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● お知らせ

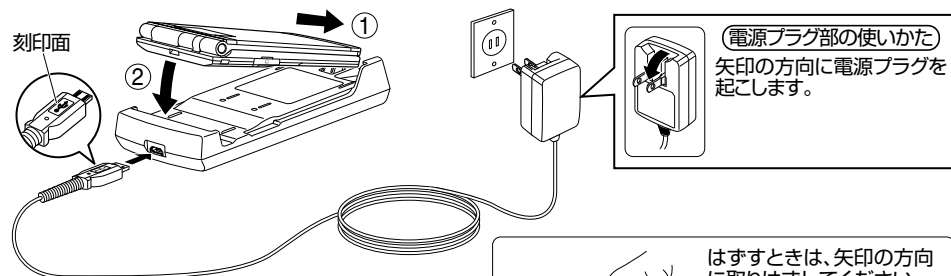
● 充電中のディスプレイの表示は以下のとおりです。

画面	充電中		充電完了	
	電源ON時	電源OFF時	電源ON時	電源OFF時
メインディスプレイ	🔋の点滅	表示なし	🔋の点灯	表示なし
サブディスプレイ	📱の点滅 照明赤色点灯	照明赤色点灯	照明消灯	

■ 卓上ホルダ (CH330K) を使って充電する

③ 図のように本機を卓上ホルダにカチッと音がするまで差し込みます。充電が開始されます。

② 電源プラグ部を起し、家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。



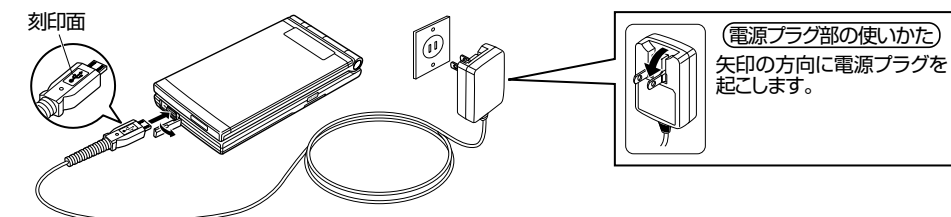
① コネクタの刻印面を上にして、卓上ホルダの接続端子に奥まで差し込みます。

はずすときは、矢印の方向に取りはずしてください。

■ ACアダプタ (AD330K) を使って充電する

① 本機のUSB端子カバーを開き、コネクタの刻印面を上にしてUSB端子に奥まで差し込みます。

② 電源プラグ部を起し、家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。



●**ご注意**

- 充電の際、充電が完了していないにもかかわらず、サブディスプレイの照明が短時間で消灯したときは、本機をセットし直してください。それでも消灯したままの場合は、電源プラグを抜いてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにご連絡ください。
- 充電が完了した後、本機を充電用機器から取りはずし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機の充電端子、卓上ホルダの充電端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります（このとき充電端子を変形させないでください）。
- 金属製ストラップを使用している場合は、ACアダプタをコンセントから抜くときにストラップが触れないよう注意してください。また、ストラップの金属部分が卓上ホルダの充電端子部分に触れないよう注意してください。
- バッテリーおよびバッテリーカバーが確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」200ページ）。

●**お知らせ**

- ACアダプタ（AD330K）を使って充電する場合、充電中のメインディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます。（「充電中の画面照明を設定する」128ページ）。
- 卓上ホルダで充電する場合のサブディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定にかかわらず常時「ON」になります。
- バッテリーの充電状態により赤色照明が点灯するまで時間が数分かかる場合があります。

■ パソコンとUSBケーブルを使って充電する（USB充電）

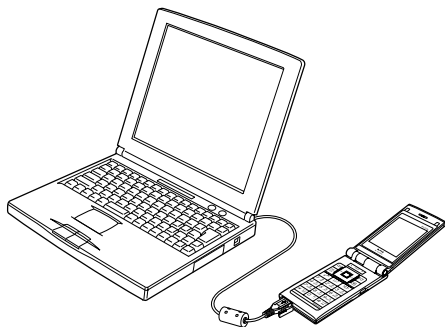
機能番号71

USBケーブルでパソコンと接続中に、充電することができます。

お買い上げ時：
「急速」待受画面で 7.急速 7.通常

以下の項目から選択します。

7.1 OFF	USB充電を行いません。
7.2 通常	USB充電を行います。
7.3 急速	USB充電を、「通常」よりも短時間でを行います。

●**ご注意**

- USBケーブルで本機を充電するときは、直接パソコンに接続してください。
- 本機の電源をOFFにした状態で「USB充電」を「OFF」に設定している場合は、「通常」設定時と同様の充電を行います。

●**お知らせ**

- 同梱のUSBケーブルを接続すると、「7.3」 「急速」で充電をした場合、充電時間は約3.5時間、「7.2」 「通常」で充電した場合は約35時間です。ただし、接続するパソコンによって異なります。
- パソコンとUSBケーブルを使った充電は補助的な充電であり、充電用機器（卓上ホルダまたはACアダプタ）で充電した場合と同程度の充電はできません。
- 管理者ロックの「USB接続」（159ページ）が「禁止」に設定されていても、USB充電は可能です。

● 電源をON/OFFにする

電源をONにする	を長く (2秒以上) 押す 電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」(125ページ) が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	を長く (2秒以上) 押す 電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

お知らせ

- USBケーブルを接続した状態で電源をONにした場合は、「ウェイクアップトーン」(125ページ) は鳴動しません。ただし、「ビボ音 (USBケーブルを接続したときの確認音)」が鳴動します。

● 時計を設定する (日時設定)

機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、ライトメールの受信日時、Eメール/ライトメールの送信日時、スケジュール(スケジュール、TODO、カレンダー)などは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2008年1月1日00:00」
(停止した状態)

待受画面で 西暦 (4桁)、月 (2桁)、日 (2桁)、時刻 (24時制) を入力し、 **【確定】**

ご注意

- 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
 - ・長時間お使いにならなかった場合
 - ・バッテリーをはずしていた場合
 - ・バッテリー残量が完全になくなってしまった場合
- 日時設定を行わないと、アラーム、スケジュールの機能を使用することができません。

お知らせ

- 入力できる日付は、2008年1月1日~2090年12月31日までです。
- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「時計カレンダー表示」(127ページ) で設定した方法で表示されます。

● 自動時刻補正を行う（自動時刻補正）

機能番号52

パケット通信開始時にネットワークから時刻を取得して、待受画面などに表示する日付と時刻の補正を行うかどうかを設定します。パケット通信を行うにはオンラインサインアップ（無料）が必要です。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（54ページ）をご参照ください。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ **5歳** ▶ **2歳** ▶ **1歳** 「ON」 または **2歳** 「OFF」

上記のとおり操作し、パケット通信を行った後に待受画面に戻ると時刻が補正されます。

 お知らせ

- 時刻の補正は、日付に誤差がある場合、または時刻に約30秒以上の誤差がある場合、パケット通信終了後に行われます。
- お客様ご自身で日付と時刻を入力することもできます（「時計を設定する」24ページ）。

● 時計に日付を表示させる（ピクト時計）

機能番号53

ピクト表示エリアの時計表示に、日付を表示させるかどうかを設定します。

待受画面で ▶ **5歳** ▶ **3歳**

以下の項目から選択します。

7歳 日付+時間	日付と時間を表示します。
2歳 時間	時間のみを表示します。

 お知らせ

- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「時計カレンダー表示」（127ページ）で設定した方法で表示されます。

お買い上げ時：
「日付+時間」

ピクト時計



● 自動時刻補正を行う（自動時刻補正）
／
● 時計に日付を表示させる（ピクト時計）

基本的な使いかた

● 電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で 電話番号を入力し、または【発信】▶ 通話が終わったら



● ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS/携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツー」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
 - ・電波が非常に弱い地域
 - ・いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
 - ・回線が混んでいる/相手が通話中
 - ・いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。
- 操作ロック (143ページ) の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、電話をかけるときに暗証番号を入力する必要があります。また、「発信先限定」が「限定」に設定されているときは、「発信先一覧」(144ページ) に登録されている電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができます。
- 管理者ロックの「アドレス帳限定発信」(154ページ) が「限定」に設定されているときは、アドレス帳に登録されていない電話番号へ電話をかけることができません。ただし、「110番」(警察) や「119番」(消防・救急) などの特別な番号への電話はかけることができます。詳しくは、154ページをご参照ください。

● お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 入力中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・入力を間違えたときはを押します。を押すごとに下1桁を削除します。
 - ・途中の番号を間違えたときはでカーソルを移動させ、希望の位置に番号を追加したり、削除したりできます。
- 電話番号入力後、【メニュー】を押すと、以下の発信方法を選択して電話をかけることができます。

184発信	入力した電話番号に184発信 (自分の電話番号を通知しない) します。
186発信	入力した電話番号に186発信 (自分の電話番号を通知する) します。
分計発信	入力した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます (「料金分計サービスについて (お申し込み必要)」 196ページ)。
184分計発信	入力した電話番号に、184発信 (自分の電話番号を通知しない) と料金分計サービスを利用して電話をかけます (「料金分計サービスについて (お申し込み必要)」 196ページ)。
186分計発信	入力した電話番号に、186発信 (自分の電話番号を通知する) と料金分計サービスを利用して電話をかけます (「料金分計サービスについて (お申し込み必要)」 196ページ)。

- 相手がPHS/携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことを音声ガイダンスでお知らせします。
- 最初にを押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- 特定のSDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。

電話番号を入力▶▶サブアドレス (ISDN独自の番号)▶

入力できるダイヤル桁数 (電話番号++サブアドレスの桁数の合計) は32桁までです。
- 待受中または通話中に「しっかリンク®」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。ただし、場所によっては電波状況が変わらないこともあります。通話中は、1回の通話につき3回まで起動できます。「しっかリンク®」を起動するには、以下の手順で行います。

待受画面または通話中にを長く (1秒以上) 押す
- 一度の通話時間が2時間を超える場合、2時間ごとに「ビピツ」というお知らせ音が鳴ります。
- 通話中に【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。ただし、選択できる項目は通常の機能とは異なります。
 - ・機能
 - ・アドレス
 - ・データフォルダ
 - ・スケジュール
 - ・アクセサリ
 - ・メモ
- 通話中にバッテリー残量が不足すると、バッテリー残量警告音が鳴ります。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。
- 電話番号を入力中に (サイドキー) を押すと「- (ハイフン)」や「P (ポーズ)」が入力できます。 (サイドキー) を押すごとに「-」と「P」の表示が切り替わります。
- 電話番号入力で「- (ハイフン)」または「P (ポーズ)」を入力する場合、以下の点にご注意ください。
 - ・電話番号が1桁も入力されていないときは、「-」や「P」は入力できません。
 - ・「-」や「P」を続けて入力することはできません。
 - ・「-」は電話番号の1桁分、「P」は2桁分入力したことになります。

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記録されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で (発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択し、

例：発信履歴表示画面

ご注意

- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報（名前／種別／画像）は表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。
- 管理者ロックの「発信履歴閲覧」（157ページ）が「禁止」に設定されているときは、発信履歴／着信履歴を利用することができません。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。
 - : 新しい履歴順に表示します。
 - : 古い履歴順に表示します。
- 発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「発信履歴」、 「着信履歴」、または 「不在着信履歴」
- 発信履歴／着信履歴の詳細（発信履歴／着信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

発信履歴／着信履歴表示画面で履歴を選択し、 【表示】

 - ・ 発信履歴／着信履歴の詳細表示画面
 - 1：履歴番号、未応答アイコン（着信履歴の場合）
 - 2：名前（アドレス帳に登録されているとき）
 - 3：電話番号または非通知理由（着信履歴の場合）
 - 4：発信／着信日時
 - 5：通話時間
 - 6：画像（アドレス帳に登録されているとき）
- 発信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。
 - 分計：分計発信（分計発信（196ページ）した場合）
 - 分計発信した発信履歴から電話をかけるときは、分計発信を使用します。
 - 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。
 - 不在着信（電話に出られなかった場合）
 - ワン切りの可能性あり（着信時間が3秒未満の不在着信があった場合）
 - 着信拒否（着信拒否機能により着信を拒否した場合「着信拒否する電話番号を設定する」141ページ）
 - 伝言メモあり（伝言メモ（34ページ）／安全運転モード（38ページ）で相手のメッセージを録音している場合）
- 通話できなかった場合も記録されます。



発信履歴詳細表示画面



着信履歴詳細表示画面



● 電話をかける

■ 発信履歴画面／着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で **▶** (発信履歴) または **◀** (着信履歴) **▶** 発信履歴／着信履歴を選択 **▶** **☰** [メニュー]

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した履歴画面により異なります。

7.5 発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 選択した電話番号に電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ☑ または ☐ [発信] ■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ☑ [メニュー] ▶ 7.5 「184発信」、2.5 「186発信」、3.5 「分計発信」、4.5 「184分計発信」、または5.5 「186分計発信」 ■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 電話番号を編集し、☑ または ☐ [発信] (特番を付加する場合は☑ [メニュー] を押す) 				
2.5 アドレス帳へ登録	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: top;">7.5 新規</td> <td>選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します (「アドレス帳に登録する」46ページ)。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: top;">2.5 追加</td> <td> ▶ (追加するアドレス帳の「名前」を入力し、☐ [検索] ▶) *アドレス帳を選択し、☐ [選択] ▶ 登録先を「電話番号1〜3」から選択し、☐ [選択] ▶ ☐ [登録] ▶ 7.5 「はい」 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。 </td> </tr> </tbody> </table>	7.5 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します (「アドレス帳に登録する」46ページ)。	2.5 追加	▶ (追加するアドレス帳の「名前」を入力し、 ☐ [検索] ▶) *アドレス帳を選択し、 ☐ [選択] ▶ 登録先を「電話番号1〜3」から選択し、 ☐ [選択] ▶ ☐ [登録] ▶ 7.5 「はい」 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
7.5 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します (「アドレス帳に登録する」46ページ)。				
2.5 追加	▶ (追加するアドレス帳の「名前」を入力し、 ☐ [検索] ▶) *アドレス帳を選択し、 ☐ [選択] ▶ 登録先を「電話番号1〜3」から選択し、 ☐ [選択] ▶ ☐ [登録] ▶ 7.5 「はい」 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。				
3.5 ライトメール作成	選択した履歴の電話番号を宛先としたライトメールを作成します (「ライトメールを作成して送信する」64ページ)。 				
4.5 表示切り替え	▶ 7.5 「1件」または 2.5 「一覧」 履歴表示を「1件表示」と「一覧表示」に切り替えます。				
5.5 発信先限定へ登録*1	選択した電話番号を発信先限定の発信先一覧に登録します (「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」144ページ)。 				
6.5 着信拒否へ登録*2	選択した電話番号を着信拒否の指定番号一覧に登録します (「着信拒否する電話番号を設定する」141ページ)。 				
7.5 削除	▶ 7.5 「1件」、 2.5 「選択」、または 3.5 「全件」 発信履歴／着信履歴を削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。 				


*1 : 発信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

*2 : 着信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。





スピードダイヤルを使う

スピードダイヤルを使って素早く電話をかけたり、Webページにアクセスすることができます。



■ スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳のアドレス帳No.000～099に登録している電話番号へかける場合は、アドレス帳No.の下1桁または下2桁を入力し、を押すだけで電話をかけることができます。

■ アドレス帳No.000～009の場合

待受画面で アドレス帳No.の下1桁 ～を入力し、または  [発信]




■ アドレス帳No.010～099の場合

待受画面で アドレス帳No.の下2桁 ～ (十の位) ▶ ～ (一の位)を入力し、または  [発信]

ご注意

- 操作ロック (143ページ) の「スピードダイヤル」または「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- シークレット登録したアドレス帳No.へは、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます (「シークレットモードを設定する」145ページ)。

お知らせ

- アドレス帳に登録されていないアドレス帳No.を入力しを押すと、「該当するデータがありません」と表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
 - ・登録されているEメールアドレス宛のEメール作成画面を表示する
待受画面でアドレス帳No.を入力し、を押す
 - ・登録されている電話番号宛のライトメール作成画面を表示する
待受画面でアドレス帳No.を入力し、を長く (1秒以上) 押す

■ スピードダイヤルでWebページにアクセスする

ブックマークのブックマークNo.やCCコードを入力し、を押すだけで、Webページにアクセスすることができます。

■ スピードダイヤルを「ブックマーク」に設定*している場合

待受画面で ブックマークNo.を ～ から入力し、

■ スピードダイヤルを「CCコード」に設定*している場合

待受画面で CCコードの番号をダイヤルキーから入力し、

*: 「スピードダイヤル」の設定方法については、「Operaブラウザの環境設定」(94ページ) をご参照ください。

ご注意

- 操作ロック (143ページ) の「スピードダイヤル」または「Opera」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知）

機能番号15

「発信者番号通知」を「ON」に設定すると、電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知します。パケット通信を行う場合は、「発信者番号通知」を「ON」に設定してください。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」または 「OFF」

ご注意

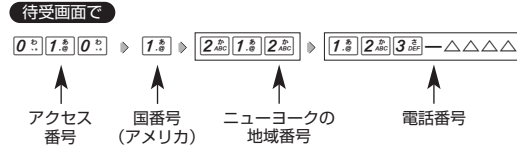
●PIAFS通信をする場合は、プロバイダーによっては「発信者番号通知」を 「ON」に設定する必要があります。

国際電話をかける

ウィルコム国際電話サービス（手続き不要）を利用して、世界約240の国と地域へかんたんなダイヤル方法で手軽に国際電話をかけることができます。

■本機から海外へかける場合

例：アメリカの「212-123-△△△△」へかける場合



ご注意

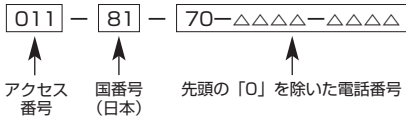
●相手先電話番号が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国と地域を除く）。

お知らせ

- ウィルコム国際電話サービスについて
 - ・国際電話をご利用の際、ウィルコムへのお申し込みは不要です。
 - ・国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただいております。ご利用限度額を超過したと確認できた時点から、国際電話サービスがご利用（発信のみ）いただけません。超過時はライトメールでお知らせします。ご利用限度の設定変更および再開は、ウィルコムサービスセンターにお申し出ください。
 - ・国際電話サービスは、30秒単位での課金となります。
 - ・国際通話料金は、毎月のウィルコムのご利用料金と合算してのご請求となります。
 - ・ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより国際電話サービスを利用不可にすることもできます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。

■海外から日本国内の本機へかける場合

例：アメリカから本機「070-△△△△-△△△△」へかける場合



ご注意

●アクセス番号は、国によって異なります。

●電話をかける

● 電話を受ける

着信中に を押す

電話を受けることができます。
エニーキーアンサーを設定している場合は、～、、、、、のいずれかのキーでも電話を受け
ることができます（「エニーキーアンサーを設定/解除する」169ページ）。









ご注意

- 電話の着信は、すべての操作に優先して行われます。
- パケット通信中の電話の着信設定（166ページ）が「停止」の場合、パケット通信中は着信できません。
- 管理者ロックの「アドレス帳限定着信」（154ページ）が「限定」に設定されていると、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を受けることができません。
- 操作ロック（143ページ）または管理者ロック（155ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていると、アドレス帳に登録した電話番号から電話がかかってきても、アドレス帳に登録した名前が表示されません。
- 着信拒否（141ページ）が設定されているときは、着信できる電話番号に制限がかかります。


お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。

	着信音量を調節します。
 を長く（1秒以上）	着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」39ページ）。
 または 	着信音量を「OFF」にします。
 （サイドキー）を長く（1秒以上） または  【メモ】	伝言メモで応答します（「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」34ページ）。

- 電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて（お申し込み不要）」195ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。
- 通話中に 【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。ただし、選択できる項目は通常の機能とは異なります。
 - ・機能
 - ・アドレス
 - ・データフォルダ
 - ・スケジュール
 - ・アクセサリ
 - ・メモ
- 通話中にバッテリー残量が不足すると、バッテリー残量警告音が鳴ります。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。

通話中に保留する（ミュート）

通話中に相手に待っていただけます。保留中はお互いに相手の声が聞こえませんが、

通話中に

1 【ミュート】を押す

相手には「少々お待ちください」の音声が繰り返されます。

2 通話できる状態になったら 【ミュート解除】

相手と通話ができます。



● 通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。アドレス帳や発信履歴に登録したダイヤルをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P（ポーズ）」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

例：△△銀行のID番号「6666」、口座番号「9999」を送信する場合（この場合、アドレス帳の電話番号に「6666P9999」と登録しておきます）

△△銀行通話中に

1  **【アドレス帳】** ▶ アドレス帳を選択し、 **【詳細表示】** ▶ プッシュ番号に登録した項目を選択 ▶  **【メニュー】**

2  **「一括送出」**を押す

ID番号「6666」までを送信します。



3 を押す

口座番号「9999」を送信します。

ご注意

- 電波状態が悪いと送れないことがあります。
- 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、アドレス帳に登録しておく必要があります。
- 通話中にダイヤルメモに登録した場合、登録したダイヤルを画面に表示している間は、アドレス帳画面を表示させることができません。

お知らせ

- P（ポーズ）を入力するには、以下の手順で行います。
番号入力画面でP（ポーズ）を入力する前までの番号を入力 ▶  **【-/P】** または  **【P】**（サイドキー）を2回押す
入力した番号の後にP（ポーズ）が表示されます。

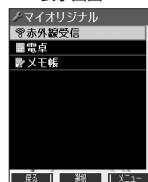
● マイオリジナルを使う

よく使うメニューやデータなどをマイオリジナルに登録しておく、すばやく呼び出すことができます。マイオリジナルには以下の項目を20件まで登録できます。

- ・アドレス帳データ (50ページ)
- ・スケジュールデータと一覧 (132、136ページ)
- ・TODOデータと一覧 (132、138ページ)
- ・ブックマークのURL (92ページ)
- ・メモ帳の起動とデータ (164ページ)
- ・電卓の起動 (170ページ)
- ・Myボイスメモ一覧 (166ページ)
- ・音声／伝言メモ (35ページ)
- ・機能設定の設定項目
- ・メールメニューの各項目 (56ページ)
- ・Operaメニューと「設定」、「詳細設定」の各項目 (88、94ページ)
- ・ダイヤルメモ (165ページ)
- ・カレンダー (132ページ)
- ・管理者ロック (152ページ)
- ・カメラ撮影 (102ページ)
- ・QRコードリーダー (178ページ)
- ・Java™アプリ (179ページ)
- ・Java™アプリの設定 (180ページ)
- ・データフォルダの各フォルダ (112ページ)
- ・microSD (119ページ)
- ・データフォルダに保存されているファイル (115、118ページ)
- ・アラーム (162ページ)
- ・赤外線受信／赤外線送信 (185、186ページ)
- ・USBマストレージ (183ページ)
- ・バックアップ (181ページ)

お買い上げ時：
未登録

例：マイオリジナル
表示画面



● マイオリジナルを使う

待受画面で **【マイオリジナル】** ▶ 呼び出したい項目を選択し、 **【選択】**

ご注意

- 「microSD」はmicroSDカード挿入時のみ登録できます。
- microSDカード未挿入の場合、すでにマイオリジナルに「microSD」が登録されていても、「microSD」は選択できません。

お知らせ

- マイオリジナルに機能を登録するには、以下の操作を行います。

■ メニューから登録する場合

マイオリジナルに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ **【メニュー】** ▶ 「マイオリジナルへ登録」を選択し、
 【選択】 ▶ 登録したい行を選択し、 **【選択】**

■ 操作ガイド表示エリアに【マイオリジナル】と表示されている場合

マイオリジナルに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ **【マイオリジナル】** ▶ 登録したい行を選択し、 **【選択】**

- マイオリジナル表示画面で **【メニュー】** を押すと、以下の操作を行えます。

1 順番変更	▶ 移動したい場所を選択し、 【選択】 選択したマイオリジナル項目の順番を変更します。
2 削除	▶ 1 「1件」、 2 「選択」、または 3 「全件」 マイオリジナルを削除します（各機能の情報を削除する）176ページ。

● 音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモで電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音することができます。
録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード時に録音した相手のメッセージ（38ページ）と合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約30秒までです。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）


通話中に相手の声を録音します。

通話中に **メモ** (サイドキー) ▶ 約30秒経過または **■** [停止] で録音終了

● ご注意

● 録音件数がすでに3件登録されている場合は、「録音件数に空きがありません」と表示され、録音はできません。

● お知らせ

- 音声メモが録音されているときは、待受画面に「」が表示されます。
- 音声メモの録音は、以下の手順でも行えます。
通話中に **▶** 「メモ」を選択し、**■** [選択] ▶ **2** [音声／伝言メモ] ▶ **7** [音声メモ録音]
- 録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。



電話に出られないときに応答して相手の声を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。

● お知らせ

- ウィルコムで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」194ページ）とは異なります。
- 本機の伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、本機の伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。伝言メモ応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（35ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（195ページ）をご参照ください。
- 伝言メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音できます。
着信中に **メモ (サイドキー) を長く（1秒以上）押す**
着信中に **■** [メモ] を押しても相手の伝言を録音できます。なお、録音ができない場合は、「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直してください。」というメッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

■ 伝言メモを設定／解除する（伝言メモ設定）

機能番号61


待受画面で **メモ** (サイドキー) を長く（1秒以上）押す

本体を開いた状態のときに操作を行ってください。

● ご注意

- 録音中に録音時間がなくなったときは、録音を終了し、電話を切ります。
- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、応答メッセージが自動的に「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直してください。」に変わります。伝言メモ応答時に応答メッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

● お知らせ

- 伝言メモの設定／解除は、以下の手順でも行えます。
待受画面で **■** ▶ **6** [設定] ▶ **7** [伝言メモ] ▶ **7** [ON] または **2** [OFF]
- 伝言メモを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 伝言メモ録音動作中（応答メッセージ再生中や録音中）に、**■** を押すと、伝言メモ録音動作を中断し、通話をすることができます。中断までの内容は録音されています。
- 応答メッセージは、固定メッセージとオリジナルメッセージから選択することができます（「応答メッセージを設定する」35ページ）。

お買い上げ時：
「OFF」

伝言録音中画面



■ 伝言メモの応答メッセージを録音する（応答メッセージ録音）

機能番号62

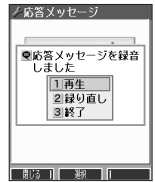
「応答メッセージ選択」（35ページ）で「オリジナル」を設定した場合に流れる応答メッセージを録音します。応答メッセージは1件、約15秒まで録音できます。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 録音開始 ▶ 約15秒経過または ▶ **【終了】** で録音終了

確認画面が表示されます。
確認画面では以下の操作を行うことができます。

1.再生	録音した応答メッセージを再生します。
2.録り直し	応答メッセージを録音し直します。
3.終了	応答メッセージを保存します。

確認画面



お知らせ

- 上記手順の2.「応答メッセージ録音」を選択中に 【メニュー】を押すと、以下の操作を行えます。

1.マイオリジナルへ登録	応答メッセージ録音画面をマイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
2.消去	▶ 1. 【はい】を押す 登録した応答メッセージを消去します。

■ 応答メッセージを設定する（応答メッセージ選択）

機能番号63

応答メッセージは、自分で録音するオリジナルメッセージと固定メッセージから選択できます。

お買い上げ時：
「固定メッセージ」

待受画面で ▶ ▶ ▶

以下の項目から選択します。

1.固定メッセージ	「ただ今電話に出ることができません。ピーツと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
2.オリジナル	自分で録音した応答メッセージが流れます（「伝言メモの応答メッセージを録音する」35ページ）。

お知らせ

- 上記手順の3.「応答メッセージ選択」を選択中に 【メニュー】を押すと、以下の操作を行えます。

1.マイオリジナルへ登録	応答メッセージの設定をマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
2.再生	選択した応答メッセージを再生します。

- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、設定に関係なく「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直ください。」というメッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

■ 応答時間を設定する（伝言メモ応答時間）

機能番号64

電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。応答時間は、「00秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

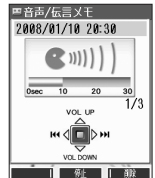
お買い上げ時：
「15秒」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 伝言メモ応答時間（00秒～30秒）を入力し、 **【確定】**

■ 音声メモや伝言メモを再生／削除する

音声メモと伝言メモに録音された内容や、安全運転モード時に録音された相手のメッセージの内容を待受中や通話中に聞くことができます。

再生する	待受画面で （サイドキー）▶ 1. 【音声／伝言メモ再生】 または 待受画面／通話中に ▶ 【メモ】 を選択し、 ▶ 【選択】 ▶ 2. 【音声／伝言メモ】 ▶ 2. 【再生】
削除する	待受画面で ▶ 【メモ】 を選択し、 ▶ 【選択】 ▶ 2. 【音声／伝言メモ】 ▶ 3. 【削除】 ▶ 1. 【1件目】、2. 【2件目】、3. 【3件目】、または 4. 【全件削除】* ▶ 1. 【はい】



*：音声メモや伝言メモの録音件数によって、表示される項目が異なります。また、「全件削除」を選択した場合、暗証番号の入力が必要です。





お知らせ

- 通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
- 再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・ ：音量を調節できます。
 - ・ ：前または次の音声メモ／伝言メモを選択します。再生するには **【開始】** を押します。
 - ・ **【停止】** ：再生が停止します。

● マナーモードを設定／解除する（マナーモード）

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。本機には4つのモードが用意されています。お買い上げ時は「マナーモード解除」に設定されており、初めてマナーモードを起動した場合は「標準マナーモード」が起動します。各マナーモード設定時に待受画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

お買い上げ時：
「マナーモード解除」

標準マナーモード	
サイレントマナーモード	
オリジナル1マナーモード	
オリジナル2マナーモード	

■ 設定する場合




待受画面で  を長く（1秒以上）押す

前回選択したモードでマナーモードが設定されます。

■ 解除する場合

待受画面で マナーモード設定中の状態で、 を長く（1秒以上）押す



- マナーモードを設定した場合、確認のバイブレーションが約2秒間振動します。
- モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」（36ページ）をご参照ください。
- 本体を閉じているときの設定／解除は、以下の手順で行います。
待受画面で （サイドキー）を長く（1秒以上）押す
- マナーモードの解除は、以下の手順でも行えます。
待受画面で（マナーモード設定中の状態で） ▶  「マナーモード解除」

モードを選択して設定する

待受画面で  ▶  **「標準マナー」**、 **「サイレントマナー」**、または  **「オリジナル1マナー」**、 **「オリジナル2マナー」**

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準マナー」	「サイレントマナー」	「オリジナル1マナー」	「オリジナル2マナー」
音声着信	音量	OFF	OFF	各マナーの設定によります（「オリジナルマナーを登録する」37ページ）。	
	バイブレーション設定	ON 「パターン1」	OFF		
Eメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレーション設定	ON 「パターン1」	OFF		
ライトメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレーション設定	ON 「パターン1」	OFF		
アラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレーション設定	ON 「パターン1」	OFF		
スケジュールアラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレーション設定	ON 「パターン1」	OFF		
操作音		OFF	OFF		
データ再生音		OFF	OFF		
ウェイクアップトーン		OFF	OFF		
伝言メモ設定		ON	ON		
ライトメール送達確認音		OFF	OFF		

● ご注意

- カメラ撮影時のシャッター音は、マナーモード設定中でも鳴ります。



- マナーモード設定中でもモードを切り替えることができます。

オリジナルマナーを登録する (オリジナルマナー編集)

マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 「オリジナル1マナー」または「オリジナル2マナー」を選択し、 【設定】

以下の項目から選択します。

1.  音声着信	1.  音量	 で音量を調節し、  【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を設定します。
	2.  バイブレーション設定	 「OFF」、またはパターンを選択し、  【選択】 電話がかかってきたときのバイブレーションを設定します。
2.  Eメール受信	1.  音量	 で音量を調節し、  【OK】 Eメールを受信したときの受信音量を設定します。
	2.  バイブレーション設定	 「OFF」、またはパターンを選択し、  【選択】 Eメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
3.  ライトメール受信	1.  音量	 で音量を調節し、  【OK】 ライトメールを受信したときの受信音量を設定します。
	2.  バイブレーション設定	 「OFF」、またはパターンを選択し、  【選択】 ライトメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
4.  アラーム	1.  音量	 で音量を調節し、  【OK】 アラーム鳴動時の音量を設定します。
	2.  バイブレーション設定	 「OFF」、またはパターンを選択し、  【選択】 アラーム鳴動時のバイブレーションを設定します。
5.  スケジュールアラーム	1.  音量	 で音量を調節し、  【OK】 スケジュールアラーム鳴動時の音量を設定します。
	2.  バイブレーション設定	 「OFF」、またはパターンを選択し、  【選択】 スケジュールアラーム鳴動時のバイブレーションを設定します。
6.  操作音	 で音量を調節し、  【OK】 キーを押したときの音量を設定します。	
7.  データ再生音	 で音量を調節し、  【OK】 データフォルダのメロディなどを再生するときの音量を設定します。	
8.  ウェイクアップトーン	 「ON」または  「OFF」 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	
9.  伝言メモ設定	 「ON」または  「OFF」 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。	
0.  ライトメール送達確認音	 「ON」または  「OFF」 ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	

2 【登録】を押す

 ご注意

●オリジナルマナー設定中は、選択されているマナーモードのみ各種設定を変更することができます。

● 安全運転モードを設定／解除する（安全運転モード）

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、メッセージを録音してもらうことができます。録音件数は、安全運転モード時の相手のメッセージ・伝言メモ（34ページ）・音声メモ（34ページ）と合わせて3件まで録音できます。メッセージの再生／削除方法は「音声メモや伝言メモを再生／削除する」（35ページ）をご参照ください。

■ 設定する場合

待受画面で を長く（1秒以上）押す

■ 解除する場合

待受画面で を長く（1秒以上）押す

ご注意

- 安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。
- 相手がメッセージを録音しているときは、 を押しても通話できません。

お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に「」と「」が表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、伝言メモの応答メッセージの設定にかかわらず、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーツと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。後程おかけ直してください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは安全運転モードを設定する前の設定に戻ります。

応答先を設定する

機能番号65

安全運転モードの応答先を、本機（電話機応答）とウィルコの留守番電話センター（ネットワーク応答）から設定することができます。

お買い上げ時：
「電話機応答」

待受画面で ▶ ▶

以下の項目から選択します。

電話機応答	本機で応答し、相手のメッセージを本機に録音します。
ネットワーク応答*	ウィルコの留守番電話センターで応答し、相手のメッセージをウィルコの留守番電話センターに録音します（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」194ページ）。サービスの詳細については、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

*：メッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」（194ページ）をご参照ください。

● 小さな声で話せるように設定／解除する（マナートーク®）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク®中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさと伝わります。

通話中に  を長く（1秒以上）押す



- マナートーク®は、通話を終了したり電話を切るると解除されます。
- マナートーク®設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし、受話音量を最大にしているときは変わりません。

お買い上げ時：
「OFF」











● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に  を長く（1秒以上）押す



- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、を押します。エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、～、、、、、でも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」169ページ）。

● 通話中に受話音量を調節する


通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

通話中に  で音量を調節する

お買い上げ時：
「音量レベル3」






● サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）

本体を閉じた状態のとき、（サイドキー）を操作無効にします。

待受画面で  を長く（1秒以上）押す



- サイドキー操作無効を設定すると、待受画面に「」が表示されます。本体を閉じているときには、サブディスプレイに「」が表示されます。
- サイドキー操作無効の設定は、本体を閉じている状態でのみ有効です。本体を開いた状態にすると、サイドキー操作が有効となります。
- サイドキー操作無効を解除するには、本体を開いたときに再度、を長く（1秒以上）押します。

お買い上げ時：
「OFF」

● 小さな声で話せるように設定／解除する（マナートーク®）
● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）
● 通話中に受話音量を調節する（マナー着信）
● サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）

文字の入力と設定

● 文字を入力する

文字入力モードの切り替え

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で 入力モードを選択


以下の項目から選択します。

 漢あ	漢字・ひらがなモード	                       	絵文字入力モード
 カナ	全角カタカナモード	 カ	半角カタカナモード
 a A	全角英字モード	 a A	半角英字モード
 1 2	全角数字モード	 1 2	半角数字モード
 ? &	全角記号モード	 ? &	半角記号モード
 コード入力	コード入力モード	 (^ ` ^) /	顔文字入力モード



各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード (全角/半角)	英字モード (全角/半角)	数字モード (全角/半角)
 1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	. @ _ : / ; ~ 1	

ダイアルキーで入力する

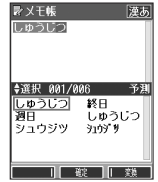
ダイアルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「しゅうじつ」を入力

漢字・ひらがなモードで **3** を2回「し」 ▶ **8** を2回「ゆ」 ▶ ***** を1回「ゆ」 ▶ **1** を3回「う」 ▶ **3** を2回「し」 ▶ ***** を1回「じ」 ▶ **4** を3回「つ」 ▶ **□** (確定)

お知らせ

- 確定した文字を削除するには、以下の手順で行います。
□を押して削除したい文字の前にカーソルを合わせる ▶ **☞**
- 確定した文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
入力されている文字の最初または最後にカーソルを置く ▶ **☞**を長く(1秒以上)押す
文字がすべて削除されます。入力されている文字の最初と最後以外にカーソルを置いた場合は、カーソル以降の文字が削除されます。



漢字に変換する

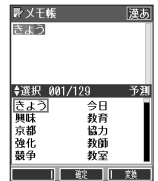
例：「きょう」を入力して、「京」に変換する

漢字・ひらがなモードで

1 **2** を2回「き」、**8** を3回「よ」、***** を1回「よ」、**1** を3回「う」

2 **☞** [変換] ▶ **☞** で「京」を選択し、**□** [確定]

予測変換画面



通常変換画面



漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります。予測変換に設定していると、過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても予測して変換します。お買い上げ時は、予測変換に設定されています。

例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度、同様に変換するとき

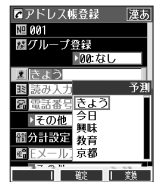
2 を1回「か」 ▶ **☞** で「快適」を選択し、**□** [確定]

予測変換に設定中は、**☞** [変換] を押すと通常の変換候補が表示されます。

お知らせ

- 変換時の候補は、過去に変換した順に表示されます。
- 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
例：はじめに「あいかささ」と入力し、「赤い傘」と変換した場合
次回入力時には、「あ」→「赤い」、「か」→「傘」を候補として表示します。
- 文字を確定すると、その文字に続く助詞や単語の予測候補が表示されます。
- 予測変換を解除して、通常変換で入力することもできます。(「予測変換を設定する」45ページ)。通常変換では、文字の入力後**☞**を押すと、変換候補が表示されます。また通常変換では一度にたくさん文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。**☞**を押すと、文節を区切り直すことができます。
- 予測変換で学習した情報は削除することができます。(「学習情報を削除する」45ページ)。

例：アドレス帳の名前入力画面(予測変換)



● 文字入力メニューを使う

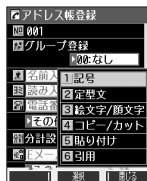
記号や文字列を選択／引用して入力する場合は、入力したい位置にカーソルを移動してから、以下の操作を行います。

文字入力画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

1記号	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」42ページ）。	
2定型文	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」42ページ）。	
3絵文字／顔文字	絵文字／顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」42ページ）。	
4コピー／カット	文字をコピー／カットします（43ページ）。	
5貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（43ページ）。	
6引用	アドレス帳	▶ アドレス帳の「名前」を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】▶ アドレス帳を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】▶ 引用したい項目を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 アドレス帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	プロフィール	▶ 引用したい項目を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】
	ブックマーク	プロフィール、ブックマーク、メモ帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	メモ帳	

文字入力画面のメニュー





*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

1記号	1半角	▶ 記号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【確定】
	2全角	
	3コード入力	▶ 漢字コードを入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 読みのわからない文字を、漢字コード（210ページ）を使って入力します。漢字コード入力中の数字と英字の切り替えは  または  を押します。
2定型文	▶ 定型文を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】	
3絵文字／顔文字	1絵文字	▶ 絵文字を選択し、 <input type="checkbox"/> 【確定】
	2顔文字	▶ 顔文字を選択し、 <input type="checkbox"/> 【確定】

ご注意

● PHS（同機種を含む）や携帯電話またはパソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。


お知らせ




● 記号／定型文／絵文字／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（228ページ）をご参照ください。

● 記号または絵文字は一度に10個まで選択できます。

例：一度に2種類の絵文字を入力

絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、【連続選択】▶ 2つ目の絵文字を選択し、【連続選択】▶ 【閉じる】

絵文字を選択中にを押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。

● 定型文選択中は、【表示】または【表示／編集】を押すと選択した定型文を表示し、確認することができます。編集する場合は、再度【編集】を押して定型文を編集し、【登録】を押します。

文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）やカット（移動）することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。

4画 コピー／カット	7画 コピー	▶ ◻ でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、◻ 【始点】 ▶ 終点を選択し、◻ 【終点】
	2画 カット	
5画 貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます。あらかじめ文字入力画面でカーソルを貼り付けたい位置に移動してから、操作を行ってください。	

🚫 ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにすると消去されます。
- 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

📢 お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角、半角共に1024文字まで記録されます。

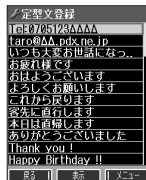
● 定型文を編集する (定型文登録)

機能番号84

登録されている定型文の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。定型文は50件まで登録でき、その内の48件を編集することができます。

待受画面で ◻ ▶ 8画 ▶ 4画 ▶ 編集したい定型文を選択 ▶ ◻ 【メニュー】 ▶ 7画 【編集】 ▶ 定型文を編集し、◻ 【登録】

定型文登録画面



🚫 ご注意

- 定型文の1行目には自分の電話番号、2行目にはオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。編集／リセットすることはできません。
- 定型文を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

📢 お知らせ

- 入力できる文字数は全角、半角共に40文字までです。
- 定型文の内容については、「各機能の選択項目一覧」(228ページ)をご参照ください。
- 定型文の詳細 (定型文詳細表示画面) を表示するには、以下の手順で行います。

定型文登録画面で登録されている定型文を選択し、◻ 【表示】

- 定型文登録画面で以下の操作を行うと、選択した定型文の内容をコピーして、他の定型文を書き換えることができます。

定型文登録画面／詳細表示画面でコピーしたい定型文を選択 ▶ ◻ 【メニュー】 ▶ 「コピー」を選択し、◻ 【選択】 ▶ コピー先を指定し、◻ 【選択】 ▶ 7画 「はい」

- 定型文をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

定型文登録画面／詳細表示画面で ◻ 【メニュー】 ▶ 「リセット」を選択し、◻ 【選択】 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 7画 「はい」

- 選択した定型文の順番を変更するには、以下の手順で行います。ただし、自分の電話番号／Eメールアドレスの並び替えはできません。

定型文登録画面で順番を変更したい定型文を選択 ▶ ◻ 【メニュー】 ▶ 「並び替え」を選択し、◻ 【選択】 ▶ 移動したい場所を選択し、◻ 【選択】 ▶ 7画 「はい」

● 顔文字を編集する（顔文字登録）

機能番号85

登録されている顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。顔文字は25件あり、すべて編集することができます。

待受画面で ▶ **8.20** ▶ **5.5** ▶ 編集したい顔文字を選択し、 **【編集】** ▶ 顔文字を編集し、 **【登録】**



- 顔文字を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。



- 入力できる文字数は全角、半角共に17文字までです。
- 顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（228ページ）をご参照ください。
- 編集した顔文字をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。
顔文字登録画面で**【メニュー】** ▶ **F.5** **【リセット】** ▶ **F.5** **【1件】**または**2.20** **【全件】** ▶ **F.5** **【はい】**
2.20 **【全件】**を選択した場合、暗証番号の入力が必要です。

顔文字登録画面



● よく使う単語を登録／編集／削除する（ユーザ辞書）

機能番号81

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録することができます。単語は全角、半角共に20文字まで、読みは20文字まで登録できます。

登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。

- ・ 漢字、ひらがな、絵文字、顔文字
- ・ 全角英数字、記号、カタカナ
- ・ 半角英数字、記号、カタカナ

■ はじめて単語を登録する場合

待受画面で ▶ **8.20** ▶ **F.5** ▶ **【登録】** ▶ 単語を入力し、 ▶ **よみを入力** ▶ **【登録】**



- ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書を選択し、 **【表示】**
- すでに単語が登録されている状態で単語を追加登録したり、登録した単語を編集、削除するには、以下の操作を行います。
ユーザ辞書一覧画面で**【メニュー】**
以下の項目から選択します。

F.5 【登録】	▶ 単語とよみを入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録】
2.20 【編集】	▶ 単語とよみを編集 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録】 選択した単語を編集します。
3.20 【削除】	▶ F.5 【1件】 、 2.20 【選択】 、または 3.20 【全件】 単語を削除します（「各機能の情報削除する」176ページ）。

- ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。
ユーザ辞書登録内容表示画面で**【1件削除】** ▶ **F.5** **【はい】**

お買い上げ時：
未登録

ユーザ辞書一覧画面



ユーザ辞書登録
内容表示画面








● 予測変換を設定する（予測変換設定）

機能番号82

文字を入力すると、入力した文字の後に続くと予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  「ON」 または  「OFF」

● 学習情報を削除する（学習内容リセット）

機能番号83

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で  ▶  ▶  ▶ 暗証番号を入力 ▶  「はい」

● 辞書データを登録／解除する（オプション辞書登録）

機能番号86

ダウンロードした辞書ファイルを3個まで登録できます。ダウンロードについては、「京セラサイトK」より行ってください（<http://wx.kyocera.co.jp/sitek/>）。データフォルダからも登録できます。

■ はじめて辞書データを登録する場合









待受画面で  ▶  ▶  ▶  【登録】 ▶ 登録したい辞書を選択し、 【選択】 ▶  「はい」



● すでに辞書データが登録されている状態で辞書を追加登録したり、辞書の登録を解除するには、以下の操作を行います。

待受画面で  ▶  ▶  ▶  【メニュー】

以下の項目から選択します。

 登録	▶ 登録したい辞書を選択し、  【選択】 ▶  「はい」	
 解除	 1件	▶  「はい」を押す 選択した辞書のオプション辞書登録を解除します。
	 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶  「はい」 オプション辞書登録をすべて解除します。

● 予測変換を設定する（予測変換設定）
● 辞書データを登録／解除する（オプション辞書登録）
● 学習情報を削除する（学習内容リセット）

アドレス帳の使いかた

● アドレス帳に登録する

アドレス帳は1000件まで登録できます。

● ご注意

● 以下のロック機能が設定されているときは、アドレス帳の使用が制限されます。

ロック機能	設定値	制限される機能	参照先	
操作ロック	アドレス帳閲覧	禁止	アドレス帳を起動する際に暗証番号を入力する必要があります。	143ページ
管理者ロック	アドレス帳閲覧	禁止	アドレス帳の起動不可	155ページ
	アドレス帳編集	禁止	アドレス帳の登録/編集/削除の利用不可	
	microSD使用	禁止	microSDカードへのアドレス帳バックアップデータやアドレスカードのインポート/エクスポート不可	158ページ
	赤外線通信使用	禁止	アドレス帳データ、アドレス帳バックアップデータ、アドレスカードの赤外線送受信不可	159ページ
バックアップ使用	禁止	アドレス帳バックアップデータのインポート/エクスポート不可		
	USB接続	禁止	USBケーブルを用いたパソコンとのアドレス帳データ、アドレス帳バックアップデータ、アドレスカードのインポート/エクスポート不可	

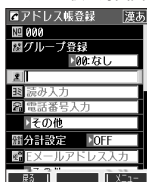
● お知らせ

● アドレス帳にシークレット登録する場合は、シークレットモードに設定してからアドレス帳の登録を行います（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

アドレス帳の各項目に登録する



















待受画面で **【アドレス帳】** を長く（1秒以上）押す ▶ **登録する項目を選択 ▶ 各内容を入力または選択 ▶**
 【登録】 または **【登録】**

アドレス帳登録画面



以下の項目から選択します。

【アドレス帳No.】	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ アドレス帳No. (000~999) を入力し、 <input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>アドレス帳1件ごとの番号です。空いている一番小さいアドレス帳No.がはじめて表示されますが、変更することもできます。</p>
グループ登録	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ グループを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>友人や会社関係などのグループに分類して登録しておく、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。登録できるグループは「グループ00」～「グループ19」までで、グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。また、グループには名前を付けたり、着信パターンやサブディスプレイの色を設定できます（「グループを設定する」52ページ）。</p>
（名前入力）	<p>▶ 名前を入力する</p> <p>名前を入力します（全角、半角共に24文字まで）。</p>
（読み入力）	<p>▶ 名前を入力した後、自動的に入力されます（半角カタカナ、半角英数字24文字まで）。名前を検索するときは、ここで登録したヨミガナ順で検索されます。</p> <p>■ 読みを修正する場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/> 【読み入力】 を選択し、ヨミガナを修正する</p>
（電話番号入力） （電話番号種別）	<p>▶ 電話番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>アドレス帳1件につき、電話番号を3つまで登録できます（32桁まで）。「-（ハイフン）」や「P.（ポース）」を入力するには <input type="checkbox"/> 【-/P】 を押します。 <input type="checkbox"/> 【-/P】 を押すごとに「-」と「P」の表示が切り替わります。</p>
分計分計設定 お買い上げ時： 【OFF】	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> 【ON】 または <input type="checkbox"/> 【OFF】</p> <p>分計発信のON/OFFを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」196ページ）。複数の電話番号を登録した場合、それぞれに分計設定を行います。</p>
（Eメールアドレス入力） （Eメールアドレス種別）	<p>▶ Eメールアドレスを入力 ▶ <input type="checkbox"/> ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>アドレス帳1件につき、Eメールアドレスを3つまで登録できます（半角英数字64文字まで）。</p>

 (住所入力) (住所種別)	◆住所を入力 □▶▶▶【選択】▶種別を選択し、□【選択】 住所を入力します (全角、半角共に40文字まで)。
 (URL入力)	◆URLを入力する URLを入力します (半角英数字記号255文字まで)。
 血液型	◆□【選択】▶  ~  (血液型を選択)
 誕生日	◆□【選択】▶誕生日を入力し、□【確定】 入力できる日付は、1900年1月1日~2090年12月31日までです。 誕生日を入力中に  【誕生日リセット】を押すと、入力していた誕生日がリセットされ、「0000年00月00日」に戻ります。
 星座	誕生日を入力した後、12星座が自動的に入力されます。13星座を入力したい場合は、手動で星座を修正してください。 ■星座を修正する場合 ▶「  星座」を選択し、□【選択】▶  ~  (星座を選択)
 (趣味入力)	◆趣味を入力する 趣味を入力します (全角、半角共に10文字まで)。
 (メモ入力)	◆メモを入力する メモを入力します (全角、半角共に80文字まで)。
 画像*2	◆□【選択】▶登録するデータを選択し、□【選択】 データフォルダの画像またはフォトを1件登録できます。
 シークレット設定*3	◆□【選択】▶  「ON」または  「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録することができます。
 着信設定	電話がかかってきたとき、またはライトメール/Eメールを受信したときの着信音、受信音の種類とLED色を設定します (「音声着信/メール受信時の音とLED色を設定する」148ページ)。

*1: 電話番号/Eメールアドレスを2つ以上登録した場合、通常使用する電話番号/Eメールアドレスを設定します。設定は以下の手順で行います。

「通常使用電話番号」または「通常使用Eメールアドレス」を選択し、□【選択】▶通常使用する電話番号/Eメールアドレスを選択し、□【選択】



*2: 撮影モードを「VGA」「SXGA」で撮影した写真(画像)、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。












*3: シークレットモード設定中のみ表示されます (「シークレットモードを設定する」145ページ)。




ご注意

- 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS/携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。
- 入力したアドレス帳No.がシークレット登録されている場合は、シークレットモード設定中以外では「登録できません。アドレス帳No.を変更してください」と表示され、登録できません。置き換えて登録するには、シークレットモードに設定してから上書き登録してください (「シークレットモードを設定する」145ページ)。
- ひとつのアドレス帳を複数のグループに登録することはできません。

お知らせ

- アドレス帳の作成中に着信などによって登録が中断した場合は、登録内容は一時的に保存されます。再度、アドレス帳の新規登録を開始すると確認画面が表示されます。「はい」を押すと、作成を再開できます。「いいえ」を押すと、作成中のデータは破棄されアドレス帳を新規に作成することができます。
- アドレス帳No.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいアドレス帳No.を入力する	◆  を押す
百の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	◆  ~  (百の位) ◆ 
百の位と十の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	◆  ~  (百の位) ◆  ~  (十の位) ◆ 
アドレス帳No.を選択する	◆  (一つ大きい番号) または  (一つ小さい番号) を押して番号を選択し、□【選択】

- 入力したアドレス帳No.がすでに登録されている場合は、上書き確認画面が表示されます。すでにあるアドレス帳No.と置き換えて登録するには、「はい」を押します。
- シークレットモードを解除中のシークレット登録したアドレス帳について (「シークレットモードを設定する」145ページ)
 - ・ シークレット登録したアドレス帳の相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
 - ・ シークレット登録したアドレス帳から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードを設定してから行ってください。
- シークレットモードを設定中、シークレット登録したアドレス帳は、アドレス帳の1画面/1行表示画面 (49ページ) で「」が表示されます。
- 「電話番号入力」で電話番号 (電話番号を複数登録した場合は通常使用電話番号) の分計設定を「ON」に設定したアドレス帳は、アドレス帳の1画面/1行表示画面 (49ページ) で「」が表示されます。

■ 音声着信／メール受信時の音とLED色を設定する

アドレス帳に登録している相手から電話がかかってきたとき、またはライトメール／Eメールを受信したときの着信音の種類とLED色を設定します。

アドレス帳登録画面で **「🎵着信設定」** を選択し、**「☐【選択】**

以下の項目から選択します。

1.🎵 音声着信音 お買い上げ時： 「設定なし」	1.🎵 設定なし	「音声着信音の音／バイブレータを設定する」(122ページ) で設定した着信音が鳴ります。
	2.🎵 固定パターン	▶ パターン を選択し、 ☐【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3.🎵 メロディ	▶ メロディ を選択し、 ☐【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4.🎵 データフォルダ	▶ データフォルダ から着信音を選択し、 ☐【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
2.📧 ライトメール受信音 3.📧 Eメール受信音 お買い上げ時： 「設定なし」	1.🎵 設定なし	「Eメール、ライトメールの受信音／バイブレータを設定する」(123ページ) で設定した受信音が鳴ります。
	2.🎵 固定パターン	▶ パターン を選択し、 ☐【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3.🎵 メロディ	▶ メロディ を選択し、 ☐【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4.🎵 データフォルダ	▶ データフォルダ から着信音を選択し、 ☐【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
4.📶 LED色 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input checked="" type="checkbox"/> (OFF)、または色を選択し、 ☐【選択】 着信、または受信時に点灯させるサブディスプレイの色を全26色またはレインボーから選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> (OFF) を選択すると、「サブディスプレイを設定する」(127ページ) で設定したLED色で点灯します。	

📢 お知らせ

● 音声着信音またはライトメール／Eメール受信音を選択しているときに **🔄【再生】** を押すと、選択している着信音または受信音を再生できます。再生中に **⏸【停止】** または **🛑【停止】** を押すと、再生を終了します。

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。

登録できる機能は以下のとおりです。

- ・ Opera ブラウザ閲覧
- ・ スケジュール詳細
- ・ QRコードの解析結果
- ・ メール宛先、本文
- ・ データフォルダ (vCard)
- ・ 発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で **☐▶ 登録する履歴を選択 ▶ 📄【メニュー】 ▶ 2.📶 ABC【アドレス帳へ登録】**

以下の項目から選択します。

1.📄 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します(「アドレス帳に登録する」46ページ)。
2.📄 追加	▶ (追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、 ☐【検索】 ▶) *アドレス帳を選択し、 ☐【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 ☐【選択】 ▶ ☐【登録】 ▶ 1.📄 「はい」 *: アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定(52ページ)で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法(お買い上げ時の設定)で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、着信履歴の電話番号を追加登録します。

● アドレス帳を呼び出す

アドレス帳の呼び出しは、検索画面で検索したい項目を入力して表示する方法と、検索画面を表示せずに一覧画面を表示する方法の2種類あります。「呼び出し時検索設定」(52ページ)で設定されている検索画面が表示されます。お買い上げ時は、「名前」の読みで検索して呼び出す方法が設定されています。

待受画面で  ▶ **検索するアドレス帳の「名前」を入力し、**  **【検索】 ▶ 内容を確認したいアドレス帳を選択し、**  **【詳細表示】**

選択したアドレス帳の詳細画面が表示されます。



● アドレス帳検索画面に入力できる文字数は、以下のとおりです。

- ・「名前」 : 半角カナ英数字24文字まで
- ・「キーワード」 : 半角カナ英数字24文字まで
- ・「アドレス帳No.」 : 半角数字000~999まで
- ・「電話番号」 : 半角数字32桁まで

アドレス帳検索画面
例:「名前」検索画面



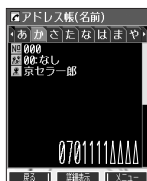
アドレス帳詳細画面



表示方法について

アドレス帳の表示には、「1画面表示」と「1行表示」の2種類の表示方法があります。表示方法の切り替えかたについては、「アドレス帳の各種設定をする」(52ページ)をご参照ください。


アドレス帳1画面表示画面



アドレス帳1行表示画面



● アドレス帳詳細表示画面の表示は、以下の手順で行います。

- 1画面表示/1行表示画面で **【詳細表示】**を押す
- アドレス帳に名前または電話番号が登録されていない場合、アドレス帳1行表示画面には、以下のように表示されます。
 - ・名前なし、電話番号なしの場合、「名前なし」と表示されます。
 - ・名前あり、電話番号なしの場合、登録されている名前が表示されます。
 - ・名前なし、電話番号ありの場合、登録されている電話番号が表示されます。
- シークレット登録したアドレス帳は、シークレットモード設定中のみ表示することができます(「シークレットモードを設定する」145ページ)。
- アドレス帳の表示順を「名前順」、「アドレス帳No.順」、「グループ順」に設定することができます(「アドレス帳の各種設定をする」52ページ)。

1画面表示/1行表示/詳細画面のメニューを使う

1画面表示/1行表示/詳細画面で アドレス帳を選択 ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

新規登録*1	アドレス帳を新規登録します（「アドレス帳に登録する」46ページ）。
検索*1	登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます（「アドレス帳を検索する」51ページ）。
発信*2	<p>■ 選択した電話番号に電話をかける場合</p> <p>▶ または 【発信】</p> <p>■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合</p> <p>▶ 【メニュー】 ▶ 「184発信」、 「186発信」、 「分計発信」、 「184分計発信」、または 「186分計発信」</p> <p>■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合</p> <p>▶ 電話番号を編集し、 または 【発信】（特番を付加する場合は 【メニュー】 を押す）</p>
ライトメール作成*2	選択したアドレス帳の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
Eメール作成*3	選択したアドレス帳のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール/装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
Eメールへ添付*4	アドレス帳のデータ（vCard）を添付したEメールを新規作成します（「Eメールにアドレス帳のデータ（vCard）を添付する」53ページ）。
編集	<p>▶ 各項目を修正 ▶ 【登録】 または 【登録】 ▶ 「はい」</p> <p>選択したアドレス帳を編集します。各項目の編集方法については、「アドレス帳の各項目に登録する」（46ページ）をご参照ください。</p>
名刺フォルダへコピー*4	アドレス帳のデータを、データフォルダ（本体メモリ/microSDカード）の「名刺フォルダ」へコピーします（「アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする」53ページ）。
マイオリジナルへ登録*4	アドレス帳のデータを、マイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
1件削除*4	アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。
設定*1	アドレス帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認などを行います（「アドレス帳の各種設定をする」52ページ）。
削除*1	<p>▶ 「1件」、 「選択」、 「グループ」、または 「全件」</p> <p>アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。</p>
シークレット一時設定*5	<p>▶ 暗証番号を入力</p> <p>一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているアドレス帳の情報を表示します。アドレス帳を終了すると、シークレットモードは解除されます。</p>
一括送出*6	選択したアドレス帳の電話番号を、通話中にプッシュ信号として送出します。
赤外線送信	アドレス帳を赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。

*1：1画面表示/1行表示画面のみ表示されます。

*2：「電話番号」に登録しているときのみ表示されます。

*3：「Eメールアドレス」に登録しているときのみ表示されます。

*4：詳細画面のみ表示されます。

*5：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

*6：通話中（アドレス帳に電話番号が登録済み）のみ表示されます。

お知らせ

● 「発信」、 「ライトメール作成」で1件のアドレス帳に複数の電話番号が登録されているときは、通常使用電話番号が使用されます。

● 通常使用以外の電話番号へ電話をかけたり、ライトメールを送信するには、以下の手順で行います。

1画面表示/1行表示の各画面で 【詳細表示】 ▶ 発信/送信する電話番号を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「発信」または 「ライトメール作成」

● 「Eメール作成」で1件のアドレス帳に複数のEメールアドレスが登録されているときは、通常使用Eメールアドレスが使用されません。

● 通常使用以外のEメールアドレスを宛先としたEメール作成は、以下の手順で行います。

1画面表示/1行表示の画面で 【詳細表示】 ▶ 送信するEメールアドレスを選択し、 【Eメール作成】

● アドレス帳を検索する

登録したアドレス帳を名前や電話番号などで検索することができます。

1画面表示 / 1行表示画面で 【メニュー】 ▶ 2 【検索】

以下の項目から選択します。

1 名前	▶ 検索する読みを入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 名前の読みを入力して検索します（半角カナ英数字24文字まで）。読みを入力しないで <input type="checkbox"/> 【検索】を押すと、名前順の1画面表示 / 1行表示になります。
2 キーワード	▶ 検索するキーワードを入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します（半角カナ英数字24文字まで）。
3 グループ	▶ 検索するグループを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 グループに登録されているアドレス帳を名前順に表示します。
4 アドレス帳No.	▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 検索するアドレス帳No.を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 アドレス帳No.を入力して検索します。
5 電話番号	▶ 検索する電話番号を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳を検索して表示します（32桁まで）。

ご注意

- シークレット設定（47ページ）に登録したアドレス帳は、シークレットモード設定中のみ検索することができます（「シークレットモードを設定する」145ページ）。
- 「名前」検索または「キーワード」検索は、ひらがな、漢字による検索はできません。また、アドレス帳に読みが登録されていないと検索できません。

お知らせ

- 検索結果の表示方法は、検索の種類によって異なります。
- 「名前」検索は以下の順で行います。
・「アイイ〜ワラン」・AaB~Zz01~89! "#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{|}~「」・「」・スペース
- 「名前」検索で指定した文字、または「アドレス帳No.」検索で指定したアドレス帳No.のアドレス帳がないときは、「該当するデータがありません」と表示された後、検索した文字またはアドレス帳No.に一番近い、次の文字またはアドレス帳No.のアドレス帳を表示します。
- 「キーワード」検索または「電話番号」検索で指定した文字または電話番号のアドレス帳がないときは、「該当するデータがありません」と表示します。
- 「電話番号」検索で電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「-（ハイフン）」は除外して検索されます。

● アドレス帳から発信する

アドレス帳の呼び出しは、検索画面で検索したい項目を入力して表示する方法と、検索画面を表示せずに一覧画面を表示する方法の2種類あります。「呼び出し時検索設定」（52ページ）で設定されている検索画面が表示されます。お買い上げ時は、「名前」の読みで検索して呼び出す方法が設定されています。

待受画面で ▶ (検索するアドレス帳の「名前」を入力し、 【検索】 ▶) ・アドレス帳を選択し、

*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

お知らせ

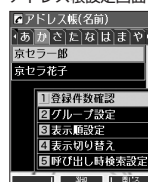
- 1件のアドレス帳に複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号に電話をかけます。
- 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。
待受画面で ▶ (検索するアドレス帳の「名前」を入力し、 【検索】 ▶) ・アドレス帳を選択し、 【詳細表示】 ▶ ダイヤルする電話番号を選択し、 【発信】 または
- *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。
- アドレス帳からのメール送信については、「1画面表示 / 1行表示 / 詳細画面のメニューを使う」（50ページ）をご参照ください。
- アドレス帳からのURL接続は、以下の手順で行います。
1画面表示 / 1行表示画面で 【詳細表示】 ▶ URLを選択し、 【接続】

● アドレス帳の各種設定をする

アドレス帳の表示切り替えや表示順の設定および登録件数の確認を行います。

1画面表示 / 1行表示画面で [メニュー] ▶ [設定]

アドレス帳設定画面



以下の項目から選択します。

1.登録件数確認	現在の登録件数と登録できる残りの件数などを表示します。シークレットモード(145ページ)設定時には、シークレット登録されているアドレス帳の件数も表示されます。	
2.グループ設定	アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやサブディスプレイの色を設定できます(「グループを設定する」52ページ)。	
3.表示順設定	1.名前順	アドレス帳を名前順で表示します。
	2.アドレス帳No.順	アドレス帳をアドレス帳No.順で表示します。
	3.グループ順	アドレス帳をグループ順で表示します。
4.表示切り替え	▶ 1.「1画面」または 2.「1行」 アドレス帳の表示方法を「1画面表示」または「1行表示」に切り替えます(「表示方法について」49ページ)。	
5.呼び出し時検索設定	アドレス帳を呼び出したときのアドレス帳データの検索方法を設定します(「アドレス帳を呼び出すときの検索方法を設定する」52ページ)。	

グループを設定する

アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやサブディスプレイの色を設定できます。

アドレス帳設定画面で [グループ設定] ▶ 設定したいグループを選択 ▶ [メニュー]

以下の項目から選択します。

1.グループ名登録	▶ グループ名を入力し、 <input type="checkbox"/> [確定] アドレス帳のグループにお好みの名前を付けることができます(全角、半角共に16文字まで)。「グループ00」のグループ名は変更できません。
2.着信設定	グループによって、電話やメールの着信パターン、着信時のサブディスプレイの色を変更できます。詳しい操作手順は、「音声着信/メール受信時の音とLED色を設定する」(48ページ)の表内をご参照ください。

アドレス帳を呼び出すときの検索方法を設定する

アドレス帳を呼び出すときのアドレス帳データの検索方法を設定することができます。検索画面を表示せずに、アドレス帳データを一覧表示させることもできます。

お買い上げ時:
「名前」

アドレス帳設定画面で [呼び出し時検索設定] を押す

以下の項目から選択します。

1.名前	「名前」検索(51ページ)でアドレス帳データを検索して表示します。
2.キーワード	「キーワード」検索(51ページ)でアドレス帳データを検索して表示します。
3.グループ	「グループ」検索(51ページ)でアドレス帳データを検索して表示します。
4.アドレス帳No.	「アドレス帳No.」検索(51ページ)でアドレス帳データを検索して表示します。
5.電話番号	「電話番号」検索(51ページ)でアドレス帳データを検索して表示します。
6.なし(一覧表示)	検索画面は表示せず、「表示順設定」(52ページ)で設定されている方法でアドレス帳データを表示します。

● アドレスカード (vCard形式) について

アドレス帳のデータをデータフォルダ (本体メモリ/microSDカード) の「名刺フォルダ」にコピーすることができます。データフォルダ (本体メモリ/microSDカード) へのコピーは、アドレスカード (vCard形式/拡張子.vcf) で行います。

お知らせ

- vCardのバージョンは3.0です。
- vCardの作成は、vCardのデータ1件に対してアドレス帳の登録1件分です。

アドレス帳のデータ (vCard) をデータフォルダへコピーする

1 画面表示/1行表示画面で

1 コピーしたいアドレス帳を選択し、 [詳細表示] ▶ [メニュー]

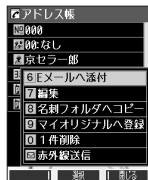
2 [8.画] 「名刺フォルダへコピー」 (▶ [1.画] 「本体メモリ」または [2.画] 「microSD」) *

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。データの保存先を選択します。

お知らせ

- ファイル名はアドレス帳の名前がタイトルになり、「名前.vcf」となります。
- アドレス帳の名前が登録されていないときや、アドレス帳の名前にファイル名として使用できない半角記号 (<>: ¥ * / ? ¥ | . :) が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、「同じ名前のデータがあります。上書きしますか?」と表示されます。すでにあるファイル名を置き換えて登録するには、上書きの確認画面で [はい] を押します。 [2.画] 「はいえ」を押すと、ファイル名編集ポップアップが表示されます。登録されていないファイル名を入力して、 【確定】を押します。
- シークレット登録されているデータを選択した場合は、microSDカードへはコピーできません。

アドレス帳詳細画面のメニュー



● アドレスカード (vCard形式) の使い方

Eメールにアドレス帳のデータ (vCard) を添付する

アドレス帳のデータ (vCard) を添付したEメールを新規作成します。アドレス帳のデータをEメールに添付すると、データフォルダ (名刺フォルダ) にアドレス帳のデータ (vCard) が保存されます。

アドレス帳詳細画面のメニューで [6.画] 「Eメールへ添付」を押す

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳のデータが「添付ファイル」に表示されます。

データフォルダのアドレスカード (vCard) をアドレス帳に登録する

待受画面で

1 ▶ 「データフォルダ」を選択し、 [選択] ▶ [6.画] 「名刺/予定」(または [9.画] 「microSD」) ▶ [1.画] 「microSDデータ」 ▶ [再生] で「名刺/予定フォルダ」を選択) * ▶ 登録したいデータを選択し、 [再生]

アドレスカード項目画面が表示されます。
* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

2 [メニュー] ▶ [1.画] 「登録」 ▶ アドレス帳の各内容を入力または選択し、 [登録] または [登録]

お知らせ

- vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
 - ・ vCardに電話番号が登録されている場合
アドレスカード項目画面で電話番号を選択し、 [発信] ▶ [発信] または [発信]
 - ・ vCardにEメールアドレスが登録されている場合
アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、 [Eメール作成] ▶ Eメール作成画面が表示
 - ・ vCardにURLが登録されている場合
アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、 [接続] ▶ URL画面が表示
- vCardをアドレス帳に登録しても、データフォルダ内のvCardのデータは削除されません。

アドレスカード項目画面



● はじめてEメールを使うときは

Eメール

オンラインサインアップをする

Eメール

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行って、Eメールアドレスを取得していただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム社の「CLUB AIR-EDGE」やウィルコムのEメールがご使用できません。オンラインサインアップの詳細については、かんたんマニュアル「オンラインサインアップをする」（12ページ）をご参照ください。オンラインサインアップの内容は、予告なく変更することがあります。取得できるEメールアドレスは以下ようになります。

○○○○ @ △△.pdx.ne.jp

ユーザーネーム

↑

お客様が自由に設定できます。

- 半角英数字と「-（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で、4～20文字まで登録できます。
- 1文字目は英字に限ります。
- 英字はすべて小文字として取り扱われます。

ドメイン

↑

ユーザーネーム登録後、自動的に付加されます。

- △△の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。
- @以降は入力する必要はありません。

● ご注意

- オンラインサインアップは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しい設定ができないことがあります。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームは使用できません。別のユーザーネームで登録し直してください。
- ご契約されている料金コースによってはオンラインサインアップに接続できない場合があります。
- 操作ロックの「Opera」（143ページ）が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「メール使用」（156ページ）が「禁止」に設定されているときは、Operaメニューからオンラインサインアップを行ってください。

待受画面で 「オンラインサインアップ」（または 「オンラインサインアップ」）▶ 画面の指示に従って設定 ▶

オンラインサインアップ完了後、

● ご注意

- 機種変更で本機をご使用になる場合、以前にお使いの機種でオンラインサインアップを行っているときも上記の手順で接続し、設定をご確認ください。登録後の設定確認は以下の手順で行うことができます。
待受画面で 「オンラインサインアップ」（または 「オンラインサインアップ」）▶ 「接続」▶ 画面の指示に従って設定を確認
- 他の一般プロバイダーでEメールを使用する場合は、ダイヤルアップ設定および接続設定、メールアカウント設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」76ページ）。

● お知らせ

- オンラインサインアップで取得した情報を削除するには以下の手順で行います。
待受画面で 「オンラインサインアップ」（または 「オンラインサインアップ」）▶ 「削除」▶ 「はい」
- オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップでセンターに接続すると、Eメールに関する各種設定を変更することができます。詳細については、各画面の指示に従って操作してください。以下の内容は、予告なく変更することがあります。

メールアドレス変更 お客様のEメールアドレスを変更することができます。	新着メール通知 センターに新しいメールが届いたときにライトメールでお知らせします。
お知らせメール配信 ウィルコムからのお知らせメールを受信するようにします。	受信限度メール通知 センターに保存されているEメールの蓄積容量がいっぱいになったときにライトメールでお知らせします。
未承諾広告メール拒否 メールの件名に「! 広告!」「未承諾広告※」と書かれたメールを受信しないようにします。	転送 センターに届いたメールを他のEメールアドレスに転送するようにします。
メールアドレス指定受信拒否 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールを受信しないようにします。	蓄積 長時間メールを見ることができないときなど新しいメールを蓄積しないようにします。
メールアドレス指定受信 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールのみを受信させるようにします。	添付削除 Eメールに添付されているファイルを削除して受信するようにします。
Eメール自動受信 センターに届いたEメールを本機に自動で受信させるようにします。	高速化サービス ウィルコム経由のパケット通信時にブラウジングの体感通信速度を高速化させるサービス（有料）です。
メールBOXサイズ変更 お客様のメールBOXサイズを変更することができます。	パソコンやPDAの設定 パソコンやPDAのパスワードを変更したり、その他の設定情報を確認することができます。

● ご注意

- 操作ロックの「メール」(143ページ)が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「メール使用」(156ページ)が「禁止」に設定されているときは、メール機能を利用することができません。

Eメール (テキストメール／装飾メール) について

本機では、文字や絵文字などを使って送る通常の「テキストメール」のほかに、文字色や画像などで本文を飾ることができる「装飾メール」を利用できます。
Eメールを利用すると、Eメールアドレスを持つ世界中の人とメールをやりとりすることができます。
相手から送られてきたEメールはウィルコムメールサーバーに蓄積されます。電波が届かないところにおいても、電源が入っていても、後でウィルコムメールサーバーから受信することができます。

■ Eメール機能の仕様

項目	送信		受信	
件名	全角40文字、半角80文字まで		全角40文字、半角80文字まで	
宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで (1件分は半角64文字まで)		—	
本文	テキストメール	装飾メール	テキストメール	装飾メール
	全角20,000文字 半角40,000文字まで	文字と装飾情報は10Kバイトまで 文字、装飾情報、画像を合わせて 100Kバイトまで	全角20,000文字 半角40,000文字まで	文字、装飾情報、画像を 合わせて100Kバイトまで
添付ファイル*	合計700Kバイト以内		合計700Kバイト以内	

*: 添付ファイルは送信時にはエンコードされ、実際より大きな容量になります。添付ファイルの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。

項目	最大件数	備考
受信メール	700件 ^{*1}	microSDカードを使用しない場合、最大容量は受信メールと送信／未送信メールを合わせて4096Kバイト ^{*2}
送信／未送信メール	300件 ^{*1}	

*1: 本体メモリとmicroSDカードを合わせた件数です。

*2: 容量には添付ファイルも含まれます。

● ご注意

- 相手の受信機器によっては、一部正しく表示されない文字があります。
- 送受信できる文字数には、改行も含まれます。
- 装飾メールでは、ウィルコムの絵文字(229ページ)は表示できません。
- 受信メールと送信／未送信メールの使用容量の配分は変更できません。
- 約10分間、何も操作しなかった場合、待受画面に戻ります。

● お知らせ

- 相手から送られてきたEメールはウィルコムメールサーバーに蓄積後、本機に配信されます(オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定している場合)。ただし、自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールアドレス(△△.pdx.ne.jp)のみです。
本機が電波が届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときも、ウィルコムメールサーバーでお客様に代わってEメールをお預かりしています。
- 大きな添付ファイルを受信する場合、正常に受信できない場合があります。その場合、受信行数制限設定(76ページ)を「OFF」に設定してください。

ライトメールについて

ライトメールは、ライトメール対応の電話機どうしで文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップしてなくても送受信を行うことができます。

■ ライトメール機能の仕様

メッセージに入力し送信できる文字数は、最大全角45文字、半角90文字までです。

項目	最大件数	備考
受信メール	100件*	保護できるのは最大件数の半分です。
送信／未送信メール	30件*	

*: ライトメールは本体メモリのみに保存されます。

● ご注意

- ライトメールを送信するときは、送信先がライトメール対応機種である必要があります。
- 本機はフレーム機能には対応していません。
- ライトメールは、料金分計サービス(196ページ)を使用して送信することはできません。
- Pメール対応電話機にライトメールを送信することはできません。
- 約10分間、何も操作しなかった場合、待受画面に戻ります。

● メールメニューについて



メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で を押す

以下の項目から選択します。

1.受信BOX	すべての受信メールが表示されます（「受信BOXから受信したメールを読む」66ページ）。
2.送信BOX	送信済みのメールが表示されます。
3.未送信BOX	未送信のメールや送信を中止したメール、送信に失敗したメールが表示されます。
4.Eメール作成	Eメール（テキストメール／装飾メール）の作成を行います（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
5.テンプレート	あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートが表示されます（「テンプレートを利用する」62ページ）。
6.テンプレートを公式サイトから探す	テンプレートを公式サイトからダウンロードします（「公式サイトからテンプレートをダウンロードする」62ページ）。
7.ライトメール作成	ライトメールの作成を行います（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
8.Eメール受信	新しくEメールが届いているかどうかを確認します（「サーバーにEメールがあるかどうかを確認する」67ページ）。
9.設定	メール機能の各種設定ができます（「便利な設定を使う」75ページ）。
0.オンラインサインアップ	Eメールをご利用いただくための設定を行います（「オンラインサインアップをする」54ページ）。

お知らせ

- メールメニューは、Eメール／ライトメールを統合したメニュー構成になっています。
- 「受信フォルダ表示」（「便利な設定を使う」75ページ）を「表示する」に設定した場合、メールメニューで「1」受信BOXを押すと、「受信BOX」および「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」が表示されます。各フォルダを選択すると、受信メールの一覧が表示されます。
- 「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」には「受信BOX」から移動した（72ページ）受信メールや、「振り分け設定」（71ページ）で指定したフォルダに自動的に振り分けるように設定した受信メールが保存されています。
- 「送信BOX」と「未送信BOX」のメールは、振り分けることができません。

● Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する










Eメール

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに下書き保存や送信待ち保存しておくこともできます（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」63ページ）。

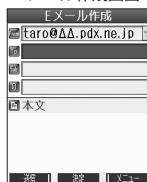
待受画面で

1 「Eメール作成」（またはを長く（1秒以上）押す）

Eメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

 (アカウント)	  【決定】  リストからアカウント（Eメールアドレス）を選択し、  【決定】 あらかじめメールアカウントを複数登録している場合、Eメールを送信するときに利用するメールアカウントを選択します（「アカウントごとの各種設定をする」76ページ）。
 (宛先)	宛先を入力します（「To（宛先）を入力する」58ページ）。
 (件名・Subject)	件名を入力します（「Sub（件名）を入力する」58ページ）。
 (添付ファイル)	添付ファイルをデータフォルダから選択します（「データを添付する」59ページ）。
 (本文)	テキストメール／装飾メールの本文を入力します（「メールの本文を入力する」60ページ、「メールの本文を装飾する」60ページ）。


Eメール作成画面








2 **【送信】**を押す

送信したEメールは、「送信BOX」に保存されます。「Eメール保存先選択」（75ページ）で保存先を本体メモリまたはmicroSDカードに設定できます。保存したメールを本体メモリとmicroSDカードの間で移動させることはできません。

お知らせ

- ウィルコムが提供するアカウントのEメールを送信する場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください（「接続先を設定する」76ページ）。
- Eメール作成画面で **【メニュー】**を押すと、以下の項目が表示されます。表示される内容または選択できる項目は、Eメール作成画面で選択している項目により異なります。

 1 送信待ち保存 ^{*1}	作成したメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」63ページ）。「全送信」（63ページ）でまとめて送信することができます。
 2 下書き保存	作成したメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」63ページ）。
 3 メール種別切り替え	作成中のEメールをライトメールに切り替えます（「Eメールをライトメールに切り替える」62ページ）。
 4 テンプレート読み込み	装飾メールのテンプレートを読み込みます（「テンプレートを利用する」62ページ）。
 5 テンプレート保存 ^{*2}	作成した装飾メールを、データフォルダまたはmicroSDカードの「テンプレート」フォルダに保存します（「テンプレートを利用する」62ページ）。

*1：宛先が入力されていない場合は選択できません。

*2：装飾メールの作成中のみ選択できます。

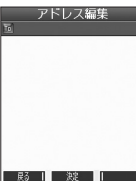
To (宛先) を入力する Eメール

宛先はTo、Cc、Bccを含めて20件入力できます。入力できる文字数は1件につき半角64文字までです。

Eメール作成画面で

1 「To (宛先)」を選択し、 [決定] ▶ [決定]

アドレス編集画面



以下の項目から選択します。

[F2] アドレス帳を開く	(▶ アドレス帳の「名前」を入力し、 <input type="checkbox"/> [検索]) * ▶ アドレス帳を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ▶ Eメールアドレスを選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
[2] 宛先入力	▶ Eメールアドレスを入力し、 <input type="checkbox"/> [決定] Eメールアドレスを直接入力します。

2 [戻る] を押す

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(40ページ) をご参照ください。
- 入力した宛先をToからCcやBccに変更する場合は、以下の操作を行います。
 アドレス編集画面で変更したい宛先を選択 ▶ [メニュー] ▶ **[2]** 「Ccに変更」または**[3]** 「Bccに変更」
- To、Cc、Bccについては下記をご参照ください。

To	通常の宛先です。
Cc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。受信者は他の受信者を知ることができます。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。Ccとは異なり、Bccで送った宛先は送信メールに表示されないため、受信者に知られたい宛先に送る場合に使用します。送信先のEメールアドレスを、Toも含めて誰にも知られたい場合は、Toにお客様のアドレス、Bccに送信先のアドレスを入力します。

- CcやBccに変更した宛先をToに戻す場合は、以下の手順で行います。
 アドレス編集画面で変更したい宛先を選択 ▶ [メニュー] ▶ **[1]** 「Toに変更」
- 入力した宛先を1件 (または全件) 削除する場合は、以下の手順で行います。
 アドレス編集画面で削除したい宛先を選択 ▶ [メニュー] ▶ **[4]** 「削除」 (または**[5]** 「全削除」) ▶ 「Yes」を選択し、 [決定]

Sub (件名) を入力する Eメール

件名を入力します。件名は全角40文字、半角80文字まで入力できます。

Eメール作成画面で 「 (件名・Subject)」を選択し、 [決定] ▶ 件名を入力し、 [決定]

ご注意

- 件名に半角カナ、一部の半角記号、ウィルコム の絵文字を使用することはできません。
- 入力可能な文字種 / 文字数は、本機で送信 / 受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種 / 文字数についてもご確認ください。
 - ・ PHS (同機種を含む) や携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
 - ・ PHS や携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、件名の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(40ページ) をご参照ください。
- 件名を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます (「文字入力メニューを使う」42ページ)。








Eメール (テキストメール / 装飾メール) を作成して送信する

データを添付する

Eメール

データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）から、合計最大100件、または700Kバイトまでのデータを選択し、Eメールに添付することができます。装飾メールの場合、装飾画像（本文に挿入した画像や、テンプレートで使用されている画像）もデータ容量に含まれます。

メールに添付されたデータのアイコンは、以下のように表示されます。

アイコンとデータの種類	拡張子
 画像	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
 装飾画像	.jpg、.jpeg、.gif
 サウンド（MIDIファイル）	.mid、.midi
 サウンド（feelsoundファイル）	.dxm
 HTML	.html、.htm
 テキスト	.txt
 その他のファイル	上記以外のファイル形式

● ご注意



- 著作権保護が設定されたファイルは添付できません。
- 本機で利用／表示できないファイル形式でも、Eメールに添付することができます。
- 以下の管理者ロックが設定されているときは、データを添付することができません。





管理者ロック	設定値	制限される機能	参照先
データフォルダ内ファイル持出し	禁止	データフォルダ（本体メモリ）に保存されているデータの添付不可	158ページ
microSD使用	禁止	microSDカードに保存されているデータの添付不可	

Eメール作成画面で **「（添付ファイル）」** を選択し、**「【決定】」** ▶ **「添付ファイル追加」** を選択し、

「【決定】」 ▶ **添付したいデータを選択し、【選択】**

お知らせ

- 複数のファイルを添付する場合は、添付ファイル編集画面で「添付ファイル追加」を選択し、**「【決定】」** を押します。
- 添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択し、**「【決定】」** を押すと、添付したファイルを再生して内容を確認できます。データの種類やメモリの状況によっては再生できない場合があります。
- 添付を解除する場合は、以下の操作を行います。

添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択 ▶ **「【メニュー】」** ▶ **「7.8「削除」（または7.2「全削除）」** ▶ **「Yes」** を選択し、**「【決定】」**

添付ファイル
編集画面



メールの本文を入力する（テキストメール）

Eメール

メールの本文を入力します。本文は全角20,000文字、半角40,000文字まで入力できます。

Eメール作成画面で

1 「 (本文)」を選択し、「 [決定]」▶ 本文を入力

本文を装飾する場合は、「メールの本文を装飾する」(60ページ)をご参照ください。

2 [決定] を押す

ご注意

- 本文に半角カナ、一部の半角記号を使用することはできません。
- 入力可能な文字種／文字数は、本機から送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
 - ・ PHS（同機種を含む）や携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
 - ・ PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、本文の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(40ページ)をご参照ください。
- 本文を入力中に【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。



1 装飾	メールの本文を装飾します（「メールの本文を装飾する」60ページ）。	
2 記号	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」42ページ）。	
3 定型文	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」42ページ）。	
4 絵文字／顔文字	絵文字や顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」42ページ）。	
5 コピー／カット	文字をコピー／カットします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」43ページ）。	
6 貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」43ページ）。	
7 引用	7 アドレス帳	（▶ アドレス帳の「名前」を入力し、【検索】）* ▶ アドレス帳を選択し、【選択】▶ 引用したい項目を選択し、【選択】アドレス帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	3 プロフィール	▶ 引用したい項目を選択し、【選択】
	4 ブックマーク	プロフィールやブックマーク、メモ帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	5 メモ帳	

*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

メールの本文を装飾する（装飾メール）

Eメール

装飾メールでは、本文の文字色を変更したり、背景色を変えたりして、メールにいろいろな装飾をつけることができます。一度作成した装飾をテンプレートとして保存し、再利用することもできます（「テンプレートを利用する」62ページ）。

装飾メールのパレットで、できることは以下のとおりです。



1 A	文字の色を変更します。	7	文字位置を変更します。
2 A SIZE	文字サイズを変更します。	8 LINE	ラインを挿入します。
3	画像を挿入します。	9	背景色を変更します。
4 A	文字を点滅します。	*	装飾の範囲を指定します。
5	文字をテロップ表示します。	0	装飾を解除します。
6	文字をスウィング表示します。	#	変更を元に戻します。


装飾メール作成画面（パレット表示）



1  [装飾] (または  [メニュー] ▶  [装飾])

以下の項目から選択します。

 文字の色を変更* ¹	▶  で色を選択し、  【決定】 ▶ 本文を入力 ▶  【決定】* ² 31色の中から文字色を選択します。
 文字サイズを変更* ¹	▶  「文字サイズ：大」、  「文字サイズ：中」、または  「文字サイズ：小」から選択* ² 文字の大きさを変更します。
 画像を挿入	▶ 挿入したい画像を選択し、  【選択】 選択した位置にデータフォルダの画像 (.jpg、.jpeg、.gif) を挿入します。20ファイルまで添付することができます。
 文字を点滅* ¹	▶  「開始」 ▶ 本文を入力 ▶  【決定】 (▶  [装飾] ▶  「文字を点滅」 ▶  「終了」)* ² 文字を点滅させます。
 文字をテロップ表示* ¹⁺⁴	▶  「開始」 ▶ 本文を入力 ▶  【決定】 (▶  [装飾] ▶  「文字をテロップ表示」 ▶  「終了」)* ² 文字を右から左へ流して表示します。
 文字をスウィング表示* ¹⁺⁴	▶  「開始」 ▶ 本文を入力 ▶  【決定】 (▶  [装飾] ▶  「文字をスウィング表示」 ▶  「終了」)* ² 文字を左右に往復するように表示します。
 文字位置を変更* ¹⁺⁴	▶  「左寄せ」、  「センタリング」、または  「右寄せ」 ▶ 本文を入力 ▶  【決定】* ² 文字の表示位置を設定します。
 ラインを挿入	選択した位置にライン画像を挿入します。
 背景色を変更	▶  で色を選択し、  【決定】 装飾メール本文の背景色を変更します。
 装飾の範囲を指定* ³	▶  で選択したい文字範囲の始点を選択し、  【決定】 ▶  で終点を選択し、  【決定】 文字の範囲を選択します。
 装飾を解除* ³	 範囲指定 ▶  で解除したい装飾文字範囲の始点を選択し、  【決定】 ▶  で終点を選択し、  【決定】 指定した範囲の装飾を解除します。
	 全解除 ▶ すべての装飾を解除します。
 変更を元に戻す* ³	一つ前の操作に戻します。



*¹：文字を入力した後からでも操作できます。その場合、文字入力後に  「装飾の範囲を指定」 を押し、範囲を指定してから装飾を設定します。*²：再度設定値を変更するまで、設定の内容は継続されます。*³：本文に何も入力されていない場合、もしくは装飾が何も設定されていない場合は選択できません。*⁴：画像にも適用できます。2  【決定】を押す











Eメール作成画面に戻ります。

 ご注意

- 装飾メールの本文に半角カナ、一部の半角記号、ウィルコム の絵文字を使用することはできません。
- 装飾メールを送信した場合、受信側の機種によっては、正しく表示されない場合があります。

 お知らせ

- 本文を装飾すると、装飾メール本文入力画面の左上に  が表示されます。
- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(40ページ)をご参照ください。
- 装飾メール本文入力中に  【メニュー】 を押しと、以下の項目が表示されます。

 装飾	メールの本文を装飾します (「メールの本文を装飾する」60ページ)。
 範囲選択* ¹	▶  で選択したい文字範囲の始点を選択し、  【決定】 ▶  で終点を選択し、  【決定】 文字の範囲を選択します。
 プレビュー* ¹	装飾の効果を確認することができます。
 コピー* ¹	文字をコピーします (「文字をコピー/カット/貼り付けする」43ページ)。
 カット* ¹	文字をカットします (「文字をコピー/カット/貼り付けする」43ページ)。
 ペースト* ²	コピー/カットした文字を貼り付けます (「文字をコピー/カット/貼り付けする」43ページ)。

*¹：本文に何も入力されていない場合は選択できません。*²：コピー/カットされた文字があるときのみ選択できます。

テンプレートを利用する

Eメール

■ 作成した装飾メールをテンプレートとして保存する

作成した装飾メールを「テンプレート」（ひな型）として保存します。装飾メールを「テンプレート」に保存しておくと、必要なときに読み込んで編集するだけで簡単に装飾メールを作成することができます。

Eメール作成画面で 【メニュー】 ▶ 5.保存 【テンプレート保存】 (▶ 7.メモリ 【本体メモリ】 または 2.拡張 【microSD】) * ▶
ファイル名を入力し、 【決定】

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

ご注意

● 作成した装飾メールのファイル容量が100Kバイトを超えている場合は、装飾メールを「テンプレート」に保存できません。

お知らせ

● 受信した装飾メールを「テンプレート」に保存する場合、以下の手順で行います。

待受画面で ▶ 7.受信 【受信BOX】 ▶ テンプレートに保存する装飾メールを選択し、 【決定】 ▶ 【メニュー】 ▶ 【テンプレート保存】 ▶ 「Yes」を選択し、 【決定】 (▶ 7.メモリ 【本体メモリ】 または 2.拡張 【microSD】) * ▶ ファイル名を入力し、 【決定】

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ 公式サイトからテンプレートをダウンロードする

待受画面で ▶ 6.公式 【テンプレートを公式サイトから探す】 ▶ 7.はい 【はい】

■ テンプレートを読み込んで装飾メールを作成する

あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートを読み込んで装飾メールを作成します。

テンプレートの読み込みは、装飾メール作成の最初に行ってください。装飾メールの作成中にテンプレートを読み込むと、それまでに編集していた内容が削除されます。

Eメール作成画面で

1 【メニュー】 ▶ 4.読み込み 【テンプレート読み込み】 ▶ テンプレートを選択し、 【Eメール作成】 ▶ 「Yes」を選択し、 【決定】

2 装飾メールを編集 ▶ 【送信】

送信せずに再度テンプレートとして保存することもできます（「作成した装飾メールをテンプレートとして保存する」62ページ）。

お知らせ

● メールメニューで 5.テンプレート 【テンプレート】 を選択しても、同様にテンプレートを読み込んで装飾メールを編集することができます（「メールメニューについて」56ページ）。

Eメールをライトメールに切り替える

Eメール

作成したEメールをライトメールに変更して送信することができます。Eメールをライトメールに切り替えると、Eメール本文の先頭から、全角45文字（半角90文字）までをコピーしたライトメール作成画面に切り替わります。

Eメール作成画面で 【メニュー】 ▶ 3.切り替え 【メール種別切り替え】

ライトメールの作成方法については、「ライトメールを作成して送信する」（64ページ）をご参照ください。

お知らせ

● Eメールの宛先や件名、添付ファイルは削除されます。また、装飾メールの場合、装飾情報はすべて削除されます。

● Eメールの本文文字数が90バイト（全角で45文字、半角で90文字）以上の場合、「本文の文字数90バイト目以降は削除されます。よろしいですか?」と表示されます。「Yes」を選択し、 【決定】 を押します。

作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する

Eメール

複数のEメールをまとめて送信したい場合などは、作成したEメールを「送信待ち保存」しておきます。また、後で編集を加えてから送信したいEメールは「下書き保存」しておきます。送信待ち保存したEメールを「送信待ちEメール」、下書き保存したEメールを「下書きEメール」と呼びます。

Eメール作成画面で 【メニュー】 ▶ 「送信待ち保存」または 「下書き保存」

送信待ちEメールや下書きEメールは、「未送信BOX」に保存されます。また、「Eメール保存先選択」（75ページ）で保存先を本体メモリまたはmicroSDカードに設定できます。

送信待ちEメールや下書きEメールは、（送信待ちEメール）、（下書きEメール）で識別できます。

ご注意

- 宛先が入力されていない場合、 「送信待ち保存」は選択できません。
- 下書きEメールが20件保存されると、新たにEメールを作成することができなくなります。

お知らせ

- 送信待ちEメールや下書きEメールは、後で編集したり、送信したりすることができます（「下書きEメールを編集して送信する」63ページ、「送信待ちEメールをまとめて送信する」63ページ）。
- 下書きEメールは20件まで保存できます。

未送信BOX画面

未送信BOX	
2008/01/10 18:37	5804to@ΔΔ.pdx.ne.jp
明日の待ち合わせ	
2008/01/10 18:31	0703333ΔΔΔΔ
●今なにしているの？	
2008/01/10 13:53	ichiro@ΔΔ.pdx.ne.jp
元気？	
目付 ↓	1/7
戻る	決定

下書きEメールを編集して送信する

Eメール

待受画面で

1 ▶ 【未送信BOX】 ▶ 下書きEメールを選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 【編集】

2 Eメールの内容を編集 ▶ 【送信】

送信せずに下書き保存／送信待ち保存することもできます（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」63ページ）。

お知らせ

- 保護された下書きEメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」74ページ）。

送信待ちEメールをまとめて送信する

Eメール

送信待ちEメールは、一度にまとめて送信できます。

待受画面で ▶ 【未送信BOX】 ▶ 【メニュー】 ▶ 【全送信】

お知らせ

- 【全送信】は、送信メールアカウント（76ページ）で設定したアカウント（Eメールアドレス）からの送信待ちメールのみ送信できます。
- 送信待ちEメールを1つずつ選択して送信する場合、以下の操作を行います。
待受画面で ▶ 【未送信BOX】 ▶ 送信待ちEメールを選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 【送信】

● ライトメールを作成して送信する

ライトメール

新しくライトメールを作成して送信します。

作成したライトメールは、すぐに送信せずに下書き保存しておくこともできます（「作成したライトメールを下書き保存する」65ページ）。

待受画面で 「ライトメール作成」 「宛先入力」

送信したライトメールは、「送信BOX」に保存されます。

ご注意

- 相手の電話機の状態が、留守番電話サービス中／電源が入っていない／通話圏外／通話中／通信中（通信中メール受信「停止」時）のときは、ライトメールを送信しても相手に受信されません。
- 相手の電話機がライトメール非対応の場合は、ライトメールを送信しても通常の着信動作を行います。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メールは、30件まで保存されます。30件を超えると古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 通話中は、ライトメールを送信することはできません。

お知らせ

- ライトメール作成画面で「プレビュー」を選択し、 を押すと、プレビュー画面が表示されます。プレビュー画面では、アニメーション絵文字の動きも確認できます。
- 送信に失敗したライトメールは、「未送信BOX」に保存されます。
- 電話番号に入力できる桁数は32桁までです。
- 本文に入力できる文字数は全角45文字、半角90文字までです。
- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（40ページ）をご参照ください。
- 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」42ページ）。また、作成途中のライトメールの保存などができます（「作成したライトメールを下書き保存する」65ページ）。
- （宛先）を選択中に を押すと、以下の項目が表示されます。

1 発信履歴	<p>◆ 引用したい発信履歴を選択し、【選択】</p> <p>発信履歴に登録されている電話番号を選択します。</p>
2 着信履歴	<p>◆ 引用したい着信履歴を選択し、【選択】</p> <p>着信履歴に登録されている電話番号を選択します。</p>
3 アドレス帳を開く	<p>（【検索】）* ◆ アドレス帳を選択し、【選択】 ◆ 電話番号を選択し、【選択】</p> <p>*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）と異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。</p> <p>アドレス帳に登録されている電話番号を選択します。</p>
4 宛先入力	電話番号を直接入力します。
5 削除	入力した電話番号を削除します。

アニメーション絵文字を入力する

ライトメール

本機のライトメールはアニメーション絵文字に対応しています。

ライトメール作成画面で 「アニメ絵文字」を選択し、

お知らせ

- 入力したアニメーション絵文字を解除するには、以下の手順で行います。
ライトメール作成画面で「アニメ絵文字」を選択し、

ライトメールをEメールに切り替える

ライトメール

作成したライトメールの本文をEメールに変更することができます。

ライトメール作成画面で 「メール種別切り替え」

Eメールの作成方法については、「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」（57ページ）をご参照ください。

お知らせ

- ライトメールの宛先は削除されます。また、アニメーション絵文字を入力している場合、アニメーション絵文字も削除されます。

作成したライトメールを下書き保存する

ライトメール

後で編集を加えてから送信したいライトメールは「下書き保存」しておきます。下書き保存したライトメールを「下書きライトメール」と呼びます。

ライトメール作成画面で 【メニュー】 ▶ 「下書き保存」

下書きライトメールは、本体メモリの「未送信BOX」に保存されます。

ご注意

- 下書きライトメールと送信に失敗したライトメールが合わせて10件保存されると、新たにライトメールを作成することができなくなります。

お知らせ

- 下書きライトメールは10件まで保存できます。

下書きライトメールを編集して送信する

ライトメール

待受画面で

1 ▶ 「未送信BOX」 ▶ 下書きライトメールを選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「編集」

2 ライトメールを編集 ▶ 「送信」を選択し、 「決定」

送信せずに下書き保存することもできます（「作成したライトメールを下書き保存する」65ページ）。また、編集せずに送信することもできます。

お知らせ

- 保護された下書きライトメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」74ページ）。
- 送信済ライトメールは、新たな送信済メールとして「送信BOX」に新規保存されます。

未送信BOX画面



メールを受信／返信／転送する

Eメール

ライトメール

受信したメールを読む

Eメール

ライトメール

■ メールを自動的に受信して読む

Eメールやライトメールを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。この新着情報表示で 【選択】 を押すだけで最新のメール一覧を確認することができます。

待受画面（新着情報表示画面）で **新着情報表示を確認し、 【選択】 または ▶ 新着メール一覧から確認したいメールを選択し、 【決定】**

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

ご注意

- 自動受信できるEメールはウィルコムが提供するEメールのアカウントに限られます。自動受信をするには、オンラインサインアップ（54ページ）でEメール自動受信の設定を行ったうえで「Eメール自動受信機能」の設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」77ページ）。
- メール起動中はEメールの自動受信はできません。
- 新着情報表示画面で または を押した場合は、新着メール一覧が表示できなくなります。この場合、新着メールの確認は、「受信BOX」から行います（「受信BOXから受信したメールを読む」66ページ）。
- ライトメールの受信メールは、100件まで保存されます。100件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。

お知らせ

- その他に未読メールがある場合は、「受信BOX」から確認できます（「受信BOXから受信したメールを読む」66ページ）。
- パケット通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、パケット通信中でもEメール／ライトメールを受信できます（「通信中のメール受信を設定する」167ページ）。
- 新着メール一覧のアイコン表示は、以下のとおりです。

	新着メールアイコン
	不完全な新着メールアイコン
	新着メールアイコン（microSDカード）
	不完全な新着メールアイコン（microSDカード）

「不完全なメール」とは、受信行数制限設定（76ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

● ライトメールを作成して送信する／● メールを受信／返信／転送する

例：ライトメール受信画面



新着情報表示画面



■ 受信BOXから受信したメールを読む


受信したメールは「受信BOX」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

待受画面で   「受信BOX」 ▶ 「受信BOX」を選択し、 【決定】 ▶ メールを選択し、 【決定】








全受信メール画面
(受信メール一覧画面)


選択した受信メールの内容が表示されます(受信メール詳細画面)。

お知らせ

- 「受信フォルダ表示」(75ページ)を「表示しない」に設定している場合は、「」受信BOX」を押すと、受信メール一覧画面が表示され、読みたいメールを選択します。受信メールのフォルダ自動振り分け設定をしている場合は、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」の各フォルダに受信メールが保存されます。受信メールのフォルダ自動振り分け設定については、「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」(71ページ)をご参照ください。

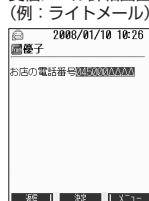
- 受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。

- ・  : 1行ずつ表示をスクロールします。
- ・  : 前後のメールを表示します。
- ・  (PAGE) : 次のページへスクロールします。
- ・  (PAGE) : 前のページへスクロールします。
- ・  : メール一覧画面に戻ります。
- ・  : メールメニュー画面に戻ります。
- ・  【メニュー】 : メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能をご使用できます(「受信/送信/未送信メール詳細画面のメニューを使う」73ページ)。

- Eメールの受信メールは、テキストメールと装飾メールを合わせて700件まで保存されます。700件を超えると、既読の古いメール(保護されていないメール)から自動的に削除されます。
- ライトメールの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール(保護されていないメール)から自動的に削除されます。
- 受信BOXでは、Eメール/ライトメールを統合して取り扱います。受信したメールの種別はアイコンで判断できます。
- 受信メール詳細画面の本文中に、URL、Eメールアドレス、電話番号がある場合、それらの文字列を選択し、 【決定】を押すと、直接インターネットへのアクセスや、Eメール/ライトメールの作成、電話の発信などが行えます(「メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する」69ページ)。また、送信済メールや送信待ちメールの場合も同様に行えます。







受信メール詳細画面



メール本文中の文字列	できること
URL	URLページへ接続、ブックマーク登録、コピー
Eメールアドレス	アドレス帳登録(新規登録/追加登録)、Eメール作成、コピー
電話番号	アドレス帳登録(新規登録/追加登録)、発信(通常発信/特番付加発信)、ライトメール作成、コピー

- メール詳細画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

■メール詳細画面のアイコン	
	宛先
	差出人:名前、Eメールアドレス、または電話番号
	件名
	添付ファイル

サーバーにEメールがあるかどうかを確認する

Eメール

サーバーに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、Eメールが届いている場合は受信をします。「Eメール自動受信機能」(77ページ)の「Eメール自動受信」の設定にかかわらず、任意のタイミング(電波が届かない場所にいた後など)でEメールを受信することができます。

待受画面で **□** を長く(1秒以上) 押す

ご注意

- Eメール受信について
 - ・ 文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかることがあります。
 - ・ 受信したEメールの内容によっては、正常に表示できない場合があります。

お知らせ

- 上記手順は、センターキー長押し下割り当てを「Eメール受信」に設定した場合のみ行えます(「センターキーの長押しに機能を設定する」170ページ)。
- 新着Eメールを確認するには、以下の操作でも行えます。
待受画面で **☰** **2** **1** 「Eメール受信」
- Eメール受信中、画面に「△/○」と数値が表示されます。これは、「受信中のメール数」を表しています。
- 未読メールがある場合、メインディスプレイに「✉」が表示されます。
- Eメール自動受信に失敗したときは、メインディスプレイに「✉」と「センターにEメールがあります。Eメール」が表示されます。電波状態の良い場所で「Eメール受信」をやり直してください。

添付ファイルを表示/再生/保存する

Eメール

受信メール詳細画面から、添付ファイルの一覧を表示することができます。添付ファイル一覧画面では、添付ファイルの表示/再生のほか、添付ファイルをデータフォルダ(本体メモリ/microSDカード)へ保存することができます。

受信メール詳細画面で

1 「**1**」(添付ファイル)を選択し、**□** [決定] ▶ 添付ファイルを選択し、**□** [決定]

2 再生画面で **☰** [保存] (▶ **1** **2** 「本体メモリ」または **2** **1** **2** 「microSD」) * ▶ ファイル名を入力し、**□** [確定]

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

ご注意

- 本機で取り扱うことのできる添付ファイルのみ、表示/再生することができます。

お知らせ

- 添付ファイルの表示/再生/保存は、送信メール詳細画面でも同様の操作で行えます。

添付ファイル
一覧画面



● Eメールを受信/返信/転送する

受信したEメールに返信する

Eメール

受信したEメールに返信します。「返信」は差出人に返信されます。Reply-Toが設定されている場合には、そのメールアドレスに返信します。「全員へ返信」は受信メールに含まれる複数の宛先(Cc含む)に返信します。

受信BOX(メール一覧)画面/受信メール詳細画面で **☰** [メニュー] ▶ **1** **2** 「返信」または **2** **1** **2** 「全員へ返信」 ▶

本文を編集 ▶ **☰** [送信]

お知らせ

- 返信時は、件名の先頭に自動的に「Re:」を付加します。
 - ・ 「Re:」が付加された結果、件名として文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
 - ・ 件名の内容を編集することもできます。
- 返信時に、受信メールの本文を引用して返信メールの本文に付加することができます(「便利な設定を使う」75ページ)。
- **2** **1** **2** 「全員へ返信」の場合、差出人以外はCc宛先になります。

受信したライトメールに返信する

ライトメール

受信したライトメールに返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 「返信」 ▶ 本文を編集 ▶ 「送信」を選択し、 【決定】

受信したEメールを転送する

Eメール

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 「転送」 ▶ 宛名と本文を編集 ▶ 【送信】

お知らせ

- 転送時は、件名の先頭に自動的に「Fw:」を付加します。
・「Fw:」が付加された結果、件名の文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
・件名の内容を編集することもできます。
- 受信メールの送信／受信者の情報（To、From、Cc、Reply-To）は引用されません。

受信したライトメールを転送する

ライトメール

受信したライトメールを、他のライトメール対応電話機に転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 「転送」 ▶ 宛名と本文を編集 ▶ 「送信」を選択し、 【決定】

受信／送信／未送信メール詳細表示画面の差出人や宛先を利用する

Eメール

ライトメール

Eメールの差出人や宛先をアドレス帳に登録する

受信／送信／未送信Eメール詳細画面からアドレス一覧を表示できます。アドレス一覧のEメールアドレスはアドレス帳に登録することができます。

受信／送信／未送信Eメール詳細画面で 「 From（アカウント）」または「 To（宛先・To）」、「 Cc（宛先・Cc）」、「 Bcc（宛先・Bcc）」、「 Reply」を選択し、 【決定】 ▶ アドレス帳に登録するEメールアドレスを選択し、 【決定】 ▶ 「Yes」を選択し、 【決定】

以下の項目から選択します。

新規	選択した宛先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
追加	（▶ 追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、 【検索】）* ▶ アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、 【選択】 ▶ 【登録】 ▶ 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。

*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

■ ライトメールの差出人や宛先を利用する

受信/送信/未送信ライトメール詳細画面の差出人や宛先の電話番号を利用して、電話をかけたなり、ライトメール作成、アドレス帳への登録などを行うことができます。

受信/送信/未送信ライトメール詳細画面で 「**10** (宛先)」または「**10** (電話番号)」を選択し、**□**【決定】

以下の項目から選択します。

1 発信	▶ □ 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
2 ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
3 アドレス帳登録	1 新規 選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。 2 追加 （▶ 追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、 □ 【検索】）*1 ▶ アドレス帳を選択し、 □ 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 □ 【選択】 ▶ □ 【登録】 ▶ 1 「はい」すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。*2
	4 コピー 電話番号をコピーします（43ページ）。

*1：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

*2：追加登録したい項目（電話番号）にすでに登録したデータがある場合、その状態で**□**【登録】を押すと、上書きされます。

■ メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する

Eメール

ライトメール

メール本文に、電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列は反転表示され、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールの作成、URL接続などを行えます。

受信/送信メール詳細画面で 本文中の電話番号/Eメールアドレス/URLを選択し、**□**【決定】

以下の項目から選択します。

電話番号を選択した場合	1 発信	▶ □ 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
	2 ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
	3 アドレス帳登録	1 新規 選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。 2 追加 （▶ 追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、 □ 【検索】）*1 ▶ アドレス帳を選択し、 □ 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 □ 【選択】 ▶ □ 【登録】 ▶ 1 「はい」すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。*2
		4 コピー 電話番号をコピーします（43ページ）。
Eメールアドレスを選択した場合	1 Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール/装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。
	2 アドレス帳登録	1 新規 選択したEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。 2 追加 （▶ 追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、 □ 【検索】）*1 ▶ アドレス帳を選択し、 □ 【選択】 ▶ 登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、 □ 【選択】 ▶ □ 【登録】 ▶ 1 「はい」すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*2
		3 コピー Eメールアドレスをコピーします（43ページ）。
URLを選択した場合	1 開く	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
	2 ブックマーク登録	▶ タイトルを入力し、□【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。
	3 コピー URLをコピーします（43ページ）。	

*1：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

*2：追加登録したい項目（電話番号/Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で**□**【登録】を押すと、上書きされます。

● メールを管理する

Eメール **ライトメール**

- 受信メールの管理について
 - ・ 受信したメールは「受信BOX」に保存されています。
 - ・ 「受信フォルダ表示」（75ページ）を「表示する」に設定している場合、Eメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」に保存されます。
 - ・ 「受信BOX」、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理ができます。「受信BOX」、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」については、フォルダ間のメールの移動なども行えます。
- 送信メールの管理について
 - ・ 送信したメールは「送信BOX」に保存されます。
 - ・ 未送信のメールや送信に失敗したメール、送信待ち保存したメール、下書き保存したメールは「未送信BOX」に保存されます。
 - ・ 「送信BOX」、「未送信BOX」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理ができます。
 - ・ 「送信BOX」と「未送信BOX」のメールは、振り分けすることができません。

🔍 ご注意

- microSDカードにメールが保存されているときの注意事項は以下のとおりです。
 - ・ 本機にmicroSDカードが挿入されていない場合も、メールメニューの「受信BOX」、「送信BOX」、「未送信BOX」が表示されます。ただし、microSDカードに保存されたメールを選択すると、「メールの読み込みに失敗しました」のエラーメッセージが表示され、メールを確認することはできません。その場合、本機にメールを保存したmicroSDカードを挿入してください。
 - ・ 本機にmicroSDカードが挿入されていない状態で本機からmicroSDカードの「受信BOX」、「送信BOX」、「未送信BOX」のメールを削除した場合、「削除に失敗したメールがあります」と表示され、実際にはメールは削除されませんが、本機では削除されたみなされます。完全に削除する場合は、パソコンなどでmicroSDカードに保存されているメールを削除してください。

📺 お知らせ

- 受信／送信／未送信BOX画面（microSDカードも含む）のアイコン表示は、以下のとおりです。

	新着メールアイコン		不完全な新着メールアイコン
	既読Eメールアイコン		不完全な未読メールアイコン
	未読Eメールアイコン		不完全な既読メールアイコン
	送信済みEメールアイコン		新着メールアイコン（microSDカード）
	送信待ちEメールアイコン		既読Eメールアイコン（microSDカード）
	下書きEメールアイコン		未読Eメールアイコン（microSDカード）
	既読ライトメールアイコン		送信済みEメールアイコン（microSDカード）
	未読ライトメールアイコン		送信待ちEメールアイコン（microSDカード）
	送信済みライトメールアイコン		下書きEメールアイコン（microSDカード）
	下書きライトメールアイコン		不完全な新着メールアイコン（microSDカード）
	保護アイコン		不完全な未読メールアイコン（microSDカード）
	添付アイコン		不完全な既読メールアイコン（microSDカード）

「不完全なメール」とは、受信行数制限設定（76ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う

Eメール **ライトメール**

「受信フォルダ表示」（75ページ）を「表示する」に設定している場合、以下の操作が行えます。

待受画面で  ▶  **「受信BOX」** ▶ **フォルダを選択** ▶  **【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1. フォルダ名編集*	◆ フォルダ名を入力し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 フォルダ名を変更します。	
2. 振り分け設定*	自動的に受信メールをフォルダに振り分けるように設定します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」71ページ）。	
3. 振り分け設定リセット	フォルダの振り分け設定を解除します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」71ページ）。	
4. メール全件削除	既読のみ削除	◆ 暗証番号を入力 ▶ 【Yes】 を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】
5. フォルダ内全件削除	保護以外削除	選択した条件に合ったメール、またはフォルダ内のメールをすべて削除します。
	全件削除	

*：「受信BOX」フォルダを選択した場合は選択できません。

受信メールを自動的にフォルダに振り分ける

Eメール

ライトメール

受信したメールを、指定したフォルダ（「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」）に自動的に振り分けて保存することができます。ドメイン（54ページ）を指定することはできません。

待受画面で

1 ▶ 「受信BOX」 ▶ フォルダを選択 ▶ 「メニュー」 ▶ 「振り分け設定」

2 「振り分け設定追加」を選択し、【決定】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

アドレス帳引用	電話番号 Eメールアドレス	(▶ アドレス帳の「名前」を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】)* ▶ アドレス帳を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 電話番号またはEメールアドレスを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 *: アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳に登録されている相手を選択してフォルダに振り分けます。
送信履歴引用	▶ 送信履歴を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 送信履歴に登録された相手を選択してフォルダに振り分けます。	
グループ	▶ グループを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 グループに登録された相手を選択してフォルダに振り分けます。	
直接入力	▶ Eメールアドレスまたは電話番号を入力し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 振り分けたい相手のEメールアドレスまたは電話番号を直接入力します。	

振り分け設定をフォルダごとに削除する

待受画面で

1 ▶ 「受信BOX」 ▶ 設定を削除したいフォルダを選択 ▶ 「メニュー」 ▶ 「振り分け設定」

2 登録した振り分け設定を選択 ▶ 「メニュー」

以下の項目から選択します。

一件削除	▶ 「Yes」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 選択した振り分け設定を削除します。
全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 選択したフォルダのすべての振り分け設定を削除します。

すべての振り分け設定を削除する

すべてのフォルダの振り分け設定を解除します。

待受画面で ▶ 「受信BOX」 ▶ 「メニュー」 ▶ 「振り分け設定リセット」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、【決定】

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面のメニューを使う



受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信*1	差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」67ページ、「受信したライトメールに返信する」68ページ）。	
全員へ返信*1*2	選択した受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されているEメールアドレスに返信します（「受信したEメールに返信する」67ページ）。	
編集*3	選択したメールを編集します（「下書きEメールを編集して送信する」63ページ、「下書きライトメールを編集して送信する」65ページ）。	
送信*4	選択したメールを送信します。	
全送信*4	すべての送信待ちEメールを送信します（「送信待ちEメールをまとめて送信する」63ページ）。	
転送*1	選択したメールを転送します（「受信したEメールを転送する」68ページ、「受信したライトメールを転送する」68ページ）。	
移動*1*5	1件	▶ 移動先のフォルダを選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 選択した受信メールを別のフォルダに移動します。
	選択	▶ 移動したい受信メールを選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】を繰り返す ▶ 【移動】 ▶ 移動先フォルダを選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 移動したい受信メールを複数選択し、移動します。選択したメールには「」が表示されます。選択を解除するには、選択した受信メールを選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】を押します。
	全件	▶ 移動先フォルダを選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 フォルダ内の受信メールをすべて別のフォルダに移動します。
削除	メールを削除します（「メールを削除する」74ページ）。	
保護／保護解除	選択したメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」74ページ）。	
ソート お買い上げ時： 「日付」「新しい順」	日付	▶ 「新しい順」または「古い順」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 メールを日付の順に並び替えます。
	宛先*3	▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 メールを宛先順に並び替えます。
	差出人*1	▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 メールを差出人順に並び替えます。
	件名	▶ 「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 メールを件名順に並び替えます。
フィルタ	新着メールのみ*1	新着メールのみ表示します。
	未読メールのみ*1	未読メールのみ表示します。
	既読メールのみ*1	既読メールのみ表示します。
	未送信メールのみ*4	未送信メール（送信待ちEメール）のみ表示します。
	下書きメールのみ*4	下書きEメール／下書きライトメールのみ表示します。
	保護メールのみ	保護したメールのみ表示します。
	非保護メールのみ	保護していないメールのみ表示します。
	添付ありメールのみ	添付ファイルのあるメールのみ表示します。
	解除	フィルタの設定を解除します。

*1：受信BOX画面の場合のみ表示されます。

*2：受信BOX画面のEメール選択時のみ表示されます。


*3：送信BOX画面と未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

*4：未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

*5：本体メモリからmicroSDカードへの移動や、microSDカードから本体メモリへの移動はできません。

受信／送信／未送信メール詳細画面で  【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信 ^{*1}	差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」67ページ、「受信したライトメールに返信する」68ページ）。
全員へ返信 ^{*1*2}	差出人および受信メールでTo、Ccに設定されているEメールアドレスに返信します（「受信したEメールに返信する」67ページ）。
編集 ^{*4}	表示しているメールを編集します（「下書きEメールを編集して送信する」63ページ、「下書きライトメールを編集して送信する」65ページ）。
送信 ^{*5}	表示しているメールを送信します。
転送 ^{*1}	表示しているメールを転送します（「受信したEメールを転送する」68ページ、「受信したライトメールを転送する」68ページ）。
移動 ^{*1*6}	<p>◆ 移動先のフォルダを選択し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>受信メールを別のフォルダに移動します。</p>
削除	表示しているメールを削除します（「メールを削除する」74ページ）。
保護／保護解除	表示している受信メールを保護／保護解除します（「メールを保護する」74ページ）。
コピー	メールの本文をコピーします（「文字をコピー／カット／貼り付ける」43ページ）。
テンプレート保存 ^{*2}	受信した装飾メールをテンプレートに保存します（「テンプレートを利用する」62ページ）。
メールヘッダ表示 ^{*2*3}	<p>メールのヘッダ情報を表示します。</p> <p> 【コピー】を押すとコピーできます。</p>
文字サイズ変更	<p>◆ 「12dot」、「16dot」、「20dot」、または「24dot」を選択し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>受信／送信／未送信メール詳細画面の文字の大きさを変更します。</p>
お買い上げ時： 「16dot」	

*1：受信メール詳細画面の場合のみ表示されます。

*2：受信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。

*3：送信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。

*4：送信メール詳細画面と未送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。

*5：未送信メール詳細画面の送信待ちEメール選択時のみ表示されます。

*6：本体メモリからmicroSDカードへの移動や、microSDカードから本体メモリへの移動はできません。

メールを削除する

ご注意

- 一度削除したメールは復元できません。まとめて削除する場合は特にご注意ください。

■ 受信/送信/未送信BOX（メール一覧）画面から削除する

受信/送信/未送信BOX（メール一覧）画面で 【メニュー】 ▶ 「削除」を選択し、 【決定】

以下の項目から選択します。

1. 一件	▶ 「Yes」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 選択したメールを削除します。	
2. 選択	複数のメールを選択して削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。	
3. 全件	下書きのみ削除*1	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。
	送信待ちのみ削除*1	
	既読のみ削除*2	
	保護以外削除	
	全件削除	

*1：未送信BOXのみ表示されます。

*2：受信BOXのみ表示されます。

お知らせ

- 受信BOX（フォルダ一覧）画面の場合は、フォルダ内のメールをすべて削除できます（「受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う」70ページ）。

■ メール詳細画面から削除する

受信/送信/未送信メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 「削除」を選択し、 【決定】 ▶ 「Yes」を選択し、 【決定】

■ メールデータをまとめて削除する

受信/送信/未送信BOX内のすべてのメールと、Eメールの送信履歴を削除することができます。

待受画面で ▶ 【設定】 ▶ 【Eメール使用状況】 ▶ 【全削除】 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 【はい】

ご注意

- 本機にmicroSDカードが挿入されている状態で「全削除」を行った場合、microSDカード内のメールは削除されませんが、本機では削除されたとみなされます。完全に削除する場合は、パソコンなどでmicroSDカードに保存されているメールを削除してください。

メールを保護する

送受信したメールが、本機の最大件数または最大容量を超えると、送受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除してしまわないように保護を設定します。

受信/送信/未送信BOX（メール一覧）/メール詳細画面で 【メニュー】 ▶ 「保護/保護解除」を選択し、 【決定】

お知らせ

- 保護されたメールには、「」が表示されます。
- ライトメールの保護設定の最大件数は、受信BOXが50件、送信BOXと未送信BOXを合わせて15件です。
- 保護の解除は、以下の手順で行います。

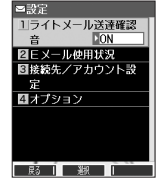
受信/送信/未送信BOX画面/メール詳細画面で保護を解除したいメールを選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「保護/保護解除」を選択し、 【決定】

● 便利な設定を使う

メール機能に関する各種設定を行います。

待受画面で **設定**

メール設定画面



以下の項目から選択します。

<p>1 ライトメール送達確認</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」</p> <p>ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかを設定します。</p>		
<p>2 Eメール使用状況</p>	<p>本体メモリのEメールの使用状況を確認します。microSDカードの使用状況は、microSDカードの「空きフォルダ容量」から確認することができます（「データフォルダのメニューを使う」118ページ）。また、メールのデータをすべて削除することができます（「メールのデータをまとめて削除する」74ページ）。</p>		
<p>3 接続先/アカウント設定</p>	<p>メール接続先の選択、アカウントの各種設定、送信/受信メールアカウント設定を行います（「接続先を設定する」76ページ）。</p>		
<p>4 オプション</p>	<p>7 返信メール本文引用</p> <p>お買い上げ時： 「引用しない」</p>	<p>▶ 「引用する」または「引用しない」を選択し、 <input type="checkbox"/>【決定】 ▶ 「OK」を選択し、<input type="checkbox"/>【決定】</p> <p>Eメールの返信時に返信元のメール本文を自動的に挿入するかどうかを設定します。「引用文」を選択し<input type="checkbox"/>【決定】を押すと、返信メールの本文内容の前に挿入する引用文を編集できます。</p>	<p>引用文入力例</p> <p>↓</p> <p>引用文</p>
<p>2 受信フォルダ表示</p> <p>お買い上げ時： 「表示する」</p>	<p>表示する</p>	<p>受信したEメールをフォルダに分けて表示するように設定します。</p>	<p>表示しない</p> <p>受信したすべてのEメールを一覧表示するように設定します。</p>
<p>3 Eメール保存先選択</p> <p>お買い上げ時： 「本体」</p>	<p>本体</p>	<p>Eメールを本体メモリに保存するように設定します。</p>	
<p>4 音楽自動再生</p> <p>お買い上げ時： 「自動再生する」</p>	<p>▶ 「自動再生する」または「自動再生しない」を選択し、<input type="checkbox"/>【決定】</p>	<p>Eメールを詳細表示したときに添付されている音楽（MIDI）ファイルを自動再生するかどうかを設定します。</p>	

お知らせ

- 受信フォルダ表示を「表示する」に設定すると、すべてのメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」に保存されます。受信フォルダ表示を「表示しない」に設定した場合は、メールを選択する手順が異なります（「受信BOXから受信したメールを読む」66ページ）。
- **3** 「Eメール保存先選択」で「microSD」を選択しても、microSDカード未挿入時は本体メモリに保存されます。

● 便利な設定を使う

接続先を設定する



メール設定画面で **3** **接続先/アカウント設定** を押す

以下の項目から選択します。

1 メール接続先	▶ 1 「接続先1」、 2 「接続先2」、または 3 「CLUB AIR-EDGE」 複数のアカウントを登録している場合、メールの接続先を選択します。接続先を設定するには、「ダイヤルアップを設定する」(100ページ)をご参照ください。
2 アカウント設定	署名、差出人名など、アカウントごとの各種設定をします。また、追加アカウントもここから登録します(「アカウントごとの各種設定をする」76ページ)。
3 Eメール送受信設定	1 送信メールアカウント ▶ 1 「メールアカウント1」～ 3 「Eメール」 お買い上げ時： 「Eメール」 複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。
	2 受信メールアカウント ▶ 1 「メールアカウント1」～ 3 「Eメール」 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 お買い上げ時： 「Eメール」「ON」 複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。

注意

- 送信/受信メールアカウントは、追加アカウントを登録していない場合、設定の必要はありません。
- オンラインサインアップで取得したウィルコムアカウントの送受信を行う場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください。

お知らせ

- 送信/受信メールアカウントの設定で表示されるアカウント名は、「アカウント設定」で登録した名称で表示、または登録したものだけが表示されます。

アカウントごとの各種設定をする



本機に登録されているメールアカウントごとに、差出人名や署名などの各種設定をします。オンラインサインアップで取得したウィルコムが提供するEメールのアカウント(△△.pdx.ne.jp)の場合は、Eメールの自動受信に関する設定もここで行えます。一般プロバイダーのアカウントを使用する場合は、追加アカウントとして手動でEメールアドレスなどの情報を登録しておく必要があります(「ダイヤルアップを設定する」100ページ)。

メール設定画面で **3** **接続先/アカウント設定** ▶ **2** **アカウント設定** ▶ **アカウント1**、

アカウント2、または**「Eメール」**を選択し、**「選択」**

アカウント選択画面



アカウント選択画面では、オンラインサインアップで取得したウィルコムアカウント(△△.pdx.ne.jp)「Eメール」を含め、3つのアカウント項目が表示されます。

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択したアカウントにより異なります。

受信行数制限設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 受信する一通あたりのメールデータ量(行数)を制限するかどうかを選択します。受信行数を少なく設定することで、通信料を低くおさえることができます。制限を超えるデータは削除され、不完全な状態で受信します。このため、添付ファイルの表示/再生ができなかったり、添付ファイルの一部が本文に文字化けして表示されることがあります。
受信行数 お買い上げ時： 「600」	受信行数制限設定を 1 「ON」に設定したときに、受信するメールの行数を入力します。入力できる数値は0～999までです。
Eメール削除設定 お買い上げ時： 「削除」	▶ 1 「保存」または 2 「削除」 Eメール受信時にサーバー上のメールを削除するかどうかの設定をします。受信しきれないデータ量のメールを受信したとき、メールサーバー上のメールは削除され、受信し直すことはできません。 1 「保存」に設定すると、Eメール受信に時間がかかることがあります。
返信先アドレス お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 受信した相手先が返信する際の返信先Eメールアドレスを設定するかどうかを選択します。
返信先アドレス入力	返信先アドレスを 1 「ON」に設定したときに、返信先Eメールアドレスを入力します。入力できる文字数は半角64文字までです。

署名設定 お買い上げ時： 「付加しない」	署名 ▶ 7.8 「付加する」または 2.2 「付加しない」 メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。 Eメール作成時に反映される署名は、接続先（76ページ）に設定されている送信メールアドレスの署名です。 返信メール作成時に反映される署名は、「From」に設定されている接続先（76ページ）の送信メールアドレスの署名です。												
	署名入力 署名を 7.8 「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します（全角128文字、半角256文字まで）。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。												
差出人名称 お買い上げ時： 「未設定」	メール送信時に相手先で表示されるお客様の名前を設定します（全角16文字、半角32文字まで）。半角カタカナは使用できません。												
Eメール自動受信機能^{*1}	ウィルコムが提供するEメールのアカウント（△△.pdx.ne.jp）で、Eメール自動受信通知を受信したときの動作を設定します。あらかじめオンラインサインアップを行ってから設定を行ってください。												
Eメール自動受信機能 お買い上げ時： 「ON」	▶ 7.8 「ON」または 2.2 「OFF」 新しいEメールがメールサーバーに届いたときにEメールを自動で受信するかどうかを選択します（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」の設定をした場合のみ）。												
自動受信回数設定 お買い上げ時： 「1回」	▶ 7.8 「1回」、 2.2 「2回」、または 3.3 「3回」 Eメール自動受信機能を「ON」に設定したときに、Eメール自動受信サーバーへのお問い合わせ回数を設定します。												
メールサーバー設定^{*2}	センタ名称設定 メールサーバーの名称を入力します（全角8文字、半角16文字まで）。												
	メールアドレス 自分のメールアドレスを入力します（半角64文字まで）。												
	送信サーバー（SMTP） SMTPサーバーのアドレスを入力します（半角64文字まで）。												
	受信サーバー（POP） POPサーバーのアドレスを入力します（半角64文字まで）。												
	アカウント名 メールサーバーで利用者を識別するために使用するアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角64文字まで）。												
	パスワード メールサーバーにアクセスするときに必要なパスワードを入力します（半角128文字まで）。												
サーバー詳細設定^{*3} お買い上げ時： SMTPポート番号： 「25」 POPポート番号： 「110」 SMTP認証： 「OFF」 POPbeforeSMTP： 「ON」 POPbeforeSMTP 待ち時間： 「2」 認証方式設定： 「POP」	<table border="1"> <tr> <td>SMTP ポート番号</td> <td>SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td> </tr> <tr> <td>POP ポート番号</td> <td>POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td> </tr> <tr> <td>SMTP認証</td> <td>▶ 7.8 「ON」または2.2 「OFF」 送信メールサーバーに接続する際、SMTP認証を行うかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>POPbefore SMTP</td> <td>▶ 7.8 「ON」または2.2 「OFF」 メール送信時に、サーバー側でPOPbeforeSMTPによる認証が用いられる場合7.8 「ON」に設定します。</td> </tr> <tr> <td>POPbefore SMTP待ち 時間</td> <td>POPbeforeSMTPを7.8 「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。</td> </tr> <tr> <td>認証方式設定</td> <td>▶ 7.8 「POP」または2.2 「APOP」 POP認証時にAPOP認証を行うかどうかを設定します。</td> </tr> </table>	SMTP ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。	POP ポート番号	POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。	SMTP認証	▶ 7.8 「ON」または 2.2 「OFF」 送信メールサーバーに接続する際、SMTP認証を行うかどうかを設定します。	POPbefore SMTP	▶ 7.8 「ON」または 2.2 「OFF」 メール送信時に、サーバー側でPOPbeforeSMTPによる認証が用いられる場合 7.8 「ON」に設定します。	POPbefore SMTP待ち 時間	POPbeforeSMTPを 7.8 「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。	認証方式設定	▶ 7.8 「POP」または 2.2 「APOP」 POP認証時にAPOP認証を行うかどうかを設定します。
SMTP ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。												
POP ポート番号	POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。												
SMTP認証	▶ 7.8 「ON」または 2.2 「OFF」 送信メールサーバーに接続する際、SMTP認証を行うかどうかを設定します。												
POPbefore SMTP	▶ 7.8 「ON」または 2.2 「OFF」 メール送信時に、サーバー側でPOPbeforeSMTPによる認証が用いられる場合 7.8 「ON」に設定します。												
POPbefore SMTP待ち 時間	POPbeforeSMTPを 7.8 「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。												
認証方式設定	▶ 7.8 「POP」または 2.2 「APOP」 POP認証時にAPOP認証を行うかどうかを設定します。												

*1：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」でのみ選択できます。

*2：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」の場合は、設定を変更することができません。

*3：「サーバー詳細設定」の詳細については、プロバイダーにお問い合わせください。



- Eメール作成時に反映される署名は、「From」に設定されている送信メールアドレス（76ページ）の署名です。
- 返信メール作成時に反映される署名は、「From」に設定されている送信メールアドレスです。
- 「メールサーバー設定」の入力例については、「アカウントを設定する」（78ページ）手順2の画面をご参照ください。

● 一般プロバイダーのEメールを設定する

お客様がすでにご契約されているプロバイダーのメールアカウントを利用してEメールを送受信する場合は、以下の方法で設定します。

🔍 ご注意

- 設定を行う前に、以下の点に注意してください。
 - ・ご利用のメールサーバーがPOP3/SMTPに対応していることをご確認ください。
 - ・プロバイダー加入時に送られてくる、ご契約内容が書かれた用紙をお手元にご用意ください。設定情報が不明の場合は、各プロバイダーへお問い合わせください。
 - ・発信者番号通知（30ページ）が「ON」になっていることをご確認ください。
 - ・プロバイダーによってはウィルコムで接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

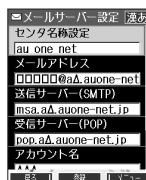
アカウントを設定する

待受画面で

1 「設定」 「接続先/アカウント設定」 「アカウント設定」 「アカウント1」または「アカウント2」を選択し、 「選択」

2 「メールサーバー設定」を選択し、 「選択」 プロバイダーとのご契約内容が書かれた用紙を見ながら、以下の項目を設定する

センタ名称設定	お好みの名称を入力します（全角8文字、半角16文字まで）。
メールアドレス	ご契約されているプロバイダーのメールアドレスを入力します（半角64文字まで）。 例：□□□□□□@a△.auone-net.jp
送信サーバー（SMTP）	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します（半角64文字まで）。
受信サーバー（POP）	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します（半角64文字まで）。
アカウント名	メールアカウントを入力します（半角64文字まで）。プロバイダーによっては、「ユーザID」の名称を使用しています。
パスワード	メールのパスワードを入力します（半角128文字まで）。
サーバー詳細設定	プロバイダーから特に指定がない限り設定は不要です（必要に応じて各プロバイダーにお問い合わせください）。



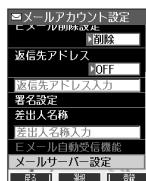
3 「登録」または 「登録」 アカウント設定に必要な項目を設定し、 「登録」または 「登録」

🔍 ご注意

- 一般プロバイダーのメールは、自動受信できません。

📢 お知らせ

- メールアカウント設定の詳細については、「アカウントごとの各種設定をする」（76ページ）をご参照ください。



受信メールアカウントを切り替える

複数のメールアカウントを設定している場合、メールアカウントを切り替えてEメールを受信することができます。ここでは、ウィルコム経由で接続し、お客様が設定したプロバイダーのメールアカウントでEメールを受信する方法を説明します。オンラインサインアップをすることにより、ウィルコム経由でのEメール受信が可能になります。

待受画面で 「設定」 「接続先/アカウント設定」 「Eメール送受信設定」 「受信メールアカウント」 ~ 「アカウントを選択」 「ON」 「登録」 「登録」

インターネットの使いかた

● はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用することができません。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」(54ページ)をご参照ください。

● インターネット機能について



本機に搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」82ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」85ページ）。
- ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」にアクセスすることで、ウィルコムの電話向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」83ページ）。
- 一般プロバイダーを利用したインターネットへのアクセスも可能です（「ダイヤルアップを設定する」100ページ）。

● ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。よろしくお願いいたします。
- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様がご契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。

● お知らせ

- OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。
 - ・ OperaブラウザからWebページにアクセスするとメインディスプレイに「」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示したり、「保存ページ」(90ページ)を表示する場合を含む）は、「」が表示されます。

Opera社のサーバーサービス、パソコン版Operaについては下記までお問い合わせください。
Opera公式Webサイト : <http://jp.opera.com/>
メールフォームによるお問い合わせ : <http://jp.opera.com/contact/?selected=oss>

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットを接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（100ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、例えば、お買い物をするとき、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないよう保護されます。

🔒 ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。

📢 お知らせ

- Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「🔒」を表示してお知らせします。また、SSL/TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL/TLS対応ページへ移動する場合、SSL/TLS通信を開始/終了するかどうかの確認画面が表示されます。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera(WEB)メニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」94ページ）。

SSL通信開始 確認画面

🔒 SSL通信を開始しますか？

1 はい
2 いいえ

■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面を表示して注意を促します。

位置情報通知画面

📍 位置情報を通知しますか？ 送信先：

1 はい
2 いいえ

電話番号通知画面

📞 電話番号を通知しますか？ 送信先：

1 はい
2 いいえ

メールアドレス通知画面

✉ メールアドレスを通知しますか？ 送信先：

メールアドレス1

1 はい
2 いいえ

🔒 ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。

● Operaブラウザについて

Operaブラウザは、携帯電話やウィルコムへの電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。Operaブラウザのお問い合わせ先については、80ページをご参照ください。

● ご注意


- パソコン向けのWebページでは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）では、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- FLASHを使用しているWebページは表示できません。
- 操作ロックの「Opera」（143ページ）が「禁止」に設定されているときは、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
- 管理ロックの「ブックマーク限定WEB接続」（156ページ）が「限定」に設定されているときは、ブックマークに登録されていないURLへの接続はできません。

表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。
 ・「ケータイモード」 ・「フルスクリーンモード」 ・「スモールスクリーンモード」
 各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。どの表示モードで表示しているかを画面上部のピクトの種類でお知らせします。表示モードの切り替えはOperaメニュー、またはWebページ表示中に行うことができます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」94ページ、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」85ページ）。

ケータイモード

画面上部に「」が表示されます。



Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。ただし、フレームを表示しません。

スクロール方向

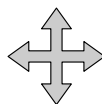


フルスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。


Webページの内容をすべて、幅640ドットに固定して表示します。このモードではとを使い上下左右にページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたページもそのまま表示できますが、ページ上のほとんどの要素がメインディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」でフレームを移動したり、1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます（「Webページから移動する」91ページ）。

スクロール方向

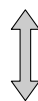


スモールスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットし直して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。また、フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」で1つのフレームのみを選択し、単ページでのみ表示させることができます（「Webページから移動する」91ページ）。

スクロール方向



● ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

● お知らせ

- フレームページを表示中は、タイトルに「」が表示されます。

● Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■ Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする




Operaブラウザを起動し、ウィルコムが提供するポータルサイト「CLUB AIR-EDGE」にアクセスします。

待受画面で    「公式サイト」

ご注意

- 「CLUB AIR-EDGE」にアクセスできない場合は、Operaブラウザの「接続先設定」(94ページ)を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください(「Webページ表示中の環境設定」96ページ)。

お知らせ


- Webページ表示中のCLUB AIR-EDGEへのアクセスは、以下の手順で行います(ユーザーエージェントの設定にご注意ください)。
Webページ表示中に  【メニュー】  「移動」  「公式サイト」
- 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール/ライトメールが受信できます(「通信中のメール受信を設定する」167ページ)。

■ Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に  を2回押す

Operaブラウザを終了します。

お知らせ

-  を1回押すと、表示画面はそのままオフラインになります。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってインターネットにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

	・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。	
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
(PAGE)	フォーカス／表示を画面単位で上下に移動します。	
(PAGE)	(サイドキー)を押すと、 (PAGE)、 (PAGE)で、画面を拡大・縮小（ズーム）することができます。	
	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を20件まで記録しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
	・待受画面からOpera(WEB)メニュー（88ページ）を表示します。 ・待受画面から長く（1秒以上）押すと「ホーム」に設定されたページを表示します。 ・Webページ表示中に押すと、「ケータイモード」、「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーンモード」への切り替えができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」85ページ）。	
	CLUB AIR-EDGEなど、ウィルコム電話や携帯向けのページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
	「選択／決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【選択】や【OK】と表示されている場合に使用します。	
	表示画面はそのままオフラインになります。オフライン状態で再度を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアが【戻る】や【中止】になっている場合に使用します。	
	Webページ表示中に、便利な操作ができるメニューを表示します。画面下部右端の操作ガイド表示エリアが【メニュー】などになっている場合に使用します。	
(サイドキー)	(PAGE)、 (PAGE)を画面の拡大・縮小として使用できるように切り替えます。	

お知らせ

- 「ケータイモード」、「スモールスクリーンモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でもで選択します。
- は、以下のようなWebページ上の表示に対しての決定ボタンとしても操作できます。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
で目的のテキストボックスを選択し、【選択】▶文字を入力	で目的のチェックボックスを選択し、【選択】	で目的のラジオボタンを選択し、【選択】	で目的のプルダウンメニューを選択し、【選択】▶で目的の項目を選択し、【選択】

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの種類でお知らせします（「表示モード」82ページ）。

Webページ表示中に ▶ 「ケータイモード」、 「フルスクリーンモード」、または 「スモールスクリーンモード」



●表示モードの切り替えは、Operaメニューからも行えます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」94ページ）。

ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードします。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像やメロディを壁紙や着信メロディとしてご使用いただけます。

- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」113ページ）。microSDカードに直接ダウンロードすることはできません。
- ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
 - ・Opera接続中のみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
 - ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダから転送やEメール添付して送信することはできない。
- ・本機では再生、利用できないデータもダウンロードできます。

データ種別	Operaブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound(64和音のみ)、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で ▶ 「はい」 ▶ 保存ファイル名を入力し、

【確定】



- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像のファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像ファイルの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIの形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- 本機に保存した画像、メロディ、ページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同様の名前のデータをダウンロードした場合は警告メッセージが表示されます。この場合はデータ名を編集して保存することができます（下記「お知らせ」参照）。



- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」90ページ）。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。本機で未対応のデータをダウンロードした場合や、音楽データなどへのリンクを選択したときは、保存確認画面で 「はい」 を選択します。
- データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

保存確認画面
(MIDIの場合)



ファイル保存画面



ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのページをブックマークに登録しておく、次回から簡単な操作で、登録したページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」86ページ）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは100件まで登録できます。

Webページ表示中に

1 【メニュー】▶ 「ブックマーク登録」

以下の項目から選択します。

(ブックマークNo.)	▶ ブックマークNo. (00~99) を入力し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ブックマークNo.を設定します。設定時には、00~99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
フォルダ登録	▶ フォルダを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ブックマークを登録するフォルダを設定します。
(タイトル)	▶ タイトルを入力または修正する ブックマークのタイトルを設定します。現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます（全角、半角共に40文字まで）。
(URL)	▶ URLを入力または修正する ブックマークのURLを設定します。現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます（半角255文字まで）。

2 【登録】または 【登録】

ご注意

- すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。
- データフォルダ/microSDカードに保存されているWebページを表示している場合は、ブックマークに登録できません。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ ~ (十の位) ▶

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマークを編集する」93ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、「ブックマーク一覧」（92ページ）で一覧表示し、選択して接続することができます。

待受画面で ▶ 「ブックマーク」▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、【接続】

お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に 【メニュー】▶ 「ブックマーク一覧」▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、【接続】

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にURLのリンクがある場合、そのURLを選択して□【選択】を押すと、そのURLにジャンプします。Webページ上にEメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に 電話番号またはEメールアドレスへのリンクを選択し、□【選択】

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

⑦Eメール作成	Webページ表示を中断し、選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。	
②アドレス帳へ登録	⑦新規	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	②追加	<p>◆（追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、□【検索】◆）* アドレス帳を選択し、□【選択】◆登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、□【選択】◆□【登録】◆ ⑦「はい」</p> <p>*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で□【登録】を押すと、上書きされます。</p>

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

⑦発信	◆□【発信】を押す 選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
②ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。	
③アドレス帳へ登録	⑦新規	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	②追加	<p>◆（追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、□【検索】◆）* アドレス帳を選択し、□【選択】◆登録先を「電話番号1～3」から選択し、□【選択】◆□【登録】◆ ⑦「はい」</p> <p>*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。</p> <p>すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で□【登録】を押すと、上書きされます。</p>

- ・位置情報通知機能のL機能（172ページ）が「ON」に設定され、Webページが位置情報を要求している場合は、位置情報付き電話番号リンクメニュー画面が表示されます。発信を行うと、通話先に位置情報が通知されます。上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。
- ・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、④を押すごとに通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Web操作は行えません。

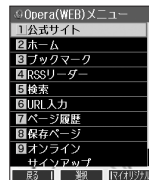
● Opera (WEB) メニューについて

Operaブラウザを起動したときに表示されるOpera (WEB)メニューでは、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をしたりすることができます。


Operaブラウザのメニューについて

待受画面で  を押す

Opera (WEB)
メニュー







以下の項目から選択します。



1. 公式サイト	CLUB AIR-EDGEへアクセスします (「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」83ページ)。
2. ホーム	「ホーム」に登録したページへアクセスします。
3. ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします (「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」86ページ)。
4. RSSリーダー	事前に登録したWebページの更新の有無を確認したり、更新されたWebページを表示したりできます (「Webページの新着情報を確認する」97ページ)。
5. 検索	検索したいキーワードを入力し、検索エンジンを選択してWebページにアクセスします。
6. URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます (「URLを入力または入力履歴からアクセスする」89ページ)。
7. ページ履歴	<p>▶ 一覧から履歴を選択し、【接続】</p> <p>以前にアクセスしたWebページを表示します。ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。</p>
8. 保存ページ	保存したページの一覧を表示します (「保存ページから表示する」90ページ)。
9. オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます (「オンラインサインアップをする」54ページ)。
0. 設定	Operaブラウザの環境設定をします (「Opera (WEB)メニューからの環境設定」94ページ)。

お知らせ




- 2. 「ホーム」には、お買い上げ時に「京セラサイトK」 (<http://wx.kyocera.co.jp/sitek/>) が登録されていますが、お客様のお好みで変更することができます (「Opera (WEB)メニューからの環境設定」94ページ、 「Webページ表示中の環境設定」96ページ)。
- 2. 「ホーム」に設定したページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	待受画面で  を長く (1秒以上) 押す
Webページ表示中にアクセスする場合	Webページ表示中に  【メニュー】 ▶  「移動」 ▶  「ホーム」

- ページ履歴の詳細を表示したり、削除するには、以下の操作を行います。

Opera (WEB)メニューで  「ページ履歴」 ▶  【メニュー】

以下の項目から選択します。

1. 詳細表示	Webページのタイトル名とURLを表示します。
2. 削除	<p>▶  「1件」、 「選択」、または  「全件」</p> <p>ページの履歴を削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。</p>

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記録されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

- ・URLに入力できる文字数は、半角255文字までです。
- ・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で 「URL入力」








以下の項目から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶ 「新規作成」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ URLを入力し、 <input type="checkbox"/> 【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶ 一覧から履歴を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> 【接続】
履歴を編集する場合	▶ 一覧から履歴を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ URLを編集し、 <input type="checkbox"/> 【接続】

URL履歴一覧画面



お知らせ

- Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に  【メニュー】 ▶  「移動」 ▶  「URL入力」 ▶ 「新規作成」を選択し、 【選択】 ▶ URLを入力し、 【接続】
- URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。また、URL履歴一覧画面で任意に削除するには、以下の手順で行います。
URL履歴一覧画面で履歴を選択 ▶  【削除】 ▶  「1件」、 「選択」、または  「全件」以降の手順については「各機能の情報を削除する」(176ページ)をご参照ください。

Webページ表示中のメニューについて



















Webページ表示中にはメニューからさまざまな操作ができます。

Webページ表示中に 【メニュー】を押す

Webページ表示中のメニュー



以下の項目から選択します。

 進む	Webページ履歴の次のページに進みます。ただし、履歴がない場合は表示されません。	
 更新	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
 ブックマーク一覧	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」86ページ）。	
 移動	表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます（「Webページから移動する」91ページ）。	
 ブックマーク登録	現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」86ページ）。	
 保存	表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMを本機に保存します（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」90ページ）。	
 文字コード お買い上げ時： 「自動選択」	 自動選択	通常は  「自動選択」がご利用いただけますが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると  「自動選択」に戻ります。
	 Shift-JIS	
	 EUC-JP	
	 ISO-2022-JP	
 ページ情報	 URL表示	表示しているWebページについて以下の情報を表示します。 ・ページタイトル（全角、半角共に255文字まで） ・URL（半角255文字まで） ・ページ全体サイズ
	 サーバー証明書	アクセスしたWebページ（サーバー）に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。
 RSSフィード管理	RSSフィードの登録や一覧の表示、RSSサーバーの設定をすることができます（「RSSフィードの管理をする」99ページ）。	
 設定	Operaブラウザの環境設定をします（「Webページ表示中の環境設定」96ページ）。	

インターネットの使いかた

Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで

「保存」を押す

以下の項目から選択します。

ページ (全体)	<p>▶ 保存ページ名を入力または修正し、<input type="checkbox"/>【確定】</p> <p>Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」(90ページ)からインターネットに接続せずに表示できます。</p>				
画像	<p>▶ 画像を選択し、<input type="checkbox"/>【保存】 ▶ 保存画像名を入力または修正し、<input type="checkbox"/>【確定】</p> <p>表示しているWebページ内の画像を選択し、保存します。Webページ中に画像がある場合のみ有効です。また、拡張子によっては画像として認識できない場合もあります。</p> <p>・画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。</p> <table border="1"> <tr> <td> 【キャンセル】 または 【戻る】</td> <td>通常のWebページ表示に戻ります。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Webページ上にある画像を選択します。「フルスクリーンモード」の場合は、 で左右の画像を選択できます。</td> </tr> </table>	【キャンセル】 または 【戻る】	通常のWebページ表示に戻ります。		Webページ上にある画像を選択します。「フルスクリーンモード」の場合は、 で左右の画像を選択できます。
【キャンセル】 または 【戻る】	通常のWebページ表示に戻ります。				
	Webページ上にある画像を選択します。「フルスクリーンモード」の場合は、 で左右の画像を選択できます。				
背景画像	<p>▶ 保存ファイル名を入力し、<input type="checkbox"/>【確定】</p> <p>表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合のみ有効です。</p>				
BGM	<p>▶ 保存BGM名を入力または修正し、<input type="checkbox"/>【確定】</p> <p>表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。</p>				

ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、データ転送でパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください。(「データを削除する」119ページ)。また、すでに同じ名前のデータがある場合は、上書き確認メッセージが表示されます。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

お知らせ

- Webページの保存では、Opera(WEB)設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合は画像やBGMが表示/再生されない状態で保存されます。(「Operaブラウザの環境設定」94ページ)。
- ・「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
- ・保存、再生できるファイル形式は、以下のとおりです。

画像	BMP、JPEG、GIF (GIFアニメも保存可能です)、PNG
BGM	feelsound (64和音のみ)、MIDI (SMFフォーマットO/1対応)

- 「ケータイモード」や「スモールスクリーンモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」(84、96ページ)で拡大/縮小した画像は、元の大きさと保存されます。

保存ページから表示する

保存したページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存されており、インターネットに接続することなく、Webページを表示することができます。表示した場合も、ブラウザのキャッシュには保存されません。

待受画面で ▶ **「保存ページ」 ▶ 表示したい保存ページを選択し、【再生】**

データフォルダ画面 (インターネット)

ご注意

- 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

お知らせ

- データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。
待受画面で ▶ **「データフォルダ」を選択し、【選択】 ▶ **「インターネット」 ▶ 保存ページを選択し、【再生】****
- データフォルダ画面 (インターネット) で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。
データフォルダ画面 (インターネット) で保存ページを選択 ▶ **【メニュー】 ▶ **「削除」 ▶ **「1件」、 **「選択」、または **「フォルダ」**
以降の手順については「各機能の情報を削除する」(176ページ)をご参照ください。********



●ブックマーク一覧について

「ブックマーク一覧」には、ブックマークを100件まで登録できます。これらは、任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

「ブックマーク一覧」は、待受画面からも、Webページ表示中にも表示できます。

待受画面から表示する	待受画面で 4 ▶ 3 「ブックマーク」
Webページ表示中に表示する	Webページ表示中に 10 【メニュー】 ▶ 3 「ブックマーク一覧」

ブックマーク一覧画面



ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧で、ブックマークを選択しているときには、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で **ブックマークを選択** ▶ **10** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 新規登録	新しくブックマークを登録します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」86ページ）。	
2 詳細表示	実際にアクセスするURLなど、ブックマークの詳細を表示します。詳細表示画面で 1 【接続】を押すと、登録されているURLに接続します。	
3 並び替え	1 アクセス順	最近アクセスした順で表示します。
	2 No.順	登録したブックマークNo.の順で表示します。
4 フォルダ名変更	▶ フォルダ名を修正し、 1 【確定】 選択したフォルダのフォルダ名を変更します（全角、半角共に20文字まで）。	
7 編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます（「ブックマークを編集する」93ページ）。	
8 フォルダ移動	1 1件	▶ 移動先のフォルダを選択し、 1 【選択】 ▶ 1 【はい】 選択しているブックマークを別のフォルダに移動します。
	2 選択	▶ 移動したいブックマークを選択し、 1 【選択】を繰り返す ▶ 10 【フォルダ移動】 ▶ 移動先のフォルダを選択し、 1 【選択】 ▶ 1 【はい】 移動したいブックマークを複数選択して、別のフォルダに移動します。選択を解除するには、選択したブックマークを選択し、 1 【解除】を押します。
	3 フォルダ内	▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、 1 【選択】 ▶ 1 【はい】 フォルダ内のブックマークをすべて移動します。
	4 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、 1 【選択】 ▶ 1 【はい】 すべてのブックマークを移動します。
9 マイオリジナルへ登録	選択したブックマークをマイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。	
0 登録件数表示	現在のブックマークの登録件数および登録可能件数を表示します。	
11 削除	▶ 1 【1件】、 2 【選択】、 3 【フォルダ内】、または 4 【全件】 ブックマークを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。	
12 赤外線送信*	ブックマークを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。	

*：Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

13 ご注意

- **11** 【削除】では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」（146ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」を行った場合、他のメモリリセットされますので、ご注意ください。

14 お知らせ

- **1** 【新規登録】を選択したときは、タイトルやURLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください（「ブックマークを編集する」93ページ）。


■ ブックマークを編集する

ブックマークのブックマークNo.、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

● ブックマーク一覧画面のメニューで


1 「編集」を押す

以下の項目から選択します。

N (ブックマークNo.)	▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ ブックマークNo. (00~99) を編集し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ブックマークNo.を編集します。
 フォルダ登録	▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ フォルダを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 登録先フォルダを選択します。登録先フォルダを編集すると、ブックマークをお好みのフォルダに移動できます。
T (タイトル)	▶ タイトルを編集する ブックマークのタイトルを編集します (全角、半角共に40文字まで)。
URL (URL)	▶ URLを編集する URLを編集します (半角255文字まで)。





2 **【登録】** または **【登録】**

ご注意

- 同一ブックマークNo.を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したブックマークNo.がすでに登録されている場合は、書き換え確認画面が表示されます。すでにあるブックマークNo.と置き換えて登録するには、書き換え確認画面で 「はい」を押します。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶  ~  (十の位) ▶ 

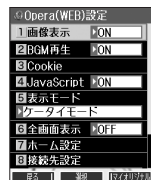
● Operaブラウザの環境設定

Opera (WEB)メニューからの環境設定

インターネットにアクセスする前に、あらかじめOpera (WEB)メニューから環境設定を行うことができます。

待受画面で   **「設定」**

設定メニュー
(Opera (WEB)
メニュー時)



以下の項目から選択します。

1 画像表示 お買い上げ時： 「ON」	1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。
2 BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（36ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 1 「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。
3 Cookie お買い上げ時： 「する」	1 Cookie利用 1 「する」 または 2 「しない」 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれて一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては 1 「する」 に設定していないと、正常に表示/利用できない場合があります。
	2 削除 1 「はい」 を押す Cookieをすべて削除します。
4 JavaScript お買い上げ時： 「ON」	1 「ON」 または 2 「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては 1 「ON」 にしないと正常に表示されない場合があります。
5 表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	1 「ケータイモード」 、 2 「フルスクリーンモード」 、または 3 「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」82ページ）。
6 全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページをメインディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。
7 ホーム設定 お買い上げ時： 「京セラサイトK」	Opera (WEB) メニューの 2 「ホーム」 （88ページ）を選択したときにアクセスするWebページを設定します。 1 【メニュー】 を押すと、以下の操作が行えます。
	2 編集 1 URLを編集し 、 1 【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。
	3 リセット 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。
8 接続先設定	1 接続先を選択し 、 1 【選択】 接続先設定を行う前にダイヤルアップ設定を行ってください（「ダイヤルアップを設定する」100ページ）。ダイヤルアップ設定後に、Operaの接続先をダイヤルアップ接続先から選択します。

9.6 詳細設定 お買い上げ時： CA証明書： すべて有効 Referer： 「ON」 スピードダイヤル： 「ブックマーク」 高速化サービス 追加設定： 「3：」	1.2 CA証明書	詳細を表示する場合 ▶ CA証明書を選択し、 <input type="checkbox"/> 【詳細】 有効を設定する場合 ▶ CA証明書を選択 ▶ 1.3 【メニュー】 ▶ 1.2 【有効】 無効を設定する場合 ▶ CA証明書を選択 ▶ 1.3 【メニュー】 ▶ 2.2 【無効】 ▶ 1.2 【はい】	
	2.2 Referer	▶ 1.2 「ON」または 2.2 「OFF」 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、ファイルをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうかが設定します。	
	3.2 スピードダイヤル	1.2 ブックマーク	ブックマークに登録したWebページにアクセス*することができます。
		2.2 CCコード	CCコードに登録されているWebページにアクセス*することができます。
	4.2 高速化サービス追加設定	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像ファイルの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」(54ページ)から設定してください。	
		1.2 OFF	Operaブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「OFF」にしても高速化サービスは解約されません。 高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」(54ページ)から設定してください。
		2.2 1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。
		3.2 2：	「3：」と比較して、より画質を重視して最適化します。
		4.2 3：	お買い上げ時の設定です。
	5.2 4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化します。	
0.2 設定リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ 1.2 【はい】 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。また、Cookieの内容も削除されます。		

*：アクセス方法については、「スピードダイヤルでWebページにアクセスする」(29ページ)をご参照ください。

お知らせ

- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、**1.2**「画像表示」や**2.2**「BGM再生」を**2.2**「OFF」にしても、リンク先で画像や音声を表示/再生します。
- 全画面表示にすると、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりキー操作できます。
- リセットされるブラウザの環境設定は、Webページ表示中のみ設定できる項目も含まれており、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

	初期値		初期値
画像表示	ON	スピードダイヤル	ブックマーク
BGM再生	ON	ズーム	100%
Cookie利用	する	ホーム設定	京セラサイトK
JavaScript	ON	オートリダイレクト	ON
表示モード	ケータイモード	ユーザーエージェント	WILLCOM
全画面表示	OFF	ページ自動更新	OFF
CA証明書	すべての証明書が有効	高速化サービス追加設定	3：
Referer	ON		

- CCコードとは、コードコム社のコード体系に基づき発行されたコードです。
 例) **330**：「京セラサイトK」のWebページにアクセスすることができます。

Webページ表示中の環境設定

Webページ表示中には、メニューから環境設定ができます。インターネット表示中のみ設定できる項目もあります。

Webページ表示中に **[メニュー]** ▶ **[設定]**

設定メニュー
(Web表示中)



以下の項目から選択します。

1. 画像表示 お買い上げ時: 「ON」	▶ 1. [ON] または 2. [OFF] Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。
2. BGM再生 お買い上げ時: 「ON」	▶ 1. [ON] または 2. [OFF] Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（36ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 1. [ON] に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。
3. 表示モード お買い上げ時: 「ケータイモード」	▶ 1. 「ケータイモード」、2. 「フルスクリーンモード」、または 3. 「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」82ページ）。
4. 全画面表示 お買い上げ時: 「OFF」	▶ 1. [ON] または 2. [OFF] Webページをメインディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。
5. スーム お買い上げ時: 「100%」	▶ 1. 1. ~ 9. 0. 0. 0. 0. (倍率を選択) 指定されたサイズにWebページを拡大/縮小して表示します。
6. ページ自動更新 お買い上げ時: 「OFF」	▶ 1. 1. ~ 7. (更新時間を選択) 指定された時間の間隔で自動的にWebページを更新します。
7. ホーム設定 お買い上げ時: 「京セラサイトK」	Opera (WEB) メニューの 2. 「ホーム」 (88ページ) を選択したときにアクセスするWebページを設定します。 [メニュー] を押すと、以下の操作が行えます。
	1. 今のページを設定* ▶ [確定] を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。
	2. 編集 ▶ URLを編集し、[確定] 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。
	3. リセット ▶ 1. 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。
8. BGM音量変更 お買い上げ時: 「音量レベル3」	▶ 「音量レベル 1」 ~ 「音量レベル 5」 または 「OFF」 から選択し、[選択] Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。データ再生音で設定した音量が設定されています。
9. オートリダイレクト お買い上げ時: 「ON」	▶ 1. [ON] または 2. [OFF] 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）/移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したとき、リフレッシュ/リダイレクトするかどうかを設定します。表示モードを「ケータイモード」に設定した場合、リフレッシュは無効、リダイレクトは有効になります。
0. ユーザーエージェント お買い上げ時: 「WILLCOM」	▶ 1. 「WILLCOM」 または 2. 「Opera」 ページが表示されなかったときのユーザーエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。「ケータイモード」のときは「WILLCOM」固定となります。
* JavaScript お買い上げ時: 「ON」	▶ 1. [ON] または 2. [OFF] JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては 1. [ON] にしないと正常に表示されない場合があります。

* : データフォルダ/microSDカードに保存されているWebページを表示している場合は、表示されません。



- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

● Webページの新着情報を確認する (RSSリーダー)

RSSリーダーは、Webページが更新されたとき、更新された情報を閲覧する機能です。本機では、この「RSSリーダー」機能を利用して、日ごろよく見るニュースやブログなどのWebページ (フィード) が更新されたかどうか、新着の情報 (アイテム) があるかどうかを確認することができます。「RSSリーダー」機能は、Opera社のサーバーサービスです。



- 「RSSリーダー」を利用するには、事前に以下の「ユーザー登録」、「RSSフィード登録」が必要です。

ユーザー登録をする

■ 待受画面から登録する場合

待受画面で

1 ▶ 「RSSリーダー」 ▶ 「サーバー設定」

Opera社のサーバーへ接続します。

■ Webページ表示中に登録する場合

Webページ表示中に

1 「メニュー」 ▶ 「RSSフィード管理」 ▶ 「サーバー設定」

Opera社のサーバーへ接続します。

2 画面の指示に従って、「ユーザーID」、「メールアドレス」、および「パスワード」を入力



- ユーザーIDは、半角英数字、または記号4文字以上15文字以下で入力します。
- パスワードは、半角英数字、または記号8文字以上15文字以下で入力します。

RSSフィードを登録する

更新の有無を確認したいWebページ (RSSフィード) を登録します。RSSフィードを登録するには、以下の3とおりがあります。

■ 各WebページのRSSリンクから登録する場合

Webページ表示中に RSSリンクを選択し、 「選択」 ▶ 確認画面で 「はい」

■ AutoDiscoveryから登録する場合

Webページ表示中に 「メニュー」 ▶ 「RSSフィード管理」 ▶ 「AutoDiscovery」 ▶ 登録したいWebサイトを
選択して登録 ▶ 確認画面で 「はい」

■ 登録済みフィード一覧から登録する場合

Webページ表示中に 「メニュー」 ▶ 「RSSフィード管理」 ▶ 「登録済みフィード一覧」 ▶ 「フィードを追加する」
を選択し、URLを入力 ▶ 「このフィードを購読する」を選択し、 「選択」



- RSSフィードを登録する画面の内容は、予告なく変更することがあります。

RSSリーダーを使う

待受画面で 「RSSリーダー」

以下の項目から選択します。

1. RSSフィード一覧	更新されたRSSフィードの一覧を表示します（「登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする」98ページ）。
2. 手動更新	Operaを起動して、更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認し、RSSフィード一覧画面を表示します。
3. 自動更新 お買い上げ時： 「OFF」	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「OFF」、「30分」、「1時間」、「3時間」、「6時間」、または「時刻指定」を選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 指定した時刻や指定した時間ごとに更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認します。
4. 自動更新時刻*	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 時刻を入力し、<input type="checkbox"/>【登録】 指定した時刻にRSSフィードの更新を確認します。
5. サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。




*: 3. 「自動更新」で「時刻指定」を選択したときのみ選択できます。

ご注意

- 本機が圏外の場合は、「自動更新」を行いません。

お知らせ

- メインディスプレイに表示されるRSSフィードのアイコンは、以下のとおりです。ただし、「自動更新」を「OFF」に設定している場合、アイコンは表示されません。

 (グレー)	「自動更新」を「OFF」以外に設定した場合に表示されます。
 (オレンジ)	新着RSSアイテムを取得できた場合に表示されます。
 (赤と黒)	自動更新が失敗したときに表示されます。

- 操作ロックの「Opera」（143ページ）が「禁止」に設定されていても、「自動更新」を行います。
- 以下の動作を行っている場合は、自動更新指定時刻になっても更新は行いません。この場合、各動作終了後に更新を行います（機能リセット/メモリリセット/完全消去+初期化、本機起動中/終了中を除く）。
 - ・ 本機起動中/終了中
 - ・ アラーム/スケジュールアラーム/TODOアラーム鳴動中
 - ・ 通話中/発信中/着信中/データ通信中
 - ・ 伝言メモ応答録音中/再生中
 - ・ リセット中（機能/メモリ/完全消去+初期化）
 - ・ リモートロック中
 - ・ メール送信中/受信
 - ・ USBマストレージ起動中
 - ・ カメラのセルフタイマー起動中
 - ・ 位置情報通知中
 - ・ 本機の電源OFF時
 - ・ 京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
 - ・ 赤外線通信中

登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする

更新された情報（アイテム）にアクセスします。

RSSリーダー画面で

1 「RSSフィード一覧」 ▶ フィードを選択し、【選択】

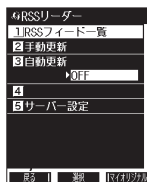
RSSアイテム一覧画面が表示されます。

2 表示したいアイテムを選択し、【選択】

お知らせ

- Webページ表示中にRSSフィード一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に「メニュー」▶「RSSフィード管理」▶「RSSフィード一覧」

RSSリーダー画面



RSSフィード一覧画面のメニューを使う

RSSリーダー画面で **1.8** [RSSフィード一覧] ▶ **1.9** [メニュー]

以下の項目から選択します。

1.8 移動	1.8.1 ページの先頭	表示しているページの先頭に表示を移動します。
	1.8.2 ページの最後	表示しているページの最後に表示を移動します。
	1.8.3 ページ内検索	▶ キーワードを入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 キーワードを入力し、表示中のページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します（全角、半角共に128文字まで）。
2.8 RSSフィード管理	1.8.1 手動更新	更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認します。
	2.8.1 登録済みフィード一覧	■ RSSアイテムの表示数を設定する場合 ▶ 「記事の最大数」でRSSアイテムの表示数を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 「保存」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ■ RSSフィードを登録する場合 ▶ RSSフィードのURLを入力 ▶ 「このフィードを購読する」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ■ RSSフィードの登録を解除する場合 ▶ 登録を解除するフィードの「購読を中止する」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】
	3.8.1 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。
3.8 設定	1.8.1 画像表示	▶ 1.8.1 「ON」または 2.8.1 「OFF」 ページ上の画像を表示するかどうかを設定します。
	2.8.1 全画面表示	▶ 1.8.1 「ON」または 2.8.1 「OFF」 ページをメインディスプレイの画面全体に表示するかどうかを設定します。
	3.8.1 ズーム	▶ 「30%」～「200%」から選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 指定したサイズにページを拡大／縮小します。

RSSフィードの管理をする

Webページ表示中に **1.9** [メニュー] ▶ **9.8.1** [RSSフィード管理]

以下の項目から選択します。

1.8.1 RSSフィード一覧	前回の手動更新または自動更新によってデータフォルダに保存されたRSSフィードのアイテム一覧を表示します（「登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする」98ページ）。
2.8.1 登録済みフィード一覧	登録済みのフィード一覧を表示します。その他、RSSフィードの登録や登録解除、アイテムの最大表示数を変更できます。詳しい操作手順は「RSSフィード一覧画面のメニューを使う」（99ページ）の表内をご参照ください。
3.8.1 AutoDiscovery*	ページ上から検索したRSSフィードの一覧を表示します。選択したRSSフィードを登録することができます。
4.8.1 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。

*：表示するWebページにRSSフィードが検出された場合のみ選択できます。

●ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

- ・別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- ・プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。

● ご注意

- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定）

機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

● 待受画面で

1 9.9.2 3.9.1

2 7.8 「接続先1」、 2.9 「接続先2」、または 3.9 「CLUB AIR-EDGE」

ダイヤルアップ 設定画面

ノダイヤルアップ設定

1 接続先1
 接続先2
 CLUB AIR-EDGE

戻る 設定 リセット

ノダイヤルアップ設定 戻る

1 接続先名称
 prin
 電話番号
 05/05/0711##64
 ユーザー名
 prin
 パスワード

 ワンタイムパスワード

戻る 設定 リセット

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角、半角共に16文字まで）。	
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）	
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角64文字まで）。	
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。記号の入力については「記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する」（42ページ）をご参照ください。	
ワンタイムパスワード*1 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input checked="" type="checkbox"/> 7.8 「ON」 または <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 「OFF」	ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。
分計発信 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input checked="" type="checkbox"/> 7.8 「ON」 または <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 「OFF」	分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」196ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。
詳細設定*1	<input checked="" type="checkbox"/> 7.8 IPアドレス自動取得 <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 ON <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 OFF <input checked="" type="checkbox"/> 3.9 DNS自動取得 <input checked="" type="checkbox"/> 7.8 ON <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 OFF <input checked="" type="checkbox"/> 4.9 プライマリDNS <input checked="" type="checkbox"/> 5.9 セカンダリDNS	サーバーからIPアドレスを自動取得します。 プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。 「IPアドレス自動取得」を <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。 サーバーからDNSアドレスを自動取得します。 プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。 「DNS自動取得」を <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。 「DNS自動取得」を <input checked="" type="checkbox"/> 2.9 「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。

プロキシ設定*1	1. プロキシ利用 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1. 「ON」または2. 「OFF」
	2. プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を1. 「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	3. プロキシポート番号	「プロキシ利用」を1. 「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	4. プロキシ認証 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1. 「ON」または2. 「OFF」 「プロキシ利用」を1. 「ON」にした場合、プロキシ認証を1. 「ON」または2. 「OFF」に設定します。
	5. プロキシID	「プロキシ認証」を1. 「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	6. プロキシパスワード	「プロキシ認証」を1. 「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
ヘルプ*2	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する）57ページ）。

*1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。

*2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

3 各項目を入力し、 [登録] または [登録]



- 手順2で3. 「CLUB AIR-EDGE」を選択時に編集できる項目は、「分計発信」のみです。

カメラの使いかた

● カメラ撮影の準備をする

カメラを使って静止画を撮影できます。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付して送信したりすることができます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

待受画面で ▶ **「カメラ」を選択し、** **【選択】**

以下の項目から選択します。

1 撮影	モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」104ページ）。	
2 画像フォルダ	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。	
3 設定	2 空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*）の空き容量を円グラフで表示します。
	3 撮速メール送信先設定	撮速メール®を送信するための設定をします（「撮速メール®を使って画像を送る」110ページ）。
4 シャッター音設定	▶ 1 ~ 4 （シャッター音を選択）	
	お買い上げ時： 「カシャ」	シャッター音を選択します。シャッター音選択中に <input type="checkbox"/> 【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。

*：microSDカード挿入時、 【切り替え】を押すと本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替わります。

● ご注意

● 管理者ロックの「カメラ使用」（159ページ）が「禁止」に設定されているときは、カメラを利用することができません。

撮影前のご注意

- ・ レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
- ・ 本機を暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
- ・ レンズに指紋や油脂がつくと、ピントが合わなくなる場合があります。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
- ・ カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影時のご注意

- ・ 撮影の際は、マクロ時：約9～11cm／マクロ以外の通常時：約80cm以上、被写体から離れてください。
- ・ 暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。明るい場所で撮影を行ってください。
- ・ 撮影の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、本機をしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影してください（「セルフタイマーで撮影する」105ページ）。
- ・ レンズに指やハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
- ・ マナーモード設定中も、シャッター音が鳴ります。

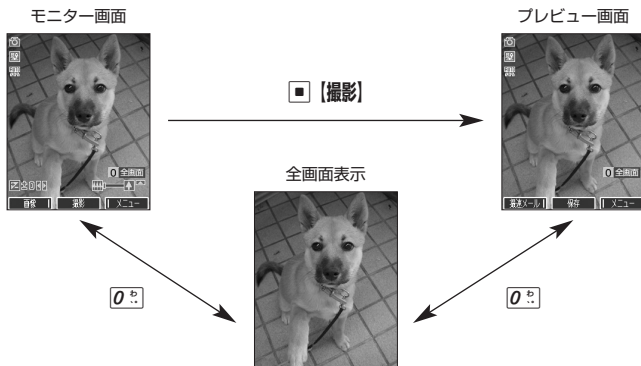
その他のご注意

- ・ カメラで撮影した画像データは、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で画像データが変化／消失した場合の損害および損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。


モニター画面／プレビュー画面について






- ・ 画像の表示画面には、撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では撮影した画像の保存や、撮速メール®の送信が行えます。

モニター画面／プレビュー画面で を押すと、全画面表示に切り替わります。



撮影モード／フォト画質設定について

・撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります（「モニター画面のメニューを使う」106ページ）。撮影モードにより画像の容量は異なります。撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、モニター画面に「」が表示されます。

撮影モード (画像サイズ)	フォト画質 設定	容量	特長
 ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話にEメールで送信することができます。
 壁紙：240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用することができます。
 VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンで大きな画面にして見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
 SXGA：1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約300KB以下	
	ファイン	約500KB以下	
 連写：240×320	—	約30KB以下 (1枚あたり)	9枚の画像を連続撮影できます。気に入った画像だけを選択して保存することもできます。1枚の画像サイズは「壁紙」と同じです。

また、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長	メール添付	
		VGA	SXGA
 メール	メール送信に適した画質	○	○
<small>Normal</small> ノーマル	標準的な画質	○	○
<small>Fine</small> ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）	○	○（700KB以下）

撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「モニター画面のメニューを使う」（106ページ）をご参照ください。

DPOF／Exif Printについて

本機のカメラは、DPOF、Exif Printに対応しています。

- ・DPOF：デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいコマや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです（「DPOFプリント設定／解除する」120ページ）。
- ・Exif Print：Exif Print（Exif 2.1）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

● 撮影する

■ 撮影する

カメラで静止画を撮影します。撮影した画像はJPEG形式で保存されます。

モニター画面で 【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】

【撮影】 を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー画面に表示されます。プレビュー画面で 【保存】 を押すと、撮影した画像が保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は[] を押した後、[] 「はい」を押すとモニター画面に戻ります。

● ご注意

- 撮影時にシャッター音が鳴らないように設定することはできません。
- モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとカメラメニュー画面に戻ります。

● お知らせ

- 【撮影】 の代わりに[] (サイドキー) を押しでも撮影できます。
- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。
プレビュー画面で[] 【メニュー】 ▶ [] 「振り直し」 ▶ [] 「はい」
- 撮影直後に着信などによって登録が中断した場合は、撮影済みの画像データは一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると「保存されていない撮影画像を表示しますか?」と表示されます。[] 「はい」を押すと、登録操作を再開できます。
- 撮影した画像は本体メモリまたはmicroSDカードに保存されます。保存先とファイル名は以下のとおりです。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
ケータイ 壁紙 連写	本体メモリ*1 「フォトフォルダ」	YYMMDD_hhmm'XXX.jpg	Y:年、M:月、D:日、 h:時、m:分、 X:001~999の通し番号
VGA SXGA	microSDカード*2 「デジカメフォトフォルダ」	K330XXXX.JPG	X:0001~9999の通し番号

*1: microSDカード挿入時、microSDカードの「画像フォルダ」に保存することもできます（「プレビュー画面のメニューを使う」108ページ）。

*2: microSDカード未挿入時、またはmicroSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「フォトフォルダ」に保存されます。また、microSDカード挿入時でも本体メモリの「フォトフォルダ」に保存することができます（「プレビュー画面のメニューを使う」108ページ）。

■ ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は、ズーム機能を使用できません。

モニター画面で を押す



ズーム機能は撮影モードによって、以下のよう設定できます。

撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	4倍	16段階
壁紙	2倍	16段階
連写	2倍	16段階

■ 明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手で調整することができます（-5～+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で を押す



連写撮影する

1回のシャッター操作で9枚の画像を連続撮影します。

モニター画面で

1 【メニュー】 ▶ 【撮影モード設定】 ▶ 【連写：240×320】

2 【撮影】 ▶ プレビュー画面で確認し、 【再生】 ▶ 【保存】

【再生】を押すと、「カシャ」というシャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。

撮影後は、9枚の画像がサムネール一覧表示されます。画像を選択して 【再生】を押し、 【保存】を押すと選択した画像がデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存され、残りの画像がサムネール一覧表示されます。

お知らせ

- 連写中のシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」が9回鳴ります。
- 連写中の撮影モードは、撮影モード設定にかかわらず「壁紙：240×320」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、 【中止】または を押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の画像をすべて保存、または選択保存するには、「プレビュー画面のメニューを使う」（108ページ）をご参照ください。

マクロ（接写）撮影する

被写体に近づいて撮影することができます（撮影最短距離：約9～11cm）。

モニター画面で

マクロ撮影切替スイッチを「」にする ▶ 【撮影】 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】

お知らせ

- マクロ撮影切替スイッチを「」にすると、モニター画面に「」が表示されます。

セルフタイマーで撮影する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影することができます。

モニター画面で

【メニュー】 ▶ 【セルフタイマー】 ▶ 【開始】 ▶ 約10秒後、撮影 ▶

撮影されたプレビュー画面を確認し、 【保存】

【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。メインディスプレイとサブディスプレイに残り秒数が表示され、サブディスプレイのLEDが緑色に点滅します。残り約3秒以内になると、サブディスプレイのLEDの点滅が速くなり黄色に変わり、残り1秒以内になると、サブディスプレイのLEDが赤色に変わります。

ご注意

- カウントダウン開始前、またはカウントダウン中に 【中止】または を押すとモニター画面に戻り、タイマーの設定は無効になります。カウントダウン中に 【撮影】を押すと、カウントを中断して通常の撮影をすることもできます。

お知らせ

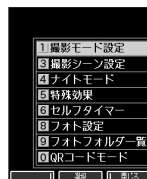
- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- セルフタイマーを設定したときのシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」となります。

● モニター画面のメニューを使う

撮影前にカメラの各機能を設定することができます。

モニター画面で **[メニュー]** を押す

モニター画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<p>1 撮影モード設定</p> <p>お買い上げ時： 「壁紙：240x320」</p>	<p>▶ 1 「ケータイ：120×160」、2 「壁紙：240×320」、3 「VGA：640×480」、4 「SXGA：1280×960」、または5 「連写：240×320」</p> <p>撮影モードを設定します（「カメラ撮影の準備をする」102ページ）。モニター画面で\odotを押しても撮影モードを切り替えることができます。</p>	
<p>2 フォト画質設定*1</p> <p>お買い上げ時： 「ノーマル」</p>	<p>▶ 1 「メール」、2 「ノーマル」、または3 「ファイン」</p> <p>撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（「カメラ撮影の準備をする」102ページ）。</p>	
<p>3 撮影シーン設定*2</p> <p>お買い上げ時： 「オート」</p>	<p>▶ 1 「オート」、2 「蛍光灯」、3 「太陽光」、または4 「白熱灯」</p> <p>撮影画像の白色を正しく表示するために、撮影シーンを設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>4 ナイトモード／ナイトモード解除</p> <p>お買い上げ時： ナイトモード解除</p>	<p>夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>5 特殊効果</p> <p>お買い上げ時： 「特殊効果なし」</p>	<p>▶ 1 「セピア」、2 「モノクロ」、または3 「特殊効果なし」</p> <p>撮影画像に特殊効果を設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>6 セルフタイマー</p>	<p>セルフタイマーで撮影します（「セルフタイマーで撮影する」105ページ）。撮影後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。</p>	
<p>8 フォト設定</p> <p>お買い上げ時： 「表示なし」</p>	<p>1 日付スタンプ設定*3</p>	<p>1 \odot で日付や時間が表示される位置を調節する</p> <p>2 \odot 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する</p> <p>3 \square 【選択】を押す</p>
	<p>2 時間</p>	<p>日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。</p>
	<p>3 日付+時間</p>	<p>日付スタンプを表示しません。</p>
	<p>4 表示なし</p>	<p>データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*4）の空き容量を円グラフで表示します。</p>
	<p>2 空きフォルダ容量</p>	<p>撮速メール®を送信するための設定を行います（「撮速メール®を使って画像を送る」110ページ）。</p>
<p>3 撮速メール送信先設定</p>	<p>▶ 1 ～4 （シャッター音を選択）</p>	<p>シャッター音を選択します。シャッター音選択中に\odot【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。</p>
<p>4 シャッター音設定</p> <p>お買い上げ時： 「カチャ」</p>	<p>シャッター音を設定します。</p>	
<p>9 フォトフォルダ一覧</p>	<p>データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。</p>	
<p>0 QRコードモード</p>	<p>QRコードを撮影し、読み取ります（「カメラのモニター画面から起動する」177ページ）。</p>	

*1：撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中のみ表示されます。





*2：「ナイトモード」を設定しているときは、表示されません。


*3：撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は選択できません。

*4：microSDカード挿入時、 \odot 【切り替え】を押すと本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替わります。

 お知らせ

- 撮影モード／フォト画質設定を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（103ページ）。
- 撮影シーン設定を設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。

撮影シーン設定	アイコン
オート	 AUTO オート
蛍光灯	 FLUORESCENT 蛍光灯
太陽光	 SUN 太陽光
白熱灯	 INCANDESCENT 白熱灯

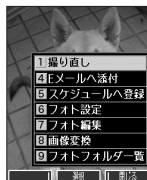
- ナイトモードを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- シャッター音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

● プレビュー画面のメニューを使う

データフォルダから再生した画像の編集については、「データフォルダのメニューを使う」（118ページ）をご参照ください。

プレビュー画面で 【メニュー】を押す

プレビュー画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

7. 撮り直し	<p>7. 「はい」を押す 画像を撮影し直します。</p>		
2. 保存先選択保存*1	<p>7. 「フォトフォルダ」または2. 「microSD」 画像の保存先を選択します。</p>		
3. 保存*2	<p>「連写」で撮影した画像を保存します。サムネール一覧表示画面で 9. 【メニュー】 ▶ 3. 「保存」を押すと、以下の項目が表示されます。サムネール一覧表示画面から1枚を選択し、 4. 【再生】 ▶ 4. 【保存】を押すと、再生している画像のみが保存されます。</p>		
	7. 1件	<p>(▶ 7. 「フォトフォルダ」または2. 「microSD」)*3 「連写」で撮影した画像を一枚保存します。</p>	
	2. 選択	<p>▶ 保存したい画像を選択し、 4. 【選択】を繰り返す ▶ 9. 【メニュー】 ▶ 2. 「保存」(▶ 7. 「フォトフォルダ」または2. 「microSD」)*3 「連写」で撮影した画像を選択して保存します。画像の選択を解除するには、画像を選択して 4. 【解除】を押します。</p>	
3. 全件	<p>(▶ 7. 「フォトフォルダ」または2. 「microSD」)*3 「連写」で撮影した画像をすべて保存します。</p>		
4. Eメールへ添付	<p>画像を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する）57ページ）。画像は自動的にデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。</p>		
5. スケジュールへ登録	<p>画像をスケジュールに登録します（「スケジュールに登録／編集／確認する」134ページ）。</p>		
6. フォト設定	7. 日付スタンプ設定**4*5 お買い上げ時： 「表示なし」	7. 日付	1 ◯で日付や時間が表示される位置を調節する
		2. 時間	2 ◯【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する
		3. 日付+時間	3 ◯【OK】を押す 日付スタンプを設定します。 本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
		4. 表示なし	日付スタンプを表示しません。
2. 空きフォルダ容量	<p>データフォルダ（本体メモリ／microSDカード**6）の空き容量を円グラフで表示します。</p>		
3. 撮速メール送信先設定*5	<p>撮速メール®を送信するための設定をします（「撮速メール®を使って画像を送る」110ページ）。</p>		
7. フォト編集*7	7. テキスト入力		<p>1 テキストを入力し、 4. 【確定】を押す 2 ◯でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 ◯【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 4 ◯【OK】を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。</p>
	2. 画像調整	7. 明るさ	<p>▶ ◯【暗く】／◯【明るく】で調整し、 4. 【OK】 画像の明るさを11段階で調整します。</p>
		2. ソフト／シャープネス	<p>▶ ◯【ソフト】／◯【シャープ】で調整し、 4. 【OK】 画像の輪郭を11段階で調整します。</p>
3. 元に戻す	<p>▶ 7. 「はい」または2. 「いいえ」 フォト編集した画像を編集前の状態に戻します。</p>		

8 <small>8.0</small> 画像変換*7	7 <small>7.0</small> 回転	▶ ⏪ 【左に90°】／ ⏩ 【右に90°】で調整し、 ■ 【保存】 画像を左または右90°回転します。
	2 <small>2.0</small> 縮小変換（携帯モード）	▶ ■ 画像を確認し、 ■ 【保存】 「壁紙」で撮影した画像を「ケータイ」のサイズ（120×160）に縮小変換し、 メールに添付して送信できるようにします。
9 <small>9.0</small> フォトフォルダー一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。	

*1：撮影モードが「連写」の場合、またはmicroSDカード未挿入時は表示されません。

*2：撮影モードが「連写」の画像のみ表示されます。

*3：microSDカード挿入時のみ表示されます。画像の保存先を選択します。

*4：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は選択できません。

*5：撮影モードが「連写」の画像は選択できません。

*6：microSDカード挿入時、**⏪**【切り替え】を押すと本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替わります。

*7：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は表示されません。

● 撮速メール[®]を使って画像を送る

撮速メール[®]は、撮影した画像を設定した送信先へ簡単にEメールで送る機能です。あらかじめ、撮速メール[®]の送信先を登録しておく必要があります。

撮速メール[®]の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

■ カメラメニューから設定する場合

待受画面で

- 1 **「カメラ」** を選択し、 **「選択」** ▶ **3** **「設定」** ▶ **3** **「撮速メール送信先設定」** ▶ **1** **「1」** ~ **3** **「登録する送信先を選択」**

■ モニター画面またはプレビュー画面から設定する場合

モニター画面またはプレビュー画面のメニューで

- 1 **「フォト設定」** を選択し、 **「選択」** ▶ **3** **「撮速メール送信先設定」** ▶ **1** **「1」** ~ **3** **「登録する送信先を選択」**

2 **「To宛先」** を選択し、 **「引用」**

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	(▶ アドレス帳の「名前」 を入力し、 <input type="checkbox"/> 「検索」) ▶ アドレス帳 を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 ▶ Eメールアドレス を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴 を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
3 プロフィール	▶ 引用したいEメールアドレス を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

3 **「To宛先」**、**「本文」** を入力し、 **「登録」**

お知らせ

- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
 - ・「宛先 (直接入力)」: 半角64文字まで
 - ・「件名」: 全角・半角共に40文字まで
 - ・「本文」: 全角・半角共に5,000文字まで
- 設定した各項目内容は、次に送信先の設定を行うまで保持されます。
- 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。

送信先一覧画面で削除したい送信先を選択 ▶ **「削除」** ▶ **1** **「はい」**

送信先一覧画面



撮速メール[®]送信先設定画面



撮速メール[®]を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メール[®]を送信します。なお、送信した画像はデータフォルダのフォトフォルダに保存されます。送信したメールは送信済メールとして送信BOXに保存されます。

プレビュー画面で **「撮速メール」** ▶ **1** **「1」** ~ **3** **「登録する送信先を選択」** (複数の送信先を登録している場合、送信先を選択)

Eメール作成画面が表示されます。撮影した画像が「添付ファイル」に表示されます。

※ 画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮影画像を送信する場合は、サイズを縮小 (116ページ) してから送信してください。

データフォルダの使いかた

● データフォルダについて（本体メモリ／microSDカード）

カメラで撮影した画像データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどは、データフォルダの中の種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。

また、microSDカードには画像データやパソコンでご使用するデータ、アドレス帳などのバックアップデータを保存できます。

データフォルダとmicroSDカードに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存数もしくは保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。データフォルダに保存できる容量は、最大約14Mバイトまでです。microSDカードに保存できるデータの件数や容量は、使用するmicroSDカードによって異なります。※本書では「microSD™カード」（市販品）を「microSDカード」と記載しています。

● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webページからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送やEメールに添付して送信できないものもあります。
- microSDカードを本機に挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
- microSDカードで多くのデータを操作する場合、時間がかかることがあります。
- 本体メモリの「フォトフォルダ」からmicroSDカードへコピーや移動をする場合、データのファイル名が変わることがあります。
- microSDカードのデータを保存中や削除中、空きフォルダ容量確認中、フォーマット中は、本機からmicroSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。データが破壊されることがあります。
- microSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものもあります。本機にてフォーマットしてからご使用ください。
- 管理者ロックの「データフォルダ内ファイル持出し」（158ページ）が「禁止」に設定されているときは、データフォルダ（本体メモリ）に保存されているデータのコピーや移動ができません。
- 管理者ロックの「microSD使用」（158ページ）が「禁止」に設定されているときは、microSDカードを利用することができません。

● お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」（118ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（119ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

データフォルダの構成

本体メモリ	全て	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
	フォト	カメラで撮影した写真（画像）データが保存されます。
	画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
	サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データが保存されます。
	インターネット	インターネットで保存したWebページが保存されます。
	名刺／予定	アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
	テンプレート	装飾メールのテンプレートが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
microSD	microSDカードに保存されたデータが表示されます（「microSDカードのメニューを使う」119ページ）。	

データフォルダ画面



保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能*1
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト*2	撮影画像		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像
画像	受信画像		.bmp、.jpeg、.jpg、.gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音
			.dxm (feelsound)	
			.kmv (Myボイスメモ)	
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、.xhtm、.xht、.xml、.wml、.shtml	—
名刺/予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODOリスト
テンプレート	装飾メールのテンプレート		.whm	—
その他	テキスト		.txt	—
	QRコード解析結果		.QRC	—
	Java™アプリ		.jad、.jar	Java™アプリ
	種別不明なファイル		上記以外のファイル	—
	辞書ファイル		.dic	オプション辞書登録

*1：microSDカード内「.vcf」、「.vcs」、および「.jad」以外のデータは登録できません。

*2：microSDカードでは、「デジカメフォト」と表示されます。

ご注意

- 著作権のあるデータは、Eメールへの添付や編集、パソコン/microSDカードへのコピー/移動などができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（他の和音は保存のみ可）。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

● データを再生する

待受画面で **□** ▶ 「データフォルダ」を選択し、**□** [選択] ▶ **1.2** ~ **8.10v** (フォルダを選択) (または **9.5.10v** 「microSD」 ▶ **1.2** 「microSDデータ」 ▶ **◀▶** でフォルダを選択) * ▶ データを選択し、**□** [再生]

⏪ [戻る] で再生を終了します。

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

📢 お知らせ

● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、**⊞** で表示位置を移動できます。また、**□** [全画面表示] を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「1280×1024」まで表示できます。

再生中の操作について

■ 「フォト」、「画像」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

□	全画面表示への切り替え
⊞	表示位置の調節
△ (PAGE) / ▽ (PAGE)	前/次の画像を表示



■ 「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

□	停止/再生
↑ / ↓	音量を上げる/下げる
△ (PAGE) / ▽ (PAGE)	前/次のメロディ、または音声の再生



■ 「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細画面として表示されます。





















■ 「予定」データの場合は、スケジュール詳細画面またはTODO詳細画面として表示されます (「スケジュールを登録/編集/確認する」134ページ、「TODOを登録/編集/確認する」137ページ)。



データ再生中のメニューを使う

データ再生中に [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」117ページ）。
 画像編集*1	画像にテキストを入力したり、明るさや輪郭を調整することができます。編集した画像を元に戻すこともできます（「画像データを編集する」116ページ）。
 ファイル名編集	▶ ファイル名を入力し、【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。
 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
 画像変換	画像を回転させたり縮小することができます（「画像データを変換する」116ページ）。
 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶  「ON」 または  「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。
 削除	▶  「はい」を押す データを削除します。
 マイオリジナルへ登録*2	本体メモリのデータを、マイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
赤外線送信	データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。
 発信	▶  または  【発信】 電話番号を選択している場合、発信を行います。
 Eメール作成／ ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ、「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
 URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。

*1：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は表示しません。

*2：データフォルダのデータを選択した場合のみ表示します。

ご注意

- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? * | , ;
- 撮影モードを「VGA」、「SXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のデータは、ファイル名編集を行えません。














■ 画像データを編集する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データやフォトデータに、テキストを入力したり画像を調整したりできます。フォトデータは、「ケータイ」モード、「壁紙」モード、「連写」モードで撮影したデータを編集できます。



データ再生中のメニューで

1 「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

 テキスト入力	▶ テキストを入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 ▶  【文字色】 を繰り返し押して、お好みの文字色を選択 ▶  で貼り付ける位置を調整し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。	
 画像調整	 明るさ	▶  【暗く】 /  【明るく】 で調整し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	 ソフト/シャープネス	▶  【ソフト】 /  【シャープ】 で調整し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
 元に戻す	▶  【はい】 または  【いいえ】 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

■ 繰り返し編集する場合

データを編集した後、 **【メニュー】** ▶  **【画像編集】**

2 データを編集した後、 **【保存】** ▶ ファイル名を入力し、 **【確定】**

画像編集後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。

お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- データの編集後は、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・ 「テキスト入力」で編集したデータ : ファイル名_t
 - ・ 「明るさ調整」で編集したデータ : ファイル名_b
 - ・ 「ソフト/シャープネス」で編集したデータ : ファイル名_a





■ 画像データを変換する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データやフォトデータを、回転させたり画像のサイズを小さくさせたりできます。

データ再生中のメニューで



1 「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

 回転*	▶  【左に90°】 /  【右に90°】 で調整し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 画像左右90° に回転します。
 縮小変換	▶ 画像を縦横それぞれ1/2に縮小変換します。

* : 写真（画像）データの撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像の場合は表示しません。

■ 繰り返し変換する場合

データを変換した後、 **【メニュー】** ▶  **【画像変換】**

2 データを変換した後、 **【保存】** ▶ ファイル名を入力し、 **【確定】**

画像変換後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。

お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- データの変換後は、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 - ・ 「回転」で編集したデータ : ファイル名_r
 - ・ 「縮小変換」で編集したデータ : ファイル名_s

● データを登録する

本体メモリのデータは本機のさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

- 1 ▶ 「データフォルダ」を選択し、 【選択】 ▶ ~ (フォルダを選択) (または 「microSD」 ▶ 「microSDデータ」 ▶ でフォルダを選択) * ▶ データを選択

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ 名刺／予定／その他 (オプション辞書) データの場合

- 2 【メニュー】 ▶ 【登録】

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類	登録先		各機能からの登録
名刺	アドレス帳		53ページ
予定	スケジュール	スケジュール	139ページ
	TODO	TODO	
その他 (オプション辞書)	オプション辞書		45ページ

■ その他 (Jadファイル) データの場合

- 2 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、 【選択】

上記手順を行うと、アプリケーション (Java™アプリ) がインストールされます。
Java™アプリについては、「Java™アプリについて」(179ページ) をご参照ください。

■ フォト／画像／サウンドデータの場合

- 2 【メニュー】 ▶ 【登録】

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示 (登録先)	各機能からの登録
フォト／画像	壁紙	126ページ
	音声発信画面	
	アドレス帳画像	47ページ
	音声着信画面	126ページ
サウンド	音声着信音	122ページ
	ライトメール受信音	123ページ
	Eメール受信音	

ご注意

● microSDカードのデータは、各機能に登録することができません。

お知らせ

● 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 【選択】 ▶ ~ (フォルダを選択) (または 「microSD」 ▶ 「microSDデータ」 ▶ でフォルダを選択) * ▶ データを選択 ▶ 【メニュー】

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、選択するフォルダにより異なります。

登録	データを各機能に登録します (「データを登録する」117ページ)。	
コピー 移動	1件*1	▶ 「はい」を押す データをmicroSDカードまたはデータフォルダにコピー／移動します。
	選択	▶ コピーまたは移動したいデータを選択し、 【選択】 を繰り返す ▶ 【コピー】 または 【移動】 ▶ 「はい」 複数のデータを選択して、microSDカードまたはデータフォルダにコピー／移動します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、 【解除】 を押します。
	フォルダ	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 フォルダ内のすべてのデータをmicroSDカードまたはデータフォルダにコピー／移動します。
ファイル名編集	▶ ファイル名を入力し、 【確定】 データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角、半角共に40字まで)。	
Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します (Eメール (テキストメール／装飾メール) を作成して送信する) 57ページ)。	
詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。	
繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 「ON」 または 「OFF」	
	画像 (GIFアニメ) やサウンドを繰り返し再生するように設定します。	
設定	空きフォルダ容量	データフォルダまたはmicroSDカードの空き容量を円グラフで表示します*。
	表示切替	▶ 「ON」 または 「OFF」
	お買い上げ時： 「ON」	画像／フォトの表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
削除	▶ 「1件」、 「選択」、または 「フォルダ」 データを削除します (「データを削除する」119ページ)。	
マイオリジナルへ登録*2	本体メモリのデータを、マイオリジナルへ登録します (「マイオリジナルを使う」33ページ)。	
赤外線送信	データフォルダのデータを赤外線を送信します (「赤外線を送信する」186ページ)。	
microSDへ切り替え／ 本体メモリへ切り替え*4	▶ 「はい」を押す データフォルダの表示を、本体メモリまたはmicroSDカードに切り替えます。	

*1 : 著作権のあるデータの場合は、表示されません。

*2 : データフォルダのデータを選択した場合のみ表示されます。

*3 : microSDカード挿入時、 【切り替え】 を押すと、microSDカードまたはデータフォルダの空き容量表示に切り替えます。

*4 : microSDカード挿入時のみ表示されます。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ " / ? * | , ; :

お知らせ

● データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(119ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

● コピーや移動先と同じ名前のファイルがある場合は上書きするかどうかのメッセージが表示されます。 「はい」を押すと、上書きされます。

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

待受画面で **1** ▶ **データフォルダ** を選択し、**2** **【選択】** ▶ **1** ~ **8** (フォルダを選択) (または **9** **【microSD】** ▶ **1** **【microSDデータ】** ▶ **2** **▶** でフォルダを選択) * ▶ 削除したいデータを選択 ▶ **3** **【メニュー】** ▶ **4** **【削除】**

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。

1 1 件	選択したデータを1件削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。
2 2 選択	複数のデータを選択して削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。
3 3 フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。

● ご注意

- 他の機能に登録されているデータを削除しようとする、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。
1 **【はい】** を押すと、他の機能で利用中のデータも削除されます。

● microSDカードのメニューを使う

microSDカードを使用すると、プリント取扱店でデジカメプリントができる画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳などのバックアップデータを保存できます。操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

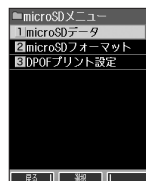
待受画面で **1** ▶ **データフォルダ** を選択し、**2** **【選択】** ▶ **9** **【microSD】**

以下の項目が表示されます。

1 1 microSDデータ	全て	microSDカードに保存されているすべてのデータを表示します (デジカメフォトを除く)。
	デジカメフォト	カメラで撮影した、VGA、SXGAの画像データが保存されます。
	画像	カメラで撮影した、VGA、SXGA以外の画像データと、その他の画像データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
	インターネット	インターネット (Opera) より保存したWebページが保存されます。
	名刺/予定	アドレス帳やカレンダーのデータが保存されます。
	テンプレート	装飾メールのテンプレートが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
2 2 microSDフォーマット	microSDカードを初期化します (「microSDカードをフォーマットする」119ページ)。	
3 3 DPOFプリント設定*	microSDカードの「デジカメフォトフォルダ」の画像データをDPOF対応プリントやプリント取扱店でプリントする際に、プリントする画像や枚数、日付の印字指定などを設定します (「DPOFプリント設定」120ページ)。	

* : microSDカードにカメラで撮影した「VGA」、「SXGA」の画像が保存されていない場合は選択できません。

microSDカードのメニュー



● データを削除する / ● microSDカードのメニューを使う

microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットします。フォーマットすると、microSDカードに保存されていたすべてのデータが消去されます。

microSDカードのメニュー画面で **2** **【microSDフォーマット】** ▶ **1** **【はい】** ▶ 暗証番号を入力

● ご注意

- 一度microSDカードのフォーマットを行うと、フォーマット前の状態に戻すことができません。フォーマットは、保存されているデータの内容を確認した上で、必要なときのみ行ってください。

● DPOFプリントを設定／解除する







DPOFは、microSDカードの「デジカメフォト」フォルダの画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に使用する規格です。

DPOFプリント設定を行うと、プリントする画像や枚数の指定、日付の印字指定などの簡単な設定ができます。ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているか、ご確認ください。DPOFについては、お使いのDPOF対応プリンタの取扱説明書もあわせてお読みください。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 「選択」 ▶  「microSD」 ▶

 「DPOFプリント設定」

以下の項目から選択します。

 1 スタンダードプリント	プリントしたい画像の指定、プリント枚数、日付印字のあり／なしを設定します（スタンダードプリントを設定する）120ページ。
 2 インデックスプリント お買い上げ時： 「しない」	▶  「する」または  「しない」 すべての画像データの一覧リストをプリントするかどうかの設定をします。
 3 設定削除	▶ 暗証番号を入力 ▶  「はい」 DPOFプリント設定を削除します。

DPOFプリント
設定画面



スタンダードプリントを設定する






「デジカメフォト」フォルダの画像に、プリントする枚数や日付印字のあり／なしの設定を行います。すべての画像、または選択した画像に個別の設定を行うことができます。

DPOFプリント設定画面で

■ すべての画像にプリント設定する場合

1  「スタンダードプリント」 ▶  「全画像」 ▶ 「選択」

以下の項目から選択します。

 1 プリント枚数 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、 <input type="checkbox"/> 「確定」 プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、  「日付印字」の設定はできません。
 2 日付印字 お買い上げ時： 「なし」	▶  「あり」または  「なし」 プリントする写真に、日付を付けるかどうかを設定します。

2  「完了」






3 プリント枚数の合計を確認し、 「確認」

■ 画像を選択してプリント設定する場合



1  「スタンダードプリント」 ▶  「選択画像」 ▶ フォルダを選択し、 「選択」

2 プリント設定したい画像を選択し、 「選択」

以下の項目から選択します。




 1 プリント枚数 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、 <input type="checkbox"/> 「確定」 プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、  「日付印字」の設定はできません。
 2 日付印字 お買い上げ時： 「なし」	▶  「あり」または  「なし」 プリントする写真に、日付を付けるかどうかを設定します。

3  「戻る」

4 手順2～3を繰り返す ▶  「メニュー」 ▶  「設定完了」

5 プリント枚数の合計を確認し、 「確認」

 お知らせ

- すでに本機でプリント設定が行われている場合、手順1で「」[スタンダードプリント]を押すと、「現在の設定を読み込みますか?」と表示されます。「はい」を選択すると、すでに設定されているDPOFの内容が継続されます。
- 画像を選択してプリント設定する場合、選択したデータには「」が表示されます。選択したデータを解除するには、すでに選択したデータを選択して「 [解除]」を押します。

音／バイブレーションの設定


● 音声着信の音／バイブレーションを設定する（音声着信）

機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレーションのパターンを設定します。

待受画面で   






以下の項目から選択します。

1.5 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶  で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
2.5 着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	1.5 固定パターン	▶ パターンを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2.5 メロディ	▶ メロディを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3.5 データフォルダ*1	▶ データフォルダから着信音を選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】 着信音をデータフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	4.5 公式サイトから探す*2	▶ 1.5 【はい】 を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
3.5 バイブレーション設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1.5 【OFF】 、または 2.5 ～ 4.5 （ パターンを選択 ） 電話がかかってきたときのバイブレーションのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：Operaブラウザの表示モード（82ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- **1.5** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2.5** 「着信音」で設定した音が鳴ります。
- 着信音を選択しているときに  **【再生】** を押すと、選択している着信音を再生できます。再生中に  **【停止】** または  **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- バイブレーションを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレーションが約2秒間振動します。
- **1.5** 「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- バイブレーションを設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（125ページ）、位置情報送出手の送出確認音（172ページ）、本機とパソコンをUSBケーブルで接続したときの「ピポ」という確認音（190ページ）にも反映されます。
- 相手によって音声着信音の種類を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とLED色を設定」48ページ）。ただし、バイブレーション設定は変更られません。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、バイブレータのパターン、メールを受信したときに鳴る音の長さを設定します。

● 待受画面で ▶ 2.受信音 ▶ 2.受信音 「Eメール受信」または 3.バイブレータ設定 ▶ 3.バイブレータ設定 「ライトメール受信」

以下の項目から選択します。

<p>1.音量</p> <p>お買い上げ時： 「音量レベル3」</p>	<p>▶ <input type="checkbox"/> で音量を調節し、<input type="checkbox"/> 【OK】</p> <p>メールを受信したときの受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。</p>	
<p>2.受信音</p> <p>お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)</p>	<p>1.固定パターン</p>	<p>▶ パターンを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。</p>
	<p>2.メロディ</p>	<p>▶ メロディを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。</p>
	<p>3.データフォルダ*</p>	<p>▶ データフォルダから受信音を選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>受信音をデータフォルダ（本体メモリ）から選択します。</p>
	<p>4.公式サイトから探す**</p>	<p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す</p> <p>公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。</p>
<p>3.バイブレータ設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ <input type="checkbox"/> 「OFF」、または <input type="checkbox"/> 1.パターン1～<input type="checkbox"/> 3.パターン3 (パターンを選択)</p> <p>メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。</p>	
<p>4.メール受信音鳴動時間</p> <p>お買い上げ時： 「1サイクル再生」</p>	<p>1.1サイクル再生</p>	<p>設定した受信音を1回再生します。</p>
	<p>2.秒数指定</p>	<p>▶ <input type="checkbox"/> ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> で鳴動時間を選択し、<input type="checkbox"/> 【確定】</p> <p>受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。</p>

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：Operaブラウザの表示モード（82ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- **1.音量** で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2.受信音** で設定した音が鳴ります。
- 受信音を選択しているときに 【再生】 を押すと、選択している受信音を再生できます。再生中に 【停止】 または 【停止】 を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」36ページ）。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信音の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音の音/バイブレータを設定する」122ページ）。
- 相手によってEメール/ライトメールの受信音を変えることができます（「音声着信/メール受信時の音とLED色を設定」48ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ **2** ▶ **4**

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ <input type="checkbox"/> で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> [OK] アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または 2 ～ 4 （パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

🔔 お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」162ページ）。
- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）

機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ **2** ▶ **5**

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ <input type="checkbox"/> で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> [OK] スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または 2 ～ 4 （パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

🔔 お知らせ

- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ）。
- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  で音量を調節し、 [OK]



- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）

機能番号27

データフォルダの曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「音量レベル3」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  で音量を調節し、 [OK]



- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）

機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で  ▶  ▶  ▶  「ON」または  「OFF」



- ウェイクアップトーンは、「音声着信音」の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音の音／パイプレータを設定する」122ページ）。音声着信の音量が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- USBケーブルを接続した状態で電源をONにした場合は、「ウェイクアップトーン」は鳴動しません。

● 圏外のとときの音を設定／解除する（圏外警告音）

機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「ON」

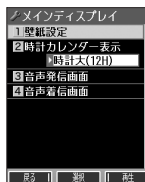
待受画面で  ▶  ▶  ▶  「ON」または  「OFF」

● キーの操作音量を設定する（操作音）
● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）
● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）
● 圏外のとときの音を設定／解除する（圏外警告音）

● メインディスプレイを設定する（メインディスプレイ）

機能番号31

メインディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦320ドットです。

待受画面で   メインディスプレイ
設定画面

以下の項目から選択します。



1.7 壁紙設定 お買い上げ時： 「固定画像1」	1.7 固定画像	1.7 ～ 5.5 （固定画像を選択） 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	2.2 データフォルダ*1	2.2 データを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 待受画面に表示する画像を、データフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	3.3 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	4.4 公式サイトから探す*2	1.7 【はい】 を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
2.2 時計カレンダー表示 お買い上げ時： 「時計大（12H）」	待受画面に表示する時計やカレンダーの表示方法を設定します（「時計やカレンダーの表示方法を設定する」127ページ）。	
3.3 音声発信画面 4.4 音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1.7 固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションから選択します。
	2.2 データフォルダ*1*3	2.2 データを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 データフォルダ（本体メモリ）に保存されている画像やアニメーションから選択します。
	3.3 表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	4.4 公式サイトから探す*2	1.7 【はい】 を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションを選択します。

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：Operaブラウザの表示モード（82ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

*3：撮影モード「VGA」「SXGA」で撮影した写真（画像）、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。


🔔 お知らせ

● **1.7** 「固定画像」、**1.7** 「固定アニメ」、または**2.2** 「データフォルダ」のデータを選択した後、 **【再生】** を押すと、選択した画像を再生することができます。 **【戻る】** を押すと再生を終了します。● **2.2** 「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例) 壁紙設定の場合

メインディスプレイ設定画面で**1.7** 「壁紙設定」▶**2.2** 「データフォルダ」▶データを選択▶ **【再生】**▶ **【全画面表示】**

● 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

メインディスプレイ設定画面で**1.7** 「壁紙設定」▶**2.2** 「データフォルダ」▶データを選択し、 **【選択】**▶ **【メニュー】**以下の項目から選択し、 **【決定】** を押します。

1.7 並べて表示	画像を並べて表示します。
2.2 画面に合わせる	画像をメインディスプレイのサイズに合わせて表示します。
3.3 元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

● データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

メインディスプレイ設定画面で **2. [時計カレンダー表示]** を押す

お買い上げ時：
「時計大（12H）」

以下の項目から選択します。

1. 時計大（12H）	<input checked="" type="checkbox"/> で表示する位置を調節し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
2. 時計大（24H）	<input checked="" type="checkbox"/> で表示する位置を調節し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
3. 時計小（12H）	<input checked="" type="checkbox"/> で表示する位置を調節し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
4. 時計小（24H）	<input checked="" type="checkbox"/> で表示する位置を調節し、 <input type="checkbox"/> 【決定】 今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
5. カレンダー	今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
6. 表示なし	日付と時刻を表示しません。

お知らせ

- **1. 時計大（12H）** または **3. 時計小（12H）** を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「メインディスプレイの見かた」（16ページ）をご参照ください。
- **5. 「カレンダー」** に設定すると、待受画面で **（時計）** を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● **サブディスプレイを設定する（サブディスプレイ）**

サブディスプレイの表示方法や照明点灯、着信時のサブディスプレイ画面色を設定します。

待受画面で **3. 着信番号表示** **2. 照明（LED）点灯**

以下の項目から選択します。

1. 着信番号表示 お買い上げ時： 「ON」	1. ON	着信したときに相手の電話番号を表示します。 アドレス帳に名前が登録されているときは名前を表示します。非通知の場合は非通知理由を表示します。 「名前表示」が「ON（メイン）」または「OFF」に設定されている場合は、名前を表示しません（「電話を受けたときの名前の表示方法を設定する」128ページ）。
	2. OFF	着信時に相手の情報は表示せず「着信」、「データ着信」などを表示します。
2. 照明（LED）点灯 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1. 「ON」 または 2. 「OFF」 サブディスプレイを点灯させるかどうかを設定します。 1. 「ON」 に設定すると、本体を閉じたとき、またはサイドキー押下時に約10秒間 3. 「LED色設定」 で設定した色で点灯します。 2. 「OFF」 に設定していても、充電中はサブディスプレイが点灯します。	
	1. 通話中 2. 発信中 3. 音声着信中 4. ライトメール受信 5. Eメール受信 6. 新着／不在あり 7. アラーム鳴動中 8. スケジュールアラーム鳴動中 9. Opera起動中 0. 待ち受け中 Java™ アプリ起動中	▶ 色を選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】 各状態のときに点滅させるサブディスプレイの色を全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でサブディスプレイは点滅しません。 LED色設定でサブディスプレイの色を選択中は、選択している色でサブディスプレイが点灯します。 6. 「新着／不在あり」 にはレインボーを設定できません。
3. LED色設定 お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中： 「レインボー」 音声着信中：「青」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信：「緑」 新着／不在あり： 「緑」 アラーム鳴動中： 「橙」 スケジュールアラーム鳴動中： 「濃いピンク」 Opera起動中： 「赤」 待ち受け中： 「グレー」 Java™アプリ起動中： 「水色」		

● メインディスプレイを設定する（メインディスプレイ）
 ● サブディスプレイを設定する（サブディスプレイ）

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、メインディスプレイやサブディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON（メイン+サブ）」

待受画面で 3. 3. 3.

以下の項目から選択します。

1. ON（メイン+サブ）	メインディスプレイとサブディスプレイの両方に表示します。
2. ON（メイン）	メインディスプレイのみ表示します。
3. OFF	名前を表示しません。

● ご注意

- 1. 「ON（メイン+サブ）」に設定しても、画面設定・サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに電話番号や名前を表示しません（「サブディスプレイを設定する」127ページ）。
- シークレットモード（145ページ）が「OFF」、およびアドレス帳の「シークレット設定」（47ページ）が「ON」に設定されているときは、該当するアドレス帳に登録した名前を表示することができません。
- 以下の場合、「名前表示」の設定にかかわらず、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレットモード（145ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（47ページ）が「ON」に設定されているとき
 - ・操作ロック（143ページ）または管理者ロック（155ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号34

充電中のメインディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で 3. 4. 1. 「ON」または 2. 「OFF」

● ご注意

- USBケーブルで充電しているときは、1. 「ON」に設定してもメインディスプレイの照明は点灯しません。

● お知らせ

- サブディスプレイの照明とキーの照明は設定できません。
- 1. 「ON」に設定すると、充電中は「照明」（128ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、メインディスプレイの照明が点灯します。

● メインディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号35

メインディスプレイの明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。

- ・照明の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
- ・点灯時間：「OFF」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）

お買い上げ時：
Opera照明：明るさ「3」「30秒」
メール照明：明るさ「3」「30秒」
その他照明：明るさ「3」「10秒」

待受画面で 3. 5.

以下の項目から選択します。

1. Opera照明	Operaブラウザを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
2. メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
3. その他照明	その他のメインディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1. 照明の明るさ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で明るさのレベルを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 設定中は選択している明るさでメインディスプレイが点灯します。
2. 点灯時間	<input type="checkbox"/> 1. 「OFF」、または <input type="checkbox"/> 2. ～ <input type="checkbox"/> 7. （秒数を選択）

・サブディスプレイの照明の明るさ／点灯時間は設定できません。

● ご注意

- 以下の設定の場合、バッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（21、200ページ）が短くなります。
 - ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
 - ・「点灯時間」が「OFF」に設定されているとき

● お知らせ

- 以下の場合は、点灯時間に関係なくメインディスプレイが点灯します。
 - ・電源を入れたとき
 - ・着信中
 - ・Eメール／ライトメールの受信完了
- 2. 「点灯時間」を1. 「OFF」に設定した場合、照明は消灯しません。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面や通話中画面、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「OFF」、「1分」～「5分」に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で 「OFF」、または （節電時間を選択）

● ご注意

- 「1分」に設定した場合、節電画面にはならないためバッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（21、200ページ）が短くなります。

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で 「小」、 「中」、または 「大」

● お知らせ

- Eメール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）の文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で 【メニュー】 を押したときに表示される「文字サイズ変更」から変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」73ページ）。
- 一部の画面では、文字サイズを変更しても文字の大きさは変わりません。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

メインディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ブラック&ミント」

待受画面で 「ブラック&ミント」または 「ホワイト&パープル」

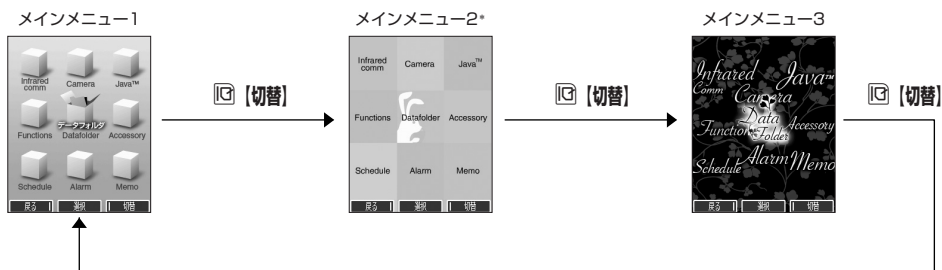
● メインメニューの表示を変更する

メインメニューに表示される画面デザインを変更することができます。

お買い上げ時：
「メインメニュー1」

待受画面で 「切替」を押して好みのデザインを表示させる

画面デザインは以下のように切り替わります。



*：「メインメニュー2」に設定すると、中央に表示されているデータフォルダのデザインが日替りで変更されます。デザインは「ひつじ」「いたち」「おっとせい」「やぎ」「うさぎ」の5種類があります。

● 節電画面を設定する（節電画面）
● 画面の配色を設定する（配色設定）
● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）
● メインメニューの表示を変更する（メインメニュー）

スケジュールの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ **7.2** 「カレンダー」

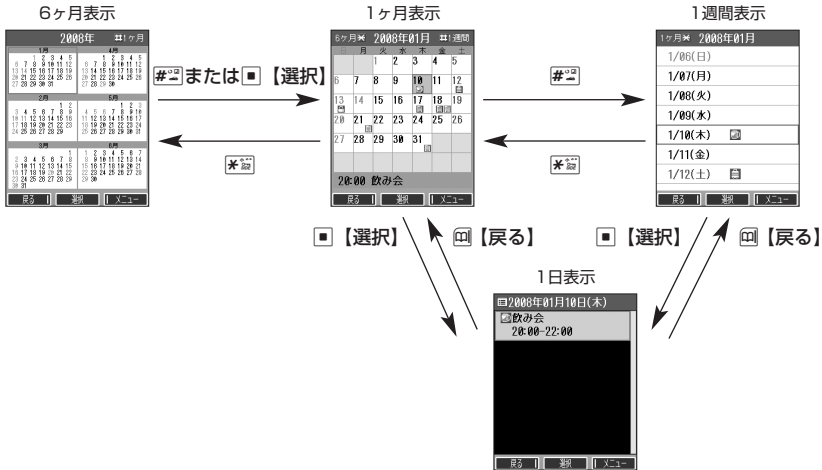
<p>6ヶ月表示</p>		<p>6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 <input type="checkbox"/> (PAGE) / <input checked="" type="checkbox"/> (PAGE) を押すと、前/次の6ヶ月を表示します。</p>
<p>1ヶ月表示</p>		<p>月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、合計3つまでアイコンを表示します。 ■ 選択した日付が「今日」の場合 その日に登録されている現時刻以降の直近の予定がカレンダー下部に1件表示されます。 ■ 「今日」以外の日付を選択した場合 その日に登録されている先頭の予定が表示されます。 なお、スケジュールとTODOの用件が、同じ日、同じ時間帯に登録されている場合は、スケジュールの用件が優先されて表示されます。 また、スケジュールの用件が2件以上、同じ日、同じ時間帯に登録されている場合は、先に登録した用件が表示されます。 <input type="checkbox"/> (PAGE) / <input checked="" type="checkbox"/> (PAGE) を押すと、前/次の1ヶ月を表示します。</p>
<p>1週間表示</p>		<p>週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 <input type="checkbox"/> (PAGE) / <input checked="" type="checkbox"/> (PAGE) を押すと、前/次の1週間を表示します。</p>
<p>1日表示</p>		<p>1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始/終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して <input type="checkbox"/> 【選択】 を押すと、詳細情報を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されているアドレス帳詳細画面が表示されます）。</p>

● ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレットモードに設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。
- 操作ロックの「スケジュール」（143ページ）が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。



● カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。



- カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、1ヶ月表示になります。
- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

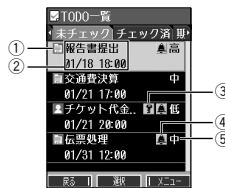
スケジュール/TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で [メニュー] ▶ 「一覧」 ▶ 「スケジュール」または 「TODO」

■ スケジュール一覧画面



■ TODO一覧画面



①	スケジュールアイコン
② -	上段：用件 下段：開始日 開始/終了時間
③	シークレットアイコン
④	アラームアイコン

①	TODOアイコン (未チェック/チェック済)
② -	上段：用件 下段：期限時刻
③	シークレットアイコン
④	アラームアイコン
⑤ 高/中/低	優先度



- スケジュール/TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(134ページ)、「TODOの各項目を登録する」(137ページ)をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して# [選択] を押すと、詳細表示画面が表示されます。
- スケジュールの開始/終了時間が日をまたいでいる場合は、日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」/「チェック済」/「期限切」/「全件」の4つのフォルダにTODOが分類されています。
でフォルダの移動を行います。
- 未チェックで期限日時が過ぎたTODOは赤で表示されます。

● カレンダーを表示する












カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で  **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

		スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」134ページ）。
		TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」137ページ）。
		登録されているスケジュール/TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール/TODOの一覧を表示する」131ページ）。
		
		アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで <input type="checkbox"/> 【変更】 を押す ▶ <input type="checkbox"/> 【保存】	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日、祝日：「赤」 </div>	選択した日付の表示色を変更します。 <input type="checkbox"/> 【変更】 を押すたびに、「・・・→赤→黒→青→赤→・・・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」133ページ）。	
	<div style="text-align: right;">表示色変更画面</div> 	
	▶ 暗証番号を入力する 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	

*1：6ヶ月表示では表示されません。

*2：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。









お知らせ

- 表示色変更は2008年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面で  **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

	スケジュールまたはTODOの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」134ページ、「TODOの各項目を登録する」137ページ）。*1	
	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
		期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録順となります。
		設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録順となります。
	選択しているスケジュール/TODOの編集を行います（「スケジュールを登録/編集/確認する」134ページ、「TODOを登録/編集/確認する」137ページ）。	
	選択しているスケジュール/TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。	
	■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレットモード（145ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。 ■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済み件数、未チェック件数、シークレットモード（145ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	

<input type="checkbox"/> 削除	<p>■ 1日表示画面の場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/>「はい」を押す</p> <p>選択しているスケジュール/TODOを削除します。</p> <p>■ スケジュール一覧画面の場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/>「1件」、<input type="checkbox"/>「選択」、<input type="checkbox"/>「指定日以前」、または<input type="checkbox"/>「全件」</p> <p>スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合</p> <p>▶ <input type="checkbox"/>「1件」、<input type="checkbox"/>「選択」、<input type="checkbox"/>「チェック済み」、または<input type="checkbox"/>「全件」</p> <p>TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。</p>
<input type="checkbox"/> シークレット一時設定*4	<p>▶ 暗証番号を入力</p> <p>一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。</p>
<input type="checkbox"/> 赤外線送信*3	<p>スケジュール/TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。</p>

*1：1日表示画面では、「スケジュール」または「TODO」を押して、スケジュールとTODOのどちらを新規登録するか選択します。

*2：TODO一覧表示のみ表示されます。

*3：スケジュール一覧/TODO一覧表示のみ表示されます。

*4：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 変更リセット	<p>表示色変更をリセットして、お買い上げ時の状態に戻します。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="252 710 420 790"> <input type="checkbox"/>指定日以前 </td> <td data-bbox="420 710 1044 790"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/>【確定】 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 790 420 853"> <input type="checkbox"/>1ヶ月 </td> <td data-bbox="420 790 1044 853"> <p>▶ <input type="checkbox"/>「はい」を押す</p> <p>選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 853 420 917"> <input type="checkbox"/>1年 </td> <td data-bbox="420 853 1044 917"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 917 420 970"> <input type="checkbox"/>全件 </td> <td data-bbox="420 917 1044 970"> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p> </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 指定日以前	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/>【確定】 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<input type="checkbox"/> 1ヶ月	<p>▶ <input type="checkbox"/>「はい」を押す</p> <p>選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<input type="checkbox"/> 1年	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>	<input type="checkbox"/> 全件	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>
<input type="checkbox"/> 指定日以前	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>【選択】 ▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/>【確定】 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 1ヶ月	<p>▶ <input type="checkbox"/>「はい」を押す</p> <p>選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 1年	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 全件	<p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/>「はい」</p> <p>すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。</p>								
<input type="checkbox"/> 曜日単位変更 お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日：「赤」	<p>▶ <input type="checkbox"/>～<input type="checkbox"/>（曜日を選択） ▶ <input type="checkbox"/>「黒」、<input type="checkbox"/>「青」、または<input type="checkbox"/>「赤」 ▶ <input type="checkbox"/>【確定】</p> <p>選択したすべての曜日の表示色を変更します（表示されていない曜日も含む）。</p>								

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他人に知られたくないスケジュールはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

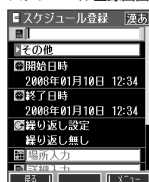
1 [メニュー] ▶ [新規登録] ▶ [スケジュール]

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録]

スケジュール登録画面



2 以下の項目から選択します。

用件入力 (用件カテゴリ)	<p>▶ 用件を入力 ▶ <input type="checkbox"/> ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>用件を入力します (全角、半角共に20文字まで)。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。</p>
開始日時	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 開始年月日を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】</p> <p>開始日時を入力します。時刻設定時に <input type="checkbox"/> 【終了】 を押すと、開始時刻が00:00に設定され、「 終了日時」が次の日の00:00に設定されます。</p>
終了日時	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 終了年月日を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】</p> <p>終了日時を入力します。</p>
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します (「スケジュールの繰り返しを設定する」135ページ)。
場所入力	<p>▶ 場所を入力する</p> <p>場所を入力します (全角、半角共に20文字まで)。</p>
詳細入力	<p>▶ 詳細を入力する</p> <p>詳細を入力します (全角、半角共に40文字まで)。</p>
URL入力	<p>▶ URLを入力する</p> <p>URLを入力します (半角英数字記号255文字まで)。</p>
アラーム設定	アラームを設定します (「スケジュールアラームを設定する」135ページ)。
お買い上げ時： 「OFF」	
画像	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】</p> <p>データフォルダの画像またはフォトを1件登録できます。microSDカードの画像またはフォトを登録することはできません。</p>
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	<p>▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ [1] 【ON】 または [2] 【OFF】</p> <p>「ON」に設定すると、データをシークレット登録することができます。</p>

*：シークレットモード設定中にのみ表示されます (「シークレットモードを設定する」145ページ)。

3 【登録】 または 【登録】

ご注意

- シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 終了日時に開始日時より過去の日時を入力して登録すると、終了日時は自動的に開始日時と同じ日に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、[1] 「上書登録」または[2] 「追加登録」の選択画面が表示されます。
- 登録した「画像」は、スケジュール詳細画面から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像」は表示されません。

お知らせ






- スケジュールの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ [2] 「スケジュール新規登録」
- 開始／終了日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の開始日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■ スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で **「 繰り返し設定」** を選択し、**「 選択」**

以下の項目から選択します。

1 無し	スケジュールを繰り返しません。
2 毎日	▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、 「 確定」 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
3 毎週	▶ 1 ~ 7 (曜日を 「 選択」) ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 ▶ 1 「回数」 ▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、 「 確定」 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定することができます。
4 毎月	▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、 「 確定」 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日にち／時刻に繰り返します。
5 毎年	▶ 1 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、 「 確定」 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。

ご注意

● **3** 「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ



● 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■ スケジュールアラームを設定する

スケジュール/TODO登録画面で



1 **「 アラーム設定」** を選択し、**「 選択」** ▶ **1** 「ON」 ▶ **1** 「日時入力」

以下の項目から選択します。

1 直接入力	▶ 1 ▶ 「 選択」 ▶ アラーム日時を入力し、 「 確定」 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
2 「0分前」*1 }	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
0 「12時間前」*1	
2 「30分前」*2 }	
9 「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2：TODO登録画面でのみ表示されます。

2 **2** 「アラーム音種」 ▶ **1** 「固定パターン」、**2** 「メロディ」、または**3** 「データフォルダ」 ▶ アラーム音を選択し、
「 選択」 ▶ **「 確定」**

ご注意

● 「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

- アラームが鳴っているときの音量やバイブレーションの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブレーションを設定する」124ページ）。また、アラームが鳴っているときのLED点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「サブディスプレイを設定する」127ページ）。
- アラーム音を選択しているときに**1** 「再生」を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に**1** 「停止」または**1** 「停止」を押すと、再生を終了します。
- 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
- アラームを止めるには、以下の操作を行います。

アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す

- 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってもアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット／メモリリセット／完全消去＋初期化を除く）。
 - ・本機起動中／終了中
 - ・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
 - ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
 - ・伝言メモ応答録音中／再生中
 - ・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
 - ・リモートロック中
 - ・メール送信中／受信中
 - ・カメラのセルフタイマー起動中
 - ・位置情報通知中
 - ・本機の電源OFF時
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
 - ・USBマストレージ起動中
 - ・赤外線通信中

スケジュールを確認する

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ 「カレンダー」 ▶ 確認したい日付を選択し、 【選択】 ▶ 確認したいスケジュールを選択し、 【選択】

スケジュール詳細表示画面



ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

お知らせ

- URL選択時に 【接続】を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に 【再生】を押すと、画像を表示します。

スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

Eメールへ添付	スケジュールデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ）。
予定フォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」139ページ）。
マイオリジナルへ登録	スケジュールをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
削除	▶ 「はい」を押す スケジュールを削除します。
赤外線送信	スケジュールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。

登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「 詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択することができます。

電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で 「詳細」の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、 【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

発信	▶ または <input type="checkbox"/> 【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
アドレス帳へ登録	新規 選択した電話番号／Eメールアドレス／URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	追加 （▶ 追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】）*1 ▶ アドレス帳を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】（▶ 登録先を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】）*2 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録】 ▶ 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*3
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
URLページへ接続	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
ブックマークへ登録	▶ タイトルを入力し、 <input type="checkbox"/> 【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。

*1: アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

*2: URLの場合は、選択する必要はありません。

*3: 追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で 【登録】を押すと、上書きされます。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOには、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。また、他人に知られたくないTODOはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ **1.2** 「新規登録」 ▶ **2.2** 「TODO」

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 [メニュー] ▶ **1.2** 「新規登録」

2 以下の項目から選択します。



用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、 【選択】 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。				
期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」	▶ 【選択】 を押す 以下の項目から選択します。				
	<table border="1"> <tr> <td> 1.2 期限なし</td> <td>TODOを期限なしで設定します。</td> </tr> <tr> <td> 2.2 期限あり</td> <td>▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。</td> </tr> </table>	1.2 期限なし	TODOを期限なしで設定します。	2.2 期限あり	▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。
1.2 期限なし	TODOを期限なしで設定します。				
2.2 期限あり	▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。				
アラーム設定 お買い上げ時： 「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」135ページ）。				
優先度 お買い上げ時： 「低」	▶ 【選択】 ▶ 1.2 「高」、 2.2 「中」、または 3.2 「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。				
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ 【選択】 ▶ 1.2 「ON」 または 2.2 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録することができます。				

*：シークレットモード設定中にのみ表示されます（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

3 [登録] または [登録]

ご注意

- シークレット登録したTODOはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 一度登録したTODOを再編集した場合、 **1.2** 「上書登録」または **2.2** 「追加登録」の選択画面が表示されます。

お知らせ

- TODOの新規登録は、以下の操作でも行えます。
 待受画面で 「スケジュール」を選択し、 **【選択】** ▶ **3.2** 「TODO新規登録」
- 期限日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の期限日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 【選択】 ▶ **1.8** 「カレンダー」 ▶ 確認したい日付を選択し、 【選択】 ▶ 確認したいTODOを選択し、 【選択】

ご注意

- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

TODO詳細表示画面



TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

TODO詳細表示画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

2.8 チェック／ チェック解除	TODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。
6.8 Eメールへ添付	TODOデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
7.8 編集	TODOを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」137ページ）。
8.8 予定フォルダへコピー	TODOの内容をデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」139ページ）。
9.8 マイオリジナルへ登録	TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
*8 削除	▶ 1.8 「はい」を押す TODOを削除します。
赤外線送信	TODOを赤外線ですendingします（「赤外線ですendingする」186ページ）。

●スケジュールカード (vCalendar形式) について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード (vCalendar形式：拡張子「.vcs」) にデータ変換して、データフォルダ (本体メモリ/microSDカード) に保存できます。これにより、スケジュールやTODOのデータをデータフォルダにコピーしたり、逆に、データフォルダに保存されているスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録したりできます。

●ご注意

●以下のロック機能が設定されているときは、カレンダー/スケジュール/TODOのデータの使用が制限されます。

ロック機能		設定値	制限される機能	参照先
操作ロック	スケジュール	禁止	カレンダー/スケジュール/TODOを起動する際に暗証番号を入力する必要があります。	143ページ
管理者ロック	microSD使用	禁止	microSDカードへのスケジュール/TODOのバックアップデータやスケジュールカードのインポート/エクスポート不可	158ページ
	赤外線通信使用	禁止	スケジュール/TODOのデータやバックアップデータ、スケジュールカードの赤外線送受信不可	
	バックアップ使用	禁止	スケジュール/TODOのバックアップデータのインポート/エクスポート不可	159ページ
	USB接続	禁止	USBケーブルを用いたパソコンとのスケジュール/TODOデータ、スケジュール/TODOのバックアップデータ、スケジュールカードのインポート/エクスポート不可	

●お知らせ

●vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

●コピーしたいスケジュールの詳細表示画面/TODOの詳細表示画面で

☰ [メニュー] ▶ Ⓜ [予定フォルダへコピー] (▶ 1. [本体メモリ] または 2. [microSDカード]) *

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

●お知らせ

- データフォルダにコピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール/TODOの「用件」+「yyyymmddhhmmss (開始/期限日時)」+「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号 (<> : ¥ / ? * | ;) が含まれていた場合、ファイル名は「notitle.vcs」となります。
- 選択したデータフォルダ (本体メモリ/microSDカード) にすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。
- シークレットが登録されているデータを選択した場合は、microSDカードへはコピーできません。

スケジュールカードをスケジュール/TODOに登録する

スケジュールカードはスケジュールに最大150件、TODOには最大50件まで登録できます。

待受画面で ☐ ▶ [データフォルダ] を選択し、☐ [選択] ▶ Ⓜ [名刺/予定] (または Ⓜ [microSD] ▶ 1. [microSDデータ] ▶ ◀ で [名刺/予定] フォルダを選択) * スケジュールまたはTODOデータを選択 ▶ ☐ [再生] ▶ ☰ [メニュー] ▶ 1. [登録] ▶ ☐ [登録]

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

●お知らせ

- シークレット登録されたスケジュールまたはTODOデータを登録したいときは、シークレットモード (145ページ) に設定してから登録してください。シークレットモードに設定せずに登録すると、スケジュールまたはTODOに設定されていたシークレットは、すべて解除されます。

セキュリティ機能の設定

● 本体を閉じてダイヤルロックをかける（閉めるとロック）

機能番号41

閉めるとロックを設定すると、本体を閉じてから設定した時間が経過した後、サイドキー以外のキーに自動的にロック（ダイヤルロック）をかけることができます。待受画面での着信／メール自動受信以外の操作はできない状態になります。

お買い上げ時：
「OFF」

閉めるとロックを設定／解除する

■ 設定する場合

待受画面で (本体を閉じてからダイヤルロックがかかるまでの時間を選択)

■ 解除する場合

待受画面で

1 閉めるとロック設定中の状態で、暗証番号を入力

閉めるとロックが一時的に解除されます。

2 「OFF」

● ご注意

- 待受画面以外の画面表示中に本体を閉じ、閉めるとロックの設定時間が経過した場合、待受画面に戻るまでダイヤルロックがかかります。
- ダイヤルロック中は、データ発信を行うことはできません（「発信する」191ページ）。
- ダイヤルロック中に着信があった場合は、のキーを押して電話を受けることができます。
- 管理者ロックの「閉めるとロック設定変更」（158ページ）が「禁止」に設定されているときは、閉めるとロックの設定を変更することができません。

● お知らせ

- 閉めるとロック設定中は、待受画面に「」が表示されます。
 - 閉めるとロック設定中は、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
 - ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
 - ・ 本体を閉じているときのサイドキー押下（18ページ）、マナーモードの設定／解除（36ページ）
 - ・ 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信（39ページ）、伝言メモ（34ページ）、エニーキーアンサー（169ページ）
 - ・ 通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信、ミュート（31ページ）、マナートーク®（39ページ）、しっかりリンク®（26ページ）
 - ・ アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる
 - ・ 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかける
- 待受画面で 、 または を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される）

■ ダイヤルロックの状態を一時的に解除する

待受画面で ダイヤルロックがかかっている状態で、暗証番号を入力

ダイヤルロックが一時的に解除されます。
本体を閉じると、設定した時間が経過後に再度ダイヤルロックがかかります。

● お知らせ

- 閉めるとロックの設定を解除するには、「閉めるとロックを設定／解除する」（140ページ）で、 「OFF」を選択します。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

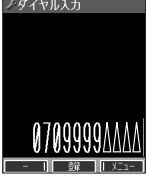
機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記録するかどうかの設定をすることもできます。着信拒否の指定番号として登録できる電話番号は20件までです。

お買い上げ時：
「解除」

待受画面で ▶ **4.着** ▶ **2.着** ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

<p>7.着 指定番号拒否</p> <p>お買い上げ時： 「解除」</p>	<p>特定の電話番号からの着信を拒否します。</p> <p>7.着 拒否メッセージあり*1 「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。</p> <p>2.着 拒否メッセージなし 「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。</p> <p>3.着 解除 着信拒否を解除します。</p>
<p>2.着 指定番号一覧</p>	<p>■ 新規登録する場合： ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、<input type="checkbox"/> 【編集】 ▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、<input type="checkbox"/> 【登録】</p> <p>■ 編集する場合： ▶ 登録されている電話番号を選択し、<input type="checkbox"/> 【編集】 ▶ 電話番号を編集し、<input type="checkbox"/> 【登録】</p> <p>■ 削除する場合： ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ <input type="checkbox"/> 【メニュー】 ▶ 2.着 「削除」 ▶ 7.着 「1件」または2.着 「全件」 ▶ 7.着 「はい」</p> <p>着信拒否指定番号の登録/編集画面 /ダイヤル入力</p> 
<p>3.着 ユーザ非通知拒否 4.着 公衆電話発信拒否 5.着 通知不可能拒否*2</p> <p>お買い上げ時： 「解除」</p>	<p>7.着 ユーザ非通知拒否メッセージ*1 着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>7.着 公衆電話発信拒否メッセージ*1</p> <p>■ ユーザ非通知拒否設定の場合： 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合： 「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p> <p>2.着 拒否メッセージ*1 着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p> <p>3.着 解除 着信拒否を解除します。</p>
<p>6.着 着信履歴保存</p> <p>お買い上げ時： 「保存」</p>	<p>▶ 7.着 「保存」または2.着 「破棄」</p> <p>拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。</p>
<p>7.着 着信拒否全解除</p>	<p>▶ 7.着 「はい」を押す</p> <p>着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号拒否に登録した電話番号は削除されません。</p>

*1：メッセージを選択中、 【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。 【停止】を押すと再生を終了します。
*2：**5.着** 「通知不可能拒否」を選択した場合は、**7.着** 「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と**2.着** 「解除」のみが表示されます。

● ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否できません。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）



- 着信拒否指定番号の登録／編集画面で以下の操作を行うと、発信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

登録／編集画面で **[メニュー]** ▶ **[7.8]** 「引用」

以下の項目から選択します。

[7.8] 着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
[2.8] 発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
[3.8] アドレス帳	▶ (引用するアドレス帳の名前を入力し、 <input type="checkbox"/> [検索] ▶) *名前を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
[4.8] ダイヤルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 登録／編集画面で以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

登録／編集画面で **[メニュー]** ▶ **[3.8]** 「編集中止」

- 入力できる文字数は32桁までです。
- 電話番号を入力中に **[-]** を押すと「- (ハイフン)」が入力できます。
- **[3.8]** 「ユーザ非通知拒否」、**[4.8]** 「公衆電話発信拒否」、および **[5.8]** 「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- **[3.8]** 「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には **[*]** (ワイルドカード) を利用することができます。例えば、**[3.8][3.8][*]** と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
 ただし、**[*]** のみの入力や **[*]** の複数入力 (例：**[7.8][*][2.8][*]**)、**[*]** 以降の数字の入力 (例：**[2.8][*][7.8]**) はできません。

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を開覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で ▶ ▶ ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<p>1.1 発信先限定</p> <p>お買い上げ時：「解除」</p>	<p>▶ 1.1 「限定」または2.2 「解除」</p> <p>発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。 ただし、管理者ロックの「アドレス帳限定発信」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」（154ページ）をご参照ください。</p>
<p>2.2 発信先一覧*</p>	<p>発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」144ページ）。</p>
<p>3.3 ダイヤル発信</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。 また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されていても、着信履歴などを使って発信することはできません。</p>
<p>4.4 アドレス帳閲覧</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>アドレス帳の使用を制限します。 1.1 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているときは、アドレス帳を使用できません。詳しくは、「アドレス帳の閲覧を制限する」（155ページ）をご参照ください。</p>
<p>5.5 スピードダイヤル</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>アドレス帳やブックマーク（Opera）のスピードダイヤルの使用を制限します。</p>
<p>6.6 スケジュール</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているスケジュール／TODOデータは表示することができます。</p>
<p>7.7 Opera</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>Operaブラウザの使用をオンライン、オフラインにかかわらず制限します。 ただし、管理者ロックの「ブックマーク限定WEB接続」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」（156ページ）をご参照ください。</p>
<p>8.8 メール</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>Eメール／ライトメールの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メール使用」が「禁止」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」（156ページ）をご参照ください。</p>
<p>9.9 データ発信</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>データ発信の使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「USB接続」が「禁止」に設定されているときは、USBケーブルを用いたパソコンとの通信が使用できません。詳しくは、「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」（159ページ）をご参照ください。</p>
<p>0.0 Java™アプリ</p> <p>お買い上げ時：「許可」</p>	<p>▶ 1.1 「禁止」または2.2 「許可」</p> <p>Java™アプリの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「Java™アプリ使用」が「禁止」に設定されているときは、Java™アプリを使用できません。詳しくは、「Java™アプリの使用を制限する」（157ページ）をご参照ください。</p>

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。



- **1.1** 「発信先限定」を**1.1** 「限定」に設定しているとき、または**3.3** 「ダイヤル発信」を**1.1** 「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧）

機能番号432

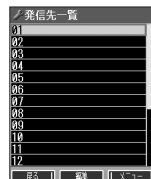
発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で ▶ **4** ▶ **3** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **2** **「発信先一覧」** ▶ 登録番号を選択し、
 「編集」 ▶ 電話番号を入力し、 **「登録」**

発信先限定一覧画面

お知らせ



- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。
電話番号入力中に **「メニュー」** ▶ **「引用」**
以下の項目から選択します。

1 着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 着信履歴から電話番号を引用します。
2 発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 発信履歴から電話番号を引用します。
3 アドレス帳	▶ （引用するアドレス帳の「名前」を入力し、<input type="checkbox"/> 「検索」 ▶） *アドレス帳を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 ▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳から電話番号を引用します。
4 ダイアルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 ダイアルメモから電話番号を引用します。

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先限定一覧画面に戻ります。
電話番号入力中に **「メニュー」** ▶ **「編集中止」**
- 電話番号を入力中に **「-」** を押すと「-（ハイフン）」が入力できます。
- 発信先限定一覧のメニューでの登録内容の削除は、以下の手順で行います。
発信先限定一覧画面で **「発信先を選択」** ▶ **「メニュー」** ▶ **「削除」** ▶ **「1件」** または **「2」** **「全件」** ▶ **「はい」**
- 発信先制限が設定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。
- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。
例：PHS（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合
発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

制限設定中に 制限設定された機能呼び出す ▶ 暗証番号を入力

ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

● シークレットモードを設定する（シークレットモード）

機能番号44


他の人に見られたくないアドレス帳やスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。

シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳やスケジュール、TODOの登録操作（シークレット設定「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳やスケジュール、TODOを見ることができません。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ▶ 4桁 ▶ 4桁 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1桁 [ON] または 2桁 [OFF]



- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- アドレス帳やスケジュール、TODOをシークレット登録するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して登録します。その際、「シークレット設定」／「シークレット」を「ON」に設定してください（「アドレス帳に登録する」46ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ、「TODOを登録／編集／確認する」137ページ）。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います（「アドレス帳に登録する」46ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ、「TODOを登録／編集／確認する」137ページ）。

● 暗証番号を変更する（暗証番号変更）

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で ▶ 4桁 ▶ 5桁 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力 ▶

再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット） 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1   

以下の項目から選択します。

<p>1.2 メモリリセット</p>	<p>本体メモリに登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 メール（Eメール、ライトメール）データ/ブックマークデータ/フォト撮影画像データ/撮速メール®データ/本体メモリデータ/メモ帳/アドレス帳/音声・伝言メモ/Myボイスメモ/定型文/顔文字/ユーザ辞書/予測変換学習/発着信履歴/ダイヤルメモ/プロフィール/スケジュール/TODO/マイオリジナルの登録データ/オプション辞書のデータ/オプション辞書登録/Java™アプリのデータ/応答メッセージの録音内容</p>
<p>2.2 機能リセット</p>	<p>以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・メールアカウント（「アカウントごとの各種設定をする」76ページ）の設定内容 ・ユーザ辞書（44ページ）、文字変換の学習情報、予測変換の情報（45ページ） ・Opera（「Operaブラウザの環境設定」94ページ）の設定内容 ・カメラの撮影モードとフォト画質（106ページ） ・撮速メール®送信先設定（110ページ） ・シャッター音設定（102、106ページ） ・Java™アプリ設定（180ページ） ・メインメニュー表示（129ページ）</p>
<p>3.2 完全消去+初期化</p>	<p>本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累計通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、国際ローミング情報もリセットされます。</p>

2 暗証番号を入力 ▶ 7.2 「はい」

 ご注意

- リモートロック機能で設定した内容（148、149、150、151ページ）については、リセットを行っても設定内容はリセットされません。
- 管理者ロック（152ページ）が設定されていると、7.2 「メモリリセット」および2.2 「機能リセット」は行えません。

 お知らせ

- 2.2 「機能リセット」または3.2 「完全消去+初期化」でリセットすると、時刻はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 2.2 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（223ページ）をご参照ください。
- 2.2 「機能リセット」および3.2 「完全消去+初期化」を行うと、暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。また、Cookieの内容も削除されます。

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする（リモートロック） 機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。

また、リモートロックをかけると同時に、本機およびmicroSDカードに登録しているデータをすべて消去・初期化するように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ▶ **4** ▶ **7** ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 着信 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（149ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（151ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1 「ON」を選択します。
2 着信番号一覧	電話による遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（150ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（151ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1 「ON」を選択します。
4 ライトメール番号一覧	ライトメールによる遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	▶ 新パスワードを4～8桁の数字で入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ 再度、新パスワードを4～8桁の数字で入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 遠隔操作を行うために必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。

● ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムWebサービス）各種設定メニューからも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコム社の申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンド実行待ちの状態にした場合、マナーモードの着信音の設定にかかわらず、着信音が鳴ります。
- 管理者ロックの「アドレス帳限定着信」（154ページ）が「限定」に設定されていても、アドレス帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」（143ページ）に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧） 機能番号472／474

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録することができます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号から遠隔操作を行うことができます。

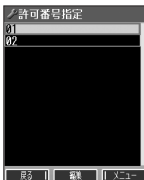
お買い上げ時：
未登録

待受画面で

1 ▶ 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

例：着信番号一覧画面



2 「着信番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、 【編集】

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 「ライトメール番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、 【編集】

3 電話番号を入力し、 【登録】



● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に 【メニュー】 ▶ 「引用」

以下の項目から選択します。

着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
アドレス帳	▶ (引用するアドレス帳の名前を入力し、 【検索】 ▶)*アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳から電話番号を登録します。
ダイアルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 ダイアルメモから電話番号を登録します。

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に 【-】を押すと「-（ハイフン）」が入力できます。

● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認／削除したい電話番号を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 「削除」 ▶ 「1件」または 「全件」 ▶ 「はい」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機とmicroSDカードのデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

📢 ご注意

- 本機が電波が届かないところにあるときや、電源をOFFしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ／安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」(141ページ)に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

📢 お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」(146ページ)でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。microSDカード挿入時はmicroSDカードがフォーマットされます。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
 - ・ 電話の着信への応答／通話／終話
 - ・ 電源のON／OFF (24ページ)
 - ・ 着信中の着信音量の変更 (31、39ページ)
 - ・ 通話中の受話音量の変更 (39ページ)

電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録(147ページ)し、「着信」を「ON」に設定(147ページ)してください。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作** ▶ **[0][1]** ▶ **リモートロックのパスワード(147ページ)を入力** ▶ **発信**

: 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作** ▶ **[0][3]** ▶ **リモートロックのパスワード(147ページ)を入力** ▶ **発信**

: 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

📢 ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ)。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録（147ページ）し、「ライトメール」を「ON」に設定（147ページ）してください。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ1××××××」と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ3××××××」と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（147ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

● ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」(141ページ)に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」▶ リモートロックのパスワード(147ページ)を入力 ▶ 発信

：京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されず、リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ)。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

*：××××××にはリモートロックのパスワード(147ページ)を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されず、リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ)。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする(リモートロック)

● 管理者による機能制限を行う（管理者ロック）

機能番号48

管理者が電話機の機能の一部に制限をかけ、情報漏えいの防止や業務に必要な機能の利用を制限することができます。本機では、以下の機能を制限することができます。

- ・発信機能
- ・アドレス帳編集機能
- ・Java™アプリの起動
- ・セキュリティ機能の設定変更
- ・microSD機能
- ・USB接続機能
- ・着信機能
- ・WEB機能
- ・ダイヤルアップの設定変更
- ・閉めるとロックの設定変更
- ・赤外線通信機能
- ・カメラ機能
- ・アドレス帳閲覧機能
- ・メール機能
- ・発信履歴閲覧機能
- ・データフォルダ機能
- ・バックアップ機能
- ・LI機能の設定変更

🔔 ご注意

- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかることを実際に動作確認いただいた後に、ご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 管理者ロックの設定をお買い上げ時から1つでも変更している場合は、「メモリリセット」（146ページ）および「機能リセット」（146ページ）は行えません。
- 電話機の故障などにより管理者ロックの機能制限ができなかった場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

🔔 お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」152ページ）。

管理者用暗証番号を変更する（管理者用暗証番号変更）

管理者用暗証番号を変更します。

本機の情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「12345678」

待受画面で ▶ **4桁** ▶ ▶ **8桁** ▶ 現在の管理者用暗証番号を入力 ▶ 「管理者用暗証番号変更」を選択し、 **【選択】** ▶

新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力 ▶ 再度、新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力

🔔 ご注意

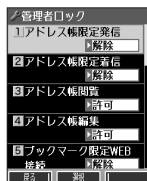
- 管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコム申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- 管理者用暗証番号がお買い上げ時の状態で「完全消去+初期化」（146ページ）をすると、管理者ロックの各種設定はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 管理者用暗証番号をお買い上げ時から変更した状態で「完全消去+初期化」をすると、管理者ロックの各種設定はすべて「禁止」（または「限定」）に変更されますのでご注意ください。なお、「完全消去+初期化」をしても、管理者用暗証番号はお買い上げ時の状態には戻りません。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で ▶ 4. 8. ▶ 管理者用暗証番号を入力 (【確定】) *

* : 管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ表示されます。

管理者ロック設定画面



以下の項目から選択します。

1. アドレス帳限定発信	アドレス帳に登録されていない電話番号への音声発信やライトメール送信を制限します (「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」154ページ)。
2. アドレス帳限定着信	アドレス帳に登録されていない電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信を制限します (「アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」154ページ)。
3. アドレス帳閲覧	アドレス帳の閲覧を制限します (「アドレス帳の閲覧を制限する」155ページ)。
4. アドレス帳編集	アドレス帳の新規登録や編集、削除を制限します (「アドレス帳の編集を制限する」155ページ)。
5. ブックマーク限定WEB接続	ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します (「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」156ページ)。
6. メール使用	メールの使用を制限します (「メールの使用を制限する」156ページ)。
7. Java™アプリ使用	Java™アプリの使用を制限します (「Java™アプリの使用を制限する」157ページ)。
8. ダイヤルアップ設定変更	ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「ダイヤルアップ設定の変更を制限する」157ページ)。
9. 発信履歴閲覧	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します (「発信履歴の閲覧を制限する」157ページ)。
0. セキュリティ設定変更	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「セキュリティ設定の変更を制限する」157ページ)。
* 閉めるとロック設定変更	閉めるとロック (140ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「閉めるとロック設定の変更を制限する」158ページ)。
# データフォルダ内ファイル持出し	データフォルダ (本体メモリのみ) 内のファイルを本機の外部に取り出すことを制限します (「データフォルダに保存されているファイルの持ち出しを制限する」158ページ)。
microSD使用	microSDカードの使用を制限します (「microSDカードの使用を制限する」158ページ)。
赤外線通信使用	赤外線通信の使用を制限します (「赤外線通信の使用を制限する」158ページ)。
④ バックアップ使用	バックアップ機能の使用を制限します (「バックアップ機能の使用を制限する」159ページ)。
USB接続	USBケーブルを用いたパソコンとのデータ通信やデータ発信を制限します (「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」159ページ)。
カメラ使用	カメラ (102ページ) やQRコードリーダー (177ページ) の使用を制限します (「カメラの使用を制限する」159ページ)。
LI設定変更	現在の位置情報を通知するLI機能 (172ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「LI設定の変更を制限する」159ページ)。
管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します (「管理者用暗証番号を変更する」152ページ)。

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（アドレス帳限定発信）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声発信とライトメール送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信/送信ができないように制限します。

お買い上げ時：
「解除」

管理者ロック設定画面で **1.2** 「アドレス帳限定発信」 ▶ **1.2** 「限定」または **2.2** 「解除」

🔒 ご注意

- 「アドレス帳限定発信」を「限定」に設定した後のアドレス帳新規登録/編集は制限されません。また、「限定」に設定した後に新規登録/編集したアドレス帳の電話番号への発信やライトメール送信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳閲覧」（155ページ）または「アドレス帳編集」（155ページ）を「禁止」に設定してください。
- 操作ロックの「発信先限定」（143ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳限定発信」	操作ロック 「発信先限定」	本機の状態
限定	限定	アドレス帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	アドレス帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
解除	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

📢 お知らせ

- 「アドレス帳限定発信」を「限定」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
- 「アドレス帳限定発信」を「限定」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。
 - ・ 「110番」（警察）
 - ・ 「116番」（ウィルコムサービスセンター）
 - ・ 「117番」（時報）
 - ・ 「118番」（海上保安庁）
 - ・ 「119番」（消防・救急）
 - ・ 「141番」（留守番電話サービスメッセージあり確認）
 - ・ 「143番」（留守番電話のカスタマーコントロール）
 - ・ 「157番」（データ通信専用窓口）
 - ・ 「171番」（災害伝言ダイヤル）
 - ・ 「177番」（天気予報）
 - ・ *21（AIR-CONFERENCE）
 - ・ *931（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし）
 - ・ *9311（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり）

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（アドレス帳限定着信）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声着信とライトメール受信、データ着信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信ができないように制限します。また、番号非通知でかかってきた着信や、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：
「解除」

管理者ロック設定画面で **2.2** 「アドレス帳限定着信」 ▶ **1.2** 「限定」または **2.2** 「解除」

🔒 ご注意

- 「アドレス帳限定着信」を「限定」に設定した後のアドレス帳新規登録/編集は制限されません。また、「限定」に設定した後に新規登録/編集したアドレス帳の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳閲覧」（155ページ）または「アドレス帳編集」（155ページ）を「禁止」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（141ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳限定着信」	着信拒否 「指定番号拒否」	本機の状態
限定	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	アドレス帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	アドレス帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されます。
解除	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

📢 お知らせ

- アドレス帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「アドレス帳限定着信」を「限定」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
 - ・ 「110番」（警察）
 - ・ 「118番」（海上保安庁）
 - ・ 「119番」（消防・救急）
 - ・ リモートロックのコマンド
- 「アドレス帳限定着信」を「限定」に設定した場合でも、以下の番号からライトメールを受信することは可能です。
 - ・ 070-696-1000（ウィルコムサービスセンター）
 - ・ リモートロックのコマンド
- 設定した着信の履歴は、着信拒否の「着信履歴保存」（141ページ）に従います。
- ライトメールの受信を拒否した場合、送信側にはエラーメッセージが表示されます。

● 管理者による機能制限を行う（管理者ロック）

■ アドレス帳の閲覧を制限する（アドレス帳閲覧）

アドレス帳の起動／使用、他の機能からのアドレス帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **3** **アドレス帳閲覧** ▶ **1** **禁止** または **2** **許可**

● ご注意

- 「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定していると、「アドレス帳編集」（155ページ）の設定にかかわらず、アドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定すると、アドレス帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
 - ・赤外線通信でのアドレス帳送受信
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メモリダイヤルツール」などを利用したアドレス帳データの書き込み／読み込み／完全消去
 - ・カレンダーの誕生日に関わる内容表示
 - ・アドレスカードの登録
 - ・アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート
- 操作ロックの「アドレス帳閲覧」（143ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳閲覧」	操作ロック 「アドレス帳閲覧」	本機の状態
禁止	禁止	アドレス帳を使用できません。
	許可	
許可	禁止	アドレス帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

- 「管理者ロック」、「操作ロック」、およびセキュリティの「シークレット」が同時に設定され、アドレス帳の「シークレット設定」が設定されているアドレス帳をマイオリジナルに登録した場合は、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳閲覧」	アドレス帳の シークレット設定	操作ロック 「アドレス帳閲覧」	セキュリティの シークレットモード	本機の状態
禁止	ONまたはOFF	禁止または許可	ONまたはOFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示不可
許可	ON	禁止	ON	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能 ただし、アドレス帳画面の表示については暗証番号を入力する必要があります。
			OFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示不可
	OFF	許可	ON	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能
			OFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示不可
OFF	禁止	ONまたはOFF	ONまたはOFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能 ただし、アドレス帳画面の表示については暗証番号を入力する必要があります。
		許可	ONまたはOFF	ONまたはOFF

● 管理者による機能制限を行う（管理者ロック）

● お知らせ

- 「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定した場合、アドレス帳に登録している電話番号やEメールアドレスからの電話の発信、ライトメール送受信、Eメール送受信が行われても、アドレス帳に登録した名前を表示しません。

■ アドレス帳の編集を制限する（アドレス帳編集）

アドレス帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **4** **アドレス帳編集** ▶ **1** **禁止** または **2** **許可**

● ご注意

- 「アドレス帳閲覧」（155ページ）を「禁止」に設定していると、「アドレス帳編集」の設定にかかわらずアドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳編集」を「禁止」に設定すると、アドレス帳編集以外に以下の機能も制限されます。
 - ・他の機能からのアドレス帳の新規／追加登録（48ページ）
 - ・赤外線通信でのアドレス帳データの受信
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メモリダイヤルツール」などを利用したアドレス帳データの書き込み／完全消去
 - ・アドレスカードの登録
 - ・アドレス帳バックアップデータのインポート

■ ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する（ブックマーク限定WEB接続）

ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します。また、ブックマークの新規登録／編集／削除も制限されます。

お買い上げ時：
「解除」

管理者ロック設定画面で **5** **ブックマーク限定WEB接続** ▶ **7** **「限定」**または**2** **「解除」**

🔔 ご注意

- ブックマークが未登録の場合に「ブックマーク限定WEB接続」を「限定」に設定すると、どのURLにもWEB接続することができません。
- 「ブックマーク限定WEB接続」を「限定」に設定すると、WEB接続以外に以下の機能も制限されます。
 - ・赤外線通信でのブックマークデータ受信
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「ブックマークツール」でのブックマークデータの書き込み
 - ・データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているブックマークのバックアップデータのインポート

🔔 お知らせ

- 以下のURLは、「ブックマーク限定WEB接続」の設定にかかわらず、WEB接続をすることが可能です。
 - ・オンラインサインアップ
 - ・ソフトウェア更新
 - ・WEBページ表示中のリンクURL
- ブックマークに以下のURLが登録されている場合は、「ブックマーク限定WEB接続」の設定にかかわらず、Opera（WEB）メニューの**5**「検索」を利用してWEB接続をすることが可能です。
 - ・Google（http://www.google.co.jp/）
 - ・Yahoo!（http://www.yahoo.co.jp/）
 - ・Infoseek（http://www.infoseek.co.jp/）

■ メールの使用を制限する（メール使用）

メール（Eメール／ライトメール）の起動／使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **6** **「メール使用」** ▶ **7** **「禁止」**または**2** **「許可」**

🔔 ご注意

- 「メール使用」を「禁止」に設定すると、以下の機能も制限されます。
 - ・メールメニュー（56ページ）の起動
 - ・「Eメール自動受信」（77ページ）
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メールツール」などでのメールデータの書き込み／読み込み
- 操作ロックの「メール」（143ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「メール使用」	操作ロック 「メール」	本機の状態
禁止	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

🔔 お知らせ

- 「メール使用」を「禁止」に設定しても、Operaメニューからオンラインサインアップをすることは可能です。

Java™アプリの使用を制限する (Java™アプリ使用)

Java™アプリケーションの使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **7.abc** 「Java™アプリ使用」 ▶ **7.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

ご注意

● 操作ロックの「Java™アプリ」(143ページ)が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「Java™アプリ使用」	操作ロック 「Java™アプリ」	本機の状態
禁止	禁止	Java™アプリを使用できません。
	許可	
許可	禁止	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

● 「Java™アプリ使用」を「禁止」に設定しても、Java™アプリのインストールは可能です。

ダイヤルアップ設定の変更を制限する (ダイヤルアップ設定変更)

ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は、以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可」

- ・メール接続先 (76ページ)
- ・Operaの接続先設定 (94ページ)
- ・Operaの設定リセット (95ページ)
- ・ダイヤルアップ設定 (100ページ)
- ・Java™アプリの接続先設定 (180ページ)

管理者ロック設定画面で **8.70v** 「ダイヤルアップ設定変更」 ▶ **7.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

発着信履歴の閲覧を制限する (発着信履歴閲覧)

発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **9.5vtr** 「発着信履歴閲覧」 ▶ **7.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

お知らせ

● 「禁止」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

セキュリティ設定の変更を制限する (セキュリティ設定変更)

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可」

- ・閉めるとロック (140ページ)
- ・暗証番号変更 (145ページ)
- ・着信拒否 (141ページ)
- ・本体リセット (146ページ)
- ・操作ロック (143ページ)
- ・リモートロック (147ページ)
- ・シークレットモード (145ページ)

管理者ロック設定画面で **0.b** 「セキュリティ設定変更」 ▶ **7.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

閉めるとロック設定の変更を制限する（閉めるとロック設定変更）

閉めるとロック（140ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

管理者ロック設定画面で 「閉めるとロック設定変更」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

データフォルダに保存されているファイルの持ち出しを制限する（データフォルダ内ファイル持出し）

データフォルダ（本体メモリのみ）内のファイルを本機から外部へ取り出すことを制限します。

管理者ロック設定画面で 「データフォルダ内ファイル持出し」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

ご注意

- データフォルダ（本体メモリ）から「microSD」フォルダへのコピー／移動も制限されます。
- 「データフォルダ内ファイル持出し」を「禁止」に設定すると、ファイルのコピー／移動以外に以下の機能も制限されます。
 - ・Eメールへのデータ添付
 - ・撮速メールの送信
 - ・ファイルの赤外線送信
 - ・Operaブラウザでインターネットに接続した際の、データフォルダ内ファイルのアップロード
 - ・データフォルダ内に保存されているJava™アプリのファイル操作
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「データファイラー」でのファイルの読み込み
- 「データフォルダ内ファイル持出し」を「禁止」に設定した場合の赤外線の送信について、データフォルダ内の画像が登録されているプロフィールやアドレス帳を送信すると、「管理者ロック設定中です。画像は送信できません」と表示され、登録されている画像のみ破棄し、赤外線を送信します。

お知らせ

- データフォルダ（microSD）の使用は制限されません。

microSDカードの使用を制限する（microSD使用）

microSDカードの使用を制限します。また、マストレージの使用も制限されます。

管理者ロック設定画面で 「microSD使用」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

ご注意

- 「microSD使用」を「禁止」に設定した場合、受信Eメールの保存先（75ページ）を「microSD」に設定していても、本体メモリに保存されます。また、本機のカメラで撮影した、撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像についても「管理者ロック設定中です」と表示され、本体メモリに保存されます。

お知らせ

- 「microSD使用」を「禁止」に設定し、microSDカードを本機に取り付けると、メインディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。なお、「microSD使用」の設定にかかわらず、microSDカードを挿入するとメインディスプレイに「」が表示されます。

赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信使用）

赤外線通信の使用を制限します。

管理者ロック設定画面で 「赤外線通信使用」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

ご注意

- 「赤外線通信使用」を「禁止」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ バックアップ機能の使用を制限する（バックアップ使用）

バックアップ機能の使用を制限します。アドレス帳/スケジュール/TODOLIST/ブックマークのバックアップ（181ページ）や、バックアップしたデータをそれぞれの機能にインポート（182ページ）することに制限がかかります。

お買い上げ時：「許可」

管理者ロック設定画面で 「バックアップ使用」 ▶ 1. 「禁止」または2. 「許可」

● ご注意

- 「バックアップ使用」を「許可」に設定していても、他の管理者ロックの制限を「禁止」または「限定」に設定されている場合は、以下の設定になります。

管理者ロック	設定値	本機の状態
アドレス帳閲覧	禁止	データフォルダ（本体メモリ/microSDカード）へのアドレス帳データのエキスポート/インポートができません。
アドレス帳編集	禁止	データフォルダ（本体メモリ/microSDカード）に保存されているアドレス帳のバックアップデータのインポートができません。
ブックマーク限定WEB接続	限定	データフォルダ（本体メモリ/microSDカード）に保存されているブックマークのバックアップデータのインポートができません。

■ USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する（USB接続）

USBケーブルを用いたデータ通信（188ページ）、データ発信（191ページ）を制限します。また、京セラPHSユーティリティソフトウェアやマストレージの使用も制限されます。

お買い上げ時：「許可」

管理者ロック設定画面で 「USB接続」を選択し、 「選択」 ▶ 1. 「禁止」または2. 「許可」

● お知らせ

- 「USB接続」を「禁止」に設定すると、本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、メインディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。
- 「USB接続」を「禁止」に設定しても、USB充電は可能です。

■ カメラの使用を制限する（カメラ使用）

カメラ（102ページ）やQRコードリーダー（177ページ）の使用を制限します。

お買い上げ時：「許可」

管理者ロック設定画面で 「カメラ使用」を選択し、 「選択」 ▶ 1. 「禁止」または2. 「許可」

■ LI設定の変更を制限する（LI設定変更）

現在の位置情報を通知するLI機能（172ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：「許可」

管理者ロック設定画面で 「LI設定変更」を選択し、 「選択」 ▶ 1. 「禁止」または2. 「許可」

管理者ロック目的別設定例

		機能名									
		管理者ロック					セキュリティ				
							操作ロック				
発信／着信を管理する	アドレス帳登録済み電話番号のみ発信とライトメール送信を許可したい	アドレス帳 限定発信 「限定」	アドレス帳 編集 「禁止」*1	セキュリティ 設定変更 「禁止」	-					発信先限定 「解除」	
	PHSのみ発信許可したい	アドレス帳 限定発信 「解除」	セキュリティ設定変更 「禁止」		-			発信先限定 「限定」	発信先一覧*2		
	発信するときに暗証番号を入力したい	セキュリティ設定変更 「禁止」			-					ダイヤル発信 「禁止」	
	アドレス帳登録済み電話番号のみ着信許可したい	アドレス帳 限定着信 「限定」	アドレス帳 編集 「禁止」*1	セキュリティ 設定変更 「禁止」	着信拒否 指定番号 拒否 「解除」	-					
通信を制限する	メール使用を禁止したい	メール使用 「禁止」			-					-	
	WEB接続の接続先を限定したい	ブックマーク限定WEB接続 「限定」*3			-					-	
	ダイヤルアップ時の接続先変更を禁止したい	ダイヤルアップ設定変更 「禁止」*4			-					-	
	PCによるデータ発信を禁止したい	セキュリティ設定変更 「禁止」			-					データ発信 「禁止」	
情報を保護する	外部への情報流出や情報書き換えを防止したい	データ フォルダ内 ファイル 持出し 「禁止」	microSD 使用 「禁止」	赤外線 通信 使用 「禁止」	バック アップ 使用 「禁止」	USB 接続 「禁止」	-				
	閉めるとロックの設定変更を禁止したい	閉めるとロック設定変更 「禁止」			閉めると ロック*5					-	
	アドレス帳の使用を禁止したい	アドレス帳閲覧 「禁止」			-					-	
	発着信履歴の使用を禁止したい	発着信履歴閲覧 「禁止」			-					-	
各種機能の使用を制限する	各機能使用時に暗証番号を入力させたい	セキュリティ設定変更 「禁止」			アドレス帳 閲覧 「禁止」*6	スピード ダイヤル 「禁止」*6	スケジュール 「禁止」*6	Opera 「禁止」*6	メール 「禁止」*6	Java™ アプリ 使用 「禁止」*6	
	Java™アプリの使用を禁止したい	Java™アプリ使用 「禁止」			-					-	
	カメラ撮影／QRコード撮影を禁止したい	カメラ使用 「禁止」			-					-	
	LI設定の変更を禁止したい	LI設定変更 「禁止」			-					-	

*1：管理者ロックの設定を行う前に、アドレス帳にデータを登録しておく必要があります。

*2：管理者ロックの設定を行う前に、発信先一覧に「070」を登録する必要があります。

*3：管理者ロックの設定を行う前に、接続を許可するURLをブックマークへ登録しておく必要があります。

*4：管理者ロックの設定を行う前に、ダイヤルアップの接続先を設定しておく必要があります。

*5：管理者ロックの設定を行う前に、閉めるとロックの時間を設定しておく必要があります。

*6：必要に応じて設定してください。

その他の便利な機能

● アラーム機能を使う（アラーム）

機能番号54

設定した日付の時刻にアラーム音を鳴らしたり、目覚し時計などとして使うことができます。メッセージや画像を表示させることもできます。アラームは20件まで登録できます。

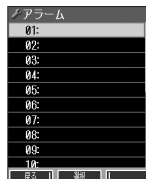
お買い上げ時：
未登録

アラーム設定を登録／編集する

待受画面で

1 ▶ 登録／編集したいアラーム番号を選択し、 【選択】

アラーム一覧画面



以下の項目から選択し、必要な項目を登録／編集します。

<p>1 アラームON/OFF</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>2 「アラーム時刻」で設定した時刻に、アラームを鳴らすかどうかを設定します。</p>
<p>2 アラーム時刻</p>	<p>▶ 時刻（24時制）を入力し、 【確定】</p> <p>指定した時刻にアラームを鳴らします。</p>
<p>3 アラーム日付^{*1}</p> <p>お買い上げ時： 「設定なし」</p>	<p>1 日付指定（年月日）</p> <p>▶ 年月日を入力し、 【確定】 ▶ 【確定】</p> <p>指定の年月日の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。年月日は西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を、2008年1月1日～2090年12月31日の間で入力します。</p>
	<p>2 毎日</p> <p>毎日、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p>
	<p>3 平日（月～金）</p> <p>平日（月～金）の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p>
	<p>4 週末（土、日）</p> <p>週末（土日）の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p>
	<p>5 曜日指定</p> <p>▶ 1 ～7 （曜日を選択） ▶ 1 「ON」または2 「OFF」（▶ 【確定】）^{*2}</p> <p>指定した曜日の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p>
<p>4 アラーム音</p> <p>お買い上げ時： 「固定パターン」/ 「アラーム音」</p>	<p>1 固定パターン</p> <p>▶ パターンを選択し、 【選択】</p> <p>アラーム音を、あらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。</p>
	<p>2 メロディ</p> <p>▶ メロディを選択し、 【選択】</p> <p>アラーム音を、あらかじめ用意されている8種類のメロディから選択します。</p>
	<p>3 データフォルダ</p> <p>▶ アラーム音を選択し、 【選択】</p> <p>アラーム音を、データフォルダから選択します。</p>
<p>5 連続アラーム</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>5分ごとに5回アラームを鳴らします。</p>
<p>6 アラーム鳴動時間</p> <p>お買い上げ時： 「1分」</p>	<p>▶ 1 ～5 （時間を選択）</p> <p>アラームを鳴らす長さを選択します。「1分」～「5分」まで、分単位で設定します。</p>
<p>7 アラームメッセージ</p> <p>お買い上げ時： 「設定なし」</p>	<p>▶ メッセージを入力し、 【登録】</p> <p>アラーム動作時、メインディスプレイに表示するメッセージを入力します（全角、半角共に32文字まで）。</p>

8. アラーム画像 お買い上げ時： 「表示なし」	アラーム動作時に表示する画像を選択します。	
	7. 固定画像	▶ 7. 固定画像 (固定画像を選択) アラーム画像を、あらかじめ用意されている5種類の画像から選択します。
	2. データフォルダ*	▶ 「 画像フォルダ 」または「 フォトフォルダ 」を選択 ▶ 画像 を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 アラーム画像をデータフォルダから選択します。
	3. 表示なし	アラーム起動中に画像を表示しません。

*1: **3. 「アラーム日付」**を設定しないと、アラームを登録することができません。

*2: 曜日指定がすべて「OFF」の場合は表示されません。

*3: 撮影モードを「VGA」「SXGA」で撮影した写真(画像)、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

2 **【登録】を押す**

お知らせ

- アラーム音やアラーム画像を選択した後、 **【再生】**を押すと、選択した音や画像を再生することができます。
 アラーム画像再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・ **【戻る】** : 再生を終了します。
 - ・ **【全画面表示】** : データフォルダの画像を全画面表示します。
 アラーム音再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・ **【停止】** / **【停止】** : 再生を終了します。
 - ・ **【戻る】** : 再生を終了します。
- アラームを設定すると、待受画面に「」が表示されます。また、アラーム一覧画面では**7. 「アラームON/OFF」**が**7. 「ON」**に設定されているアラームに「」が表示されます。
- アラーム機能の登録/編集は、以下の手順でも行えます。
 待受画面で ▶ **「アラーム」**を選択し、 **【選択】** ▶ **登録/編集したいアラーム番号**を選択し、 **【選択】**
 または
 待受画面で ▶ **「アクセサリ」**を選択し、 **【選択】** ▶ **2. 「アラーム」** ▶ **登録/編集したいアラーム番号**を選択し、 **【選択】**
- 本機の電源OFF時、また以下の動作中は、アラーム指定時刻になってもアラームは鳴りません。以下の各動作中の場合は、各動作終了後に鳴ります(機能リセット/メモリリセット/完全消去+初期化、本機起動中/終了中を除く)。
 - ・ 本機起動中/終了中
 - ・ アラーム/スケジュールアラーム/TODOアラーム鳴動中
 - ・ 通話中/発信中/着信中/データ通信中
 - ・ 伝言メモ応答録音中/再生中
 - ・ Myボイスメモ録音中
 - ・ リセット中(機能/メモリ/完全消去+初期化)
 - ・ リモートロック中
 - ・ メール送信中/受信中
 - ・ カメラのセルフタイマー起動中
 - ・ 位置情報通知中
 - ・ 京セラPHSユーザーティリティソフトウェア起動中
 - ・ USBマスタートレージ起動中
 - ・ 赤外線通信中
- アラーム音量やバイブレータの設定は、「アラームの音量/バイブレータを設定する」(124ページ)をご参照ください。

アラーム設定を削除する

アラーム一覧画面で **削除したいアラーム設定を選択** ▶ **【メニュー】** ▶ **2. 削除**

以下の項目から選択します。

7. 1件	選択したアラーム設定を削除します(「各機能の情報を削除する」176ページ)。
2. 全件	登録されているアラーム設定をすべて削除します(「各機能の情報を削除する」176ページ)。

アラームを止める

アラームが鳴っているときに **いずれかのキーを押す**

ご注意

- アラーム動作中に着信があると、アラーム動作を停止します。
- 連続アラームの場合は、連続アラームの解除方法が表示されます。 **【解除】**を長く(2秒以上)押すと、連続アラームは解除されます。

お知らせ

- 連続アラームが設定されている場合は、1回目のアラーム動作を停止した後、待受画面の「」が点滅します。
- 連続アラームを解除するには、以下の手順でも行えます。
 待受画面で ▶ **【解除】**

● メモ帳を登録する

本機をメモ帳代わりに使用することができます。メモ帳は20件まで登録できます。

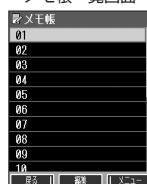
メモ帳を登録する

待受画面で 「メモ」を選択し、 「選択」 「メモ帳」 「登録するメモ帳を選択し」、
 「編集」 「メモを入力し」、 「登録」



- 入力できる文字数は1件あたり全角、半角共に512文字までです。
- メモ帳入力画面のメニューについては、「文字入力メニューを使う」(42ページ)をご参照ください。
- メモ入力中に着信などによって登録が中断された場合は、作成していたメモの内容は、一時的に保存されます。再度メモ作成を開始すると、「作成中のメモ帳データを使用しますか?」と表示されます。 「はい」を押すと、作成を再開できます。
- メモ入力中に を押すと、作成中データの破棄の確認画面が表示されます。 「はい」を押すと、作成中データは保存されずに待受画面に戻ります。
- メモ帳はテキストデータとしてエクスポートできません。

メモ帳一覧画面



メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面で 「メニュー」を押す

以下の項目から選択します。

編集	▶ メモを編集し、 「登録」
コピー	▶ コピー先を選択し、 「OK」 メモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
マイオリジナルへ登録	「メモ帳」をマイオリジナルに登録します(「マイオリジナルを使う」33ページ)。
削除	▶ 「1件」、 「選択」、または 「全件」 メモを削除します(「各機能の情報を削除する」176ページ)。
赤外線送信*	メモを赤外線で送信します(「赤外線で送信する」186ページ)。

*: メモ帳が登録されている番号を選択したときのみ表示されます。



- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、「メモ帳△△は登録済みです」と表示されます。すでにあるメモを置き換えて登録するには、「メモ帳△△を書き換えますか?」の画面で 「はい」を押します。

詳細を表示する

メモ帳一覧画面で 「メニュー」 「表示」 「メニュー」

以下の項目から選択します。

編集	▶ メモを編集し、 「登録」
コピー	▶ コピー先を選択し、 「OK」 表示しているメモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
マイオリジナルへ登録	表示しているメモをマイオリジナルに登録します(「マイオリジナルを使う」33ページ)。
削除	▶ 「はい」または 「いいえ」 表示しているメモを削除します。
赤外線送信	表示しているメモを赤外線で送信します(「赤外線で送信する」186ページ)。



- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、「メモ帳△△は登録済みです」と表示されます。すでにあるメモを置き換えて登録するには、「メモ帳△△を書き換えますか?」の画面で 「はい」を押します。

● ダイヤルメモを使う（ダイヤルメモ）

電話番号などを書き留めておきたい場合に、本機をメモ帳代わりに使うことができます。

ダイヤルメモを登録する

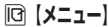
待受画面 / ダイヤル編集画面 / 通話中に **番号を入力し、 [ダイヤルメモ]**



- 入力できる電話番号は32桁までです。
- ダイヤルメモは3件まで登録できます。すでに3件登録されている場合、古いダイヤルメモから自動的に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出して使う

待受画面で ▶ **「メモ」を選択し、 【選択】 ▶ 「ダイヤルメモ」 ▶ で利用したいダイヤルメモを選択 ▶**



以下の項目から選択します。

発信	▶ 【発信】 を押す 選択したダイヤルメモの電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
アドレス帳へ登録	新規	選択したダイヤルメモの電話番号をアドレス帳に登録します（「アドレス帳に登録する」46ページ）。
	追加	▶ （検索するアドレス帳の「名前」を入力し、 【検索】 ▶） ・アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 【選択】 ▶ 【登録】 ▶ 【はい】 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）と異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
ライトメール作成	選択したダイヤルメモの電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。	
削除	▶ 「1件」 または 「全件」 ダイヤルメモを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。	



- ダイヤルメモは、以下の入力操作時に呼び出して利用することができます。
 - ・ライトメール作成の宛先入力（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）
 - ・着信拒否する電話番号の入力（「着信拒否する電話番号を設定する」141ページ）
 - ・発信を許可する電話番号の入力（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」144ページ）

● 待受中に音声を録音する (Myボイスメモ登録)

待受中にマイクから音声进行録音します。最大約30秒間録音できます。

待受画面で (サイドキー) ▶ 「Myボイスメモ録音」 ▶ 【開始】 ▶ 録音開始 ▶ 約30秒経過または 【停止】 で録音終了

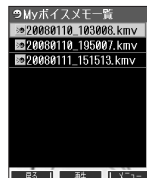
ご注意

- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください。

お知らせ

- 録音したMyボイスメモのデータは、Myボイス一覧とデータフォルダの「サウンドフォルダ」から再生できます。
- 録音したMyボイスメモのデータ名は、以下の形式で保存されます。
例：2008年1月10日12時34分56秒に録音して保存した場合
「20080110_123456.kmv」
- 録音したMyボイスメモを再生するには、以下の手順で行います。
 - 録音直後に再生する場合
Myボイスメモ録音画面で 【再生】 を押し
 - 待受画面から再生する場合
待受画面で (サイドキー) ▶ 「Myボイスメモ再生」 ▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、 【再生】
 - 通話中に再生する場合
通話中に 【メニュー】 ▶ 「メモ」を選択し、 【選択】 ▶ 「Myボイスメモ」 ▶ 【再生】 ▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、 【再生】
通話中にMyボイスメモを再生すると、Myボイスメモの内容は自分と相手の両方に聞こえます。
- Myボイスメモ一覧画面で以下の操作を行うと、メニュー画面が表示されます。
Myボイスメモ一覧画面で 【メニュー】
以下の項目から選択します。

Myボイスメモ
一覧画面



マイオリジナルへ登録	Myボイスメモ一覧をマイオリジナルへ登録します (「マイオリジナルを使う」33ページ)。
削除	▶ 「1件」または 【全件】 Myボイスメモを削除します (「各機能の情報を削除する」176ページ)。

- Myボイスメモの録音または再生は以下の手順でも行えます。
待受画面で ▶ 「メモ」を選択し、 【選択】 ▶ 「Myボイスメモ」
以下の項目から選択します。

録音	▶ 【開始】 ▶ 録音開始 ▶ 約30秒経過または 【停止】 で録音終了 Myボイスメモを録音します。
再生	▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、 【再生】 Myボイスメモを再生します。

● 通信中の電話の着信を設定する (通信中着信)

機能番号17

通信中 (通話中、パケット通信中、PIAFS通信中、フレックスチェンジ方式通信中) に電話がかかってきたとき、着信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：「起動」

待受画面で ▶ ▶

以下の項目から選択します。

起動	パケット通信中 (フレックスチェンジ方式含む)	着信した電話を受ける (通話する) ことができます。
	通話中、PIAFS通信中 (フレックスチェンジ方式含む)	着信した電話を受ける (通話する) できませんが着信したことはわかります。
停止	通信中は、電話の着信ができません。	

ご注意

- 「通信中着信」を 「起動」 に設定していても、通信環境によっては着信できないことがあります。

お知らせ

- Eメールの送受信中は、通信中着信動作を行うことができません。

● 通信中のメール受信を設定する（通信中メール受信）

機能番号18

通信中（通話中、パケット通信中、PIAFS通信中、フレックスチェンジ方式通信中）にEメール/ライトメールの受信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「起動」

待受画面で ▶ ▶ ▶

以下の項目から選択します。

1. 起動	パケット通信中 (フレックスチェンジ方式含む)	Eメール/ライトメールを受信することができます。
	通話中、PIAFS通信中 (フレックスチェンジ方式含む)	Eメール/ライトメールの受信をすることはできません。
2. 停止	通信中は、Eメール/ライトメールの受信をすることができません。	

● ご注意

- 「通信中メール受信」を1. 「起動」に設定していても、通信環境によっては受信できない場合があります。
- Eメールの「通信中メール受信」の動作は、ウィルコムのみ有効となります。

● お知らせ

- Eメールの送受信中は、通信中メール受信動作を行うことができません。

● プロフィールを登録/確認する（プロフィール）

機能番号0

プロフィールの詳細を登録する

自分のプロフィールを登録します。

待受画面で

1 ▶ ▶ ▶ ▶

以下の項目から選択します。

項目	詳細
(名前)	自分の名前を入力します（全角、半角共に24文字まで）。
(ヨミ)	自分の読みを入力します（半角カナ英数字、記号で24文字まで）。
(電話番号)	電話番号を入力します（32桁まで）。
(電話番号種別)	電話番号種別を選択します。
(Eメールアドレス)	Eメールアドレスを入力します（半角64文字まで）。
(Eメールアドレス種別)	Eメールアドレス種別を選択します。
(住所)	住所を入力します（全角、半角共に40文字まで）。
(住所種別)	住所の種別を選択します。
(URL)	URLを入力します（半角英数字、記号で255文字まで）。
血液型	血液型を選択します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。13星座から選択することもできます。
(趣味)	趣味を入力します（全角、半角共に10文字まで）。
(メモ)	メモを入力します（全角、半角共に80文字まで）。
画像	データフォルダの画像データをリンクします。

・各項目の入力方法は、「アドレス帳に登録する」(46ページ) をご参照ください。

2 各項目を入力し、 または

● お知らせ

- 「電話番号1」には、自分の電話番号がすでに登録されています。変更することはできません。
- 「メールアドレス3」は、オンラインサインアップで取得した自分のEメールアドレスが自動的に登録されます。変更することはできません。

登録したプロフィールの詳細を確認する

待受画面で **【表示】**

ご注意

●「メールアドレス3」は、オンラインサインアップ（54ページ）を行っていない場合、表示されません。

お知らせ

- 登録していない項目は、表示されません。
- プロフィール詳細表示画面で、以下の項目を選択すると、各操作を行うことができます。

プロフィール詳細
表示画面



項目	操作内容
電話番号2	▶ 【発信】 を押す
電話番号3	選択した電話番号に電話をかけます。
メールアドレス1	▶ 【Eメール作成】 を押す
メールアドレス2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。
メールアドレス3	
URL	▶ 【接続】 を押す Webページにアクセスします（「インターネットの使いかた」80ページ）。
(画像)	▶ 【再生】 を押す 選択している画像データを表示します。

プロフィール詳細表示画面のメニューを使う

プロフィール詳細表示画面で **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	操作内容
発信 ^{*1}	▶ 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
ライトメール作成 ^{*1}	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
Eメール作成 ^{*2}	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。
URL接続 ^{*3}	Operaブラウザを起動し、選択したURLに接続します。
Eメールへ添付	プロフィールを添付したEメールを作成します。 添付されたプロフィールデータのタイトル名はプロフィールの「名前」、データ名は「名前.vcf」となります。プロフィールの名前にファイル名として使用できない文字<>：¥ / ? * . ; が含まれているときは、タイトル名に「notitle.vcf」と表示されます。
編集	プロフィールの情報を編集します。
リセット	▶ 【はい】 を押す 追加したプロフィール情報（電話番号1とメールアドレス3以外）をリセットします。
赤外線送信	プロフィールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。

*1：電話番号（電話番号1以外）を選択しているときのみ表示されます。

*2：Eメールアドレスを選択しているときのみ表示されます。

*3：URLを選択しているときのみ表示されます。

お知らせ

●国際ローミングの使用をお申し込みされた場合、電話番号1には、ローミングモードが「日本／ウィルコム」のときは本機の電話番号が、それ以外のときはローミング用番号が表示されます（「国際ローミングを利用する」174ページ）。

● 通話時間を表示する

通話時間についての機能や表示の設定を行います。

通話時間の合計を表示する（累積通話時間）

機能番号 11

今までにかけた電話と、かかってきた電話の通話時間合計の目安を表示します。

待受画面で ▶ ▶

以下の項目が表示されます。

発信時間（目安）	今までにかけた電話の通話時間合計の目安です。
着信時間（目安）	今までにかかってきた電話の通話時間合計の目安です。
通話時間計（目安）	かけた電話とかかってきた電話の通話時間合計の目安です。

累積通話時間
表示画面



● ご注意

- この時間表示は目安です。

● お知らせ

- 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示されます。これを超えた場合、累積通話時間の表示は999時間59分59秒で停止します。
- 累積通話時間のリセットは、以下の手順で行います。
累積通話時間表示画面で 【メニュー】 ▶ 「通話時間リセット」 ▶ 暗証番号を入力

通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示）

機能番号 12

通話時間目安表示を「ON」に設定すると、通話中に通話経過時間の目安をメインディスプレイに表示し、通話終了後にはその時間の目安を表示します。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」または 「OFF」

● ご注意

- この時間表示は目安です。

お買い上げ時：
「ON」

● エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー）

機能番号 14

エニーキーアンサーを「ON」に設定すると、電話がかかってきたとき、、～、、、、のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。「OFF」に設定すると、のみで電話を受けられます。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」または 「OFF」

お買い上げ時：
「OFF」

● 本体を開いたときの動作を設定する（着信時フォルダオープン）

機能番号 16

電話の着信時に本体を開いて電話を受けたり、着信音を消したり、本体を振動させたりするなどの設定を行います。

待受画面で ▶ ▶

以下の項目から選択します。

状態継続	本体を開く動作を行っても状態は変わりません。
着信応答	着信中の電話を受けます。
サイレント	着信音が消音になります。パイプレータが設定されているときは、パイプレータも止まります。
サイレント+パイプ	着信音が消音になり、本機が振動します。

お買い上げ時：
「状態継続」

● 通話時間を表示する／エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー）
● 本体を開いたときの動作を設定する（着信時フォルダオープン）

● 上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て）

機能番号95

待受中にフロントジョグ $\left[\begin{array}{c} \uparrow \\ \downarrow \end{array} \right]$ で行うことのできる操作を設定します。

お買い上げ時：
「送受信メールBOX」

待受画面で \square \triangleright $\mathbf{9}$ \triangleright $\mathbf{5}$

以下の項目から選択します。

機能名	フロントジョグ操作 \uparrow	フロントジョグ操作 \downarrow
1名前順	アドレス帳を「名前順」で表示します。	
2アドレス帳No.順	アドレス帳を「アドレス帳No.順」で表示します。	
3グループ順	アドレス帳を「グループ順」で表示します。	
4送受信メールBOX	受信BOX画面を表示します。	送信BOX画面を表示します。
5音声着信音量	音声着信音量を大きくします。	音声着信音量を小さくします。

● ご注意

- ここで設定したフロントジョグ操作は、待受中のみ行うことができます。待受中以外の状態では、通話中は受話音量調節、着信中は着信音量調節などの操作になります。

● センターキーの長押しに機能を設定する（センターキー長押し割り当て） 機能番号96

待受中にセンターキー長押しで行うことのできる機能を設定します。

お買い上げ時：
「Eメール受信」

待受画面で \square \triangleright $\mathbf{9}$ \triangleright $\mathbf{6}$

以下の項目から選択します。

1Eメール受信	Eメールを受信します。
2カメラ起動	カメラを起動します。
3電卓	電卓を起動します。
4ブックマーク	ブックマーク一覧を起動します。

● ご注意

- ここで設定したセンターキー長押し操作は、待受中のみ行うことができます。

● 電卓を使う（電卓）

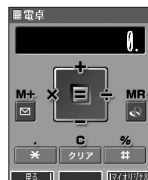
電卓として使用します。電卓はメインディスプレイ中央の操作ガイドを見ながら操作することができます。

待受画面で

1 \square \triangleright 「アクセサリ」を選択し、 \square 「選択」 \triangleright $\mathbf{1}$ 「電卓」

2 ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する

\uparrow	+ (たす)	$\ast \frac{\square}{\square}$	小数点を入力します。
\downarrow	- (ひく)	\boxplus	M+ (メモリに加算)
\leftarrow	\times (かける)	$\# \frac{\square}{\square}$	% (パーセント表示)
\rightarrow	\div (わる)	\boxminus	MR (メモリの値を表示)
\square	= (計算結果表示)	\boxtimes	C (表示している数字のクリア)



● お知らせ

- 電卓機能の表示可能な桁数は10桁までです。
- 計算の結果にエラーが出た場合は「E」が表示されます。このとき $\left[\text{E} \right]$ を押すとエラーが解除されます。

● 平型イヤホンマイクを接続する（イヤホン自動応答）

機能番号19

「イヤホン自動応答」を「ON」に設定すると、平型イヤホンマイク（市販品）を接続しているときに、手元で操作しなくても「イヤホン自動応答秒数」（171ページ）で設定した時間が経過すると、自動的に電話を受け取ることができます。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ **1.お** ▶ **9.お** ▶ **1.お** 「ON」 または **2.お** 「OFF」

● ご注意

- 伝言メモ（34ページ）が同時に設定されているときは、設定時間の短いほうが優先されます。
- 平型イヤホンマイクのスイッチでも着信応答ができます。
- 平型イヤホンマイクは平型プラグのものが使用できます。

● お知らせ

- 平型イヤホンマイクで通話を終了する場合は **1.お**、または平型イヤホンマイクのスイッチを押してください。
- 平型イヤホンマイクの使いかたについては、平型イヤホンマイク（市販品）の取扱説明書をご参照ください。

● 平型イヤホンマイクの応答時間を設定する（イヤホン自動応答秒数）

機能番号10

「イヤホン自動応答」（171ページ）を「ON」に設定しているとき、自動的に電話を受け取るまでの時間（応答時間）を「00秒」～「30秒」に設定できます。

お買い上げ時：
「09秒」

待受画面で ▶ **1.お** ▶ **0.お** ▶ **▶** で応答時間を選択し、 **【選択】**

● お知らせ

- ダイヤルキーを利用して応答時間を入力することもできます。

● 平型イヤホンマイクを接続する（イヤホン自動応答）
● 平型イヤホンマイクの応答時間を設定する（イヤホン自動応答秒数）

● 現在の位置情報を通知する

一つの基地局のカバーするエリアが半径100～500mという利点を生かし、発信／着信の際に把握する近隣の基地局からの情報を利用して位置情報サービスが情報提供会社から提供されています。

- ・ LI (Location Information/位置情報通知) 機能：本機が認識する複数の基地局とその電界強度を通知する機能です。この機能によって、自分がいる位置またはその周辺の情報などを知ることができます（測位の誤差が発生する場合があります）。
- ・ 自動位置情報送出：「LI設定」を「ON」に設定すると、自動位置情報送出を設定することができます。本機に通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の送出を要求された場合、自動的に位置情報を通知します。

🔍 ご注意

- 管理者ロックの「LI設定変更」(159ページ)が「禁止」に設定されているときは、LI設定の設定を変更することができません。

LI機能を設定する (LI設定)

機能番号91

「LI設定」を「ON」に設定すると、「自動位置情報送出」を設定することができ、位置情報サービスを利用することができます（ウィルコムへの加入、およびウィルコム位置検索サービスまたは位置情報サービス提供会社などへのお申し込みが必要）。位置情報サービスを利用すると、遠隔操作により、移動する人や物などの位置を、パソコンなどのディスプレイ上にリアルタイムで表示します。迷子防止や物品の管理のためなどに設定することができます。

自動位置情報送出では、以下の3つの機能を設定することができます。

- ・ 自動位置情報送出
- ・ 位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）の登録／修正／消去
- ・ 位置情報送出時の送出確認音の設定

📺 待受画面で

1 「ON」

現在の自動位置情報送出の設定状況が表示されます。

2 「設定」▶ 「暗証番号を入力」

以下の項目から選択します。

<p>1 自動位置情報送出機能</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 「ON」 または 「OFF」</p> <p>通知許可番号として登録されている電話番号から位置情報送出が要求されたとき、位置情報を自動的に送るかどうかの設定をします。あらかじめ、通知許可番号を登録しておく必要があります。</p>
<p>2 着信音設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 「ON」 または 「OFF」</p> <p>自動位置情報送出で位置情報を送ったときに、送信確認音を鳴らすかどうかの設定をします。</p>
<p>3 通知許可番号</p>	<p>位置情報送出が要求されたときに、位置情報を自動的に送る電話番号の登録をします（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」172ページ）。</p>

自動位置情報送出設定画面



🔍 ご注意

- 自動位置情報送出機能を利用するときは、「LI設定」を 「ON」に設定し（「LI機能を設定する」172ページ）、有効な通知許可番号が登録されている必要があります（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」172ページ）。

📺 お知らせ

- 「自動位置情報送出機能」で位置情報を送る相手の電話番号は、 「通知許可番号」で設定します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」172ページ）。
- 「自動位置情報送出機能」を設定すると、メインディスプレイに「」が表示されます。「LI設定」が 「OFF」に設定されているときは、「」は表示されません。

通知許可番号と通知許可パスワードを登録する

機能番号913

自動位置情報を送る電話番号を、「通知許可番号」として登録します。電話番号は5桁まで登録することができ、それぞれに通知許可パスワードを設定します。通知許可パスワードについては、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

📺 自動位置情報送出設定画面で

1 「通知許可番号」▶ 登録する番号を選択 ▶ 「メニュー」▶ 「登録」

2 「通知許可番号」を入力し、 ▶ 「通知許可パスワード」を入力し、 「登録」

📺 お知らせ

- 入力できる通知許可番号は20桁までです。
- 入力できる通知許可パスワードは1桁から8桁までです。

お買い上げ時：
通知許可番号：未登録
通知許可パスワード：未登録

■通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除する

登録した通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除します。

自動位置情報送設定画面で **「通知許可番号」** ▶ **編集または削除する番号を選択** ▶ **【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1枚 編集	▶ 1枚 「通知許可番号」を編集し、 ▶ 2枚 「通知許可パスワード」を編集し、 【登録】 登録済みの通知許可番号と通知許可パスワードを編集します。
2枚 削除	▶ 1枚 「1件」または 2枚 「全件」 通知許可番号と通知許可パスワードを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。

位置情報を通知する

「L設定」を「ON」に設定すると、必要なときに任意の電話番号（位置表示用ディスプレイなどの周辺機器）に位置情報を通知することができます。

待受画面で を長く（1秒以上）押し、発信画面に「♥」を表示させる ▶ **電話番号を入力する** ▶



- 電話番号は、発信履歴（27ページ）、着信履歴（27ページ）、アドレス帳（49ページ）からも呼び出すことができます。
- 位置情報を通知または送出するときは、分計発信（196ページ）を使用できます。

相手から位置情報送の要求があったとき

「L設定」および「自動位置情報送機能」を「ON」に設定すると、あらかじめ登録している「通知許可番号」から位置情報送の要求があったとき、自動的に位置情報を送ります。詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。



- 本機を操作中に位置情報送の要求があったとき、操作は中断されます。位置情報の送が終了すると、待受画面に戻ります。

所在位置を登録する

「L設定」および「自動位置情報送機能」を「ON」に設定すると、本機の所在位置を登録することができます。位置情報送の要求があったときは、登録した情報が送られます。また、位置情報と一緒に、そのときの状態を「ステータスコード」を使って登録することもできます。詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

■所在位置のみ登録する

待受画面で

1 を長く（1秒以上）押し

位置情報送信画面が表示されます。

2 を押す

位置情報動作中画面が表示されます。送信が終了すると、送信終了画面に切り替わり、待受画面に戻ります。

■所在位置とステータスコードを登録する

待受画面で ▶ **ステータスコードを入力する** ▶ ▶



- ステータスコードを登録する際は、184発信、186発信、分計発信は使用できません。



- ステータスコードは「1」～「20」の範囲で入力してください。ステータスコードの詳細についてはウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

● 国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング） 機能番号94

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、本機が台湾やタイ、ベトナム、中国の一部地域でも使えるようになります。台湾やタイ、ベトナム、中国でご使用になる場合には、本機をローミングモード（日本以外）に切り替える必要があります。利用できる「対応エリア」、「地域」、「国」なども含め、詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

本機を充電する際のACアダプタ（AD330K）は、AC100～240Vに対応しています。海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

ローミングモードに切り替える

ローミングモードで使用するには、ローミングモードへ切り替える必要があります。

待受画面で ▶ ▶

以下の項目から選択します。

1.事業者選択方法 お買い上げ時： 「自動選択」	1.自動選択 ローミング先の事業者を、本機が自動で選択します。自動選択終了後、 2. 「自動選択事業者一覧」の画面が表示されます。
	2.手動選択 ローミング先の事業者を、 3. 「国・地域／事業者選択」から選択します。
2.自動選択事業者一覧* お買い上げ時： 「日本／ウィルコム」	「自動選択」可能な事業者が表示されます。 1. 「自動選択」で選択された事業者の横に「」が表示されます。
3.国・地域／事業者選択** お買い上げ時： 「日本／ウィルコム」	1.日本／ウィルコム 本機を日本で使用できるように切り替えます。
	2.台湾／大衆電信FITEL 本機を台湾で使用できるように切り替えます。
	3.タイ／true 本機をタイで使用できるように切り替えます。
	4.ベトナム／VNPT 本機をベトナムで使用できるように切り替えます。
	5.中国／中国PHS 本機を中国の一部地域で使用できるように切り替えます。
4.ローミング情報登録	各国ごとのローミング情報を設定します（「ローミング情報を登録する」175ページ）。

*1: **1.**「事業者選択方法」で**1.**「自動選択」を選択した場合にのみ選択できます。

*2: **1.**「事業者選択方法」で**2.**「手動選択」を選択した場合にのみ選択できます。

ご注意

- **1.**「自動選択」で台湾、タイ、ベトナム、または中国でご使用する際は、入国時に本機の電源のOFF/ON（24ページ）をしてください。日本に帰国した際も、本機の電源のOFF/ONをしてください。
- **2.**「手動選択」で台湾、タイ、ベトナム、または中国でご使用する際は、入国時に**3.**「国・地域／事業者選択」をその国・地域／事業者に切り替えてください。日本に帰国した際は、必ず**3.**「国・地域／事業者選択」を**1.**「日本／ウィルコム」に切り替えてください。

お知らせ

- ローミングモードに切り替えると、メインディスプレイに「」が表示されます。
- ローミングモードでは、以下の機能はご利用になれません。
 - ・安全運転モードのネットワーク応答、
 - ・ネットワーク応答+音声メモの切り替え
 - ・発信者番号付加機能（184、186）
 - ・分計発信
 - ・ライトメール送信・受信
 - ・Eメール自動受信
 - ・L1設定
 - ・通信中着信
 - ・通信中メール受信
 - ・サービス問合せ
 - ・ソフトウェア更新
- ローミングモード時は、時差情報により本機の時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。

ローミングモードで電話をかける

ローミングモードで電話をかけるには、直接相手の電話番号を入力し、を押します。

ローミング国・地域から日本など他の国や地域に電話をかけるときには、国際プリフィックス番号の入力が必要となります。

ローミングモードで電話を受ける

ローミングモードで電話を受けるには、ローミング電話番号、ウィルコムの電話番号のどちらでも電話を受けることができます。ただし、ウィルコムの電話番号で電話を受けるには、ウィルコムへのお申し込みが必要となります。

● 国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング）

国際プリフィックス番号を簡単に付ける

ローミングモードのご利用時に、日本など他の国や地域に電話をかけるときには、相手の国番号の前に「国際プリフィックス番号」を付ける必要があります。本機では、簡単な操作で国際プリフィックス番号を入力することができます。

例：日本の「070-1234-x x x x」という番号に電話をかける場合

待受画面で

1

国際プリフィックス番号と日本の国番号が表示されます。

2

相手の電話番号から、先頭の「0」を除いた番号（ここでは「701234 x x x x」）を入力します。

3 を押す

お知らせ

●発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、またはアドレス帳に登録されている電話番号に国際プリフィックス番号を付加して電話をかけるには、以下の手順を行います。

■発信履歴／着信履歴の電話番号に付加する場合

待受画面で （発信履歴）または （着信履歴）▶ 【メニュー】▶ 「発信」▶ で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶

■アドレス帳に登録されている電話番号に付加する場合

待受画面で 【アドレス帳】（▶検索するアドレス帳の「名前」を入力し、【検索】）▶ アドレス帳を選択し、【詳細表示】▶ 電話番号を選択▶ 【メニュー】▶ 「発信」▶ で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶

*：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

ローミング情報を登録する（ローミング情報登録）

機能番号944

ローミング情報の登録は、手入力による登録と、ローミングメール登録の2とおりがあります。ここでは、手入力による登録方法を説明します。

待受画面で

1

以下の項目から選択します。

台湾／大衆電信FITEL	▶ 「ローミング電話番号」▶ ローミング電話番号を入力する	
タイ／true	登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
ベトナム／VNPT	ローミング先PS-ID	▶ ローミング先PS-IDを入力する
中国／中国PHS	PS番号	▶ PS番号を入力する
	ローミング電話番号	▶ ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
	暗証番号	▶ 暗証番号を入力する 入力できる桁数は2桁までです。

2 【登録】を押す

お知らせ

●ローミングメール登録とは、お客様がウィルコムサービスセンターで国際ローミングのお申し込みをされた後、約1時間程でライトメールにてローミング情報が通知され、自動的に本機に登録される方法です。

●ローミング情報をリセットした場合は、以下の手順で登録し直します。

■タイ、ベトナム、または中国の場合

ローミングメールで通知された内容をコピー▶待受画面で 【タイ／true】、【ベトナム／VNPT】、または 【中国／中国PHS】▶ 【はい】を選択し、【選択】▶ ローミング情報が入力されていることを確認し、【登録】

●ローミング電話番号を登録すると、登録した電話番号をプロフィール（「プロフィールを登録/確認する」167ページ）で確認することができます。


ローミング情報を削除する













選択した国のローミング情報をすべて削除します。

待受画面で 【削除】▶ 【はい】

●国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング）

● 各機能の情報を削除する

発信履歴やアドレス帳など、各機能の情報を削除するには、【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」を選択します。機能によって、「削除」を選択した後、「1件」「全件」などの削除方法を選択します。

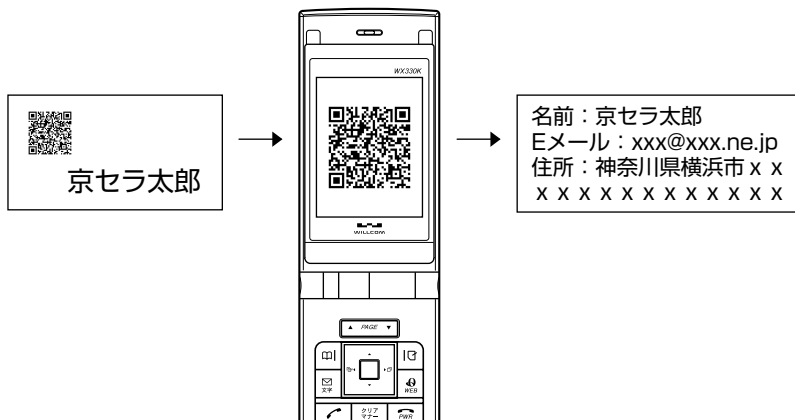
削除方法	内容
1件／1件削除	<p>▶  「はい」を押す</p> <p>選択している、または表示している内容を削除します。</p>
選択	<p>▶ 削除する内容を選択し、【選択】を繰り返す ▶ 【削除】または【削除】 ▶  「はい」</p> <p>削除したい内容を複数選択し、削除します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、【解除】を押します。</p>
全件／全削除	<p>▶ 暗証番号を入力* ▶  「はい」</p> <p>すべての内容を削除します。</p>
グループ	<p>アドレス帳の削除で表示されます。</p> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶  「はい」</p> <p>選択したグループを削除します。</p>
チェック済み	<p>TODOリストの削除で表示されます。</p> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶  「はい」</p> <p>チェックが付いているTODOをすべて削除します。</p>
指定日以前	<p>スケジュールの削除で表示されます。</p> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ 【選択】 ▶ 指定日を入力し、【確定】 ▶  「はい」</p> <p>指定日以前のスケジュールをすべて削除します。</p>
フォルダ／フォルダ内	<p>データフォルダ、ブックマークの削除で表示されます。</p> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶  「はい」</p> <p>フォルダ内のデータをすべて削除します。</p>

*：発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を全件削除する場合、入力する必要はありません。


● QRコードリーダーを使う

QRコードリーダーを起動する

QRコード (Quick Response Code) とは、豊富な情報量を持った2次元コードです。本機のカメラでQRコードを撮影して読み取ったり、データフォルダ (本体メモリ/microSDカード) に保存したQRコードの画面を解析することができます。読み取ったEメールアドレスやURL、住所などの文字情報を使って、アドレス帳登録やメール作成などが行えます。



● ご注意

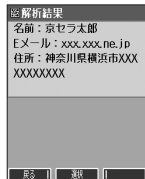
- QRコードを読み取るには、マクロ撮影切替スイッチ (15ページ) を「」に切り替えてください。
- QRコードが汚れている、かすれている、印刷が薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- 管理者ロックの「カメラ使用」 (159ページ) が「禁止」に設定されているときは、QRコードリーダーを利用することができません。

■ カメラのモニター画面から起動する

カメラで撮影したQRコードを読み取ります。

待受画面で  ▶ 「カメラ」を選択し、 【選択】 ▶  「撮影」 ▶  【メニュー】 ▶
 「QRコードモード」 ▶ QRコードを画面に表示し、 【撮影】

解析結果画面



■ アクセサリから起動する

データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存したQRコードの読み取り、保存した解析結果の表示、QRコードリーダーのバージョン情報の確認ができます。

待受画面で ▶ **「アクセサリ」を選択し、** **【選択】** ▶ **3.0.0** **「QRコードリーダー」**

以下の項目から選択します。

1.撮影する	▶ QRコードを画面に表示し、 <input type="checkbox"/> 【撮影】 撮影したQRコードを読み取ります。
2.画像解析	(<input type="checkbox"/> 【7.8】 「本体メモリ」 または <input type="checkbox"/> 【2.8】 「microSD」) * ▶ QRコードの画像データを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存したQRコードの画像を解析して、解析結果を表示します。
3.保存データを表示	(<input type="checkbox"/> 【7.8】 「本体メモリ」 または <input type="checkbox"/> 【2.8】 「microSD」) * ▶ QRコードデータを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存していた解析結果を表示します。
4.バージョン情報	QRコードリーダーのバージョンを表示します。

*：microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ QRコード解析画面のメニューを使う

解析結果画面で **【選択】** を押す

以下の項目が表示されます。表示できる項目は、選択している項目により異なります。

1.保存	解析結果を保存します。保存した解析結果のファイル名は、QR_YYYYMMDDhhmm.QRCとなります（Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分）。ただし、解析結果がvCard／vCalendarの場合、拡張子はそれぞれ「.vcf」／「.vcs」となります。	
2.コピー	▶ コピー範囲の始点を選択し、 <input type="checkbox"/> 【始点】 ▶ 終点を選択し、 <input type="checkbox"/> 【終点】 解析結果のテキスト内容をコピーします（全角、半角共に1024文字まで）。	
3.発信 ^{*1}	▶ <input type="checkbox"/> 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
4.アドレス帳へ登録	<input type="checkbox"/> 【7.8】 新規	選択した電話番号やEメールアドレス、URLなどをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	<input type="checkbox"/> 【2.8】 追加	▶ (検索するアドレス帳の名前を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 ▶) * アドレス帳を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録先を「電話番号1～3」または「Eメールアドレス1～3」またはURLを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録】 または <input type="checkbox"/> 【登録】 ▶ <input type="checkbox"/> 【7.8】 「はい」 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）と異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号やEメールアドレス、URLなどを追加登録します。
5.ライトメール作成 ^{*1}	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。	
6.Eメール作成 ^{*2}	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。	
7.URLページへ接続 ^{*3}	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。	
8.ブックマークへ登録 ^{*3}	▶ 【タイトル】 を入力し、 <input type="checkbox"/> 【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。	
	# 【2.8】 マイオリジナルへ登録 ^{*4} QRコードをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。	
赤外線送信 ^{*5}	解析結果を赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。	

*1：電話番号を選択した場合のみ表示されます。

*2：Eメールアドレスを選択した場合のみ表示されます。

*3：URLを選択した場合のみ表示されます。

*4：本体メモリのデータフォルダに保存されているQRコードのデータの場合のみ表示されます。

*5：「アクセサリから起動する」（178ページ）の「保存データを表示」から操作した場合のみ表示されます。

■ Java™アプリ一覧画面のメニューを使う

待受画面で ▶ **[Java™]** を選択し、 **[選択]** ▶ **1.5** **[アプリ一覧]** ▶ **☰** **[メニュー]** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、登録されている内容により異なります。

新規フォルダ作成	▶ フォルダ名を入力し、 <input type="checkbox"/> [決定] フォルダを作成すると、アプリケーションをフォルダごとに管理できます。
フォルダ削除*	▶ [Yes] を選択し、 <input type="checkbox"/> [決定] 選択しているフォルダを削除します。選択したフォルダ内にアプリケーションが登録されている場合は、削除できません。
フォルダ名編集*	▶ フォルダ名を編集し、 <input type="checkbox"/> [決定] 「新規フォルダ作成」で作成したフォルダ名を編集します。
移動	▶ 移動先のフォルダを選択し、 <input type="checkbox"/> [決定] 選択したアプリケーションを別のフォルダに移動します。
アップデート	▶ [Yes] を選択し、 <input type="checkbox"/> [決定] アプリケーションのソフトが更新されている場合はバージョンアップを行います。
削除	▶ [Yes] を選択し、 <input type="checkbox"/> [決定] 選択したアプリケーションまたはフォルダを削除します。
全削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ [Yes] を選択し、 <input type="checkbox"/> [決定] 「Java™アプリ一覧」に登録されているアプリケーションとフォルダをすべて削除します。
ソート	名前、起動日時、作成日時、サイズ、起動回数による昇順/降順を選択すると、選択した順に表示します。
詳細情報	選択しているアプリケーションの詳細情報を表示します。
許可設定	「ネットワーク接続」と「ローカルポート使用」があります。
システム情報	「Java™アプリ一覧」の登録容量を表示します。
マイオリジナル	選択したアプリケーションを、マイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。

*：フォルダを選択しているときのみ表示されます。



- 「削除」および「全削除」では、プリインストールされている「ブレインチャレンジ（体験版）」、「ぶよぶよフィーバーDX体験版」、「上海【体験版】」も削除できます。ただし、一度削除したアプリケーションは復元できませんのでご注意ください。

■ Java™アプリの設定をする

待受画面で ▶ **[Java™]** を選択し、 **[選択]**

以下の項目から選択します。

1.5 アプリ一覧	あらかじめプリインストールされている「ブレインチャレンジ（体験版）」、「ぶよぶよフィーバーDX体験版」、「上海【体験版】」や、お客様がインストールしたアプリケーションが登録されています。登録したアプリケーションの起動は、ここから行います（「Java™アプリを起動する」179ページ）。	
2.5 公式サイトから探す*	▶ 1.5 [はい] を押す 公式サイトに接続して、Java™アプリをダウンロードすることができます。	
3.5 接続先設定 お買い上げ時： 「CLUB AIR-EDGE」	▶ 1.5 ~ 3.5 (接続先を選択) アプリケーションの通信先を設定します。	
4.5 自動起動設定 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1.5 [ON] または 2.5 [OFF] アラーム登録のできるアプリケーションの自動起動を行うかどうかの設定をします。	
5.5 サウンド お買い上げ時： 「端末の設定に従う」	1.5 常に再生する	アプリケーションのサウンドを常時再生します。マナーモード設定中（36ページ）でも音が鳴ります。
	2.5 端末の設定に従う	アプリケーションのサウンドを、本機の音関連の設定に従って再生します。

*：Operaブラウザの表示モードは、「ケータイモード」で表示されます。

● データのバックアップをする

データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）へのバックアップ機能を利用して、アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマークをバックアップすることができます。バックアップしたデータは、紛失したときなどに再度呼び出して登録することができます。

- ・アドレス帳（46ページ）
- ・ブックマーク（86ページ）
- ・スケジュール（134ページ）
- ・TODOリスト（137ページ）

🔔 ご注意

●以下の管理者ロックが設定されているときは、バックアップを利用することはできません。

管理者ロック	設定値	制限される機能	参照先
アドレス帳閲覧	禁止	アドレス帳データのエクスポート／インポート不可	155ページ
アドレス帳編集	禁止	アドレス帳データのインポート不可	
ブックマーク限定WEB接続	限定	ブックマークデータのインポート不可	156ページ
microSD使用	禁止	microSDカードへの各データのエクスポート／インポート不可	158ページ
バックアップ使用	禁止	各データのエクスポート／インポート不可	159ページ

データをバックアップする

それぞれの機能に登録されているデータを、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にエクスポート（書き込み）してバックアップしておくことができます。

🔔 ご注意

- エクスポート中はmicroSDカードを抜かないでください。
- バックアップしたファイルは再生できません。
- データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）の空き容量が不足している場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除し、空き容量を確保してください（「データを削除する」119ページ）。

📢 お知らせ

●エクスポートしたデータはデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）の「その他フォルダ」に保存されます。ファイル名は以下のとおりです。

データの種類	ファイル名
アドレス帳	AD330K.KBF
スケジュール	SD330K.KBF
TODOリスト	TD330K.KBF
ブックマーク	BM330K.KBF

- エクスポートしたデータのファイル名は、変更することができます。ただし、ファイル名を変更した場合は、バックアップデータをインポートすることはできません。
- データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に同名のバックアップデータが保存されている場合は、上書き確認画面が表示されます。すでにあるバックアップデータと置き換えて登録するには、**[F2]**「はい」を押します。
- バックアップデータは、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）から削除することができます（「データを削除する」119ページ）。
- エクスポート中に、**[ESC]**を押したり、着信などによって中断された場合は、中断されるまでの内容は削除されます。この場合、再度エクスポートし直してください。

■ データフォルダにエクスポートする

待受画面で **[F2]** ▶ **[アクセサリ]** を選択し、**[F2]** ▶ **[選択]** ▶ **[4.abc]** **[バックアップ]** (▶ **[F2]** **[データフォルダ]**) * ▶ **[F2]** **[本体⇒データフォルダ]** ▶ **[F2]** **[アドレス帳]**、**[2.abc]** **[スケジュール]**、**[3.def]** **[TODOリスト]**、または **[4.abc]** **[ブックマーク]** ▶ **[F2]** **[はい]**

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ microSDカードにエクスポートする

操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

待受画面で **[F2]** ▶ **[アクセサリ]** を選択し、**[F2]** ▶ **[選択]** ▶ **[4.abc]** **[バックアップ]** ▶ **[2.abc]** **[microSD]** ▶ **[F2]** **[本体⇒microSD]** ▶ **[F2]** **[アドレス帳]**、**[2.abc]** **[スケジュール]**、**[3.def]** **[TODOリスト]**、または **[4.abc]** **[ブックマーク]** ▶ **[F2]** **[はい]**

バックアップデータをインポート（それぞれの機能に登録）する

データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているバックアップデータを、それぞれの機能に保存し直します。

● ご注意

● インポート中はmicroSDカードを抜かないでください。

● お知らせ

- インポート中に、 を押ししたり、着信などによって中断された場合は、中断されるまでの内容が保存されます。この場合、再度インポートし直してください。
- 本機（WX330K）以外のバックアップデータも、本機にインポートすることができます。インポートできるバックアップデータの種類は以下のとおりです。事前に、本機の本体メモリ、またはmicroSDカードの「PRIVATE」フォルダ⇒「KYOCERA」フォルダ⇒「DATA」フォルダにバックアップファイルを保存しておいてください。

機種名	ファイルの種類
WX310K	AD310K.vcf、SD310K.vcs、TD310K.vcs、BM310K.vbm ※上記のバックアップデータは、miniSD™メモリカード（市販品）の「PRIVATE」フォルダ⇒「BACKUP」フォルダに保存されています。インポートする場合は、本機の本体メモリ、またはmicroSDカードの「PRIVATE」フォルダ⇒「KYOCERA」フォルダ⇒「DATA」フォルダに保存してください。
WX320K	AD320K.KBF、SD320K.KBF、TD320K.KBF、BM320K.KBF
WX320KR	
WX331K	

■ データフォルダからインポートする

待受画面で ▶ **「アクセサリ」** を選択し、 **「選択」** ▶ **「バックアップ」** (▶ **「データフォルダ」**) * ▶ **「データフォルダ⇒本体」** ▶ **「アドレス帳」**、 **「スケジュール」**、 **「TODOリスト」**、または **「ブックマーク」** ▶ **「暗証番号を入力」** ▶ **「はい」**

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ microSDカードからインポートする

操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

待受画面で ▶ **「アクセサリ」** を選択し、 **「選択」** ▶ **「バックアップ」** ▶ **「microSD」** ▶ **「microSD⇒本体」** ▶ **「アドレス帳」**、 **「スケジュール」**、 **「TODOリスト」**、または **「ブックマーク」** ▶ **「暗証番号を入力」** ▶ **「はい」**

● パソコンへのデータのバックアップについて

データのバックアップは、パソコンにも行うことができます。その際は、付属CD-ROMの「京セラPHSユーティリティソフトウェア」をインストールしてください。インストール方法については、付属CD-ROMのインストーラーの指示に従ってください。「京セラPHSユーティリティソフトウェア」の詳細については、「京セラPHSユーティリティソフトウェア」をインストールした後、「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「京セラPHSユーティリティソフトウェア」⇒「取扱説明書」にてご確認ください。

対応OS : Microsoft® Windows® Vista®/XP/2000（日本語版プリインストールモデルに限る）

● 京セラPHSユーティリティソフトウェアの機能について

- **メモリアイタルツール**
電話機のアドレス帳の各種設定*、内容等をパソコン上で自由に編集できます。電話機では手間のかかる名前の入力や、何百件ものデータの整理や検索も、パソコンの大きな画面やキーボードを使えば簡単です。
※一部設定できない機能がござります。
- **メールツール**
電話機に届いたEメール/ライトメールをパソコンで管理したり、Eメールをパソコンで作成したりすることができます。
- **ブックマークツール**
電話機に登録したホームページのブックマークをパソコンに転送したり、パソコンに登録したブックマークを電話機に転送したりすることができます。
- **データファイラー**
データフォルダにある画像や着信メロディなどのデータのバックアップなどを行うことができます。
※著作権保護がかかっているデータについては、転送することができません。
※扱えるファイルサイズは1ファイルにつき5MBまでです。
- **画像ツール**
電話機の待受画面の作成や、作成した画像を電話機に転送することができます。
- **スケジュールツール**
電話機に登録したスケジュール/TODOをパソコンに転送したり、パソコン上で編集したスケジュール/TODOを電話機に転送したりすることができます。Outlookの予定表をインポートすることも可能です。
※電話機に転送できるスケジュールは150件、TODOは50件です。

● パソコンとデータのやり取りをする（マストレージ）

本機とパソコンをUSBケーブルでつなぐだけで、パソコンからmicroSDカードにあるデータの閲覧や、コピーすることができます。操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

待受画面で

- 1 パソコンの電源を入れる
- 2 本機を待受画面にし、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する
- 3 本機で「**F.3**」【はい】を押す

● ご注意

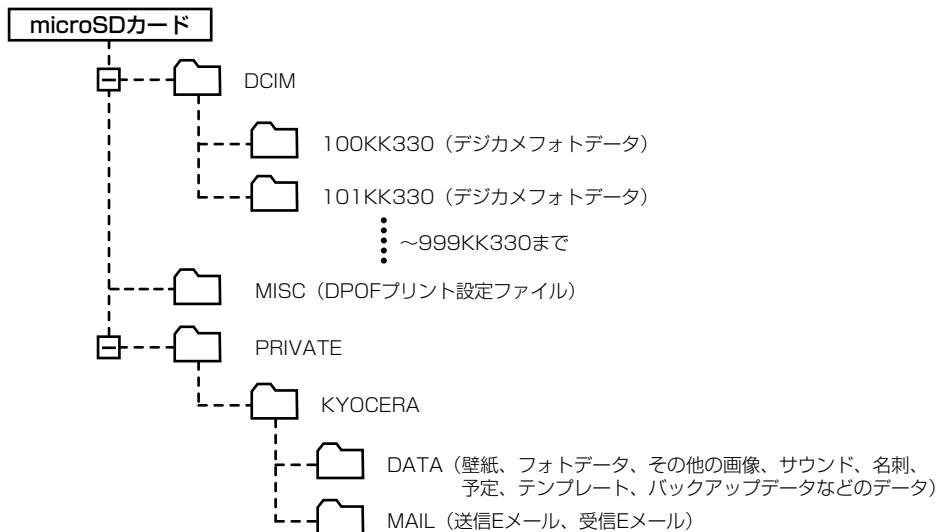
- マストレージ接続時は、WX330K本体の機能は利用できません。電話の発着信やメールの送受信も行えません。
- マストレージ機能を利用する場合は、本機にmicroSDカードを挿入してください（「microSDカードの取り付け／取りはずし」8ページ）。
- マストレージ接続中は、microSDカードを抜かないでください。
- マストレージ接続中は、バッテリーを外さないでください。
- バッテリーは十分に充電してから接続してください。接続中にバッテリーが不足すると、パソコンのエラーやデータ破損の原因となります。
- 管理者ロックの「microSD使用」（158ページ）または「USB接続」（159ページ）が「禁止」に設定されているときは、マストレージを利用することができません。

● お知らせ

- マストレージ接続の終了は、以下の操作で行います。
マストレージ接続中に、パソコンからUSB切断の操作をする
- 手順3で「いいえ」を選択した後、再度マストレージを利用したい場合は、以下の手順で行います。
待受画面で**□**▶「アクセサリ」を選択し、**□**【選択】▶**F.3**【USBマストレージ】▶**F.3**【はい】
- マストレージの対応OSは、Microsoft® Windows® Vista®/XP/2000、Mac OS Xです。

マストレージ接続時に表示されるフォルダとデータの種類の

本機のデータは、パソコン上で以下のように表示されます。



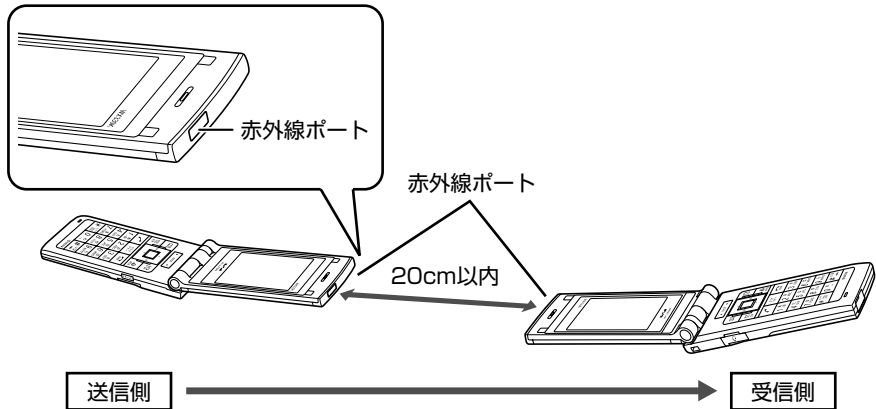
赤外線通信の使いかた

● 赤外線通信について

赤外線通信の機能を持つ機器と本機で、赤外線を使用してデータの送受信を行うことができます。赤外線で送受信できるデータは以下のとおりです。

■ 送信できるデータの種類

送信データ	送信件数	送信データ	送信件数
プロフィール	1件	ブックマーク	1件/全件
アドレス帳	1件/全件	メモ帳	1件/全件
スケジュール	1件/全件	本体メモリ	1件
TODOリスト	1件/全件	microSDカード	1件



赤外線通信の通信距離は20cm以内です。また、データの送受信が終わるまで、本機の赤外線ポートを相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

● ご注意

- 赤外線通信中は、以下の機能の指定時刻が経過しても、起動しません。赤外線通信完了後に起動します。また、赤外線通信中は「USB通信」は行えません。
 - ・アラーム
 - ・スケジュールアラーム
 - ・TODOリストアラーム
 - ・RSS自動更新
 - ・Java™自動起動
- 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
- 管理者ロックの「赤外線通信使用」(158ページ)が「禁止」に設定されているときは、赤外線通信を利用することができません。

● お知らせ

- 赤外線通信を行うには送信側と受信側でそれぞれ準備する必要があります(受信側が赤外線受信待ち状態になっていることを確認してください)。
- 本機の赤外線通信はIrMC™バージョン1.1に準拠している機器と通信可能です。ただし、相手の機器がIrMC™バージョン1.1に準拠していても、機器やデータによっては正しく送受信できないことがあります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 送受信できるデータ容量は最大4Mバイトです。また、データの容量によって通信や登録、保存に時間がかかる場合があります。

赤外線で受信する

本機を赤外線受信の待機状態にして、通信相手からのデータ送信を待ちます。受信時に認証パスワードの入力が必要な場合があります。認証パスワードとは、受信を行う前にあらかじめ通信相手と決める4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。受信するデータが4Mバイトを超える場合はエラーメッセージが表示され、受信操作が中止されます。

待受画面で

1 ▶ 「赤外線」を選択し、 「選択」 ▶ 「赤外線受信」

赤外線受信待ち状態になります。

2 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる

■ 1件受信の場合





3 受信完了 ▶ 「はい」

■ 全件受信の場合

3 認証パスワードを入力* ▶ 受信完了

*：約30秒以内に認証パスワードを入力しないと、受信を中止します。




以下の項目から選択します。表示される内容は、選択した項目により異なります。

 追加登録	受信したデータを本機内のデータに追加登録します。
 上書き登録	▶  「はい」 ▶ 暗証番号を入力 本機に登録済みのデータを削除して、受信したデータを上書き登録します。全件受信したアドレス帳を上書き登録する場合、同時にプロフィールも上書きされます。
 登録しない	受信したデータを破棄して、赤外線メニュー画面に戻ります。

赤外線受信画面



お知らせ




- 「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータを受信しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 受信したアドレス帳、スケジュール、TODOリストのデータがシークレット設定「ON」されている場合、本機でもシークレット設定「ON」されます。
- アドレス帳、スケジュール、TODOリスト、ブックマーク、メモ帳のデータ受信時、受信先の登録件数が本機の登録可能件数の上限を超えた場合、何件受信したのかの確認画面が表示されます。 「追加登録」、 「上書き登録」、 「登録しない」から選択します。上限を超えた分のデータは破棄されます。

■ データフォルダ／microSDカードのデータを受信する

データフォルダ／microSDカードのデータを1件受信します。


赤外線受信画面で 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 受信完了

以下の項目から選択します。

 本体メモリに保存	受信したデータをデータフォルダに保存します。
 microSDに保存*	受信したデータをmicroSDカードに保存します。
 保存しない	受信したデータを破棄して、赤外線通信メニュー画面に戻ります。

*：microSDカード挿入時のみ表示されます。

お知らせ

- 「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータを受信しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 保存先に同じファイル名がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きする場合は、 「はい」を押します。

赤外線で送信する

赤外線受信の待機をしている通信相手に、本機から赤外線でデータを送信します。全件送信を選択した場合は、認証パスワードの入力が必要です。認証パスワードとは、送信を行う前にあらかじめ通信相手と決める4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。送信するデータが4Mバイトを超える場合はエラーメッセージが表示され、送信操作が中止されます。

待受画面で

1 ▶ 「赤外線」を選択し、 【選択】 ▶ 2 「赤外線送信」

2 1 「プロフィール」、 2 「アドレス帳」、 3 「スケジュール」、 4 「TODOリスト」、 5 「ブックマーク」、または 6 「メモ帳」

■ 7 「プロフィール」を送信する場合

3 【選択】を押す

■ 7 「プロフィール」以外の1件送信の場合

3 7 「1件送信」▶ データを選択し、 【選択】

■ 全件送信の場合

3 2 「全件送信」▶ 暗証番号を入力 ▶ 7 「はい」▶ 認証パスワードを入力

4 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了

ご注意

● 著作権のあるデータは送信できません。

お知らせ

- 送信中に送信を中止するには、 7 【中止】、または を押します。
- 送信後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 1件送信時にプロフィール、アドレス帳に画像データが登録されている場合は、画像データを送信するかどうかの確認画面が表示されます。画像データを送信する場合は、 7 「はい」を押します。ただし、スケジュールは画像データを送信できません。
- アドレス帳全件送信の場合は、1件目にプロフィールデータを付けて送信します。
- アドレス帳、スケジュール、TODOリスト全件送信時、本機のシークレットモード（145ページ）を「OFF」に設定中は、シークレット登録されたデータは送信できません。また「全件送信」の場合、シークレットモードを「ON」に設定中は、シークレット登録されたデータも送信します。ただし、画像は送信できません。
- 操作ロックの「アドレス帳閲覧」（143ページ）を「禁止」に設定しているときは、アドレス帳データ1件送信時の場合でも、手順3で 7 「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。
- 操作ロックの「スケジュール」（143ページ）を「禁止」に設定しているときは、スケジュールデータまたはTODOデータ1件送信時の場合でも、手順3で 7 「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。

■ データフォルダ／microSDカードのデータを送信する

データフォルダ／microSDカードのデータを1件送信します。

赤外線送信画面で 7 「本体メモリ」または 8 「microSD」▶ データを選択し、 【選択】

*：microSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。

7 通常送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 選択したデータフォルダ、またはmicroSDカードのデータを1件送信します。
2 シンプルキャスト	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 【送信開始】 ▶ 送信完了 本機はIrSimple 1.0を採用しています。IrSimpleShot™対応した機器へ送信できます。「シンプルキャスト™」で送信した場合、本機では相手が受信できたかどうかの確認は行いません。

お知らせ

- 送信中に送信を中断するには、 7 【中止】、または を押します。
- 送信後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。

赤外線送信画面



データ通信の使いかた

● データ通信の準備をする

パソコンと本機をUSBケーブルで接続してデータ通信をするために必要なものは、以下のとおりです。

- ・ USBケーブル USB (A) - USB (Micro-B)
- ・ USB端子を備えたノートパソコンなど各種情報端末
- ・ 通信ソフト

● データ通信について

本機で利用できるデータ通信方式は、以下の方式があります。

通信方式		最大通信速度	説明	付加番号
4xパケット方式		204kbps*	ウィルコムが提供する、パケット通信方式です (W-OAM対応)。情報をパケットに分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。	##64
2xパケット方式		102kbps*	数分程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。	##64
1xパケット方式		51kbps*	ご利用になるには、ウィルコムの4x/2x/1xパケット方式に対応した料金コースにご契約いただき、アクセスポイントに接続してください。	##61
フレックスチェンジ方式		64kbps	ウィルコムが提供する、1xパケット方式と64kPIAFS (ベストエフォート方式) の通信方式を、送受信されるデータ量や通信状況に応じて自動的に切り替える方式です。安定した速度を得ることができるため、より快適にデータ通信をご利用できます。ご利用になるには、ウィルコムのフレックスチェンジ方式に対応した料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。	##7
64kPIAFS	ベストエフォート方式	64kbps	ウィルコムが提供する、データ通信方式です。基地局の利用状況など、通信環境に対応して64/32kbpsの通信速度を選択し、切れにくい通信環境を実現します。	##4
	ギャランティ方式	64kbps	64kbps固定でのデータ通信方式です。64kbpsの通信が確保できない場合は切断します。	
32kPIAFS		32kbps	PHSの通信標準規格の通信方式です。	##3

* : W-OAM対応地域における最大通信速度となります。

非対応地域では、それぞれ以下ようになります。

4xパケット方式 : 128kbps

2xパケット方式 : 64kbps

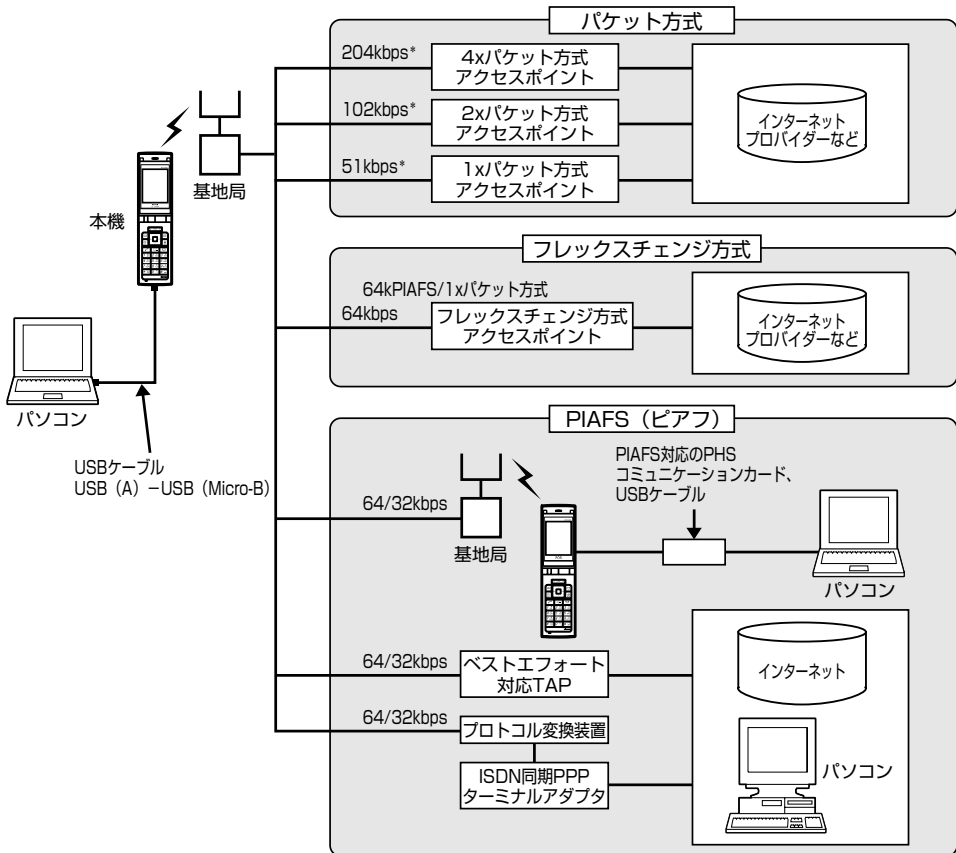
1xパケット方式 : 32kbps

● ご注意

- パケット方式を使用する場合は、「発信者番号通知」(30ページ)を「ON」に設定してください。
- パソコンへのメールソフトの設定、ダイヤルアップの設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- PIAFS方式で使用する場合でも、プロバイダーによっては「発信者番号通知」(30ページ)を「ON」に設定する必要があります。
- ダイヤルアップ用の電話番号の最後に、必ずご利用の通信方式に合わせた付加番号を入力してください。
- 管理者ロックの「USB接続」(159ページ)が「禁止」に設定されているときは、データ通信を利用することができません。

● お知らせ

- W-OAMとは、電波状況に応じて、最適な変調方式を自動的に選択する無線技術です。



*: W-OAM対応地域における最大通信速度となります。
 非対応地域では、それぞれ以下ようになります。
 4xパケット方式: 128kbps
 2xパケット方式: 64kbps
 1xパケット方式: 32kbps

お知らせ

- PIAFSとは、PHS Internet Access Forum Standardの略で、PHSでデータ通信を行う場合の標準規格です。
- bpsとは、Bits Per Secondの略で、データ通信で送る情報量の単位です。1秒間に何ビットのデータを送ることができるかを示します。
- 無線FAX、無線モデム、無線インターネットには対応していません。

● データ通信について

データ通信に関してのお問い合わせ窓口

ウィルコムサービスセンター

- ウィルコムの電話から 局番なしの157 (無料)
- 一般加入電話/公衆電話から 0120-921-157 (無料)
 ※携帯電話・PHSからもかけられます。

受付時間: 9:00~19:00 (日・祝日も受付)

(2008年2月現在)

● 64kPIAFSの通信方式を設定する（データ通信方式）

機能番号92

64kPIAFS通信の方式を、「ベストエフォート型」と「ギャランティ型」から選択することができます。

お買い上げ時：
「ベストエフォート型」

待受画面で ▶ **9.0** ▶ **2.0c** ▶ **1.0** 「ベストエフォート型」または **2.0c** 「ギャランティ型」

お知らせ

- ウィルコムと契約をされている場合は、**1.0** 「ベストエフォート型」に設定してください。
- ウィルコム以外の事業者と契約をされている場合は、各事業者の通信方式を確認してください。

● 本機とパソコンを接続する

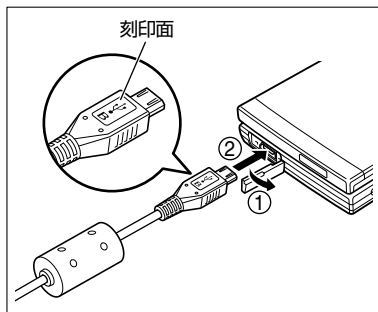
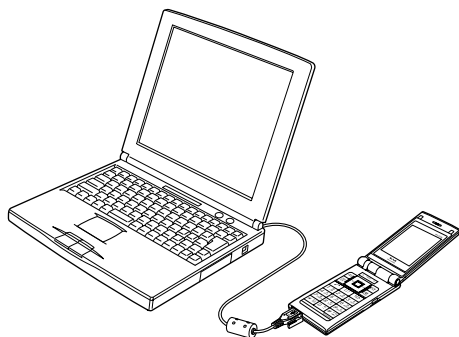
データ通信をするために本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。USBケーブルは同梱品をお使いください。

1 パソコンを起動する ▶ 付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールする

2 USBケーブルの幅広コネクタの向きをよく確認し、パソコンのUSBポートに接続する

3 本機のUSB端子カバーをはずし、USBケーブルのMicro-BコネクタをUSB端子にまっすぐ差し込む

接続が完了し、データ通信が可能な状態になったときは「ビボ」という確認音が鳴ります。ただし、パソコン側で低消費電流設定をしていると、接続しても「マストレージを使用しますか?」と表示されないことがあります。



USB端子のカバーを①の方向に開き、②の方向にUSBケーブルを差し込んでください。

ご注意

- 管理者ロックの「USB接続」（159ページ）が「禁止」に設定されているときは、USBケーブルを用いたデータ通信を利用することができません。

お知らせ

- USBケーブルを取りはずすときは、接続と逆の順序で行ってください。
- ご使用になるパソコンなどの詳しい設定や操作については、パソコンなどに付属の取扱説明書をお読みください。
- 本機を卓上ホルダに置いて充電しながらデータ通信を行うと、バッテリーの消費を節約することができます。

USBモードを切り替える（USBモード）

機能番号72

本機をパソコンと接続したときに使用するUSBモードを切り替えます。

お買い上げ時：
「モデム&ユーティリティ」

待受画面で ▶ **7.0** ▶ **2.0c**

以下の項目から選択します。



1.0 モデム	本機を、CDC(Communication Device Class)に準拠したUSBモデムとして使用したいときに選択します。CDCに準拠したUSBモデムでは、Macintoshでデータ通信が利用できます。*
2.0 モデム&ユーティリティ	本機をモデムとして使用したり、付属CD-ROM内のWindows用の京セラPHSユーティリティソフトウェアを使用したいときに選択します（AH-K3001V/AH-K3002V/WX300K/WX310K/WX320K/WX320KR/WX331Kと互換）。


* : Windowsがプリインストールされているパソコン（Microsoft® Windows® Vista®/XP/2000がプリインストールされているパソコン）、Mac OS Xがプリインストールされているパソコンの場合、USBケーブルで接続するとモデム情報のインストールを求められます。モデム情報は付属のCD-ROMからインストールしてください。

● 発信する

● 待受画面で 本機とUSBケーブルで接続したパソコンなどで、データ通信の発信操作を行う

- 本機のディスプレイに通信方式の種別がアイコン文字で表示されます。
表示されるアイコンは以下のとおりです。

 PT	パケット方式
 FC	フレックスチェンジ方式


	64kPIAFS (ベストエフォート型)
	64kPIAFS (ギャランティ型)
	32kPIAFS

- アクセスポイントに接続すると、本機のディスプレイに通信時間が表示されます。データ通信を終了するには、パソコンからデータ通信を切断します。

● ご注意

- 以下の状態でのご利用は通信切断の原因となりますので、ご注意ください。
 - ・ 電波状態が悪い場所でのご利用
 - ・ 移動しながらのご利用
- 以下の場合は、データ発信を利用することはできません。
 - ・ 閉めるとロック (140ページ) の設定によるダイヤルロック中のとき
 - ・ 操作ロックの「データ発信」(143ページ) が「禁止」に設定されているとき
 - ・ 管理者ロックの「USB接続」(159ページ) が「禁止」に設定されているとき

● お知らせ



-  を押しても、データ通信を切断することができます。
- 確実にデータ通信を行うため、データ通信を始める前に本機のバッテリー残量が十分であることを確認してください。
- 分計発信ををするときは、電話番号の最後に「01」を入力します (「料金分計サービスについて (お申し込み必要)」196ページ)。
例: 「03-△△△△-△△△△##4,01」
なお、データ通信での分計発信は、PIAFSのみ対応となります。
- データ通信をしたときの電話番号は、発信履歴には記録されません。
- データ通信中に本体を閉じててもデータ通信は切断されません。
- 通信設定やデータ通信の発信操作は、使用する通信ソフトにより異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- データ通信の通信速度は、接続する機器や通信状況によって変わることがあります。
- 通信速度が遅いと感じるとき
 - ・ 電波や回線の状態が悪いことがあります。
 - ・ パソコンの通信設定が遅い場合があります。パソコンの設定を確認してください。
 - ・ メインディスプレイに「パケット」、「32kPIAFS」、「64kPIAFS BE」、「64kPIAFS GR」と表示されていても、相手のデータ通信速度が遅い場合、実際の通信速度は遅くなります。

● 着信する


データ通信中に パソコンで着信の操作を行う

- ・ 本機のディスプレイに「データ着信」と表示されます。
データ通信を終了するときには、パソコンからデータ通信を切断します。


ご注意

-  を押す、またはUSBケーブルを接続しパソコンで着信の操作を行うまで、着信音は鳴り続けます。 を押して応答することはできません。
- 管理者ロックの「アドレス帳限定着信」(154ページ)が「限定」に設定されているときは、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を受けることができません。
- 管理者ロックの「USB接続」(159ページ)が「禁止」に設定されているときは、着信しますが応答することができません。

お知らせ

-  を押しても、データ通信を切断することができます。
- アドレス帳に登録されている電話番号から着信があったときは、登録名と着信番号が表示されます。ただし、以下の場合では、アドレス帳に登録されている電話番号から着信があった場合でも、登録名は表示されず、着信番号のみが表示されます。
 - ・ シークレットモード (145ページ) が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」(47ページ) が「ON」に設定されているとき
 - ・ 操作ロック (143ページ) または管理者ロック (155ページ) の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしているときや、公衆電話からの発信のときなどは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- データ通信の着信はデータ通信の発信とは異なり、「閉めるとロック」が設定されていても、着信することができます。
- USBケーブルなどの接続ができていない状態でデータ通信を着信したときは、着信中にデータ通信の接続を完了すると、通常どおり受信することができます。 を押すと着信を拒否することができます。
- データ通信を着信したときの電話番号は、着信履歴に記憶されます。

ウィルコム の 各種 サービス

● 留守番電話サービスについて（お申し込み必要）

機能番号 1 *

電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるとき、また、エリア内いてもすぐに電話に出られないときや通話中のときに、ウィルコムの「留守番電話センター」がお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。ご利用いただくにはあらかじめお申し込みが必要です。お預かりしたメッセージは、本機の他に、プッシュ信号を送信できる一般加入電話や公衆電話からも聞くことができます。

●留守番電話サービスでは以下の条件にてメッセージをお預かりします。

- ・メッセージの最大保存件数：20件
- ・メッセージの最大録音時間：1件あたり約60秒
- ・メッセージの保存期間：約73時間（保存操作を行うことで、さらに約73時間保存されます）

●お買い上げ時は呼出回数7回（約20秒）で留守番電話センターにおつなぎします。

●呼出回数は1～15回まで選択することができます。

●「着信転送サービス」と同時に利用することはできません。

●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。ウィルコムサービスセンターへのお問い合わせは、以下の操作を行います。

待受画面で

または

待受画面で

● ご注意

- 本機の伝言メモ（34ページ）とは異なりますのでご注意ください。本機の伝言メモでは、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。
- 留守番電話サービスでライトメールをお預かりすることはできません。
- 留守番電話サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

メッセージを確認する

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、ライトメールで本機に通知します。以下の手順でメッセージの有無を確認することもできます。

待受画面で

● 料金分計サービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができる「料金分計サービス」を行っています。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。料金分計サービスを使わない通話料金をご契約者（主計先）への請求となりますが、料金分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。

- 月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
- 料金分計の設定は1回の通話ごとに解除されます。
- 詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

📢 ご注意

- 料金分計サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

料金分計で電話をかける

料金分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめアドレス帳に登録し、分計設定を「ON」に設定しておくと便利です（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。

例：電話番号を入力して電話をかける場合

待受画面で **電話番号を入力** ▶ **☰ [メニュー]** ▶ **3 分 [分計発信]**、**4 分 [184分計発信]**、または **5 分 [186分計発信]**

通話が終わったら、**☎**を押します。料金分計設定はこの通話のみで、次回以降利用する場合は同様に分計発信の操作をする必要があります。

📢 ご注意

- 料金分計サービスをお申し込みでない場合は、設定しても料金分計サービスはご利用になれません。
- 以下の機能では、料金分計サービスをご利用になれません。
 - ・ ライトメール
 - ・ パケット方式でのデータ通信
 - ・ CLUB AIR-EDGEへの接続
 - ・ 国際ローミングモードでの通話
- ウィルコム以外の事業者に登録すると、その事業者の付加サービスが受けられない場合があります。

📢 お知らせ

- 料金分計サービスは、以下の場合にもご利用が可能です。
 - ・ アドレス帳やダイヤルメモから電話をかけるとき
 - ・ 発信履歴や着信履歴から電話をかけるとき
 - ・ 受信メールやその他の内容に含まれる電話番号を利用して電話をかけるとき
- 分計発信時にはメインディスプレイの「📞」が水色に表示されます（「メインディスプレイの見かた」16ページ）。

● 国際ローミングについて（お申し込み必要）


ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、本機が台湾とタイ、ベトナム、中国の一部地域でも使用できるようになります（「国際ローミングを利用する」174ページ）。利用できる「対応エリア」、「地域」、「国」なども含め、詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ソフトウェアの更新

● 最新のソフトウェアをダウンロードして使う（ソフトウェア更新） 機能番号971

本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、京セラサイトから最新のソフトウェアをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。ソフトウェアのダウンロードには、オンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」54ページ）。

京セラサイトKでユーザー登録を行うと、ソフトウェア更新のお知らせをメールでお知らせします。この機会に、京セラサイトKでユーザー登録されることをおすすめいたします。京セラサイトKにアクセスするには、以下の手順で行います。

待受画面で   **3**  「ブックマーク」   で「01」フォルダを選択  「京セラサイトK」を選択し、 「接続」

ソフトウェア更新は、本機の電源をいったんOFFにし、再度ONにしてから行ってください。

待受画面で   **9**   **7**  **1**  **0** 暗証番号を入力  画面の指示に従って設定

本機の端末情報が送信され、ソフトウェアの更新が必要かどうか、確認を行います。更新が必要な場合には、ソフトウェアのダウンロードが行われます。すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示されます。

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。
- 電波状態を確認してから更新を開始してください。電波の受信状態が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、バッテリーをはずさないでください。
- ソフトウェアの更新に失敗した場合、本機は使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ（アドレス帳、メールの履歴、フォトなど）や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、必ず各種データのバックアップを行ってください。
- 十分に充電してから更新を開始してください。更新中にバッテリー残量が不足すると、更新に失敗することがあります。
- 更新に失敗したり中止したときは、再度、更新をやり直してください。

接続先URLを変更する

機能番号972

ソフトウェアのダウンロードは、通常、京セラサイトに接続して行います。接続先が変更になった場合、接続先URLの設定を変更します。

待受画面で   **9**   **7**  **2**  **A**  **B**  **C** 「接続先URL設定」  URLを変更し、 「登録」

ご注意

- 通常、 **2**  「接続先URL設定」の変更は必要ありません。変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。
- 誤って接続先URLを変更してしまった場合、以下の手順でお買い上げ時の接続先URLに戻すことができます。

待受画面で   **9**   **7**  **2**  **A**  **B**  **C** 「接続先URL設定」   **M**  **E**  **N**  **O**  **P**  **Q** **R** **S** **T** **U** **V** **W** **X** **Y** **Z** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** **0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7**

● 主な仕様

質量	約112g
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約50×103.5×15.6mm （本機を閉じている状態）
連続待受時間	約580時間
連続通話時間	約7.5時間
メインディスプレイ	2.4インチ／240×320ドット
撮影素子	CMOS
有効画素数	約130万画素

● ご注意

- 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより半分以下になる場合があります。
- メインディスプレイの照明の設定や節電画面の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。

● バッテリーの交換

お買い上げ時にはバッテリーは装着されていません。交換する場合は必ず電源をOFFにしてください。

● ご注意

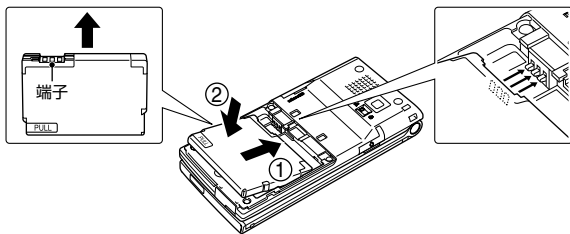
- バッテリーカバーはふくらまないように確実に取り付けてください。ふくらみがある場合は無理に押し込まず、再度取り付け直してください。バッテリーカバーを確実に取り付けないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。
- 取り付け／取りはずしの際にバッテリーに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害、故障、破損の原因となります。
- PULLタブをバッテリーカバーにはさまないように、ご注意ください。

● お知らせ

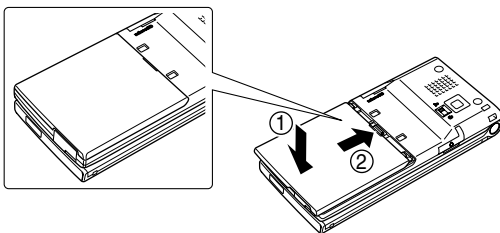
- バッテリーをお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧ください。京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

■ バッテリーを取り付ける場合

- 1** バッテリーを右図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

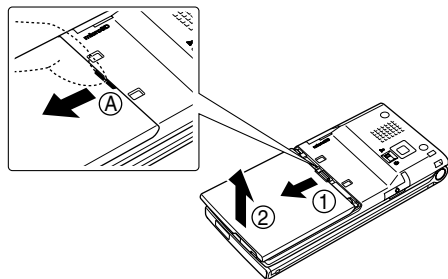


- 2** ①のようにバッテリーカバーを載せ、②の方向にスライドさせてすき間ができないよう確実に取り付けます。



■ バッテリーを取りはずす場合

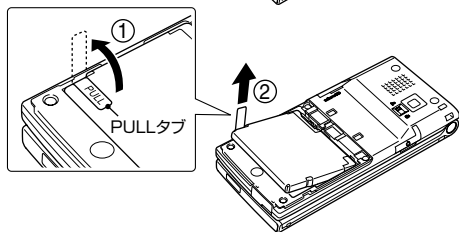
- 1** バッテリーカバーの①の部分を押しながら、①の方向に止まるまでスライドさせて、②の方向にカバーを持ち上げて取りはずします。



- 2** PULLタブを上へ引きバッテリーを取りはずします。



- 「PULLタブ」は、本機からバッテリーを取りはずすときに使用してください。バッテリーのシールは、バッテリー本体から剥がさないでください。





● 故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合は、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。


■ 本体について

症状	原因
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● [電源] を長く (2秒以上) 押ししていますか? (→24ページ) ● バッテリーは正しく取り付けられていますか? (→200ページ) ● バッテリーは十分に充電されていますか? (→22ページ)
電話がかかけられない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号が間違っていないですか (市外局番からダイヤルしていますか)? ● 「通話」が表示されていませんか? (→16ページ) ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか? ● [電源] を押ししましたか? (→26ページ) ● 「閉めるとロック」が設定されていませんか? 閉めるとロックを解除してください。(→140ページ) ● 「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されていませんか? 「許可」に設定してください。(→143ページ) ● 「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか? 「許可」に設定してください。(→143ページ) ● 「スピードダイヤル」が「禁止」に設定されていませんか? 「許可」に設定してください。(→143ページ) ● 「リモートロック」がかかっていますか? (→149、150ページ) ● 「管理者ロック」が設定されていませんか? (→152ページ)
着信音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 着信音量が「OFF」に設定されていませんか? (→122ページ) ● マナーモードが設定されていませんか? (→36ページ) ● 「伝言メモ応答時間」が「00秒」に設定されていませんか? (→35ページ) ● 安全運転モードが設定されていませんか? (→38ページ)
電話が着信できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか? ● 「着信拒否」が設定されていませんか? (→141ページ) ● 電源が入っていますか? (→24ページ) ● 「通話」が表示されていませんか? (→16ページ) ● 「管理者ロック」が設定されていませんか? (→152ページ)
充電ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプタをコンセントに差し込んでいますか? (→22ページ) ● 本機の充電端子は汚れていませんか? ● USB充電の場合、USBケーブルを接続しているパソコンに問題はありますか? ● 「USB充電」が「OFF」に設定されていませんか? (→23ページ) ● 卓上ホルダに正しくはめ込まれていますか? (→22ページ)

症状	原因
バッテリーを利用できる時間が短い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、カメラやメール、インターネットなどのご利用が多い場合は、バッテリーの消耗が早くなります。 ● 通常のご使用で利用時間が短い場合や膨らみが発生している場合はバッテリーの寿命です。交換してください。(→200ページ) ● 「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されていませんか？(→128ページ) ● 「点灯時間」が「OFF」に設定されていませんか？(→128ページ) ● 「節電画面」が「OFF」に設定されていませんか？(→129ページ)
相手の声が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 受話音量が最小になっていませんか？(→39ページ)
画面表示が消える。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「節電画面」が設定されていませんか？(→129ページ)
サイドキーを押しても反応がない。	<ul style="list-style-type: none"> ● サイドキー操作無効が設定されていませんか？サブディスプレイに「」が表示されているときはサイドキー操作無効が設定されています。サイドキー操作無効が設定されている場合は、本体を開いてを長く(1秒以上)押し解除してください。(→39ページ)

■Eメール/ライトメールについて

症状	原因
Eメール(オンラインサインアップで取得したウィルコムのエメールアカウント)/ライトメールの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップをされていますか？(→54ページ) ● PIAFS接続でのインターネットをご利用の間は、Eメール自動受信/ライトメール受信はできません。 ● オンラインサインアップで「蓄積」が「しない」に設定されていませんか？(→54ページ) ● 「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？(→76ページ)「CLUB AIR-EDGE」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアドレス」が「Eメール」が「ON」に設定されていますか？(→76ページ) ● 料金コースを「データバック」、「データバックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。 ● 違うサーバーにアクセスしている可能性があります。もう一度、POPサーバーやSMTPサーバーの設定をご確認ください。(→77ページ) ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ) <p><CLUB AIR-EDGE経由の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップが正しくされなかった可能性があります。オンラインサインアップをやり直してから、再度接続してください。(→54ページ)
プロバイダーメールの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダーのご契約をされていますか？ご契約されている場合、そのプロバイダーがAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。 ● プロバイダーによっては、ウィルコムの電話で接続する場合に別途申し込みやご契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。 ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ) <p><CLUB AIR-EDGE経由(本機単体)の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？(→76ページ)「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアドレス」で、ご自身で登録された「アカウント1」または「アカウント2」が「ON」に設定されていますか？(→76ページ) <p><プロバイダー経由(本機単体)の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「接続先/アカウント設定」の「アカウント設定」で「アカウント1」または「アカウント2」に、ご利用になりたいプロバイダーのアカウント情報が登録されていますか？(→76ページ)特に下記内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「メールサーバー設定」の「受信サーバー(POP)」の設定と「サーバー詳細設定」の「POPポート番号」は正しいですか？(通常はポート番号「110」になります)(→77ページ) ・ 「メールサーバー設定」の「送信サーバー(SMTP)」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？(通常はポート番号「25」になります)(→77ページ) ● 「メール接続先」がご自身が登録された「接続先1」または「接続先2」に設定されていますか？(→76ページ) ● 本機のダイヤルアップ設定(→100ページ)は正しいですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応していません。 4x/2xパケット方式接続の場合 : 電話番号 + ###64] 1xパケット方式接続の場合 : 電話番号 + ###61] フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号 + ###7] 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + ###4] 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + ###3] ・ 正しいユーザー名を入力してください。 ・ 正しいパスワードを入力してください。 ・ プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキ設定にその情報を入力してください。 <p>詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。</p>

症状	原因
<p>プロバイダーメールの送受信ができない。</p>	<p><パソコンでのデータ通信の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● USBケーブルはきちんとパソコンに差し込まれていますか？ (→190ページ) ● USBドライバをインストールしていますか？ (→190ページ) ● 本機の電源が入っていますか？ (→24ページ) ● データ通信をする場合、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては、「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらない場合があります。(→30ページ) ● パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8×パケット方式には対応しておりません。 4x/2xパケット方式接続の場合 : 電話番号 + 「##64」 1xパケット方式接続の場合 : 電話番号 + 「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号 + 「##7」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + 「##4」 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + 「##3」 ・ 正しいユーザー名を入力してください。 ・ 正しいパスワードを入力してください。 ・ プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 <p>詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● パソコンのダイヤルアップ設定でモデムが「Kyocera PS Modem Port」(WindowsのパソコンでUSBモード「モデム&ユーティリティ」の場合)、「Kyocera PHS (USB)」(WindowsのパソコンでUSBモード「モデム」の場合)、「Kyocera PS (Modem)」(Macintoshのパソコンの場合)に設定されていますか？ ● USBマストレージを使用していないか？USBマストレージを使用している場合は、USBマストレージを終了してください。(→183ページ) ● 正常に接続された状態で、Eメールの送受信ができない場合は、本機の電源を入れ直してください。(→24ページ) ● パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ● パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と本機 (USBケーブル接続) が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 「コントロールパネル」▶「システム」▶「デバイスマネージャ」で競合しているモデムなどを「使用しない」「無効」に設定 ●  が表示されていませんか？ (→16ページ)
<p>Eメール (オンラインサインアップで取得したウィルコムのエメールアドレス) の自動受信ができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダーメールは自動受信できません。Eメール自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアドレスのみになりますので、お客様ご自身で受信動作を行ってください。(→67ページ) ● ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動受信できない場合は、以下の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインサインアップで、「Eメール自動受信」が設定されていますか？ (新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません) (→54ページ) ・ 「Eメール自動受信機能」が「ON」に設定されていますか？ (→77ページ) ・ 着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号 [070-696-1000] が設定されていませんか？ (→141ページ) ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？ (→152ページ)
<p>Eメール (オンラインサインアップで取得したウィルコムのエメールアドレス) の自動受信設定を「ON」に設定しているが、ライトメールで通知がくる (本機単体)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップでライトEメールが「利用する」に設定されていませんか？ (→54ページ)
<p>Pメール、DXメールが受信できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Pメール、DXメールには対応しておりません。直送メールはライトメールのみになります。
<p>添付ファイルが削除されてしまう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？「ON」に設定されている場合、受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定されますので、その設定よりも実際のデータ量が大きい場合に添付ファイルが削除される可能性があります。「OFF」に設定されている場合、Eメールの添付ファイルは約700KBまで表示できます。(→76ページ) ● オンラインサインアップで、「添付削除」が「する」に設定されていませんか？「添付削除」を「しない」、または「ウィルコム・他社携帯電話/PHSから以外は削除する」に設定してください。(→54ページ) ● オンラインサインアップで「ライトEメール」が「利用する」に設定されていませんか？ また、「保存設定」が「保存しない」に設定されていませんか？ (→54ページ)
<p>添付ファイルが閲覧できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 画像サイズを確認してください。表示できる画像サイズは、横1280ピクセル×縦1024ピクセルまでです。また、画像のファイル形式が違う場合、表示できないことがあります。(→67ページ)

症状	原因
受信メールが文字化けしている。	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正常に送受信できない場合があります。(→229ページ) ● パソコンからメールを送信したときは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・メール送信方式 : テキスト方式 ・メッセージ形式 : エンコードなし ・言語 : 日本語(JIS) ● 対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。送信者に絵文字を削除して再送信していただくよう依頼してください。
携帯電話やPHSへ画像付きメールを送信しても画像を見ることができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信できる画像が小さい画面サイズのみで携帯電話やPHSにカメラで撮影した画像を送信する場合、撮影した画像を一度データフォルダに保存してください。データフォルダからその画像を選択し、データ再生中のメニューから「画像変換」→「縮小変換」を選択すると、画像サイズが小さくなります。その画像をメールに添付すると送信が可能です。(→116ページ)
オンラインサインアップができない(ユーザーネームが登録できない)。	<ul style="list-style-type: none"> ● メールアドレスに以下のような不適当な入力をしていませんか？(→54ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・「.(ドット)」などを入力していませんか？入力可能な文字は、半角英数字と「- (ハイフン)」、「_ (アンダーバー)」です。 ・先頭にスペースが入っていませんか？ ・「@」より右側は入力しないでください。 ・頭文字は必ず英字にしてください。 ・3文字以下または21文字以上入力していませんか？ ● 既に登録されているユーザーネームは登録できません。 ● 料金コースを「データバック」、「データバックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
エラーメールが返信されてくる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「MAILER-DAEMON」 : 送信先のメールアドレスを間違えていませんか？ ● 「(メールアドレス)は、メールの受取を停止しているため受信できませんでした」 : 送信先の設定が、オンラインサインアップで「蓄積」が「しない」に設定されています。送信者にオンラインサインアップで「蓄積」を「する」に設定してもらうよう依頼してください。
Eメールの本文が途中で切れてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップで「ライトEメール」が「利用する」に設定されていませんか？(→54ページ) ● 「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？また、受信行数以上のメールを受信しようとしていませんか？(→76ページ)
「Eメールガトドキマシタ」のメールがくる。	<ul style="list-style-type: none"> ● Eメール受信を行ってください。(→56ページ) ● ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの到着メール通知です。このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「Eメール自動受信」に設定するか、「Eメール自動受信/到着メール通知」を「しない」に設定してください。(→54ページ)
「ジュシヨグンドデス」のメールがくる。	<ul style="list-style-type: none"> ● ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの受信限度メール通知です。「Eメール削除設定」を「保存」に設定していませんか？(→54ページ) ● このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「受信限度メール通知」を「しない」に設定してください。(→54ページ)
Eメール(ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント)お知らせが付いてくる。	<ul style="list-style-type: none"> ● ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせです。お知らせが付かないようにするには、オンラインサインアップで「お知らせ」を「つけない」に設定してください。(→54ページ)
Eメール(ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント)に未承諾広告メールがくる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 未承諾広告メールを拒否するには、オンラインサインアップで「未承諾広告メール拒否」を「する」に設定してください。(→54ページ)
どのEメールを受信しても発信者が070-696-1000で本文に相手のメールアドレスが入ってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップで「ライトEメール」を「利用する」に設定されていませんか？「ライトEメール」を「利用しない」に設定してください。「070-696-1000」はウィルコムがサービスに利用する番号です。(→54ページ)
メールを使えない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ)
ライトメールの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ)

■インターネットのご利用について

症状	原因
<p>インターネットに接続できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとながらないことがあります。(→30ページ) <CLUB AIR-EDGE経由(本機単体)の場合> <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインサインアップをされていますか？(→54ページ) ● Operaの「接続先設定」が、「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？(→76ページ) ● 料金コースを「データパック」、「データパックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。 <プロバイダー経由(本機単体)の場合> <ul style="list-style-type: none"> ● プロバイダーのご契約をされていますか？ご契約されていない場合は、ウィルコムが提供するプロバイダーサービス「PRIN」で設定することも可能です。 ● プロバイダーがAIR-EDGEに対応しているか確認してください。 ● プロバイダーによっては、ウィルコムの電話で接続する場合に別途申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。 ● 本機のダイヤルアップ設定(→100ページ)は正しいですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xバケット方式には対応していません。 4x/2xバケット方式接続の場合 : 電話番号+「##64」 1xバケット方式接続の場合 : 電話番号+「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号+「##7」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「##4」 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「##3」 ・ 正しいユーザー名を入力してください。 ・ 正しいパスワードを入力してください。 ・ プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ● Operaの「接続先設定」が「接続先1」または「接続先2」(お買い上げ時の設定)に設定されていますか？(→76ページ) <パソコンでのデータ通信の場合> <ul style="list-style-type: none"> ● USBケーブルはきちんとパソコンに差し込まれていますか？(→190ページ) ● USBドライバをインストールしていますか？(→190ページ) ● 本機の電源は入っていますか？(→24ページ) ● パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？(→100ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xバケット方式には対応していません。 4x/2xバケット方式接続の場合 : 電話番号+「##64」 1xバケット方式接続の場合 : 電話番号+「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号+「##7」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「##4」 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号+「##3」 ・ 正しいユーザー名を入力してください。 ・ 正しいパスワードを入力してください。 ・ プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ● パソコンのダイヤルアップ設定でモデムが「Kyocera PS Modem Port」(WindowsのパソコンでUSBモード「モデム&ユーティリティ」の場合)、「Kyocera PHS (USB)」(WindowsのパソコンでUSBモード「モデム」の場合)、「Kyocera PS (Modem)」(Macintoshのパソコンの場合)に設定されていますか？ ● USBマストレージを設定していませんか？USBマストレージを使用している場合は、USBマストレージを終了してください。 ● 正常に接続された状態で、インターネット接続できない場合は、本機の電源を入れ直してください。(→24ページ) ● パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ● パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と本機(USBケーブル接続)が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 「コントロールパネル」▶「システム」▶「デバイスマネージャ」で競合しているモデムなどを「使用しない」「無効」に設定 ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ)

症状	原因
インターネットに接続したがWebページがうまく表示されない(本機単体)。	<ul style="list-style-type: none"> ●パソコン向けのWebページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。 ●Javaを使ったWebページは表示できない場合があります。 ●URLを間違えていませんか？(→89ページ) ●「表示モード」を変更してみましたか？ フレームで分割されたWebページは、Operaの「表示モード」を「フルスクリーンモード」に切り替えると表示できます。「(ケータイモード)」では、フレームで分割されたWebページが表示できません。(→82、85ページ) ●以下の「Opera (WEB) 設定」を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・「画像表示」が「OFF」に設定されていませんか？(→94ページ) ・「BGM再生」が「OFF」に設定されていませんか？(→94ページ) ・「Cookie利用」が「しない」に設定されていませんか？(→94ページ) ・「JavaScript」が「OFF」に設定されていませんか？(→94ページ) ●パソコン向けのWebページでは、ブラウザを制限しているものもあり、表示できないことがあります。 ●「ユーザーエージェント」を切り替えてみてください。(→96ページ) ●フルスクリーンモード時、左上部分に何も配置されていないWebページを表示していませんか？スクロールをしてみてください。 ●FLASHを使用しているWebページは表示できません。
文字化けする。	<ul style="list-style-type: none"> ●外国語のフォントをサポートしていないため、日本語、英語以外のWebページでは文字化けが発生します。 ●Operaの「文字コード」を変更してください。(→89ページ)
i-mode,SoftBank (SI),EZwebの専用Webページが閲覧できない。	<ul style="list-style-type: none"> ●Webページ側で、専用端末以外からの接続を拒否するような設定をしている場合は閲覧できません。

■ディスプレイ表示


症状	原因
アドレス帳に登録している相手からの着信時(受信時)に、名前表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●アドレス帳に登録している相手のデータのシークレット設定が「ON」になっていませんか？(→47ページ) ●<アドレス帳に登録しているすべての相手の名前表示がされない場合> <ul style="list-style-type: none"> ●サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されていませんか？(→127ページ) ●「名前表示」が「OFF」に設定されていませんか？(→128ページ) ●「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？(→143ページ) ●「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ) ●<アドレス帳に登録している一部の相手からのみ名前表示がされない場合> <ul style="list-style-type: none"> ●アドレス帳登録が正しくされていない可能性があります。再度登録してください。着信履歴(受信メールの宛先一覧)から新規でアドレス帳登録し、以前の登録を削除して改善されるか確認してください。また、アドレス帳の登録した電話番号と着信(受信)した電話番号が完全に一致しないと「名前表示」はしません(サブアドレス付の着信の場合などは、サブアドレスまでアドレス帳登録しないと「名前表示」はしません)。(→46ページ) ●同じ電話番号を2重に登録していませんか？2重に登録している場合は、その電話番号から電話がかかってきた場合、アドレス帳No.の小さいアドレス帳に登録した名前表示をします。 ●アドレス帳に登録している相手が、番号非通知で電話をかけていませんか？
サブディスプレイの表示が切り替わっている。	<ul style="list-style-type: none"> ●サブディスプレイの照明が点灯しているうちにESC (サイドキー)を押すと切り替わります。(→18ページ)
サブディスプレイの照明が付かない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が入っていますか？(→24ページ) ●サブディスプレイの「照明(LED)点灯」が「OFF」、または「LED色設定」の各設定が「OFF」に設定されていませんか？(→127ページ)
着信履歴の最後に「…」と表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ●「文字サイズ」が「大」または「中」に設定されていませんか？「文字サイズ」を「中」に設定している場合は、不在着信などのアイコンが表示されているときに「…」が表示されます。(→129ページ)
シークレットモードを「ON」に設定してアドレス帳登録をし、シークレットモードを「OFF」に戻したがアドレス帳が見えたままになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ●アドレス帳登録の際、「シークレット設定」を「ON」に設定してください。(→47ページ)
サイドキーを押してもサブディスプレイの表示が変更できず、サブディスプレイの照明も点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●サイドキー操作無効が設定されていませんか？ESCを長く(1秒以上)押し解除してください。(→39ページ)
ディスプレイの右下の顔のマークの横に数字が表示されている。	<ul style="list-style-type: none"> ●録音件数の表示です。(→34ページ) ●録音が3件入っていると「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直してください」とアナウンスが相手に流れます。
ディスプレイの右下に車のマークが表示されている。	<ul style="list-style-type: none"> ●安全運転モードが設定されています。設定を解除するには、待受画面でESCを長く(1秒以上)押ししてください。(→38ページ)

■その他

症状	原因
着信履歴をみると電話番号の後に「*123」のように表示する。	●発信元がSDN回線で会社の内線があるような場合に表示されます。
「センター留守電あり」と表示される。	●ウィルコム留守番電話サービスで、メッセージをお預かりしている通知です。 ※ 9 3 7 を押してダイヤルし、メッセージを聞いてください。(→194ページ)
アラームが時間通りに鳴らない。	●アラームの設定時間に電源を切っているなどの場合は、時間通りに鳴りません。(→162ページ)
急にモデムが認識しなくなりました。	●電源を入れ直してください。(→24ページ) ●USBマストレージを使用していませんか？
microSDカードの操作ができません。	●本機にmicroSDカードが挿入されていますか？microSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものがあります。本機でフォーマットしてから使用してください。(→119ページ) ●バッテリー残量が少なくなっていますか？バッテリー残量が少ないと、microSDカードを利用できない場合があります。(→16ページ) ●「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ)
マストレージが利用できません。	●USBケーブルで、パソコンと本機を接続していますか？「アクセサリ」から「USBマストレージ」を起動してください。(→183ページ) ●本機にmicroSDカードが挿入されていますか？(→8ページ) ●「管理者ロック」が設定されていませんか？(→152ページ)

■エラーメッセージについて（本機単体）

症状	原因
「接続に失敗しました」 (メール時のみに出るエラーメッセージ)	●「メール設定」▶「接続先/アカウント設定」▶「アカウント設定」▶「アカウント1」または「アカウント2」▶「メールサーバー設定」で以下の項目を確認してください。(→77ページ) ・受信サーバー (POP) の設定が間違えていませんか？(→77ページ) ・送信サーバー (SMTP) の設定が間違えていませんか？(→77ページ) ・受信サーバー (POP) ・送信サーバー (SMTP) の設定が正しい場合、DNSサーバーが認識されていませんので、DNSサーバー設定を確認してください。DNS自動取得ですか？プロバイダーから指示があった場合は、以下の手順でDNSを設定してください。(→100ページ) 「機能」▶「その他設定」▶「ダイヤルアップ設定」▶「接続先1」または「接続先2」▶「詳細設定」▶「DNS自動取得」▶「OFF」 プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。
「ネットワークエラーが発生しました」	●「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→100ページ) ・ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応していません。 4x/2xパケット方式接続の場合 : 電話番号 + 「##64」 1xパケット方式接続の場合 : 電話番号 + 「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号 + 「##7」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + 「##4」 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + 「##3」 ・「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？ ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？ ●「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？(→30ページ) <プロバイダーへのダイヤルアップ接続の場合> ●「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。 ・「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？(→100ページ) ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？(→100ページ)
「認証に失敗しました」	●メールサーバー設定のアカウント名が正しく入力されていますか？(→77ページ)
「センターにEメールがありません」	●ご利用になりたい受信メールアカウントが「ON」になっていますか？
「メモリーがいっぱいです」	●本機のメモリーが一杯の状態です。以下の操作を行い、メモリーの空き量を増やしてください。 ・インターネット利用中のときは、不要なファイルを削除(→50、74、119ページ)してください。 ●本体メモリーの空き容量を超えているため、表示できません。不要なファイルを削除(→50、74、119ページ)してください。ただし、不要なファイルを削除しても表示できないWebページもあります。

症状	原因
「受信に失敗しました」	● 認証方式はPOPですか？
「送信に失敗しました」	● POP before SMTP認証なのか、SMTP認証なのか確認してください。
「リモートサーバーが見つかりません」 (Opera時にのみ出るエラーメッセージ)	● 「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→100ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・ DNSサーバーが認識されていないので、DNSを以下の手順で設定してください。(→100ページ) 「機能」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ダイヤルアップ設定」 ▶ 「接続先1」または「接続先2」 ▶ 「詳細設定」 プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。 ・ ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8 x パケット方式には対応していません。 4 x / 2 x パケット方式接続の場合 : 電話番号 + 「##64」 1 x パケット方式接続の場合 : 電話番号 + 「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合 : 電話番号 + 「##7」 64kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + 「##4」 32kbps PIAFS接続の場合 : 電話番号 + 「##3」 ・ 「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？ ・ 「パスワード」の設定を間違えていませんか？ ● URLを間違えていませんか？ (→89ページ)
「接続に失敗しました」	● 「  」の表示になっていませんか？電波状況の良いところへ移動してください。 ● Opera接続時、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？ (→30ページ)
「ネットワークに問題があります」	● ダイヤルアップの「プロキシ設定」を確認してください。(→101ページ)
「メモリが不足しています」	● 動画など重いWebページはキャッシュが不足して、表示できない場合があります。 ・ Webページのサイズや画像の数／大きさによって、表示できないことがあります。
「管理者ロック設定中です」	● 管理者ロックが設定されています。(→152ページ)

● アフターサービスについて

保証書について

保証書は裏表紙に印刷されています。保証書に「お買い上げ日」および「取扱店」が記載されているかご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、ウィルコムサービスセンター、または京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

- ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。
 - ・品名 : WX330K
 - ・製造番号 : 本体に記載されています。
 - ・ご購入日、ならびに故障や異常の内容（できるだけ詳しく）
 - ・お客様のご連絡先とお名前
- 修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット（WX330K本体、充電用機器ほか）をすべてお持ちください。

保証期間中	保証書に記載された規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎた場合	修理によりご使用が可能な場合は、お客様のご希望により有償修理させていただきます。

● ご注意

- メモリの内容（アドレス帳など）は修理の際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリ内容が変化／消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

● お知らせ

- 保証期間内でも有償修理となる場合があります。
 - ・保証書の提示がない場合
 - ・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
 - ・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合（例えば、落としたり、ぶつけたりして故障した場合や、雨などで濡らしてしまった場合、水の中に落としてしまった場合など）
 - ・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
 - ・消耗品（バッテリーなど）の交換
- 天災地変、火災、水害などによる故障の場合

補修用性能部品について

当社は、このWX330K本体およびその周辺機器の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）を、製造終了後7年間保有しております。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明の点がございましたら、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ウィルコムの電話からお問い合わせの場合 : 局番なしの116

一般電話からお問い合わせの場合 : 0120-921-156

受付時間 : 9 : 00～19 : 00（日、祝日は除く）

本体以外の付属品について

バッテリーなど、本体以外の付属品をお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧ください。京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

● 漢字コード一覧

8140	~	8160	+	8180	□	81A0	81C0	⌈	81E0	825F	827F	あ	829F
8141		8161	=	8181	■	81A1	81C1	⌋	81E1	8260	8280	あ	82A0
8142	。。	8162	≠	8182	△	81A2	81C2	⌌	81E2	B 8261	a 8281	い	82A1
8143	。。	8163	<	8183	▲	81A3	81C3	⌍	81E3	C 8262	b 8282	い	82A2
8144	。。	8164	>	8184	▼	81A4	81C4	⌎	81E4	D 8263	c 8283	う	82A3
8145	。。	8165	∨	8185	▽	81A5	81C5	⌏	81E5	E 8264	d 8284	う	82A4
8146	。。	8166	∩	8186	※	81A6	81C6	⌐	81E6	F 8265	e 8285	え	82A5
8147	。。	8167	∪	8187	〒	81A7	81C7	⌑	81E7	G 8266	f 8286	え	82A6
8148	。。	8168	∩	8188	↑	81A8	81C8	⌒	81E8	H 8267	g 8287	お	82A7
8149	。。	8169	∪	8189	↓	81A9	81C9	⌓	81E9	I 8268	h 8288	お	82A8
814A	。。	816A	∩	818A	↑	81AA	81CA	⌔	81EA	J 8269	i 8289	お	82A9
814B	。。	816B	∪	818B	↓	81AB	81CB	⌕	81EB	K 826A	j 828A	が	82AA
814C	。。	816C	∩	818C	↑	81AC	81CC	⌖	81EC	L 826B	k 828B	き	82AB
814D	。。	816D	∪	818D	↓	81AD	81CD	⌗	81ED	M 826C	l 828C	き	82AC
814E	。。	816E	∩	818E	↑	81AE	81CE	⌘	81EE	N 826D	m 828D	く	82AD
814F	。。	816F	∪	818F	↓	81AF	81CF	⌙	81EF	O 826E	n 828E	く	82AE
8150	。。	8170	\$	8190	⌚	81B0	81D0	⌛	81F0	P 826F	o 828F	け	82AF
8151	。。	8171	¢	8191	⌛	81B1	81D1	⌜	81F1	Q 8270	p 8290	げ	82B0
8152	。。	8172	£	8192	⌜	81B2	81D2	⌝	81F2	R 8271	q 8291	げ	82B1
8153	。。	8173	%	8193	⌝	81B3	81D3	⌞	81F3	S 8272	r 8292	ご	82B2
8154	。。	8174	#	8194	⌞	81B4	81D4	⌟	81F4	T 8273	s 8293	ご	82B3
8155	。。	8175	&	8195	⌟	81B5	81D5	⌠	81F5	U 8274	t 8294	さ	82B4
8156	。。	8176	*	8196	⌠	81B6	81D6	⌡	81F6	V 8275	u 8295	し	82B5
8157	。。	8177	@	8197	⌡	81B7	81D7	⌢	81F7	W 8276	v 8296	じ	82B6
8158	。。	8178	\$	8198	⌢	81B8	81D8	⌣	81F8	X 8277	w 8297	す	82B7
8159	。。	8179	☆	8199	⌣	81B9	81D9	⌤	81F9	Y 8278	x 8298	ず	82B8
815A	。。	817A	★	819A	⌤	81BA	81DA	⌥	81FA	Z 8279	y 8299	そ	82B9
815B	。。	817B	○	819B	⌥	81BB	81DB	⌦	81FB	827A	z 829A	そ	82BA
815C	。。	817C	●	819C	⌦	81BC	81DC	⌧	81FC	827B	829B	そ	82BB
815D	。。	817D	◎	819D	⌧	81BD	81DD	⌨	81FD	827C	829C	そ	82BC
815E	。。	817E	◇	819E	⌨	81BE	81DE	〈	81FE	827D	829D	そ	82BD
815F	。。	817F	◆	819F	〈	81BF	81DF	〉	81FF	827E	829E	そ	82BE

ち	82BF	め	82DF	82FF	タ	835E	ミ	837E	839E	83BE	83DE	83FE	b	845D
ぢ	82C0	も	82E0		ダ	835F	ム	837F	A 839F	α	83DF	83FF	β	845E
っ	82C1	や	82E1	ア	チ	8360	△	8380	B 83A0	β	83E0		γ	8460
つ	82C2	ゆ	82E2	ア	ヂ	8361	△	8381	Γ 83A1	γ	83E1	A	δ	8461
つ	82C3	ゆ	82E3	イ	ツ	8362	△	8382	Δ 83A2	δ	83E2	B	ε	8462
て	82C4	ゆ	82E4	イ	ツ	8363	△	8383	E 83A3	ε	83E3	Γ	ζ	8463
て	82C5	よ	82E5	ウ	ッ	8364	△	8384	Z 83A4	ζ	83E4	Γ	η	8464
と	82C6	よ	82E6	ウ	ッ	8365	△	8385	H 83A5	η	83E5	Δ	θ	8464
と	82C7	ら	82E7	エ	ッ	8366	△	8386	Θ 83A6	θ	83E6	E	ι	8465
な	82C8	ら	82E8	エ	ッ	8367	△	8387	I 83A7	ι	83E7	E	κ	8466
に	82C9	る	82E9	オ	ッ	8368	△	8388	K 83A8	κ	83E8	Ж	λ	8467
に	82CA	る	82EA	オ	ッ	8369	△	8389	Λ 83A9	λ	83E9	З	μ	8468
ぬ	82CB	ろ	82EB	カ	ッ	8370	△	838A	M 83AA	μ	83EA	И	ν	8469
ね	82CC	わ	82EC	ガ	ッ	8371	△	838B	N 83AB	ν	83EB	И	ξ	846A
の	82CD	わ	82ED	キ	ッ	8372	△	838C	≡ 83AC	ξ	83EC	К	ο	846B
ほ	82CE	あ	82EE	ギ	ッ	8373	△	838D	Π 83AD	ο	83ED	Л	π	846C
ば	82CF	あ	82EF	ク	ッ	8374	△	838E	P 83AE	π	83EE	M	ρ	846D
び	82D0	あ	82F0	ケ	ッ	8375	△	838F	Σ 83AF	ρ	83EF	H	σ	846E
び	82D1	あ	82F1	ケ	ッ	8376	△	8390	τ 83B0	σ	83F0	O	τ	846F
び	82D2	あ	82F2	ゲ	ッ	8377	△	8391	Υ 83B1	τ	83F1	Π	υ	8470
ふ	82D3	あ	82F3	コ	ッ	8378	△	8392	Φ 83B2	υ	83F2	P	φ	8471
ぶ	82D4	あ	82F4	コ	ッ	8379	△	8393	Φ 83B3	φ	83F3	C	ψ	8472
ぶ	82D5	あ	82F5	サ	ッ	837A	△	8394	X 83B4	ψ	83F4	T	χ	8473
へ	82D6	あ	82F6	ザ	ッ	837B	△	8395	X 83B5	χ	83F5	У	ψ	8474
へ	82D7	あ	82F7	シ	ッ	837C	△	8396	Ω 83B6	ω	83F6	Ф	ω	8475
へ	82D8	あ	82F8	ジ	ッ	837D	△	8397			83F7	X	ω	8476
ほ	82D9	あ	82F9	ス	ッ	837E	△	8398			83F8	Л	ω	8477
ほ	82DA	あ	82FA	ズ	ッ	837F	△	8399			83F9	Ч	ω	8478
ま	82DB	あ	82FB	セ	ッ	837A	△	839A			83FA	Ш	ω	8479
ま	82DC	あ	82FC	ゼ	ッ	837B	△	839B			83FB	Щ	ω	847A
み	82DD	あ	82FD	ソ	ッ	837C	△	839C			83FC	Ъ	ω	847B
む	82DE	あ	82FE	ソ	ッ	837D	△	839D			83FD	Ы	ω	847C

は規格外コードです。

M	847D	849D	+	848D	84DD	84FD	855C	857C	859C	85BC	85DC
H	847E	849E	+	848E	84DE	84FE	855D	857D	859D	85BD	85DD
	847F	849F		848F	84DF	84FF	855E	857E	859E	85BE	85DE
o	8480	84A0	┌	84C0	84E0		855F	857F	859F	85BF	85DF
п	8481	84A1	└	84C1	84E1	8540	8560	8580	85A0	85C0	85E0
p	8482	84A2	┌	84C2	84E2	8541	8561	8581	85A1	85C1	85E1
C	8483	84A3	└	84C3	84E3	8542	8562	8582	85A2	85C2	85E2
T	8484	84A4	┌	84C4	84E4	8543	8563	8583	85A3	85C3	85E3
y	8485	84A5	└	84C5	84E5	8544	8564	8584	85A4	85C4	85E4
Ф	8486	84A6	┌	84C6	84E6	8545	8565	8585	85A5	85C5	85E5
x	8487	84A7	└	84C7	84E7	8546	8566	8586	85A6	85C6	85E6
ц	8488	84A8	┌	84C8	84E8	8547	8567	8587	85A7	85C7	85E7
ч	8489	84A9	└	84C9	84E9	8548	8568	8588	85A8	85C8	85E8
ш	848A	84AA	┌	84CA	84EA	8549	8569	8589	85A9	85C9	85E9
щ	848B	84AB	└	84CB	84EB	854A	856A	858A	85AA	85CA	85EA
ь	848C	84AC	┌	84CC	84EC	854B	856B	858B	85AB	85CB	85EB
ы	848D	84AD	└	84CD	84ED	854C	856C	858C	85AC	85CC	85EC
ь	848E	84AE	┌	84CE	84EE	854D	856D	858D	85AD	85CD	85ED
э	848F	84AF	└	84CF	84EF	854E	856E	858E	85AE	85CE	85EE
ю	8490	84B0	┌	84D0	84F0	854F	856F	858F	85AF	85CF	85EF
я	8491	84B1	└	84D1	84F1	8550	8570	8590	85B0	85D0	85F0
	8492	84B2	┌	84D2	84F2	8551	8571	8591	85B1	85D1	85F1
	8493	84B3	└	84D3	84F3	8552	8572	8592	85B2	85D2	85F2
	8494	84B4	┌	84D4	84F4	8553	8573	8593	85B3	85D3	85F3
	8495	84B5	└	84D5	84F5	8554	8574	8594	85B4	85D4	85F4
	8496	84B6	┌	84D6	84F6	8555	8575	8595	85B5	85D5	85F5
	8497	84B7	└	84D7	84F7	8556	8576	8596	85B6	85D6	85F6
	8498	84B8	┌	84D8	84F8	8557	8577	8597	85B7	85D7	85F7
	8499	84B9	└	84D9	84F9	8558	8578	8598	85B8	85D8	85F8
	849A	84BA	┌	84DA	84FA	8559	8579	8599	85B9	85D9	85F9
	849B	84BB	└	84DB	84FB	855A	857A	859A	85BA	85DA	85FA
	849C	84BC	┌	84DC	84FC	855B	857B	859B	85BB	85DB	85FB

85FC	865B	867B	869B	86BB	86DB	86FB	VII	875A	877A	879A
85FD	865C	867C	869C	86BC	86DC	86FC	VIII	875B	877B	879B
85FE	865D	867D	869D	86BD	86DD	86FD	IX	875C	877C	879C
85FF	865E	867E	869E	86BE	86DE	86FE	X	875D	877D	879D
	865F	867F	869F	86BF	86DF	86FF		875E	877E	879E
8640	8660	8680	86A0	86C0	86E0		ミ	875F	877F	879F
8641	8661	8681	86A1	86C1	86E1	①	キ	8760	8780	87A0
8642	8662	8682	86A2	86C2	86E2	②	ロ	8761	8781	87A1
8643	8663	8683	86A3	86C3	86E3	③	字	8762	8782	87A2
8644	8664	8684	86A4	86C4	86E4	④	ク	8763	8783	87A3
8645	8665	8685	86A5	86C5	86E5	⑤	ル	8764	8784	87A4
8646	8666	8686	86A6	86C6	86E6	⑥	グ	8765	8785	87A5
8647	8667	8687	86A7	86C7	86E7	⑦	ラム	8766	8786	87A6
8648	8668	8688	86A8	86C8	86E8	⑧	ト	8767	8787	87A7
8649	8669	8689	86A9	86C9	86E9	⑨	アル	8768	8788	87A8
864A	866A	868A	86AA	86CA	86EA	⑩	ベ	8769	8789	87A9
864B	866B	868B	86AB	86CB	86EB	⑪	ル	8770	8790	87B0
864C	866C	868C	86AC	86CC	86EC	⑫	ド	8771	8791	87B1
864D	866D	868D	86AD	86CD	86ED	⑬	ラ	8772	8792	87B2
864E	866E	868E	86AE	86CE	86EE	⑭	ベ	8773	8793	87B3
864F	866F	868F	86AF	86CF	86EF	⑮	ル	8774	8794	87B4
8650	8670	8690	86B0	86D0	86F0	⑯	ド	8775	8795	87B5
8651	8671	8691	86B1	86D1	86F1	⑰	ラ	8776	8796	87B6
8652	8672	8692	86B2	86D2	86F2	⑱	ベ	8777	8797	87B7
8653	8673	8693	86B3	86D3	86F3	⑲	ル	8778	8798	87B8
8654	8674	8694	86B4	86D4	86F4	⑳	ド	8779	8799	87B9
8655	8675	8695	86B5	86D5	86F5	I	キ			
8656	8676	8696	86B6	86D6	86F6	II	ロ			
8657	8677	8697	86B7	86D7	86F7	III	字			
8658	8678	8698	86B8	86D8	86F8	IV	ク			
8659	8679	8699	86B9	86D9	86F9	V	ル			
865A	867A	869A	86BA	86DA	86FA	VI	グ			

●漢字コード一覧

は規格外コードです。

87BA	87DA	87FA	8859	8879	8899	88B8	88D7	88F7	8955
87BB	87DB	87FB	885A	887A	889A	88B9	88D8	88F8	8956
87BC	87DC	87FC	885B	887B	889B	88BA	88D9	88F9	8957
87BD	87DD	87FD	885C	887C	889C	88BB	88DA	88FA	8958
87BE	87DE	87FE	885D	887D	889D	88BC	88DB	88FB	8959
87BF	87DF	87FF	885E	887E	889E	88BD	88DC	88FC	895A
87C0	87E0		885F	887F		88BE	88DD	88FD	895B
87C1	87E1	8840	8860	8880	【あ】	88BF	88DE	88FE	895C
87C2	87E2	8841	8861	8881	亜	88C0	88DF	88FF	895D
87C3	87E3	8842	8862	8882	唾	88C1	88E0		895E
87C4	87E4	8843	8863	8883	娃	88C2	88E1	院陰	8940
87C5	87E5	8844	8864	8884	阿	88C3	88E2	陰	8941
87C6	87E6	8845	8865	8885	京	88C4	88E3	隠	8942
87C7	87E7	8846	8866	8886	愛	88C5	88E4	顔	8943
87C8	87E8	8847	8867	8887	挨	88C6	88E5	頤	8944
87C9	87E9	8848	8868	8888	始	88C7	88E6	【う】	8945
87CA	87EA	8849	8869	8889	逢	88A8	88E7	右	8946
87CB	87EB	884A	886A	888A	葵	88A9	88E8	宇	8947
87CC	87EC	884B	886B	888B	稚	88AA	88E9	烏	8948
87CD	87ED	884C	886C	888C	患	88AB	88EA	羽	8949
87CE	87EE	884D	886D	888D	涯	88AC	88EB	汪	894A
87CF	87EF	884E	886E	888E	渥	88AD	88EC	雨	894B
87D0	87F0	884F	886F	888F	旭	88AE	88ED	卯	894C
87D1	87F1	8850	8870	8890	羣	88AF	88EE	鶺	894D
87D2	87F2	8851	8871	8891	芦	88B0	88EF	鴉	894E
87D3	87F3	8852	8872	8892	鯨	88B1	88F0	丑	894F
87D4	87F4	8853	8873	8893	梓	88B2	88F1	確	894F
87D5	87F5	8854	8874	8894	庄	88B3	88F2	白	8950
87D6	87F6	8855	8875	8895	幹	88B4	88F3	渴	8951
87D7	87F7	8856	8876	8896	扱	88B5	88F4	嘘	8952
87D8	87F8	8857	8877	8897	宛	88B6	88F5	頰	8953
87D9	87F9	8858	8878	8898	姐	88B7	88F6	蔚	8954
									8955
									8956
									8957
									8958
									8959
									895A
									895B
									895C
									895D
									895E
									895F
									【え】
									8960
									8961
									8962
									8963
									8964
									8965
									8966
									8967
									8968
									8969
									896A
									896B
									896C
									896D
									896E
									896F
									8970
									8971
									8972
									8973

液疫	8974	鉛鴛	8994	乙俺	89B3	稼箇	89D2	塊壞	89F2	害崖	8A51	赫較	8A71	花樵	8A91	干幹	8AB1	貫還	8AD1
8975	8995	8996	8996	89B4	89B5	89D3	89D3	89F3	89F3	8A52	8A72	8A92	8A92	8A92	8AB2	8AD2		8AD2	
8976	8997	【お】	8997	89B6	89B6	89D4	89D5	89F4	89F4	8A53	8A73	8A93	8A93	8A93	8AB3	8AD3		8AD3	
8977	8998	於汚	8997	89B7	89B7	89D5	89D6	89F5	89F5	8A54	8A74	8A94	8A94	8A94	8AB4	8AD4		8AD4	
8978	8999	汚甥	8999	89B8	89B8	89D6	89D7	89F6	89F6	8A55	8A75	8A95	8A95	8A95	8AB5	8AD5		8AD5	
8979	899A	凹央	899A	【か】	89B9	89D7	89D8	89F7	89F7	8A56	8A76	8A96	8A96	8A96	8AB6	8AD6		8AD6	
897A	899B	奧往	899A	下化	89BA	89D8	89D9	89F8	89F8	8A57	8A77	8A97	8A97	8A97	8AB7	8AD7		8AD7	
897B	899C	往心	899B	飯何	89BB	89D9	89DA	89F9	89F9	8A58	8A78	8A98	8A98	8A98	8AB8	8AD8		8AD8	
897C	899D	心押	899C	伽伽	89BC	89DB	89DB	89FA	89FA	8A59	8A79	8A99	8A99	8A99	8AB9	8AD9		8AD9	
897D	899E	旺横	899D	佳佳	89BD	89DC	89DC	89FB	89FB	8A5A	8A7A	8A9A	8A9A	8A9A	8ABA	8ADA		8ADA	
897E	899F	歐殿	899E	加可	89BE	89DD	89DD	89FC	89FC	8A5B	8A7B	8A9B	8A9B	8A9B	8ABB	8ADB		8ADB	
897F	899A	王翁	899F	嘉夏	89BF	89DE	89DE	89FD	89FD	8A5C	8A7C	8A9C	8A9C	8A9C	8ABC	8ADC		8ADC	
8980	899B	家舅	899A	嫁家	89B0	89DF	89DF	89FE	89FE	8A5D	8A7D	8A9D	8A9D	8A9D	8ABD	8ADD		8ADD	
8981	899C	鶯鴉	899B	寡科	89B1	89E0	89E0	89FF	89FF	8A5E	8A7E	8A9E	8A9E	8A9E	8ABE	8ADE		8ADE	
8982	899D	岡冲	899C	架架	89B2	89E1	89E1			8A5F	8A7F	8A9F	8A9F	8A9F	8ABF	8ADF		8ADF	
8983	899E	狄億	899D	歌歌	89B3	89E2	89E2			8A60	8A7F	8A9F	8A9F	8A9F	8AC0	8AE0		8AE0	
8984	899F	屋憶	899E	火火	89B4	89E3	89E3			8A61	8A81	8A9A	8A9A	8A9A	8AC1	8AE1		8AE1	
8985	899A	蔭臆	899F	珂珂	89B5	89E4	89E4			8A62	8A82	8A9B	8A9B	8A9B	8AC2	8AE2		8AE2	
8986	899B	桶桶	899A	禾禾	89B6	89E5	89E5			8A63	8A83	8A9C	8A9C	8A9C	8AC3	8AE3		8AE3	
8987	899C		899B		89B7	89E6	89E6			8A64	8A84	8A9D	8A9D	8A9D	8AC4	8AE4		8AE4	
8988	899D		899C		89B8	89E7	89E7			8A65	8A85	8A9E	8A9E	8A9E	8AC5	8AE5		8AE5	
8989	899E		899D		89B9	89E8	89E8			8A66	8A86	8A9F	8A9F	8A9F	8AC6	8AE6		8AE6	
898A	899F		899E		89BA	89E9	89E9			8A67	8A87	8AA0	8AA0	8AA0	8AC7	8AE7		8AE7	
898B	899A		899F		89BB	89EA	89EA			8A68	8A88	8AA1	8AA1	8AA1	8AC8	8AE8		8AE8	
898C	899B		899A		89BC	89EB	89EB			8A69	8A89	8AA2	8AA2	8AA2	8AC9	8AE9		8AE9	
898D	899C		899B		89BD	89EC	89EC			8A6A	8A8A	8AA3	8AA3	8AA3	8ACA	8AEA		8AEA	
898E	899D		899C		89BE	89ED	89ED			8A6B	8A8B	8AA4	8AA4	8AA4	8ACB	8AEB		8AEB	
898F	899E		899D		89BF	89EE	89EE			8A6C	8A8C	8AA5	8AA5	8AA5	8ACC	8AEC		8AEC	
8990	899F		899E		89C0	89EF	89EF			8A6D	8A8D	8AA6	8AA6	8AA6	8ACD	8AED		8AED	
8991	899A		899F		89C1	89F0	89F0			8A6E	8A8E	8AA7	8AA7	8AA7	8ACE	8AEE		8AEE	
8992	899B		899A		89C2	89F1	89F1			8A6F	8A8F	8AA8	8AA8	8AA8	8ACF	8AEF		8AEF	
8993	899C		899B		89C3					8A70	8A90	8AA9	8AA9	8AA9	8AD0	8AEF		8AEF	

嬉	8AF0	軌	8B4F	黍	8B6F	居	8B8F	怯	8BAF	均	8BCF	駒	8BE8	勲	8C4D	畦	8C6C	血	8C8C
寄	8AF1	輝	8B50	却	8B70	巨	8B90	恐	8BB0	巾	8BD0	患	8BEF	君	8C4E	稽	8C6D	訣	8CD0
岐	8AF2	飢	8B51	客	8B71	拒	8B91	恭	8BB1	錦	8BD1	愚	8BF0	薰	8C4F	系	8C6E	月	8CE0
希	8AF3	騎	8B52	脚	8B72	拋	8B92	挾	8BB2	斤	8BD2	虞	8BF1	訓	8C50	承	8C6F	件	8CF0
幾	8AF4	龜	8B53	虛	8B73	渠	8B93	教	8BB3	欣	8BD3	喚	8BF2	群	8C51	繼	8C70	俛	8C90
忌	8AF5	龜	8B54	丘	8B74	舉	8B94	橋	8BB4	欽	8BD4	空	8BF3	重	8C52	繫	8C71	倦	8C91
恣	8AF6	偽	8B55	休	8B75	虛	8B95	況	8BB5	琴	8BD5	偶	8BF4	郡	8C53	野	8C72	健	8C92
揮	8AF7	儀	8B56	久	8B76	許	8B96	狂	8BB6	歛	8BD6	禽	8BF5	【フ】		荊	8C73	兼	8C93
旗	8AF8	妓	8B57	仇	8B77	距	8B97	狹	8BB7	筵	8BD7	遇	8BF6	卦	8C54	荊	8C74	券	8C94
既	8AF9	宜	8B58	休	8B78	鋸	8B98	胸	8BB8	筵	8BD8	隅	8BF7	袈	8C55	蚩	8C75	劍	8C95
期	8AFA	戲	8B59	及	8B79	漁	8B99	脅	8BB9	筋	8BD9	空	8BF8	袈	8C56	計	8C76	喙	8C96
棋	8AFB	技	8B5A	吸	8B7A	梁	8B9A	脅	8BBA	繁	8BDA	榭	8BF9	禿	8C57	詣	8C77	圈	8C97
葉	8AFC	擬	8B5B	宮	8B7B	魚	8B9B	興	8BBB	芹	8BDB	削	8BFA	傾	8C58	警	8C78	堅	8C98
	8AFD	擬	8B5C	弓	8B7C	亨	8B9C	鄉	8BBC	襟	8BDC	屑	8BFB	刑	8C59	輕	8C79	嫌	8C99
	8AFE	懷	8B5D	急	8B7D	亨	8B9D	鏡	8BBD	襟	8BDD		8BFC	兇	8C5A	類	8C7A	建	8CA9
	8AFF	疑	8B5E	救	8B7E	京	8B9E	鏡	8BBE	謹	8BDE		8BFD	兇	8C5B	鷄	8C7B	憲	8CB9
		祗	8B5F		8B7F	供	8B9F	饗	8BBF	近	8BDF		8BFF	圭	8C5C	圭	8C7C	懸	8CC9
機	8B40	巧	8B80	朽	8B80	供	8BA0	驚	8BC0	吟	8BE0	掘	8C40	裂	8C5D	迎	8C7D	拳	8C9D
婦	8B41	求	8B81	汲	8B81	僑	8BA1	仰	8BC1	銀	8BE1	窟	8C41	形	8C5E	鯨	8C7E	捲	8C9E
毅	8B42	球	8B82	泣	8B82	兇	8BA2	凝	8BC2	九	8BE2	查	8C42	徑	8C5F		8C7F	牽	8CA0
氣	8B43	球	8B83	泣	8B83	協	8BA3	堯	8BC3	俱	8BE3	靴	8C43	徑	8C60	劇	8C80	大	8CA1
汽	8B44	議	8B84	球	8B84	兇	8BA4	堯	8BC4	句	8BE4	轡	8C44	慶	8C63	擊	8C81	獻	8CA2
載	8B45	菊	8B85	球	8B85	協	8BA5	堯	8BC5	区	8BE5	轡	8C45	慶	8C64	擊	8C82	獻	8CA3
折	8B46	鞠	8B86	球	8B86	協	8BA6	堯	8BC6	句	8BE6	轡	8C46	慶	8C65	擊	8C83	獻	8CA4
季	8B47	吉	8B87	球	8B87	協	8BA7	堯	8BC7	句	8BE7	轡	8C47	慶	8C66	擊	8C84	獻	8CA5
稀	8B48	吃	8B88	球	8B88	協	8BA8	堯	8BC8	句	8BE8	轡	8C48	慶	8C67	擊	8C85	獻	8CA6
紀	8B49	喫	8B89	球	8B89	協	8BA9	堯	8BC9	句	8BE9	轡	8C49	慶	8C68	擊	8C86	獻	8CA7
微	8B4A	杷	8B8A	球	8B8A	協	8BA8	堯	8BC8	句	8BE8	轡	8C4A	慶	8C69	擊	8C87	獻	8CA8
規	8B4B	杷	8B8B	球	8B8B	協	8BA8	堯	8BC8	句	8BE8	轡	8C4A	慶	8C69	擊	8C87	獻	8CA8
記	8B4C	杷	8B8C	球	8B8C	協	8BA8	堯	8BC8	句	8BE8	轡	8C4A	慶	8C69	擊	8C87	獻	8CA8
貴	8B4D	杷	8B8D	球	8B8D	協	8BA8	堯	8BC8	句	8BE8	轡	8C4A	慶	8C69	擊	8C87	獻	8CA8
起	8B4E	杷	8B8E	球	8B8E	協	8BA8	堯	8BC8	句	8BE8	轡	8C4A	慶	8C69	擊	8C87	獻	8CA8

軒	8CAC	戶	8CCB	誤	8CEB	巷	8D4A	綱	8D6A	濠	8D8A	根	8DA8	幸	8DC9	埼	8DE9	阜	8E48
遣	8CAD	故	8CCD	護	8CEC	幸	8D4B	耕	8D6B	蒙	8D8B	根	8DAB	彩	8DCA	崎	8DEA	鑄	8E49
鍵	8CAE	枯	8CCD	餽	8CED	幸	8D4C	考	8D6C	轟	8D8C	根	8DAC	才	8DCB	崎	8DEB	鑄	8E4A
險	8CAF	湖	8CCE	餽	8CEE	幸	8D4D	肯	8D6D	趨	8D8D	根	8DAD	採	8DCC	崎	8DEC	鑄	8E4B
驗	8CB0	狐	8CCE	餽	8CEF	幸	8D4E	肱	8D6E	克	8D8E	根	8DAE	裁	8DCD	崎	8DED	鑄	8E4C
驗	8CB1	狸	8CCE	餽	8CF0	幸	8D4F	腔	8D6F	告	8D8F	根	8DAF	歲	8DCE	崎	8DEE	鑄	8E4D
鹼	8CB2	袴	8CD1	餽	8CF1	幸	8D50	膏	8D70	刻	8D90	根	8DB0	濟	8DCF	崎	8DEF	鑄	8E4E
元	8CB3	胡	8CD2	餽	8CF2	幸	8D51	航	8D71	告	8D91	根	8DB1	采	8DD0	崎	8DF0	鑄	8E4F
原	8CB4	胡	8CD3	餽	8CF3	幸	8D52	荒	8D72	國	8D92	根	8DB2	采	8DD1	崎	8DF1	鑄	8E50
敵	8CB5	孤	8CD4	餽	8CF4	幸	8D53	衡	8D73	穀	8D93	根	8DB3	采	8DD2	崎	8DF2	鑄	8E51
幻	8CB6	孤	8CD5	餽	8CF5	幸	8D54	衡	8D74	酷	8D94	根	8DB4	采	8DD3	崎	8DF3	鑄	8E52
弦	8CB7	誇	8CD6	餽	8CF6	幸	8D55	講	8D75	鵠	8D95	根	8DB5	采	8DD4	崎	8DF4	鑄	8E53
減	8CB8	跨	8CD7	餽	8CF7	幸	8D56	貢	8D76	黑	8D96	根	8DB6	采	8DD5	崎	8DF5	鑄	8E54
源	8CB9	跨	8CD8	餽	8CF8	幸	8D57	購	8D77	獄	8D97	根	8DB7	采	8DD6	崎	8DF6	鑄	8E55
玄	8CBA	跨	8CD9	餽	8CF9	幸	8D58	郊	8D78	漣	8D98	根	8DB8	采	8DD7	崎	8DF7	鑄	8E56
現	8CBB	顧	8CDA	餽	8CFA	幸	8D59	醇	8D79	腰	8D99	根	8DB9	采	8DD8	崎	8DF8	鑄	8E57
絃	8CBC	顧	8CDB	餽	8CFB	幸	8D5A	荒	8D7A	鵠	8D9A	根	8DB9	采	8DD9	崎	8DF9	鑄	8E58
絃	8CBD	五	8CDC	餽	8CFD	幸	8D5B	砥	8D7B	忽	8D9B	根	8DBA	采	8DDA	崎	8DFA	鑄	8E59
言	8CBE	互	8CDD	餽	8CFD	幸	8D5C	鋼	8D7C	骨	8D9C	根	8DBB	采	8DDB	崎	8DFB	鑄	8E5A
諺	8CBF	互	8CDE	餽	8CFE	幸	8D5D	閣	8D7D	伯	8D9D	根	8DBC	采	8DDC	崎	8DFC	鑄	8E5B
限	8CC0	午	8CDF	餽	8CFF	幸	8D5E	降	8D7E	込	8D9E	根	8DBD	采	8DDD	崎	8DFD	鑄	8E5C
		吳	8CE0	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	此	8D9F	根	8DBE	采	8DDE	崎	8DFE	鑄	8E5D
		吾	8CE1	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	頃	8DA0	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5E
		個	8CE2	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	今	8DA1	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		古	8CE3	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	困	8DA2	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		呼	8CE4	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	坤	8DA3	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		固	8CE5	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	壟	8DA4	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		姑	8CE6	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	壟	8DA5	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		孤	8CE7	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	壟	8DA6	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		己	8CE8	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	壟	8DA7	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		庫	8CE9	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	壟	8DA8	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F
		弧	8CCA	餽	8CFF	幸	8D5F		8D7F	壟	8DA9	根	8DBF	采	8DDF	崎	8DFE	鑄	8E5F

使刺司史嗣四士始姊姿子屍市師志思指文孜斯施旨枝止死氏獅社私糸紙	8E67 8E68 8E69 8E6A 8E6B 8E6C 8E6D 8E6E 8E6F 8E70 8E71 8E72 8E73 8E74 8E75 8E76 8E77 8E78 8E79 8E7A 8E7B 8E7C 8E7D 8E7E 8E80 8E81 8E82 8E83 8E84 8E85 8E86	紫肢脂至視詞詩誌諮資賜雌飼齒事似侍兒字寺慈持時次滋治爾墜痔磁示	8E87 8E88 8E89 8E8A 8E8B 8E8C 8E8D 8E8E 8E8F 8E90 8E91 8E92 8E93 8E94 8E95 8E96 8E97 8E98 8E99 8E9A 8E9B 8E9C 8E9D 8E9E 8E9F 8EA0 8EA1 8EA2 8EA3 8EA4 8EA5 8EA6	而耳目自時辭夕鹿式識鷓竺軸穴零七叱執失嫉妾悉濕漆疾質矣部篠僂柴屨屨	8EA7 8EA8 8EA9 8EAB 8EAC 8EAD 8EAE 8EAF 8EB0 8EB1 8EB2 8EB3 8EB4 8EB5 8EB6 8EB7 8EB8 8EB9 8EBA 8EBB 8EBC 8EBD 8EBE 8EBF 8EC0 8EC1 8EC2 8EC3 8EC4 8EC5 8EC6	蕊綺舍写射捨赦斜煮社紗者謝車遞蛇邪借勺尺杓灼爵酌积錫若寂弱惹主取	8EC7 8EC8 8ECA 8ECB 8ECC 8ECD 8ECE 8ECF 8ED0 8ED1 8ED2 8ED3 8ED4 8ED5 8ED6 8ED7 8ED8 8ED9 8EDA 8EDB 8EDC 8EDD 8EDE 8EDF 8EE0 8EE1 8EE2 8EE3 8EE4 8EE5 8EE6	守手朱殊狩珠種腫趣酒首備受呪寿授樹綬需囚取周宗就州修愁拾	8EE7 8EE8 8EE9 8EEA 8EEB 8EEC 8EED 8EEE 8EEF 8EFO 8EF1 8EF2 8EF3 8EF4 8EF5 8EF6 8EF7 8EF8 8EF9 8EFA 8EFB 8EFC 8EFD 8EFE 8EFF	洲秀秋終繡習莫舟衆襲鸞蹴輻迺酉集醜什住充十從戎柔汁泚獸縱重銃	8F46 8F47 8F48 8F49 8F4A 8F4B 8F4C 8F4D 8F4E 8F4F 8F50 8F51 8F52 8F53 8F54 8F55 8F56 8F57 8F58 8F59 8F5A 8F5B 8F5C 8F5D 8F5E 8F5F 8F60 8F61 8F62 8F63 8F64 8F65	叔夙宿淑祝縮肅塾熟出術述峻峻香瞬爰舜峻駿准潤盾純純重銃	8F66 8F67 8F68 8F69 8F6A 8F6B 8F6C 8F6D 8F6E 8F6F 8F70 8F71 8F72 8F73 8F74 8F75 8F76 8F77 8F78 8F79 8F7A 8F7B 8F7C 8F7D 8F7E 8F7F 8F80 8F81 8F82 8F83 8F84 8F85	醇順処初所暑曙渚庶緒書書書諸助叙女序徐忍鋤除傷償勝匠升召哨商唱	8F86 8F87 8F88 8F89 8F8A 8F8B 8F8C 8F8D 8F8E 8F8F 8F90 8F91 8F92 8F93 8F94 8F95 8F96 8F97 8F98 8F99 8F9A 8F9B 8F9C 8F9D 8F9E 8F9F 8FA0 8FA1 8FA2 8FA3 8FA4 8FA5	嘗娵妾媼宵將小少尚庄床廠彰承抄招掌捷昇昌昭品松梢樵樵樵沼消涉湘燒焦	8FA6 8FA7 8FA8 8FA9 8FAA 8FAB 8FAC 8FAD 8FAE 8FAF 8FB0 8FB1 8FB2 8FB3 8FB4 8FB5 8FB6 8FB7 8FB8 8FB9 8FBA 8FBB 8FBC 8FBD 8FBE 8FBF 8FC0 8FC1 8FC2 8FC3 8FC4 8FC5	照症省硝礁祥称章笑粧紹尚苜蔣蕉衝裳訟証詔詳象賞醬鈺鍾鐘鐘障鞘上丈丞	8FC6 8FC7 8FC8 8FC9 8FCA 8FCB 8FCC 8FCD 8FCE 8FCF 8FD0 8FD1 8FD2 8FD3 8FD4 8FD5 8FD6 8FD7 8FD8 8FD9 8FDA 8FDB 8FDC 8FDD 8FDE 8FDF 8FE0 8FE1 8FE2 8FE3 8FE4 8FE5
---------------------------------	--	---------------------------------	--	-----------------------------------	--	----------------------------------	--	------------------------------	--	--------------------------------	--	-----------------------------	--	---------------------------------	--	-----------------------------------	--	-----------------------------------	--

乘冗刺城場壤孃孃常情擾条杖淨状壘穰蒸讓醜錠囑地飾拭植殖燭織	8FE6 8FE7 8FE8 8FE9 8FEA 8FEB 8FEC 8FED 8FEF 8FF0 8FF1 8FF2 8FF3 8FF4 8FF5 8FF6 8FF7 8FF8 8FF9 8FFA 8FFB 8FFC 8FFD 8FFE 8FFF	職色触食触辱尻伸信侵唇娠寢審心慎振新晉森榛浸深申疹真神秦紳臣芯薪	9045 9046 9047 9048 9049 904A 904B 904C 904D 904E 904F 9050 9051 9052 9053 9054 9055 9056 9057 9058 9059 905A 905B 905C 905D 905E 905F 9060 9061 9062 9063 9064	親診身辛進計震人仁刃塵王尋甚尽腎訊迅陣朝【す】筒諏須酢凶厨逗吹垂帥	9065 9066 9067 9068 9069 906A 906B 906C 906D 906E 906F 9070 9071 9072 9073 9074 9075 9076 9077 9078 9079 907A 907B 907C 907D 907E 907F 9080 9081 9082 9083	推水炊睡粹翠翠衰遂醉錘隨瑞髓崇高數枢趨羅雜据杉椳管頗雀裾澄摺摺【せ】世	9084 9085 9086 9087 9088 9089 908A 908B 908C 908D 908E 908F 9090 9091 9092 9093 9094 9095 9096 9097 9098 9099 909A 909B 909C 909D 909E 909F 90A0 90A1 90A2	瀨敵是凄制勢姓征性成政整星晴樓栖正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝醒青	90A3 90A4 90A5 90A6 90A7 90A8 90A9 90AA 90AB 90AC 90AD 90AE 90AF 90B0 90B1 90B2 90B3 90B4 90B5 90B6 90B7 90B8 90B9 90BA 90BB 90BC 90BD 90BE 90BF 90C0 90C1 90C2	静齋稅脆隼席惜戚斥昔析石積籍續脊真赤跡蹟蹟偵切拙接摺折設窃節說雪絶	90C3 90C4 90C5 90C6 90C7 90C8 90C9 90CA 90CB 90CC 90CD 90CE 90CF 90D0 90D1 90D2 90D3 90D4 90D5 90D6 90D7 90D8 90D9 90DA 90DB 90DC 90DD 90DE 90DF 90E0 90E1 90E2	舌婢仙先千占宣專尖川戰扇撰桤桤泉洗染溱煎煎切拙接摺折設窃節說雪絶	90E3 90E4 90E5 90E6 90E7 90E8 90E9 90EA 90EB 90EC 90ED 90EE 90EF 90F0 90F1 90F2 90F3 90F4 90F5 90F6 90F7 90F8 90F9 90FA 90FB 90FC 90FD 90FE 90FF	腺舛船薦詮賤踐選選錢銑閃鮮前善漸然全禪緒臚臚【乞】唯望岨措曾楚狙疏	9142 9143 9144 9145 9146 9147 9148 9149 914A 914B 914C 914D 914E 914F 9150 9151 9152 9153 9154 9155 9156 9157 9158 9159 915A 915B 915C 915D 915E 915F 9160	疎礎祖粗素組蘇訴阻遊鼠僧創双叢倉喪仕奏裝宋膺匠惣想搜掃挿操	9161 9162 9163 9164 9165 9166 9167 9168 9169 916A 916B 916C 916D 916E 916F 9170 9171 9172 9173 9174 9175 9176 9177 9178 9179 917A 917B 917C 917D 917E 917F 9180	早曹果槍槽漕燥争瘦相窓糟綜聡草苴苴葬薈藻裝走走運鎗霜騷像增憎臟蔵	9181 9182 9183 9184 9185 9186 9187 9188 9189 918A 918B 918C 918D 918E 918F 9190 9191 9192 9193 9194 9195 9196 9197 9198 9199 919A 919B 919C 919D 919E 919F 91A0
-------------------------------	--	----------------------------------	--	-----------------------------------	--	-------------------------------------	--	----------------------------------	--	-----------------------------------	--	----------------------------------	--	-----------------------------------	--	-------------------------------	--	----------------------------------	--

贈造	91A1	1C00	隊	91E0		胆	925F
1A2	91C1	1C01	簾	91E1	9240	蛋	9260
1A3	91C2	1C02	代	91E2	9241	誕	9261
1A4	91C3	1C03	台	91E3	9242	鐵	9262
1A5	91C4	1C04	大	91E4	9243	團	9263
1A6	91C5	1C05	第	91E5	9244	壇	9264
1A7	91C6	1C06	鞞	91E6	9245	彈	9265
1A8	91C7	1C07	醒	91E7	9246	斷	9266
1A9	91C8	1C08	醜	91E8	9247	暖	9267
1AA	91C9	1C09	鷹	91E9	9248	槽	9268
1AB	91CA	1C0A	瀉	91EA	9249	段	9269
1AC	91CB	1C0B	渾	91EB	924A	男	926A
1AD	91CC	1C0C	卓	91EC	924B	談	926B
1AE	91CD	1C0D	啄	91ED	924C	【カ】	
1AF	91CE	91EE	宅	91EE	924D	値	926C
1B0	91CF	91EF	托	91EF	924E	知	926D
1B1	91D0	91F0	拓	91F0	924F	地	926E
1B2	91D1	91F1	拓	91F1	9250	弛	926F
1B3	91D2	91F2	沃	91F2	9251	恥	9270
1B4	91D3	91F3	沢	91F3	9252	智	9271
1B5	91D4	91F4	琢	91F4	9253	池	9272
1B6	91D5	91F5	託	91F5	9254	痴	9273
1B7	91D6	91F6	鐸	91F6	9255	稚	9274
1B8	91D7	91F7	濁	91F7	9256	置	9275
1B9	91D8	91F8	音	91F8	9257	致	9276
1BA	91D9	91F9	胤	91F9	9258	蚰	9277
1BB	91DA	91FA	肖	91FA	9259	遲	9278
【た】	91DB	91FB	袋	91FB	925A	馳	9279
他	91DC	91FC	貨	91FC	925B	築	927A
多	91DD	91FD	貸	91FD	925C	畜	927B
1BE	91DE	91FE	速	91FE	925D	竹	927C
1BF	91DF	91FF	速	91FF	925E	筑	927D

蓄	927E	寵	929E	沈	92BE	吊	92DD	通	92FC
27F	929F	帖	929F	珍	92BF	鶴	92DE		92FD
280	92A0	帳	92A0	價	92C0	【ト】	92DF		92FE
281	92A1	庁	92A1	鎮	92C1	亭	92E0	邱	9340
282	92A2	巾	92A2	陳	92C2	低	92E1	鄭	9341
283	92A3	張	92A3	【ト】	92C3	停	92E2	釘	9342
284	92A4	彫	92A4	津	92C3	偵	92E3	鼎	9343
285	92A5	徵	92A5	墜	92C4	刺	92E4	泥	9344
286	92A6	椎	92A6	槌	92C5	貞	92E5	搗	9345
287	92A7	挑	92A7	追	92C6	呈	92E6	敵	9346
288	92A8	暢	92A8	銳	92C7	堤	92E7	滴	9347
289	92A9	潮	92A9	痛	92C8	定	92E8	滴	9348
28A	92AA	牒	92AA	通	92CA	帝	92E9	滴	9349
28B	92AB	塚	92AB	塚	92CB	底	92EA	滴	934A
28C	92AC	塚	92AC	梅	92CC	庭	92EB	滴	934B
28D	92AD	眺	92AD	握	92CD	廷	92EC	滴	934C
28E	92AE	聽	92AE	楓	92CE	弟	92ED	滴	934D
28F	92AF	腸	92AF	洩	92CF	悌	92EE	滴	934E
290	92B0	膵	92B0	洩	92D0	悌	92EF	滴	934F
291	92B1	超	92B1	洩	92D1	提	92F0	滴	9350
292	92B2	腸	92B2	洩	92D2	提	92F1	滴	9351
293	92B3	謀	92B3	洩	92D3	提	92F2	滴	9352
294	92B4	超	92B4	洩	92D4	提	92F3	滴	9353
295	92B5	跳	92B5	洩	92D5	提	92F4	滴	9354
296	92B6	銚	92B6	洩	92D6	提	92F5	滴	9355
297	92B7	銚	92B7	洩	92D7	提	92F6	滴	9356
298	92B8	頂	92B8	洩	92D8	提	92F7	滴	9357
299	92B9	頂	92B9	洩	92D9	提	92F8	滴	9358
29A	92BA	勅	92BA	洩	92DA	提	92F9	滴	9359
29B	92BB	抄	92BB	洩	92DB	提	92FA	滴	935A
29C	92BC	抄	92BC	洩	92DB	提	92FB	滴	935A
29D	92BD	朕	92BD	洩	92DC	提	92FB	滴	935A

甜	935B	奴	937A	答	939A	銅	93BA	頓	93DA
貼	935C	奴	937B	筒	939B	峽	93BB	吞	93DB
35D	937C	倒	937C	統	939C	鴉	93BC	曇	93DC
35E	937D	党	937D	到	939D	匡	93BD	鈍	93DD
35F	937E	冬	937E	董	939E	得	93BE	【カ】	
360	937F	凍	937F	蕩	939F	德	93BF	奈	93DE
361	9380	凍	9380	藤	93A0	流	93C0	那	93DF
362	9381	刀	9381	討	93A1	特	93C1	内	93E0
363	9382	唐	9382	膳	93A2	督	93C2	乍	93E1
364	9383	塔	9383	豆	93A3	禿	93C3	瓜	93E2
【ト】	9384	塘	9384	踏	93A4	篤	93C4	雉	93E3
365	9385	套	9385	透	93A5	毒	93C5	謎	93E4
366	9386	岩	9386	透	93A6	獨	93C6	灘	93E5
367	9387	島	9387	7	93A7	誦	93C7	捺	93E6
368	9388	嶋	9388	鐙	93A8	枋	93C8	鍋	93E7
369	9389	倬	9389	陶	93A9	椽	93C9	檣	93E8
36A	938A	投	938A	頭	93AA	凸	93CA	馴	93E9
36B	938B	投	938B	騰	93AB	突	93CB	繩	93EA
36C	938C	桃	938C	鬪	93AC	椽	93CC	駁	93EB
36D	938D	棠	938D	動	93AD	南	93CD	南	93EC
36E	938E	棹	938E	動	93AE	薦	93CE	南	93ED
36F	938F	棹	938F	動	93AF	薦	93CF	軟	93EE
370	9390	登	9390	同	93B0	苦	93D0	難	93EF
371	9391	賭	9391	堂	93B1	東	93D1	難	93F0
372	9392	賭	9392	導	93B2	西	93D2	汝	93F0
373	9393	途	9393	懂	9392	滯	93D3	【カ】	
374	9394	都	9394	撞	9393	噸	93D3	二	93F1
375	9394	鍍	9394	洞	9394	噸	93D4	尼	93F2
376	9395	砥	9395	瞳	9395	惇	93D5	式	93F3
377	9396	砺	9396	董	9396	敦	93D6	迹	93F4
378	9397	努	9397	胴	9397	敦	93D7	迹	93F5
379	9398	度	9398	萄	9398	洵	93D8	迹	93F6
土	9399	度	9399	道	9399	豚	93D9	迹	93F7

虹	93F8	乃	945A	敗	9473	箔	9493	筏	94B3
39F	9455	迺	9455	杯	9474	泊	9494	闕	94B4
3FA	9456	迺	9456	盃	9475	船	9495	閣	94B5
3FB	9457	埜	9457	牌	9476	薄	9496	嚙	94B6
3FC	9458	囊	9458	背	9477	曝	9497	塙	94B7
3FD	9459	惱	9459	肺	9478	曝	9498	塙	94B8
3FE	945A	濃	945A	輩	9479	漠	9499	隼	94B9
3FF	945B	納	945B	配	947A	爆	949A	隼	94BA
【カ】	945C	能	945C	倍	947B	縛	949B	判	94BB
如	9440	腦	945D	培	947C	縛	949C	半	94BC
尿	9441	農	945E	培	947D	駁	949D	反	94BD
442	9442	濃	945F	梅	947E	麥	949E	叛	94BE
443	9443	視	9460	函	947F	函	949F	帆	94BF
444	9444	詭	9461	煤	9480	箱	94A0	帆	94C0
445	9445	【カ】	9462	煤	9481	裕	94A1	斑	94C1
446	9446	巴	9463	狽	9482	狽	94A2	斑	94C2
【カ】	9464	狽	9483	狽	9483	狽	94A3	斑	94C3
濡	9447	把	9464	狽	9484	狽	94A4	斑	94C4
【カ】	9465	把	9465	狽	9485	狽	94A5	斑	94C5
襦	9448	把	9466	狽	9486	狽	94A6	斑	94C6
祢	9449	波	9467	這	9487	狽	94A7	斑	94C7
寧	944A	派	9468	這	9488	狽	94A8	斑	94C8
葱	944B	芭	9469	這	9489	狽	94A9	斑	94C9
猫	944C	芭	946A	這	948A	狽	94AA	斑	94CA
年	944D	婆	946B	這	948B	狽	94AB	斑	94CB
念	944E	罵	946C	這	948C	狽	94AC	斑	94CC
捻	944F	罵	946D	這	948D	狽	94AD	斑	94CD
擦	9450	罵	946E	這	948E	狽	94AE	斑	94CE
燃	9451	罵	946F	這	948F	狽	94AF	斑	94CF
燥	9452	罵	9470	這	9490	狽	94B0	斑	94D0
【カ】	9453	罵	9471	這	9491	狽	94B1	斑	94D1
【カ】	9472	罵	9472	這	9492	狽	94B2	斑	94D2

晚番盤盤番蛭	94D3 94D4 94D5 94D6 94D7 94D8	飛簾籠備尾微枇毘瑟眉美	94F2 94F3 94F4 94F5 94F6 94F7 94F8 94F9 94FA 94FB 94FC 94FD 94FE 94FF	媛紐百謬依彪標水漂瓢票表評豹廟描病秒苗錨鉞蒜蚌鱮品彬斌淇瀨貧寶頻	9551 9552 9553 9554 9555 9556 9557 9558 9559 955A 955B 955C 955D 955E 955F	敏瓶 <small>【心】</small> 不付埤夫婦富富布府怖扶敷	9571 9572 9573 9574 9575 9576 9577 9578 9579 957A 957B 957C 957D 957E 957F	武舞葡無部封楓風葦蔭伏副復幅服福腹複覆淵弗弘沸仙物鮪分吻噴填憤扮	9590 9591 9592 9593 9594 9595 9596 9597 9598 9599 959A 959B 959C 959D 959E 959F	艾奮粉糞紛霧文 <small>【心】</small> 丙併兵塢幣平弊柄並蔽閉陞米貞僻壁癬碧別瞥蔑筐偏	95B0 95B1 95B2 95B3 95B4 95B5 95B6 95B7 95B8 95B9 95BA 95BB 95BC 95BD 95BE 95BF 95C0 95C1 95C2 95C3 95C4 95C5 95C6 95C7 95C8 95C9 95CA 95CB 95CC 95CD 95CE	菱片篇編辺返遍便勉婉弁輓 <small>【心】</small> 保舖鋪圃捕步補輔穗募墓戍暮母薄蓆	95CF 95D0 95D1 95D2 95D3 95D4 95D5 95D6 95D7 95D8 95D9 95DA 95DB 95DC 95DD 95DE 95DF 95E0 95E1 95E2 95E3 95E4 95E5 95E6 95E7 95E8 95E9 95EA 95EB 95EC 95ED	俸包采報奉宝峰峯崩庖抱擗放方朋	95EE 95EF 95F0 95F1 95F2 95F3 95F4 95F5 95F6 95F7 95F8 95F9 95FA 95FB 95FC 95FD 95FE 95FF	法泡烹砲縫芳萌蓬蜂羨訪豐	9640 9641 9642 9643 9644 9645 9646 9647 9648 9649 964A 964B 964C	邦鋒飽鳳鵬之亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒紡肪膨謀貌質銜防吠頰比僕	964D 964E 9650 9651 9652 9653 9654 9655 9656 9657 9658 9659 965A 965B 965C 965D 965E 965F	卜墨撲朴牧睦穆釦勃沒沒坭坭幌奔本翻凡盆	966D 966E 966F 9670 9671 9672 9673 9674 9675 9676 9677 9678 9679 967A 967B 967C 967D 967E 967F	摩磨厲麻埋妹味枚每埋模幕	968D 968E 968F 9690 9691 9692 9693 9694 9695 9696 9697 9698 9699 9700	【末】	9680 9681 9682 9683 9684 9685 9686 9687 9688 9689 968A 968B 968C
--------	--	-------------	--	----------------------------------	--	------------------------------------	--	----------------------------------	--	--	--	--	--	-----------------	--	--------------	--	----------------------------------	--	---------------------	--	--------------	--	-----	--

膜枕鮑鮑柱鱗樹亦侯又抹末沫之俛爾磨万慢滿漫蔓	968C 968D 968E 968F 9690 9691 9692 9693 9694 9695 9696 9697 9698 9699 969A 969B 969C 969D 969E 969F 96A0	稔脈妙耗民眠務夢無牟矛霧鶴棕婿娘 <small>【め】</small> 冥名命明盟迷銘銘鳴姪比滅免棉綿	96AB 96AC 96AE 96AF 96B0 96B1 96B2 96B3 96B4 96B5 96B6 96B7 96B8 96B9 96BA 96BB 96BC 96BD 96BE 96BF 96C0 96C1 96C2 96C3 96C4 96C5 96C6 96C7 96C8	緬面麵 <small>【も】</small> 摸模茂妄孟毛猛言網柳藁儲木默目全勿餅尤辰粉糞實問悶綫紋門匄	96C9 96CA 96CB 96CC 96CE 96CF 96D0 96D1 96D2 96D3 96D4 96D5 96D6 96D7 96D8 96D9 96DA 96DB 96DC 96DD 96DE 96DF 96E0 96E1 96E2	也治夜俞耶野弥弥矢厄役約菓訊躍靖柳刺鏽 <small>【ゆ】</small> 偷愈油癒	96E7 96E8 96E9 96EA 96EB 96EC 96ED 96EE 96EF 96F0 96F1 96F2 96F3 96F4 96F5 96F6 96F7 96F8 96F9 96FA 96FB 96FC 96FD 96FE 96FF	勇友有幽悠憂揖有袖湧涌猶猷由祐裕誘遊邑郵雄融夕予余与嘗興預備幼	9745 9746 9747 9748 9749 974A 974B 974C 974D 974E 974F 9750 9751 9752 9753 9754 9755 9756 9757 9758 9759 975A 975B 975C 975D 975E 975F 9760 9761 9762 9763	妖容庸揚揚搖擺擁耀楊樣洋溶熔用窰羊耀葉蓉要謠踊遙陽養欲抑欲沃浴翌翼	9764 9765 9766 9767 9768 9769 976A 976B 976C 976D 976E 976F 9770 9771 9772 9773 9774 9775 9776 9777 9778 9779 977A 977B 977C 977D 977E 977F 9780 9781 9782 9783	定 <small>【こ】</small> 羅螺裸來萊賴雷洛絡落酪乱卵凰欄濫藍蘭覽 <small>【こ】</small> 利吏履李梨理璃痢裏裡	9784 9785 9786 9787 9788 9789 978A 978B 978C 978D 978E 978F 9790 9791 9792 9793 9794 9795 9796 9797 9798 9799 979A 979B 979C 979D 979E 979F 97A0 97A1	里離陸律率立律掠略劉流溜琉留硫粒隆龍侶慮旅虜之亮僚尙凌寮料梁涼	97A2 97A3 97A4 97A5 97A6 97A7 97A8 97A9 97AA 97AB 97AC 97AD 97AE 97AF 97B0 97B1 97B2 97B3 97B4 97B5 97B6 97B7 97B8 97B9 97BA 97BB 97BC 97BD 97BE 97BF 97C0 97C1	猘療瞭稜糧良諒遠量陵領力綠倫厘林淋燐琳臨臨輪隣隣鱗麟 <small>【る】</small> 瑠淚淚累累類令	97C2 97C3 97C4 97C5 97C6 97C7 97C8 97C9 97CA 97CB 97CC 97CD 97CE 97CF 97D0 97D1 97D2 97D3 97D4 97D5 97D6 97D7 97D8 97D9 97DA 97DB 97DC 97DD 97DE 97DF	伶例洽劬嶺恰玲玲礼芥鈴隸零麗齡曆歷列劣烈裂廉恋憐連煉煉練聯	97E0 97E1 97E2 97E3 97E4 97E5 97E6 97E7 97E8 97E9 97EA 97EB 97EC 97ED 97EE 97EF 97F0 97F1 97F2 97F3 97F4 97F5 97F6 97F7 97F8 97F9 97FA 97FB 97FC 97FD 97FE 97FF
------------------------	--	---	--	--	--	---	--	---------------------------------	--	-----------------------------------	--	--	--	---------------------------------	--	---	--	-------------------------------	--

磴	E1F4	襖	E253	襖	E273	筑	E293	篔	E2B3	簍	E2D3	楠	E2F3	絳	E372	纈	E392
碓	E1F5	襖	E254	襖	E274	筑	E294	笱	E2B4	箒	E2D4	檣	E2F4	縵	E373	纈	E393
碓	E1F6	襖	E255	襖	E275	筑	E295	笱	E2B5	箒	E2D5	檣	E2F5	縵	E374	纈	E394
碓	E1F7	襖	E256	襖	E276	筑	E296	笱	E2B6	箒	E2D6	檣	E2F6	縵	E375	纈	E395
碓	E1F8	襖	E257	襖	E277	筑	E297	笱	E2B7	箒	E2D7	檣	E2F7	縵	E376	纈	E396
碓	E1F9	襖	E258	襖	E278	筑	E298	笱	E2B8	箒	E2D8	檣	E2F8	縵	E377	纈	E397
碓	E1FA	襖	E259	襖	E279	筑	E299	笱	E2B9	箒	E2D9	檣	E2F9	縵	E378	纈	E398
碓	E1FB	襖	E25A	襖	E27A	筑	E29A	笱	E2BA	箒	E2DA	檣	E2FA	縵	E379	纈	E399
碓	E1FC	襖	E25B	襖	E27B	筑	E29B	笱	E2BB	箒	E2DB	檣	E2FB	縵	E37A	纈	E39A
碓	E1FD	襖	E25C	襖	E27C	筑	E29C	笱	E2BC	箒	E2DC	檣	E2FC	縵	E37B	纈	E39B
碓	E1FE	襖	E25D	襖	E27D	筑	E29D	笱	E2BD	箒	E2DD	檣	E2FD	縵	E37C	纈	E39C
碓	E1FF	襖	E25E	襖	E27E	筑	E29E	笱	E2BE	箒	E2DE	檣	E2FE	縵	E37D	纈	E39D
		襖	E25F	襖	E27F	筑	E29F	笱	E2BF	箒	E2DF	檣	E2FF	縵	E37E	纈	E39E
磴	E240	襖	E260	襖	E280	筑	E2A0	笱	E2C0	箒	E2E0	檣	E340	縵	E37F	纈	E39F
磴	E241	襖	E261	襖	E281	筑	E2A1	笱	E2C1	箒	E2E1	檣	E341	縵	E380	纈	E3A0
磴	E242	襖	E262	襖	E282	筑	E2A2	笱	E2C2	箒	E2E2	檣	E342	縵	E381	纈	E3A1
磴	E243	襖	E263	襖	E283	筑	E2A3	笱	E2C3	箒	E2E3	檣	E343	縵	E382	纈	E3A2
磴	E244	襖	E264	襖	E284	筑	E2A4	笱	E2C4	箒	E2E4	檣	E344	縵	E383	纈	E3A3
磴	E245	襖	E265	襖	E285	筑	E2A5	笱	E2C5	箒	E2E5	檣	E345	縵	E384	纈	E3A4
磴	E246	襖	E266	襖	E286	筑	E2A6	笱	E2C6	箒	E2E6	檣	E346	縵	E385	纈	E3A5
磴	E247	襖	E267	襖	E287	筑	E2A7	笱	E2C7	箒	E2E7	檣	E347	縵	E386	纈	E3A6
磴	E248	襖	E268	襖	E288	筑	E2A8	笱	E2C8	箒	E2E8	檣	E348	縵	E387	纈	E3A7
磴	E249	襖	E269	襖	E289	筑	E2A9	笱	E2C9	箒	E2E9	檣	E349	縵	E388	纈	E3A8
磴	E24A	襖	E26A	襖	E28A	筑	E2AA	笱	E2CA	箒	E2EA	檣	E34A	縵	E389	纈	E3A9
磴	E24B	襖	E26B	襖	E28B	筑	E2AB	笱	E2CB	箒	E2EB	檣	E34B	縵	E390	纈	E3AA
磴	E24C	襖	E26C	襖	E28C	筑	E2AC	笱	E2CC	箒	E2EC	檣	E34C	縵	E391	纈	E3AB
磴	E24D	襖	E26D	襖	E28D	筑	E2AD	笱	E2CC	箒	E2ED	檣	E34D	縵	E392	纈	E3AC
磴	E24E	襖	E26E	襖	E28E	筑	E2AE	笱	E2CC	箒	E2EE	檣	E34E	縵	E393	纈	E3AD
磴	E24F	襖	E26F	襖	E28F	筑	E2AF	笱	E2CC	箒	E2EF	檣	E34F	縵	E394	纈	E3AE
磴	E250	襖	E270	襖	E290	筑	E2B0	笱	E2D0	箒	E2F0	檣	E350	縵	E395	纈	E3AF
磴	E251	襖	E271	襖	E291	筑	E2B1	笱	E2D1	箒	E2F1	檣	E351	縵	E396	纈	E3B0
磴	E252	襖	E272	襖	E292	筑	E2B2	笱	E2D2	箒	E2F2	檣	E351	縵	E397	纈	E3B1

羈	E3B2	勸	E3D2	胄	E3F2	臚	E451	舍	E471	苟	E491	莖	E4B1	葭	E4D1	蓴	E4F1	積	E550
羈	E3B3	勸	E3D3	胄	E3F3	臚	E452	舍	E472	苟	E492	莖	E4B2	葭	E4D2	蓴	E4F2	積	E551
羈	E3B4	勸	E3D4	胄	E3F4	臚	E453	舍	E473	苟	E493	莖	E4B3	葭	E4D3	蓴	E4F3	積	E552
羈	E3B5	勸	E3D5	胄	E3F5	臚	E454	舍	E474	苟	E494	莖	E4B4	葭	E4D4	蓴	E4F4	積	E553
羈	E3B6	勸	E3D6	胄	E3F6	臚	E455	舍	E475	苟	E495	莖	E4B5	葭	E4D5	蓴	E4F5	積	E554
羈	E3B7	勸	E3D7	胄	E3F7	臚	E456	舍	E476	苟	E496	莖	E4B6	葭	E4D6	蓴	E4F6	積	E555
羈	E3B8	勸	E3D8	胄	E3F8	臚	E457	舍	E477	苟	E497	莖	E4B7	葭	E4D7	蓴	E4F7	積	E556
羈	E3B9	勸	E3D9	胄	E3F9	臚	E458	舍	E478	苟	E498	莖	E4B8	葭	E4D8	蓴	E4F8	積	E557
羈	E3BA	勸	E3DA	胄	E3FA	臚	E459	舍	E479	苟	E499	莖	E4B9	葭	E4D9	蓴	E4F9	積	E558
羈	E3BB	勸	E3DB	胄	E3FB	臚	E45A	舍	E47A	苟	E49A	莖	E4BA	葭	E4DA	蓴	E4FA	積	E559
羈	E3BC	勸	E3DC	胄	E3FC	臚	E45B	舍	E47B	苟	E49B	莖	E4BB	葭	E4DB	蓴	E4FB	積	E55A
羈	E3BD	勸	E3DD	胄	E3FD	臚	E45C	舍	E47C	苟	E49C	莖	E4BC	葭	E4DD	蓴	E4FC	積	E55B
羈	E3BE	勸	E3DE	胄	E3FE	臚	E45D	舍	E47D	苟	E49D	莖	E4BD	葭	E4DD	蓴	E4FD	積	E55C
羈	E3BF	勸	E3DF	胄	E3FF	臚	E45E	舍	E47E	苟	E49E	莖	E4BE	葭	E4DE	蓴	E4FE	積	E55D
羈	E3C0	勸	E3E0	胄	E3E0	臚	E45F	舍	E47F	苟	E49F	莖	E4BF	葭	E4DF	蓴	E4FF	積	E55E
羈	E3C1	勸	E3E1	胄	E440	臚	E460	舍	E480	苟	E4A0	莖	E4C0	葭	E4E0	蓴	E540	積	E560
羈	E3C2	勸	E3E2	胄	E441	臚	E461	舍	E481	苟	E4A1	莖	E4C1	葭	E4E1	蓴	E541	積	E561
羈	E3C3	勸	E3E3	胄	E442	臚	E462	舍	E482	苟	E4A2	莖	E4C2	葭	E4E2	蓴	E542	積	E562
羈	E3C4	勸	E3E4	胄	E443	臚	E463	舍	E483	苟	E4A3	莖	E4C3	葭	E4E3	蓴	E543	積	E563
羈	E3C5	勸	E3E5	胄	E444	臚	E464	舍	E484	苟	E4A4	莖	E4C4	葭	E4E4	蓴	E544	積	E564
羈	E3C6	勸	E3E6	胄	E445	臚	E465	舍	E485	苟	E4A5	莖	E4C5	葭	E4E5	蓴	E545	積	E565
羈	E3C7	勸	E3E7	胄	E446	臚	E466	舍	E486	苟	E4A6	莖	E4C6	葭	E4E6	蓴	E546	積	E566
羈	E3C8	勸	E3E8	胄	E447	臚	E467	舍	E487	苟	E4A7	莖	E4C7	葭	E4E7	蓴	E547	積	E567
羈	E3C9	勸	E3E9	胄	E448	臚	E468	舍	E488	苟	E4A8	莖	E4C8	葭	E4E8	蓴	E548	積	E568
羈	E3CA	勸	E3EA	胄	E449	臚	E469	舍	E489	苟	E4A9	莖	E4C9	葭	E4E9	蓴	E549	積	E569
羈	E3CB	勸	E3EB	胄	E44A	臚	E46A	舍	E48A	苟	E4AA	莖	E4CA	葭	E4EA	蓴	E54A	積	E56A
羈	E3CC	勸	E3EC	胄	E44B	臚	E46B	舍	E48B	苟	E4AB	莖	E4CB	葭	E4EB	蓴	E54B	積	E56B
羈	E3CD	勸	E3ED	胄	E44C	臚	E46C	舍	E48C	苟	E4AC	莖	E4CC	葭	E4EC	蓴	E54C	積	E56C
羈	E3CE	勸	E3EE	胄	E44D	臚	E46D	舍	E48D	苟	E4AD	莖	E4CD	葭	E4ED	蓴	E54D	積	E56D
羈	E3CF	勸	E3EF	胄	E44E	臚	E46E	舍	E48E	苟	E4AE	莖	E4CE	葭	E4EE	蓴	E54E	積	E56E
羈	E3D0	勸	E3F0	胄	E44F	臚	E46F	舍	E48F	苟	E4AF	莖	E4CF	葭	E4EF	蓴	E54F	積	E56F
羈	E3D1	勸	E3F1	胄	E450	臚	E470	舍	E490	苟	E4B0	莖	E4D0	葭	E4F0	蓴	E54F	積	E56F

蚪	E570	蝻	E590	蝻	E580	袈	E5D0	襦	E5F0
蚶	E571	蜻	E591	蝻	E581	蜈	E5D1	袈	E5F1
蚶	E572	蛸	E592	蝻	E582	蚣	E5D2	袈	E5F2
蚶	E573	蛸	E593	蝻	E583	蚣	E5D3	袈	E5F3
蚶	E574	蛸	E594	蝻	E584	蚣	E5D4	袈	E5F4
蚶	E575	蛸	E595	蝻	E585	蚣	E5D5	袈	E5F5
蚶	E576	蛸	E596	蝻	E586	蚣	E5D6	袈	E5F6
蚶	E577	蛸	E597	蝻	E587	蚣	E5D7	袈	E5F7
蚶	E578	蛸	E598	蝻	E588	蚣	E5D8	袈	E5F8
蚶	E579	蛸	E599	蝻	E589	蚣	E5D9	袈	E5F9
蚶	E57A	蛸	E59A	蝻	E58A	蚣	E5DA	袈	E5FA
蚶	E57B	蛸	E59B	蝻	E58B	蚣	E5DB	袈	E5FB
蚶	E57C	蛸	E59C	蝻	E58C	蚣	E5DC	袈	E5FC
蚶	E57D	蛸	E59D	蝻	E58D	蚣	E5DD	袈	E5FD
蚶	E57E	蛸	E59E	蝻	E58E	蚣	E5DE	袈	E5FE
蚶	E57F	蛸	E59F	蝻	E58F	蚣	E5DF	袈	E5FF
蛟	E580	蝻	E5A0	蝻	E580	蚣	E5E0	襦	E640
蛛	E581	蝻	E5A1	蝻	E581	蚣	E5E1	襦	E641
姥	E582	蝻	E5A2	蝻	E582	蚣	E5E2	襦	E642
姥	E583	蝻	E5A3	蝻	E583	蚣	E5E3	襦	E643
姥	E584	蝻	E5A4	蝻	E584	蚣	E5E4	襦	E644
姥	E585	蝻	E5A5	蝻	E585	蚣	E5E5	襦	E645
姥	E586	蝻	E5A6	蝻	E586	蚣	E5E6	襦	E646
姥	E587	蝻	E5A7	蝻	E587	蚣	E5E7	襦	E647
姥	E588	蝻	E5A8	蝻	E588	蚣	E5E8	襦	E648
姥	E589	蝻	E5A9	蝻	E589	蚣	E5E9	襦	E649
姥	E58A	蝻	E5AA	蝻	E58A	蚣	E5EA	襦	E64A
姥	E58B	蝻	E5AB	蝻	E58B	蚣	E5EB	襦	E64B
姥	E58C	蝻	E5AC	蝻	E58C	蚣	E5EC	襦	E64C
姥	E58D	蝻	E5AD	蝻	E58D	蚣	E5ED	襦	E64D
姥	E58E	蝻	E5AE	蝻	E58E	蚣	E5EE	襦	E64E
姥	E58F	蝻	E5AF	蝻	E58F	蚣	E5EF	襦	E64E

覬	E64F	詭	E68F	豈	E6AF	賺	E6CF
覬	E650	詭	E690	豈	E6B0	賺	E6D0
覬	E651	詭	E691	豈	E6B1	賺	E6D1
覬	E652	詭	E692	豈	E6B2	賺	E6D2
覬	E653	詭	E693	豈	E6B3	賺	E6D3
覬	E654	詭	E694	豈	E6B4	賺	E6D4
覬	E655	詭	E695	豈	E6B5	賺	E6D5
覬	E656	詭	E696	豈	E6B6	賺	E6D6
覬	E657	詭	E697	豈	E6B7	賺	E6D7
覬	E658	詭	E698	豈	E6B8	賺	E6D8
覬	E659	詭	E699	豈	E6B9	賺	E6D9
覬	E65A	詭	E69A	豈	E6BA	賺	E6DA
覬	E65B	詭	E69B	豈	E6BB	賺	E6DB
覬	E65C	詭	E69C	豈	E6BC	賺	E6DC
覬	E65D	詭	E69D	豈	E6BD	賺	E6DD
覬	E65E	詭	E69E	豈	E6BE	賺	E6DE
覬	E65F	詭	E69F	豈	E6BF	賺	E6DE
覬	E660	詭	E680	豈	E6C0	賺	E6E0
覬	E661	詭	E681	豈	E6C1	賺	E6E1
覬	E662	詭	E682	豈	E6C2	賺	E6E2
覬	E663	詭	E683	豈	E6C3	賺	E6E3
覬	E664	詭	E684	豈	E6C4	賺	E6E4
覬	E665	詭	E685	豈	E6C5	賺	E6E5
覬	E666	詭	E686	豈	E6C6	賺	E6E6
覬	E667	詭	E687	豈	E6C7	賺	E6E7
覬	E668	詭	E688	豈	E6C8	賺	E6E8
覬	E669	詭	E689	豈	E6C9	賺	E6E9
覬	E66A	詭	E68A	豈	E6CA	賺	E6EA
覬	E66B	詭	E68B	豈	E6CB	賺	E6EB
覬	E66C	詭	E68C	豈	E6CC	賺	E6EC
覬	E66D	詭	E68D	豈	E6CD	賺	E6ED
覬	E66E	詭	E68E	豈	E6CE	賺	E6EE

跣	E6EF	蹀	E74E	輻	E76E	邇	E78E	邈	E7AE
跣	E6F0	蹀	E74F	輻	E76F	邇	E78F	邈	E7AF
跣	E6F1	蹀	E750	輻	E770	邇	E790	邈	E7B0
跣	E6F2	蹀	E751	輻	E771	邇	E791	邈	E7B1
跣	E6F3	蹀	E752	輻	E772	邇	E792	邈	E7B2
跣	E6F4	蹀	E753	輻	E773	邇	E793	邈	E7B3
跣	E6F5	蹀	E754	輻	E774	邇	E794	邈	E7B4
跣	E6F6	蹀	E755	輻	E775	邇	E795	邈	E7B5
跣	E6F7	蹀	E756	輻	E776	邇	E796	邈	E7B6
跣	E6F8	蹀	E757	輻	E777	邇	E797	邈	E7B7
跣	E6F9	蹀	E758	輻	E778	邇	E798	邈	E7B8
跣	E6FA	蹀	E759	輻	E779	邇	E799	邈	E7B9
跣	E6FB	蹀	E75A	輻	E77A	邇	E79A	邈	E7BA
跣	E6FC	蹀	E75B	輻	E77B	邇	E79B	邈	E7BB
跣	E6FD	蹀	E75C	輻	E77C	邇	E79C	邈	E7BC
跣	E6FE	蹀	E75D	輻	E77D	邇	E79D	邈	E7BD
跣	E6FF	蹀	E75E	輻	E77E	邇	E79E	邈	E7BE
蹀	E740	輻	E760	邈	E780	邈	E7A0	邈	E7C0
蹀	E741	輻	E761	邈	E781	邈	E7A1	邈	E7C1
蹀	E742	輻	E762	邈	E782	邈	E7A2	邈	E7C2
蹀	E743	輻	E763	邈	E783	邈	E7A3	邈	E7C3
蹀	E744	輻	E764	邈	E784	邈	E7A4	邈	E7C4
蹀	E745	輻	E765	邈	E785	邈	E7A5	邈	E7C5
蹀	E746	輻	E766	邈	E786	邈	E7A6	邈	E7C6
蹀	E747	輻	E767	邈	E787	邈	E7A7	邈	E7C7
蹀	E748	輻	E768	邈	E788	邈	E7A8	邈	E7C8
蹀	E749	輻	E769	邈	E789	邈	E7A9	邈	E7C9
蹀	E74A	輻	E76A	邈	E78A	邈	E7AA	邈	E7CA
蹀	E74B	輻	E76B	邈	E78B	邈	E7AB	邈	E7CB
蹀	E74C	輻	E76C	邈	E78C	邈	E7AC	邈	E7CC
蹀	E74D	輻	E76D	邈	E78D	邈	E7AD	邈	E7CD

醫	E7CE	鉤	E7EE	鎬	E84D	鑪	E86D	闕	E88D
醫	E7CF	鉤	E7EF	鎬	E84E	鑪	E86E	闕	E88E
醫	E7D0	鉤	E7F0	鎬	E84F	鑪	E86F	闕	E88F
醫	E7D1	鉤	E7F1	鎬	E850	鑪	E870	闕	E890
醫	E7D2	鉤	E7F2	鎬	E851	鑪	E871	闕	E891
醫	E7D3	鉤	E7F3	鎬	E852	鑪	E872	闕	E892
醫	E7D4	鉤	E7F4	鎬	E853	鑪	E873	闕	E893
醫	E7D5	鉤	E7F5	鎬	E854	鑪	E874	闕	E894
醫	E7D6	鉤	E7F6	鎬	E855	鑪	E875	闕	E895
醫	E7D7	鉤	E7F7	鎬	E856	鑪	E876	闕	E896
醫	E7D8	鉤	E7F8	鎬	E857	鑪	E877	闕	E897
醫	E7D9	鉤	E7F9	鎬	E858	鑪	E878	闕	E898
醫	E7DA	鉤	E7FA	鎬	E859	鑪	E879	闕	E899
醫	E7DB	鉤	E7FB	鎬	E85A	鑪	E87A	闕	E89A
醫	E7DC	鉤	E7FC	鎬	E85B	鑪	E87B	闕	E89B
醫	E7DD	鉤	E7FD	鎬	E85C	鑪	E87C	闕	E89C
醫	E7DE	鉤	E7FE	鎬	E85D	鑪	E87D	闕	E89D
醫	E7DF	鉤	E7FF	鎬	E85E	鑪	E87E	闕	E89E
醫	E7E0	鉤	E7E0	鎬	E85F	鑪	E87F	闕	E89F
醫	E7E1	鉤	E7E1	鎬	E860	鑪	E880	闕	E8A0
醫	E7E2	鉤	E7E2	鎬	E861	鑪	E881	闕	E8A1
醫	E7E3	鉤	E7E3	鎬	E862	鑪	E882	闕	E8A2
醫	E7E4	鉤	E7E4	鎬	E863	鑪	E883	闕	E8A3
醫	E7E5	鉤	E7E5	鎬	E864	鑪	E884	闕	E8A4
醫	E7E6	鉤	E7E6	鎬	E865	鑪	E885	闕	E8A5
醫	E7E7	鉤	E7E7	鎬	E866	鑪	E886	闕	E8A6
醫	E7E8	鉤	E7E8	鎬	E867	鑪	E887	闕	E8A7
醫	E7E9	鉤	E7E9	鎬	E868	鑪	E888	闕	E8A8
醫	E7EA	鉤	E7EA	鎬	E869	鑪	E889	闕	E8A9
醫	E7EB	鉤	E7EB	鎬	E86A	鑪	E88A	闕	E8AA
醫	E7EC	鉤	E7EC	鎬	E86B	鑪	E88B	闕	E8AB
醫	E7ED	鉤	E7ED	鎬	E86C	鑪	E88C	闕	E8AC

● 機能一覧

以下の操作で利用できる機能番号の一覧です。

● 待受画面で ▶ 機能番号を入力

発信／着信／通話 (1)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
11	累積通話時間	—	169ページ
12	通話時間目安表示	ON	169ページ
13	履歴		27ページ
131	発信履歴	—	27ページ
132	着信履歴	—	27ページ
133	不在着信履歴	—	27ページ
14	エニーキーアンサー	OFF	169ページ
15	発信者番号通知	ON	30ページ
16	着信時フォルダオープン	状態継続	169ページ
17	通信中着信	起動	166ページ
18	通信中メール受信	起動	167ページ
19	イヤホン自動応答	ON	171ページ
10	イヤホン自動応答秒数	9秒	171ページ
1*	サービス問合せ		194ページ
1*1	サービスセンター (116)	—	194ページ
1*2	留守電センター (*931)	—	194ページ
1*3	着信転送サービスセンター (143)	—	195ページ

音／バイブ (2)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
21	音声着信		122ページ
211	音量	音量レベル3	122ページ
212	着信音	パターン1	122ページ
213	バイブレータ設定	OFF	122ページ
22	Eメール受信		123ページ
221	音量	音量レベル3	123ページ
222	受信音	メール受信音1	123ページ
223	バイブレータ設定	OFF	123ページ
224	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	123ページ
23	ライトメール受信		123ページ
231	音量	音量レベル3	123ページ
232	受信音	メール受信音2	123ページ
233	バイブレータ設定	OFF	123ページ
234	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	123ページ
24	アラーム		124ページ
241	音量	音量レベル3	124ページ
242	バイブレータ設定	OFF	124ページ
25	スケジュールアラーム		124ページ
251	音量	音量レベル3	124ページ
252	バイブレータ設定	OFF	124ページ
26	操作音	OFF	125ページ
27	データ再生音	音量レベル3	125ページ
28	ウェイクアップトーン	ON	125ページ
29	圏外警告音	ON	125ページ

画面／照明 (3)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
31	メインディスプレイ		126ページ
311	壁紙設定	固定画像1	126ページ
312	時計カレンダー表示	時計大 (12H)	127ページ
313	音声発信画面	固定アニメ	126ページ
314	音声着信画面	固定アニメ	126ページ
32	サブディスプレイ		127ページ
321	着信番号表示	ON	127ページ
322	照明 (LED) 点灯	ON	127ページ
323	LED色設定		127ページ
3231	通話中	なし	127ページ
3232	発信中	レインボー	127ページ
3233	音声着信中	青	127ページ
3234	ライトメール受信	緑	127ページ
3235	Eメール受信	緑	127ページ
3236	新着／不在あり	緑	127ページ
3237	アラーム鳴動中	橙	127ページ
3238	スケジュールアラーム鳴動中	濃いピンク	127ページ
3239	Opera起動中	赤	127ページ
3230	待ち受け中	グレー	127ページ
323*	Java™アプリ起動中	水色	127ページ
33	名前表示	ON (メイン+サブ)	128ページ
34	充電時LCD	OFF	128ページ
35	照明 (メインディスプレイ)		128ページ
351	Opera照明		128ページ
3511	照明の明るさ	明るさ3	128ページ
3512	点灯時間	30秒	128ページ
352	メール照明		128ページ
3521	照明の明るさ	明るさ3	128ページ
3522	点灯時間	30秒	128ページ
353	その他照明		128ページ
3531	照明の明るさ	明るさ3	128ページ
3532	点灯時間	10秒	128ページ
36	節電画面	1分	129ページ
37	文字サイズ	小	129ページ
38	配色設定	ブラック&ミント	129ページ

セキュリティ (4)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
41	閉めるとロック	OFF	140ページ
42	着信拒否		141ページ
421	指定番号拒否	解除	141ページ
422	指定番号一覧	—	141ページ
423	ユーザ非通知拒否	解除	141ページ
424	公衆電話発信拒否	解除	141ページ
425	通知不可能拒否	解除	141ページ
426	着信履歴保存	保存	141ページ
427	着信拒否全解除	—	141ページ

セキュリティ (4)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
43	操作ロック		143ページ
431	発信先限定	解除	143ページ
432	発信先一覧	—	144ページ
433	ダイヤル発信	許可	143ページ
434	アドレス帳閲覧	許可	143ページ
435	スピードダイヤル	許可	143ページ
436	スケジュール	許可	143ページ
437	Opera	許可	143ページ
438	メール	許可	143ページ
439	データ発信	許可	143ページ
430	Java™アプリ	許可	143ページ
44	シークレットモード	OFF	145ページ
45	暗証番号変更	1234	145ページ
46	本体リセット		146ページ
461	メモリリセット	—	146ページ
462	機能リセット	—	146ページ
463	完全消去+初期化	—	146ページ
47	リモートロック		147ページ
471	着信	OFF	147ページ
472	着信番号一覧	—	148ページ
473	ライトメール	OFF	147ページ
474	ライトメール番号一覧	—	148ページ
475	パスワード変更	未登録	147ページ
48	管理者ロック		152ページ
481	アドレス帳限定発信	解除	154ページ
482	アドレス帳限定着信	解除	154ページ
483	アドレス帳閲覧	許可	155ページ
484	アドレス帳編集	許可	155ページ
485	ブックマーク限定WEB接続	解除	156ページ
486	メール使用	許可	156ページ
487	Java™アプリ使用	許可	157ページ
488	ダイヤルアップ設定変更	許可	157ページ
489	発信履歴閲覧	許可	157ページ
480	セキュリティ設定変更	許可	157ページ
48*	閉めるとロック設定変更	許可	158ページ
48#	データフォルダ内ファイル持出し	許可	158ページ
48♣	microSD使用	許可	158ページ
48☒	赤外線通信使用	許可	158ページ
48♠	バックアップ使用	許可	159ページ
48	USB接続	許可	159ページ
48	カメラ使用	許可	159ページ
48	LI設定変更	許可	159ページ
48	管理者用暗証番号変更	12345678	152ページ

時計 (5)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
51	日時設定	2008年01月01日 00:00	24ページ
52	自動時刻補正 (パケット通信開始時)	ON	25ページ
53	ピクト時計	日付+時間	25ページ
54	アラーム	未登録	162ページ

伝言メモ設定 (6)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
61	伝言メモ設定	OFF	34ページ
62	応答メッセージ録音	—	35ページ
63	応答メッセージ選択	固定メッセージ	35ページ
64	伝言メモ応答時間	15秒	35ページ
65	安全運転モード	電話機応答	38ページ

USB設定 (7)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
71	USB充電	急速	23ページ
72	USBモード	モデム&ユーティリティ	190ページ

文字入力補助 (8)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
81	ユーザ辞書	—	44ページ
82	予測変換設定	ON	45ページ
83	学習内容リセット	—	45ページ
84	定型文登録	—	43ページ
85	顔文字登録	—	44ページ
86	オプション辞書登録	—	45ページ

その他設定 (9)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
91	LI設定	OFF	172ページ
92	データ通信方式	ベストエフォート型	190ページ
93	ダイヤルアップ設定		100ページ
931	接続先1		100ページ
9311	接続先名称	—	100ページ
9312	電話番号	—	100ページ
9313	ユーザー名	—	100ページ
9314	パスワード	—	100ページ
9315	ワンタイムパスワード	OFF	100ページ
9316	分計発信	OFF	100ページ
9317	詳細設定	—	100ページ
9318	プロキシ設定	—	101ページ
932	接続先2		100ページ
933	CLUB AIR-EDGE		100ページ
9331	接続先名称	CLUB AIR-EDGE	100ページ
9332	電話番号	0570570099##61	100ページ
9333	ユーザー名	clubh	100ページ
9334	パスワード	*****	100ページ
9335	分計発信	OFF	100ページ
9338	ヘルプ	—	101ページ
94	国際ローミング		174ページ
941	事業者選択方法	自動選択	174ページ
942	自動選択事業者一覧	日本/ウィルコム	174ページ
943	国・地域/事業者選択	日本/ウィルコム	174ページ
944	ローミング情報登録		175ページ
9441	台湾/大衆電信FITEL	—	175ページ
9442	タイ/true	—	175ページ
9443	ベトナム/VNPT	—	175ページ
9444	中国/中国PHS	—	175ページ
95	上下キー割り当て	送受信メールBOX	170ページ
96	センターキー長押し割り当て	Eメール受信	170ページ
97	ソフトウェア更新		198ページ
971	ソフトウェア更新	—	198ページ
972	接続先URL設定	https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php	198ページ

プロフィール (0)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
0	プロフィール	—	167ページ

● 各機能の選択項目一覧

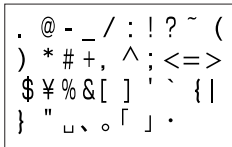
■ 定型文一覧

Tel:***** (お客様の電話番号)	今どこにいるの？
*****@**.pdx.ne.jp (お客様のEメールアドレス)	早く帰ってきて
いつも大変お世話になっております	@pdx.ne.jp
お疲れ様です	.pdx.ne.jp
おはようございます	@ezweb.ne.jp
よろしく申し上げます	@docomo.ne.jp
これから戻ります	.vodafone.ne.jp
客先に直行します	@softbank.ne.jp
本日は直帰します	.co.jp
ありがとうございました	.ne.jp
Thank you !	.ac.jp
Happy Birthday !!	.or.jp
A HAPPY NEW YEAR !	.jp
Merry Christmas !	.com
おやすみなさい	http://
ごめんなさい	https://
ごちそうさまでした	(自作文1：表示は空白)
これからいくよ	(自作文2：表示は空白)
今から帰るよ	(自作文3：表示は空白)
遅れます	(自作文4：表示は空白)
もうちょっと待ってて	(自作文5：表示は空白)
先にいってて	(自作文6：表示は空白)
あとで電話します	(自作文7：表示は空白)
メールください	(自作文8：表示は空白)
がんばろうね	(自作文9：表示は空白)

■ 顔文字一覧

(^-^)	(-_-)	(^ハ^)	(° Ⅱ° ::)	(-ω-)
(^o^)/	(ToT)	(-_-#)	\ (・_・;) /	(p.-) ネム～
(*^o^*)	(>_<)	(-"-) /"	(・_・；)	(^_^)人(^_^)
(-+)	(+_+)	m(_ _)m	(・ω・)	(^3^)-☆chul!
(T_T) /	(ε`)	w(° o°)w	(-.-) zzzz	ㄣ (´~；) ㄣ

■記号一覧



半角記号



全角記号

■絵文字一覧



ウィルコム絵文字



アニメーション絵文字



Web入力用絵文字



- 入力モード(40ページ)が半角入力のみときは、絵文字は入力できません。
- 文字入力画面によっては、文字入力メニューを利用できない項目があります。
- 絵文字は、対応しているウィルコムの電話以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、相手側で正しく表示されないことがあります。
- Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時に絵文字の入力が必要な際ご利用ください。
- アニメーション絵文字は動きます。ただし、画面によっては動かない場合があります。

索引

英数

184発信	26
184分計発信	26
186発信	26
186分計発信	26
1xパケット方式	188
1画面表示	49
1行表示	49
1ヶ月表示	130
1週間表示	130
1日表示	130
2xパケット方式	188
32kPIAFS	188
4xパケット方式	188
64kPIAFS	188
6ヶ月表示	130
ACアダプタ	22
AutoDiscovery	97/99
Bcc	58
BGM	90
BGM音量変更	96
BGM再生	94/96
CA証明書	95
Cc	58
CLUB AIR-EDGE	83
Cookie	94
DNS自動取得	100
DPOF	103
DPOFプリント設定	120
Exif Print	103
Eメールアドレス	54
Eメール削除設定	76
Eメール作成	57
Eメール自動受信機能	77
Eメール受信	56
Eメール受信音	123
Eメール受信音 (アドレス帳)	48
Eメール使用状況	75
Eメール送受信設定	76
Eメール送信	57
Eメール保存先選択	75
Eメールへ添付	53
IPアドレス	100
IPアドレス自動取得	100
Java™アプリ	179
Java™アプリ (操作ロック)	143
Java™アプリ使用 (管理者ロック)	157
JavaScript	94/96
LED色 (アドレス帳)	48
LED色設定	127
Li機能	172
Li設定	172
Li設定変更 (管理者ロック)	159
microSDカード	8/112/119
microSD使用 (管理者ロック)	158
microSDデータ	119
microSDフォーマット	119
Myボイスメモ登録	166
Opera (WEB) メニュー	88
Opera (操作ロック)	143
Opera照明	128
Operaブラウザ	82
P (ボース)	32
POPbeforeSMTP	77
POPbeforeSMTP待ち時間	77
POPポート番号	77
QRコードモード	106/177
QRコードリーダー	177
Referer	95
RSSアイテム	99
RSSフィード一覧	98/99
RSSフィード管理	99
RSSフィード登録	97/99

RSSリーダー	97
SMTP認証	77
SMTPポート番号	77
SSL	81
Sub	58
SXGA	103/106
TLS	81
To	58
TODO	137
TODO一覧	131
URL入力	89
USBケーブル	23/190
USB充電	23
USB接続 (管理者ロック)	159
USBマストレージ	183
USBモード	190
vCalendar	139
vCard	53
VGA	103/106
W-OAM	188
Webページ	87/89

あ

アイコン (サブディスプレイ)	18
アイコン (メインディスプレイ)	16
アイコン表示エリア	16
アカウント設定	76/78
アカウント名	77/78
明るさ (カメラ)	104
空きフォルダ容量 (カメラ)	102/106/108
空きフォルダ容量 (データフォルダ)	118
宛先	58
アドレスカード	53
アドレス帳No.検索	51
アドレス帳閲覧 (管理者ロック)	155
アドレス帳閲覧 (操作ロック)	143
アドレス帳検索	51
アドレス帳限定着信 (管理者ロック)	154
アドレス帳限定発信 (管理者ロック)	154
アドレス帳登録	46
アドレス帳発信	51
アドレス帳編集 (管理者ロック)	155
アドレス帳呼出	49
アニメーション絵文字	64/229
アフターサービス	209
アラーム	162
アラームON/OFF	162
アラーム音	124/162
アラーム音量	124
アラーム画像	163
アラーム削除	163
アラーム時刻	162
アラーム設定 (スケジュール)	135
アラーム日付	162
アラーム鳴動時間	162
アラームメッセージ	162
暗証番号	7
暗証番号変更	145
安全運転モード	38
アンテナ (内蔵)	15

い

位置情報	172
位置情報送出手要求	173
位置情報通知	173
一括送付	32
移動 (Opera)	91
移動 (メール)	72/73
移動 (ブックマーク)	92

移動 (RSSリーダー)	99
イヤホン自動応答	171
イヤホン自動応答秒数	171
インターネット	80
インターネット接続アカウント	81
インデックスプリント	120
インポート	182
引用	42

う

ウィルコムEメール	55
ウェイクアップトーン	125

え

エキスポート	181
Eニーキーアンサー	169
絵文字	42
絵文字一覧	229
遠隔操作	147/148/149/150/151

お

オートリダイレクト	96
応答メッセージ選択	35
応答メッセージ録音	35
オプション (メール)	75
オプション辞書登録	45
オリジナルマネー	36
オリジナルマネー編集	37
音声 / 伝言メモ再生	35
音声 / 伝言メモ削除	35
音声着信	122
音声着信音 (アドレス帳)	48
音楽自動再生 (メール)	75
音声発信 / 着信画面	126
音声メモ	34
オンラインサインアップ	54/80
音量	122/123/124

か

回転 (カメラ)	109
顔文字	42/44
顔文字一覧	228
学習内容リセット	45
各部の名称と機能	14
画像サイズ	103
画像表示	94/96
画像フォルダ (カメラ)	102
画像変換	109
画像編集 (データフォルダ)	116
カット	43
壁紙	103/106
壁紙設定	126
壁紙表示	16
カメラ使用 (管理者ロック)	159
カレンダー	130
カレンダー表示	16
漢字コード一覧	210
漢字変換	41
完全消去 + 初期化	146
管理者用暗証番号変更 (管理者ロック)	152
管理者ロック	152

き

キー操作	19
キーワード検索	51
記号	42
記号一覧	229
機能一覧	223
機能リセット	146
チャラント	188/190

く	充電時LCD.....	128	操作音.....	125	
	充電時間.....	21	操作ガイド表示エリア.....	16/20	
	修理.....	209	操作ロック.....	143	
国・地域/事業者選択.....	174	縮小変換 (携帯モード).....	109	送受信メールBOX.....	170
繰り返し再生 (データフォルダ).....	118	受信 (Eメール).....	56/65	装飾メール.....	60
繰り返し設定.....	135	受信BOX.....	56/66	送信 (Eメール).....	57
グループ検索.....	51	受信音 (メール).....	123	送信 (ライトメール).....	64
グループ設定.....	52	受信行数.....	76	送信BOX.....	56
		受信行数制限設定.....	76	送信サーバー (SMTP).....	77/78
け		受信サーバー (POP).....	77/78	送信待ち保存.....	63
ケータイ.....	103/104/106	受信フォルダ表示.....	75	送信メールアドレス.....	76
ケータイモード.....	82/85/94/96	受信メールアドレス.....	76/78	その他照明.....	128
圏外警告音.....	125	受話音量.....	39	ソフトウェア更新.....	198
		仕様.....	200		
こ		上下キー割り当て.....	170		
公式サイト.....	83/88/91/179	詳細設定 (Opera環境設定).....	95		
公家電話発信.....	31	詳細設定 (Operaダイヤルアップ設定).....	100	た	
公家電話発信拒否.....	141	照明.....	128	ダイヤルアップ設定.....	100
更新.....	89	照明 (LED) 点灯.....	127	ダイヤルアップ設定変更 (管理者ロック).....	157
高速化サービス追加設定.....	95	所在位置登録.....	173	ダイヤル発信 (操作ロック).....	143
国際電話.....	30	署名設定.....	77	ダイヤルメモ.....	165
国際プリフィックス番号.....	175	シングルキャスト (赤外線通信).....	186	ダイヤルロック.....	140
国際ローミング.....	174/196			ダウンロード (Opera).....	85
コピー.....	43			ダウンロード (ソフトウェア更新).....	198
コピー (QRコード).....	178			ダウンロード (テンプレート).....	62
コピー (データフォルダ).....	118			卓上ホルダ.....	22
コピー (メモ帳).....	164			単語登録.....	44
さ		す			
サーバー詳細設定.....	77/78	ズーム (Opera).....	96	着信 (リモートロック).....	147
サーバー設定 (RSSリーダー).....	97/98/99	ズーム (RSSフィード).....	99	着信音.....	122
再生 (データフォルダ).....	114	ズーム (フォト).....	104	着信音 (アドレス帳).....	48
再生中の操作.....	114	スケジュール (カレンダー).....	130/134	着信拒否.....	141
再生中のメニュー.....	115	スケジュール (操作ロック).....	143	着信拒否全解除.....	141
サイドキー操作無効.....	39	スケジュールアラーム.....	124/135	着信拒否へ登録.....	28
サイレントマネージャ.....	36	スケジュール一覧.....	131	着信時フォルダオープン.....	169
サウンド (Java™アプリ).....	180	スケジュールカード (v Calendar).....	139	着信設定.....	48/52
削除 (各機能の情報).....	176	進む.....	89	着信転送サービス.....	195
削除 (データフォルダ).....	119	スタンダードプリント.....	120	着信番号一覧 (リモートロック).....	147/148
削除 (メール).....	74	ステータスコード.....	173	着信番号表示.....	127
差出人名称.....	77	スピードダイヤル.....	29	着信履歴.....	27/28
撮影.....	104/105	スピードダイヤル (Opera).....	95	着信履歴 (ライトメール).....	64
撮影シーン設定.....	106	スピードダイヤル (操作ロック).....	143	着信履歴保存 (着信拒否).....	141
撮影素子.....	200	スモールスクリーンモード.....	82/85/94/96		
撮影モード.....	103				
撮影モード設定.....	106	せ			
撮速メール®.....	110	セカンダリDNS.....	100	つ	
撮速メール®送信先設定.....	110	赤外線通信.....	184	通常送信 (赤外線通信).....	186
サブアドレス.....	26/149/151	赤外線通信使用 (管理者ロック).....	158	通常変換.....	41
サブディスプレイ.....	18/127	セキュリティ設定変更 (管理者ロック).....	157	通信中着信.....	166
		セキュリティ通信.....	81	通信中メール受信.....	167
し		接続先/アカウント設定.....	75/76/78	通知許可パスワード.....	172/173
シークレット時設定 (アドレス帳).....	50	接続先URL設定.....	198	通知許可番号.....	172/173
シークレット時設定 (カレンダー).....	132/133	接続先設定 (Java™アプリ).....	180	通知不可能.....	31/192
シークレットモード.....	145	接続先設定 (Opera).....	94	通知不可能拒否.....	141
事業者選択方法.....	174	接続先名称.....	100	通話時間.....	21/27/169/200
辞書.....	44/45	設定 (Opera).....	94/96	通話時間目安表示.....	169
下書き保存.....	63/65	設定 (RSSリーダー).....	99		
しっかリンク®.....	26	設定 (アドレス帳).....	52		
質量.....	200	設定 (カメラ).....	102	て	
指定番号一覧.....	141	設定 (データフォルダ).....	118	データ再生音.....	125
指定番号拒否.....	141	設定 (メール).....	75	データ消去・初期化 (リモートロック).....	149/150
自動位置情報送出手機能.....	172	設定 (リセット) (Opera).....	95	データ着信.....	192
自動起動設定 (Java™アプリ).....	180	節電画面.....	129	データ通信.....	188
自動更新 (RSSリーダー).....	98	セルフタイマー.....	105	データ通信方式.....	188/190
自動更新時刻.....	98	全員へ返信.....	67	データ発信.....	191
自動更新時刻補正.....	25	全画面表示 (Opera).....	94/96	データ発信 (操作ロック).....	143
自動受信回数設定.....	77	全画面表示 (RSSリーダー).....	99	データフォルダ.....	112
自動選択事業者一覧.....	174	全画面表示 (カメラ).....	102	データフォルダ内ファイル持出し (管理者ロック).....	158
閉めるとロック.....	140	全画面表示 (データフォルダ).....	114	定型文.....	42/43
閉めるとロック設定変更 (管理者ロック).....	158	全送信.....	72	定型文一覧.....	228
シャッター音設定.....	102/106	センターキー長押し割り当て.....	170	テキストメール.....	55/57/60
充電.....	21/22	センター名称設定.....	77/78	電源.....	24
				伝言メモ.....	27/34/35
		そ		伝言メモ応答時間.....	35
		ソート (Java™アプリ).....	180	伝言メモ設定.....	34
		ソート (メール).....	72		

転送 (音声着信).....195
 転送 (メール).....68
 電卓.....170
 添付ファイル.....55/59/67
 テンプレート (メール).....62
 テンプレート読み込み.....62
 テンプレート保存.....62
 電話機応答.....38
 電話番号 (ダイヤルアップ設定).....100
 電話番号検索.....51
 電話を受ける.....31
 電話をかける.....26

と

登録件数確認 (アドレス帳).....52
 登録件数表示 (カレンダー).....132
 登録件数表示 (ブックマーク).....92
 登録済みフィード一覧.....99
 特殊効果.....106
 時計.....16/24/25/127
 時計カレンダー表示.....127
 ドメイン.....54
 撮り直し.....104/108

な

ナイトモード/ナイトモード解除.....106
 名前検索.....51
 名前表示.....128
 並び替え (カレンダー).....132
 並び替え (定型文).....43
 並び替え (ブックマーク).....92
 並び替え (メール).....72

に

日時設定.....24
 認証パスワード (赤外線通信).....185/186
 認証方式設定.....77

ね

ネットワーク応答.....38

は

配色設定.....129
 バイブレータ設定 (アラーム).....124
 バイブレータ設定 (オリジナルマナー).....37
 バイブレータ設定 (受信).....123
 バイブレータ設定 (着信).....39/122
 パスワード (Opera).....100
 パスワード (位置情報).....172/173
 パスワード (メール).....77/78
 パスワード変更 (リモートロック).....147
 パソコン接続.....190
 バックアップ.....181/182
 バックアップ使用 (管理者ロック).....159
 発信先一覧.....144
 発信先限定.....143
 発信先限定へ登録.....28
 発信者番号通知.....30
 発信履歴.....27/28
 発信履歴閲覧 (管理者ロック).....157
 バッテリー.....21
 バッテリー交換.....200
 貼り付け.....43

ひ

ピクト時計.....25
 ピクト表示エリア.....16
 非通知理由.....31/192
 日付スタンプ設定.....106/108
 表示色変更.....132/133
 表示切り替え (アドレス帳).....52

表示切り替え (データフォルダ).....118
 表示切り替え (発信履歴/着信履歴).....28
 表示順設定.....52
 標準マナー.....36
 表示モード.....82/85/94/96
 平型イヤホン.....9
 平型イヤホンマイク.....171

ふ

フィルタ (メール).....72
 フォーマット.....119
 フォト画質設定.....103/106
 フォト設定.....106/108
 フォトフォルダ一覧.....106/109
 フォト編集.....108
 フォルダ移動 (ブックマーク).....92
 フォルダ内全件削除.....70
 フォルダ名変更 (Opera).....92
 フォルダ名編集 (Java™アプリ).....180
 フォルダ名編集 (メール).....70
 不在着信.....27
 不在着信履歴.....27
 ブックマーク (スピードダイヤル).....29/95
 ブックマーク一覧.....86/92
 ブックマーク限定WEB接続 (管理者ロック).....156
 ブックマーク登録.....86
 ブックマーク (編集).....93
 ブッシュ信号.....32
 プライマリDNS.....100
 振り分け設定.....71
 フルスクリリーンモード.....82/85/94/96
 フレーム切り替え.....91
 フレックスチェンジ方式.....188
 メモビュー画面.....102/108
 プロキシ設定.....101
 プロバイダーのEメール.....78/100
 プロフィール.....167/168
 分計設定 (アドレス帳).....46
 分計発信 (Opera).....100
 分計発信 (音声発信).....26/27/196

へ

ページ自動更新.....96
 ページ情報.....89
 ページ内検索 (Opera).....91
 ページ内検索 (RSSリーダー).....99
 ページ履歴.....88/91
 ベストエフォート.....188/190
 ヘルプ (ダイヤルアップ設定).....101
 編集 (Eメール).....63
 編集 (ライトメール).....65
 返信 (Eメール).....67
 返信 (ライトメール).....68
 返信先アドレス.....76
 返信先アドレス入力.....76
 返信メール本文引用.....75

ほ

ホーム.....88/91
 ホーム設定.....94/96
 保護 (メール).....74
 補修用性能部品.....209
 保証書.....209/裏表紙
 保存 (Opera).....90
 保存 (カメラ).....108
 保存 (下書きEメール).....63
 保存 (下書きライトメール).....65
 保存 (送信待ちEメール).....63
 保存 (ダウンロード).....85
 保存 (添付ファイル).....67
 保存 (テンプレート).....62
 保存 (バックアップ).....181
 保存先選択保存 (カメラ).....108

保存できるデータの種類.....113
 保存ページ.....90
 保留 (ミュージック).....31
 本体メモリ (データフォルダ).....112

ま

マイオリジナル.....33
 マクロ (接写) 撮影.....105
 マスストレージ.....183
 待受時間.....21/200
 マナー着信.....39
 マナートーク®.....39
 マナーモード.....36

み

未送信BOX.....56/63
 ミュート (保留).....31

め

メール (操作ロック).....143
 メールアドレス.....54/77/78
 メールサーバー設定.....77
 メール削除.....72/73/74
 メール受信音鳴動時間.....123
 メール種別切り替え.....62/64
 メール使用 (管理者ロック).....156
 メール照明.....128
 メール接続先.....76
 メール全件削除.....70/74
 メールメニュー.....56
 メインディスプレイ.....16/126
 メインディスプレイ (サイズ).....200
 メインメニューの表示変更.....129
 メモ帳.....164
 メモリリセット.....146

も

文字コード.....89
 文字サイズ (各機能画面).....129
 文字サイズ変更 (メール).....73
 文字入力.....40
 文字入力メニュー.....42
 文字入力モード.....40
 モデム.....190
 モニター画面.....102/106

ゆ

ユーザーエージェント.....96
 ユーザー登録 (RSSリーダー).....97
 ユーザーネーム.....54
 ユーザー名.....100
 ユーザ辞書.....44
 ユーザ非通知.....31
 ユーザ非通知拒否.....41
 ユーティリティソフトウェア.....182
 有効画素数.....200

よ

曜日単位変更.....133
 容量 (フォト画質).....103
 予測変換.....41/45
 呼び出し時検索設定.....52

ら

ライトメール (リモートロック).....147
 ライトメール作成 (新規作成).....64
 ライトメール受信音.....123
 ライトメール受信音 (アドレス帳).....48
 ライトメール送達確認音.....75
 ライトメール番号一覧 (リモートロック).....147/148

り

リセット	146
リモートロック	147
料金分計サービス	196

る

累積通話時間	169
留守番電話サービス	194

れ

連写	103/105/106
連続アラーム	162
連続アラームの解除	163
連続通話時間	21/200
連続待受時間	21/200

ろ

ローミング情報登録/削除	175
ローミングモード	174
録音 (Myボイスメモ)	166
録音 (安全運転モード)	38
録音 (応答メッセージ)	35
録音 (音声メモ)	34
録音 (伝言メモ)	34
録音 (留守番電話)	194

わ

ワン切り	27
ワンタイムパスワード	100

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

お問い合わせは

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

- ・ご契約内容（加入・変更・引越等）
- ・月額基本使用料・通話料等
- ・オプションサービス・仕様について
- ・サービスエリア
- ・電話機の紛失
- ・その他、通信サービスについて

●ウィルコムサービスセンター

受付時間：9:00～19:00（日・祝日を除く）

※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付しております。

【ウィルコムの電話機から】・・・・・・・・局番なしの**116（無料）**

【一般加入電話・公衆電話から】・・・・・・**0120-921-156（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます）

番号をよくお確かめのうえ、おかけください

●ウィルコムのデータ通信に関するお問い合わせ

受付時間：9:00～19:00（日・祝日も受付）

【ウィルコムの電話機から】・・・・・・・・局番なしの**157（無料）**

【一般加入電話・公衆電話から】・・・・・・**0120-921-157（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます）

番号をよくお確かめのうえ、おかけください

●ウィルコムのホームページアドレス

<http://www.willcom-inc.com/>

- コース変更／住所変更等はインターネット上のサービスセンター（ウィルコムストア「My WILLCOM」）でも受付しております。

<https://store.willcom-inc.com/my/>

●Opera社のサーバーサービス、パソコン版Operalに関するお問い合わせ

- Opera公式Webサイト : <http://jp.opera.com/>

- メールフォームによるお問い合わせ : <http://jp.opera.com/contact/?selected=oss>

●京セラの製品に関するご相談、お問い合わせ

受付時間：9:00～19:00 土曜、日曜、祝日も受付しております。（都合により休業する場合がございます。）

お客様相談室  **0077-78-0500（無料）** **FAX** **0077-78-0501（無料）**

修理、部品購入に関するお問い合わせはウィルコムサービスセンターまたは下記にご連絡ください。

京セラテクニカルサービスセンター 営業時間：9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日定休）

東 北 〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-2-10（住友生命仙台青葉通ビル10F） Tel:022-223-7332

東 京 〒150-8303 東京都渋谷区神宮前6-27-8（京セラ原宿ビル2F） Tel:03-3797-4723

名古屋 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3-15-31（住友生命干種ニュータワービル12F） Tel:052-936-6508

大 阪 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-24（新大阪第一生命ビル13F） Tel:06-6399-4344

九 州 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2-9-11（福岡山善ビル9F） Tel:092-472-6937

※定休日（土・日・祝日）以外に、年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇などは休業いたします。

※所在地・電話番号を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

IrDA Protocol Stack 「DeepCore®3.0+」 © E-Globleedge Corp. All Right Reserved.

IrSimple™ はInfrared Data Associationの商標です。

日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnn V2を使用しています。
"Advanced Wnn V2" (c) OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2008 All Right Reserved.

FontAvenue

本製品には、NECのフォント「FontAvenue」を使用しています。
FontAvenueは、NECの登録商標です。

Operalは、Opera Software ASAの商標です。

本製品のTCP/IPは、エルミック・ウェスコム株式会社のKASAGO TCP/IPを搭載しています。

ACCESS™ **NetFront®** Mobile Client Suite

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
© 2008 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
ACCESS、NetFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

Bitfone **PROVE**

BitfoneおよびmProvelは、米国Bitfone社の商標です。

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



miniSD™ およびmicroSD™ はSDアソシエーションの商標または登録商標です。

本取扱説明書に記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

本機を、法令により許されている場所を除き、日本国外に持ち出ししてはなりません。

保証書 (お客様用) ●本保証書は、日本国内に限り有効です。This warranty is valid only in Japan.

京セラ製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本保証書は、本保証書記載内容に基づき、無償修理をお約束するものです。万一保証期間内に故障した場合は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせいただくか、保証書をご提示のうえ京セラテクニカルサービスセンターまでお申し出ください。

品名	WX330K
お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日より)	1年間 (バッテリーを除く)
お客様	お名前 ご住所 〒 電話番号 () -
販売店	店名・住所・電話番号

お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

<p><保証規定></p> <p>1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書、卓上ホルダ・ACアダプタの警告表示などに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間内に限り無償修理いたします。</p> <p>2. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)</p> <p>(イ) 取扱説明書・本体ラベル等の注意書・卓上ホルダ、ACアダプタの警告表示などに従った正しい使用がなされなかった場合</p> <p>(ロ) 使用上、取扱上の過失または事故による故障や損傷の場合</p> <p>(ハ) 不当な修理や改造による故障や損傷の場合</p> <p>(ニ) 落としたり、ぶつけてしまったことによる故障や損傷、またはその痕跡がある場合</p> <p>(ホ) 雨や水、または液状(ジュース、コーヒー、油等)のものに濡らしてしまったり、水やお湯などの中に落としてしまったことによる故障や損傷、または水濡れや湿気等の痕跡がある場合</p> <p>(ヘ) 火災・地震・落雷・風水害・異常電圧・公害・塩害・ガス害・指定外の使用電源 (電圧・周波数) 及びその他天災地変などによる故障や損傷の場合</p> <p>(ト) 車両・船舶への搭載などに使用された場合の故障や損傷の場合</p> <p>(チ) 本保証書のご提示がない場合</p> <p>(リ) 本保証書に、お買い上げ日 (年月日) ・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合</p> <p>(ヌ) 消耗品 (バッテリー等) の交換の場合</p>	<p>3. 機器の損傷状況によっては、修理ができない場合もあります。</p> <p>4. 出張による修理対応はお受けできません。</p> <p>5. 本商品の故障に起因する付随的損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など) に関して、一切の責任を負いません。</p> <p>6. 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害や事故については責任を負いかねます。</p> <p>7. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。</p> <p>修理メモ</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
---	--

● 本保証書記載の機器は、修理や点検の場合、登録された記憶内容 (アドレス帳、データフォルダ、メール、スケジュール、ブックマークなどの内容) や各種設定情報 (壁紙設定、着信音設定、アラーム設定など) が変化・消失するおそれがあります。記憶内容や各種設定情報は別にメモに取るなど必ずお控えください。記憶内容や各種設定情報が変化・消失したことによる損害や損失などの請求につきましては、一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

● 本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。したがって、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

● 保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はウィルコムサービスセンター、または取扱説明書に記載の京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。

● 本製品の補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

京セラ株式会社

〒612-8501 京都市伏見区竹田烏羽殿町6番地

通信機器関連事業本部

〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

<http://www.kyocera.co.jp/>

<http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/>

KTR97W+FXB 0708SZ